

平成30(2018)年度

事業報告書

収支決算書

宇都宮商工会議所

目 次

I	総括的概要	1
II	主要事業	2
III	事項別状況	15
1	定款及び規約等	15
(1)	定款	15
(2)	規約・規則・規程・内規	15
2	組織	20
(1)	会員	20
(2)	特別会員	23
(3)	役員	24
(4)	議員	27
(5)	部会長等	32
(6)	委員長等	37
(7)	顧問・参与	43
(8)	名誉議員等	43
3	選挙及び選任	45
(1)	選挙委員	45
(2)	議員	45
(3)	役員を選任	45
(4)	部会役員を選任	46
(5)	新任議員等研修会	46
4	事務局	47
(1)	事務局機構	47
(2)	事務局職員	49
5	庶務	50
(1)	文書	50
(2)	表彰・受章	50
(3)	慶弔、その他	52
6	会議	54
(1)	議員総会	54
(2)	常議員会	55
(3)	監査会	57

(4) 会頭(会頭職務執行者)・副会頭会議	58
(5) 部会	60
(6) 委員会	64
(7) その他の会議	66
7 事業	69
(1) 各種事業活動	69
ア 企業活力の強化	69
(ア) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業	69
(イ) 宇都宮商工会議所振興委員	69
(ウ) 創業スクール(栃木県商工会議所創業スクール)	71
(エ) 創業者個別支援事業	72
(オ) 宇都宮餃子拡大事業	73
(カ) 一日公庫(金融相談会)	73
(キ) 商工いきいき特別保証制度	74
(ク) クラウドファンディング活用促進事業	74
(ケ) IT活用・集積支援事業	74
(コ) エコアクション21普及事業	75
(サ) ECOうつのみや21認定証交付事業	79
(シ) 環境にやさしい優良企業認定証交付事業	79
(ス) 宇都宮珠算連盟	80
(セ) 普通共済(ふれあい共済)	80
(ソ) 個人保険(総合保険等)	80
(タ) その他の保険・共済制度(PL保険・休業補償プラン等)	83
(チ) 特定退職金共済制度	83
(ツ) ホームページによる情報発信	84
(テ) 会員Eメール配信サービス事業	84
(ト) 新商品等の合同記者発表会	85
(ト) 会員大会	86
(ニ) 会員及び普通共済加入者福祉サービス事業	86
(ス) 地域ポータルサイト「うつのみやマップ」事業	87
(ネ) 会報「天地人」有料折り込みチラシ事業	88
(ノ) 普通共済加入者還元事業	90
(ハ) 会員企業チラシ・カタログ等展示コーナー事業	91

(ヒ) 自治体電子入札対応事業	91
(フ) 女性の活躍促進支援事業	91
イ 地域経済の活性化	92
(ア) 中心商業地新規出店促進事業（空き店舗対策事業）	92
(イ) 中心市街地活性化事業（商店街通行量実態調査）	96
(ウ) 中心市街地広域ソフト支援事業	96
(エ) 宇都宮市中心市街地活性化協議会への参画	98
(オ) 宇都宮まちづくり推進機構への協力	99
(カ) 宇都宮地域商店街活性化事業	100
(キ) 産業経営改善支援事業	102
(ク) 宇都宮地域商業振興協議会への支援	103
(ケ) 得する街のゼミナール“まちゼミ”事業	105
(コ) 第2回栃木県まちゼミフォーラム in 宇都宮	105
(ク) 消費喚起支援事業（まちゼミクーポン発行等事業）	106
(シ) プロスポーツチームの支援	106
(ス) アートによる賑わい創出事業	107
(セ) おもてなし推進事業	107
(ソ) 北関東三県交流事業	108
(タ) うつのみやアグリネットワーク事業	108
(チ) 新名産品開発事業（宇都宮雷都物語）	111
(ツ) うつのみや次世代産業イノベーション推進会議	116
(テ) 食品業界交流会事業への支援	119
(ト) 異業種交流事業	120
(ナ) ザ・商談！し・ご・と発掘市	125
(ニ) ザ・ビジネスモールへの運営参加	126
(ヌ) 工業団地役員との連携交流事業	126
(ネ) 青年部事業の支援	127
(ノ) 女性部事業の支援	132
(ハ) 宇都宮地区雇用協会の支援	134
(ヒ) 栃木県L R T研究会	135
(フ) 中小企業国際ビジネス支援事業	136
(ヘ) 宇都宮あびす市事業	136
(ホ) ものづくり支援事業	137

(マ) 障がい者・高齢者の雇用促進事業	138
ウ 政策提言・組織・財政基盤の強化	139
(ア) 宇都宮商工会議所入会推進事業	139
(イ) 役員・議員活動の充実	139
(ウ) 部会活動の充実	140
(エ) 委員会活動の充実	140
(オ) 職員による全会員事業所訪問	140
(カ) 会員管理	141
(キ) 中期事業計画のローリング	141
(ク) 中長期財政計画のローリング	141
(ケ) 会員拡大特別キャンペーン	141
(コ) 中小企業大学校等への経営指導員等の研修派遣	142
(サ) 全国統一演習研修事業（経営指導員等Web研修）の実施	143
(シ) 職員能力強化事業（職員研修体系の整備）	144
(2) 意見活動	145
ア 国・県への建議・要望活動	145
(ア) 第55回栃木県商工会議所議員大会提言要望事項	145
イ 宇都宮市への「LRT整備事業」及び「宇都宮駅東口地区整備事業」に係る 事業発注に関する要望	159
ウ 宇都宮市への「生産性向上特別措置法」に基づく導入促進基本計画の策定 及び固定資産税の特例措置に関する要望	160
エ 宇都宮市への平成31年度予算化及び措置要望	160
(3) 調査、研究	172
ア 地域実態調査	172
イ 商店街通行量実態調査（再掲）	173
(4) 広報	173
ア 刊行	173
(ア) 会報「天地人」の発行	173
(イ) ビジネス情報手帳「パートナー」の発刊	179
(ウ) データマップの作成と情報提供	179
(エ) 経営支援ガイド作成事業	179
(オ) 貴重資料の保存	179

(5) 証明	180
ア 貿易関係証明	180
(6) 各種事業	182
ア 宮の市（商業祭）	182
イ オリオン七夕まつりへの支援	183
ウ ミヤ・ジャズ推進協議会支援事業	183
エ 宇都宮餃子祭りへの支援	186
オ 第43回ふるさと宮まつり	186
カ フェスタ in 大谷への支援	187
キ 栃木DESTINATIONキャンペーン推進事業	187
ク 新入社員講習会	190
ケ 3級簿記講座	191
コ 新年賀詞交歓会	191
サ 経済団体新春講演会（二十周年記念）	191
シ 販売士養成講習会	192
ス 優良従業員表彰	193
セ その他の後援・協賛事業	193
ソ 視察受入状況	197
(7) 技術・技能の普及検定	197
ア 検定	197
(8) 相談・指導・斡旋等	203
ア 不動産鑑定相談	203
イ 知的財産権相談（1日知財窓口）	203
ウ 法律相談	204
エ 税務相談	204
オ 納税相談	204
カ 決算代行	205
キ 消費税転嫁対策窓口相談等事業	205
ク 小規模特定課題対応経営相談会	206
ケ 小規模事業者持続化補助金	207
コ 経営発達支援事業（伴走型小規模事業者支援推進事業）	208
(9) 経営改善普及事業	209
ア 巡回・窓口相談指導	209

イ	創業指導（創業を予定している者に対する指導回数）	210
ウ	講習会等の開催による指導	210
エ	小規模事業者経営改善資金融資制度（マル経融資）	216
オ	記帳代行・記帳継続指導	217
カ	経営・技術強化支援（エキスパート・バンク）事業	217
キ	県内商工会議所経営指導員等研修会	219
ク	県内商工会議所統一パンフレット作成事業	220
(10)	受託事業	221
ア	栃木県中小企業再生支援協議会事業	221
イ	栃木県経営改善支援センター事業	223
ウ	栃木県事業引継ぎ支援センター事業	224
エ	プッシュ型事業承継支援高度化事業	226
オ	小規模企業共済制度	228
カ	中小企業倒産防止共済制度	228
キ	栃木県火災共済制度	228
ク	関東自動車共済制度	228
ケ	汚染負荷量賦課金申告・納付業務受託事業	228
コ	容器包装リサイクル再商品化事務受託事業	228
サ	ジョブ・カード制度推進事業	228
シ	G S 1（J A N）コード受託業務	229
ス	労働保険事務組合	229
セ	中小企業景況調査（日商委託事業）	230
ソ	商工会議所早期景気観測調査（L O B O 調査・日商委託事業）	230
8	会館・事務所等	231
(1)	事務所所在地	231
(2)	建物の概要	231
9	関係団体への加入及び連携	231
(1)	日本商工会議所	231
(2)	関東商工会議所連合会	233
(3)	（一社）栃木県商工会議所連合会	234
(4)	宇都宮観光コンベンション協会	236
(5)	（特非）宇都宮まちづくり推進機構	239
(6)	その他の団体	241

ア 各種委員等就任関係団体	241
イ 諸会議等出席状況	247
平成30（2018）年度事業収支決算書	
事業収支決算総括表	1
一般会計収支決算書	2
中小企業相談所特別会計収支決算書	6
特定退職金共済制度特別会計収支決算書	9
各種事業特別会計収支決算書	11
まちづくり特別会計収支決算書	14
中小企業再生支援協議会特別会計収支決算書	15
経営改善支援センター特別会計収支決算書	16
事業引継ぎ支援センター特別会計収支決算書	17
プッシュ型事業承継支援高度化事業特別会計収支決算書	18
諸積立金収支決算書	19
職員福利厚生資金貸付資金収支決算書	20
職員福利厚生資金貸付資金勘定	20
引当金明細表	20
貸借対照表	21
財産目録	22
固定財産明細表	24
積立金明細表	24
正味財産増減計算書	24
監査報告書	25

I 総括的概要

世界経済は、拡大基調を維持したが、米中貿易摩擦の激化や米国の長期金利上昇を要因として下振れとなるリスクが高まり、成長の速度は低下した。

国内経済は緩やかな回復が続き、輸出はおおむね横ばいとなっているものの、企業収益が過去最高を記録する中で設備投資が増加するとともに、雇用・所得環境の改善により個人消費の持ち直しが続くなど、経済の好循環が進展した。

しかしながら、地域経済においては、景気回復の実感がないまま、多くの企業が深刻な人手不足、事業承継、生産性の向上や働き方改革への対応など、多くの課題に直面しており、経営環境は依然として厳しい年となった。

一方、宇都宮市においては、地方創生ムービー「キスできる餃子」の全国上映、大谷石文化の日本遺産登録など、観光振興における関係者のこれまでの取り組みが大きく実を結ぶ成果となったほか、LRT整備の着工、宇都宮駅東口地区整備事業の具体化など地域経済の活性化に大きな方向性と明るい話題が見受けられた。

宇都宮商工会議所は、第4期中期事業計画に基づき、人口減少・少子高齢化社会にあっても、企業の繁栄、まちの賑わい、持続可能な地域経済の発展に全力で行動することが重要であると考え、「現場主義・双方向性の徹底」、「幅広いネットワークの力の活用」、「情報発信力の強化」を活動指針とし、持続可能な地域経済を牽引するための8つリーディング事業を柱に、平成28年4月に国の認定を受けた経営発達支援計画に基づく、小規模事業者の販路開拓や事業計画策定支援などの伴走型支援の実施に努めたほか、小規模事業者の事業承継においては、「事業承継のワンストップ窓口」として栃木県事業引き継ぎ支援センターの機能強化に努め、M&Aのほか、第三者承継・従業員承継や親族内承継の支援を行った。

さらに、個店のファンづくりを支援し固定客や売上の増加に繋げる「得する街のゼミナール“まちゼミ”」、「栃木県まちゼミフォーラム in 宇都宮」の実施や、地域資源のブランド力を強化し観光振興・集客交流促進に繋げる「栃木デスティネーションキャンペーン推進事業」の実施などさまざまな事業に取り組んだ。

なお、平成31年1月25日関口快流会頭の逝去に伴い、平成31年2月21日(株)関口、(一社)栃木県商工会議所連合会、宇都宮観光コンベンション協会、当商工会議所の四者による合同葬を執り行った。また、平成31年1月26日からは増渕正二副会頭が会頭職務執行者に就任し、同年3月19日開催の通常総会において増渕正二氏を会頭に選任した。

II 主要事業

1 企業活力の強化

本市の大多数を占める中小・小規模事業者は、人口減少や高齢化、経済のグローバル化等の構造変化とともに、売上減少や原材料価格の高騰、人材不足、経営者の高齢化による事業承継問題等多くの課題を有しており、さらに事業所数の減少傾向も継続している。

このような地域経済の基盤である中小・小規模事業者の経営環境が危機的な状況下において、当商工会議所では、巡回・窓口相談を通じ現場の声を徹底的に拾い上げて、事業者の経営課題や支援ニーズを明らかにするとともに、「商工会・商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律の一部を改正する法律（小規模支援法）」において、商工会議所が小規模事業者の支援の『中核』と位置づけられていることから、平成28年4月に国の認定を受けた経営発達支援計画に基づき、経営指導員等による小規模事業者の事業計画策定と計画実行の支援、販路開拓や創業促進、経営改善・経営革新等の伴走支援を実施することで、管内小規模事業者の持続的発展を支援した。

また、外部専門家や関係機関と連携した各種支援施策の活用により、中小企業の事業再生、新分野進出、事業承継等の経営課題解決を通して企業活力の強化を支援した。

(1) 経営発達支援

経営発達支援計画に基づき、販路開拓や事業計画策定などの伴走型支援を実施することにより、管内小規模事業者の持続的発展を支援した。

ア 経営発達支援事業（伴走型小規模事業者支援推進事業）

計画策定70件、フォローアップ42件

（計画：計画策定170件、フォローアップ1,280件）

イ 「BIZミル」による事業計画策定支援事業（計画：支援件数60件以上）

(ア) 経営分析事業者 39社

(イ) 事業計画策定事業者 1社

(ウ) 伴走型経営支援のためのスキルアップ総合研修の開催1回 参加者11人

(エ) 「BIZミル」の活用研修の開催1回 参加者7人

ウ 小規模特定課題対応経営相談会（計画：相談件数80件）

(ア) 相談会開催回数 8回

(イ) 相談件数 11件

(2) 経営相談支援の推進

職員による巡回・窓口での経営相談や、国の中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業等の専門家派遣事業を積極的に活用するほか、経営専門相談会の開催をはじめとした各種専門相談を実施した。

また、小規模事業者の専任担当者を設置し、当該事業者に対する経営計画の実行支援体制を構築したほか、経営支援を担う職員の支援スキルとコンサルティング能力の向上、販路開拓のための補助金活用支援等、外部専門家や関係機関との連携による経営相談支援体制を構築して、小規模事業者等の個々の経営課題解決に努めた。

ア 経営指導員等による巡回・窓口相談の強化

巡回相談 7, 064 件 (計画: 6, 200 件)

窓口相談 3, 626 件 (計画: 2, 550 件)

イ 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業 専門家派遣 18 件 (計画: 30 件)

ウ 経営・技術強化支援 (エキスパート・バンク) 事業 専門家派遣 80 件 (計画: 80 件)

エ 宇都宮商工会議所振興委員制度 商工会議所の事業案内等の活動 実績 672 件

オ 税務指導事業

(7) 記帳代行 事業所数 9 件 (計画: 10 件)

(イ) 記帳継続指導 事業所数 184 件 (計画: 146 件)

(ウ) 決算代行 利用者数 223 件 (計画: 240 件)

カ 消費税転嫁対策窓口相談等事業

(7) 巡回指導 1, 079 件、窓口相談 180 件 (計画: 指導件数 4, 200 件)

(イ) セミナーの実施 3 回、参加人数 111 人 (計画: 講習会 5 回)

キ 経営支援ガイドの作成事業 作成部数 1, 000 部

ク 専門相談の実施

(7) 税務相談 実施回数 5 回、相談件数 5 件 (計画: 相談 5 件)

(イ) 納税相談 実施回数 2 回、相談件数 11 件 (計画: 相談 15 件)

(ウ) 知的財産権相談 (1 日知財窓口) 実施回数 12 回、相談件数 25 件 (計画: 相談 40 件)

(エ) 法律相談 実施回数 12 回、相談件数 14 件 (計画: 相談 30 件)

(オ) 不動産鑑定相談 実施回数 2 回、相談件数 0 件 (計画: 相談 3 件)

ケ 小規模企業共済制度の普及促進 加入件数 74 件 (計画: 70 件)

(3) 創業支援体制の強化

管内事業所数の減少が続く中、地域経済の底上げと活力ある地域社会を創出するため、創業希望者や創業後間もない方を対象に、創業計画の作成、資金計画の立案など、創業に必要なとされる総合的な学習の機会として「創業スクール」を開催したほか、創業予定者の個別課題解決に向けた相談会の開催や創業に向けたモチベーションの維持・向上と人脈づくりを支援する交流会を開催した。

ア 創業スクール事業

(ア) 創業スクールの開催1回(8日間12講座) 受講者数10人(計画:30人)

(イ) 創業体験談及び交流会の開催1回 参加者8人

イ 創業者個別支援事業 (計画:創業3件、相談50件、交流会1回)

(ア) 起業希望者交流会 1回開催 参加者25人

ウ 宇都宮餃子拡大事業

(ア) 所内研修会の開催 1回(2日間) 参加者27人

(イ) 新規出店 0件(計画:新規出店2件)

(4) 金融支援の推進

国、県、市の融資制度及び県信用保証協会の保証制度を普及するため、経営支援ガイド(融資制度掲載パンフレット)の作成配布や当商工会議所会報への利用促進チラシの折込みなど、金融相談事業者への各種融資制度の斡旋などに努めながら、管内事業者の資金調達を支援した。

ア 小規模事業者経営改善資金(マル経融資)

融資推薦件数67件、融資推薦額3億2,610万円(計画:推薦70件)

イ 商工いきいき特別保証制度 推薦書交付件数8件(計画:推薦書交付10件)

ウ クラウドファンディング活用促進事業(計画:セミナー1回)

(ア) セミナー 1回 参加者数11人

(イ) 個別相談会 1回 相談件数 1件

(5) 企業再生支援の促進

当商工会議所に設置した栃木県中小企業再生支援協議会及び栃木県事業引継ぎ支援センター、プッシュ型事業承継支援高度化事業等を中心に、企業再生や経営改善、事業承継を支援し、地域の中小企業・小規模事業者の存続及び雇用確保に繋げた。

ア 栃木県中小企業再生支援協議会

相談35社(累計1,102社)、再生計画策定支援27件(累計650件)、フォローアップ131社、支援完了25件(うち抜本再生計画4件)、(累計613件25,363人の雇用確保)(計画:相談件数50件、再生計画策定完了40件、フォローアップ180件)

イ 栃木県経営改善支援センター（４０５事業）

(ア) 経営改善計画策定支援

相談７０件（累計４７０件）、利用申請１０件（累計１６８件）、支払申請１８件（累計１０６件）、モニタリング申請１８件（累計７８件）、モニタリング回数８７回（累計２９０回）

(イ) 早期経営改善計画策定支援

相談４７件（累計７１件）、利用申請２５件（累計５６件）、支払申請２６件（累計３２件）
（計画：利用申請３０件）

ウ 栃木県事業引継ぎ支援センター

(ア) 相談企業数２４６社（相談延件数４１５件） 内、二次対応開始案件２２件[M&A登録専門機関への紹介]、三次対応開始案件７６件[当センターにおけるM&A]

(イ) 成約件数３１件 内、二次対応成約案件１１件、三次対応成約案件２０件

（計画：相談２４０件、成約３０件、後継者バンク登録１０件）

エ プッシュ型事業承継支援高度化事業

ネットワーク構成団体数１２５団体、事業承継診断実施件数２，４２８件、会議開催回数２６回（内全体会議２回、ブロック別会議２４回）、支援者向けセミナー６回、専門家向け研修３回、専門家派遣４回、事業承継計画策定支援６社

オ 中小企業倒産防止共済制度加入促進事業 加入１４件（計画：１０件）

(6) 人材確保・育成の支援

検定試験、講習会、研修会等を実施し、中小企業の人材確保・育成を支援した。

ア 検定試験 実施回数１１種・１８回、受験者数４，２０８人（日商検定受験者３，２４９人、東商検定受験者９５９人）（中期事業計画目標値：日商検定受験者３，５００人）

イ 宇都宮珠算連盟への支援

フェスタmy宇都宮への出店、そろばんコンクール、あんざんコンクールへの支援

ウ 新入社員講習会

(ア) 新入社員フォローアップ研修の開催 １回 受講者数２６人（計画：３０人）

(イ) 新入社員講習会の開催 １回 受講者数３７人（計画：５０人）

エ ３級簿記講座事業 開催１回（延べ３４講座） 受講者数３３人（計画：５０人）

オ 県内商工会議所経営指導員等研修会 ２０時間（４コース）開催 参加者数１６５人

カ 優良従業員表彰 事業所数５３社、表彰者数２３４人（計画６５社、２５５人）

キ 女性の活躍促進支援事業 雇用関連セミナー４回（計画：セミナー４回）

ク 経営指導員等スキルアップ、コンサルティング能力向上事業

未実施（職員研修体系を構築したため）

(7) 情報活用支援の推進

中小企業経営におけるITの活用及び生産性向上の重要性・必要性を啓蒙し、個々の中小企業のIT化を支援した。

- ア IT活用・集積支援事業（計画：セミナー受講者50人）
 - (ア) Google Map活用セミナー 受講者58人
 - (イ) キャッシュレス決済セミナー 受講者49人
- イ 支援体制強化情報ネットワーク推進整備事業 利用実績件数239件

(8) 環境マネジメントの推進

事業者の企業活動における環境配慮や地域の環境保全への取組を推進し、持続可能な社会の実現に貢献するために認証・登録制度を普及し、認証取得を支援した。

- ア エコアクション21認証・登録制度 新規登録2社、更新登録58社
（計画：新規登録10社、更新登録50社）
- イ ECOうつのみや21認定制度〔旧：事業所版環境ISO認定制度〕
新規認定3社、中間・更新認定22社
（計画：新規認定5社、中間・更新認定26社）
- ウ 環境にやさしい優良企業認定制度 新規認定0社（計画：新規認定5社）
- エ 容器包装リサイクル受託事業 取扱件数187件
- オ 汚染負荷量賦課金申告・納付業務受託事業 期限内申告・納付事業所128社
（計画：期限内申告・納付）

(9) 福利厚生・リスク対策の促進

会員事業所の福利厚生・リスク対策を支援するため、会員メリットがあり、安心して加入できる各種共済や各種保険制度の普及に努めた。

- ア 会員事業所共済の運営〔普通共済（ふれあい共済）〕
加入事業所数1,494事業所、加入口数5,643.5口
- イ 会員事業所共済の運営〔総合保険、年払保険等〕
ベストウイズクラブ福祉制度キャンペーン実施回数年2回
第1回 獲得年間換算保険料12,945万円（計画：3,600万円）
第2回 獲得年間換算保険料7,269万円（計画：3,600万円）
- ウ 会員事業所共済の運営〔大型共済、個人年金等〕
 - (ア) 大型共済 総保険金契約高 151,640万円
 - (イ) 個人年金 総基本年金額 4,210万円
 - (ウ) 終身保障プラン 総保険金契約高 221,189万円

- (エ) フリー設計プラン 総保険金契約高 30,248万円
- (オ) エスリー 総保険金契約高 3,606万円
- (カ) 医療保険 総保険金契約高 0円
- エ その他の共済事業の加入促進（業務災害補償プラン、ビジネス総合保険等）
 - (ア) 全国商工会議所の業務災害補償プラン 保有件数480件
 - (イ) 中小企業PL保険制度 保有件数95件
 - (ウ) 休業補償プラン 保有件数136件
 - (エ) 情報漏えい賠償責任保険 保有件数8件
 - (オ) ビジネス総合保険 保有件数253件
 - (カ) 関東自動車共済制度 保有台数81台
- オ 特定退職金共済制度の運営 新規加入9件（計画：新規10件、加入事業所総数400件）
- カ 普通共済（ふれあい共済）の福祉・還元事業（計画：健康診断等680人）
 - (ア) 春の巡回健康診断 実施日数6日間 受診者数354人
 - (イ) 秋の巡回健康診断 実施日数6日間 受診者数313人
 - (ウ) 日帰り人間ドック検診 随時実施 受診者数49人
 - (エ) 普通共済加入者還元事業 会員バスツアー「茨城の海と美味しい食べ物を堪能するツアー」参加者数57人
- キ 栃木県火災共済制度の普及 新規加入7件（計画：新規10件、保有件数190件）
- ク 事業継続計画（BCP）策定支援事業
 - BCP短期策定ワークショップ3社（計画：セミナー1回、専門家派遣）
- ケ 健康経営推進事業 会報6月号にて特集記事実施（計画：情報提供等）

2 地域経済の活性化

中心市街地活性化や商店街活動への支援、広域からの集客を促進する観光交流事業（インバウンドやデスティネーションキャンペーン）への対応など、消費の拡大と地域商業の振興を図るとともに、地域資源の掘り起こしや産学官連携・農商工連携による新しいものづくりを支援し、地域の産業振興を推進した。さらには、正規雇用や女性の活躍促進、障害者の雇用促進など、企業の労働力確保を支援することで企業活力の向上を図った。

(1) 地域商業の振興促進

商店街の集客力向上と賑わい創出（ハード事業・ソフト事業・活性化イベント）を支援し、中心市街地および各地商店街の活性化を図った。

- ア 中心商業地新規出店促進事業（空き店舗対策事業） 認定件数16店舗（計画：30店舗）

- イ 宮の市（商業祭） お客様感謝セール60店、七福神スタンプラリー、バンバストリートフェスティバル等 集客数150,000人（計画：お客様感謝セール実施80店）
- ウ 宇都宮地域商店街活性化事業（宇都宮市商店街連盟への支援）
研修会、説明会、勉強会等の開催 6回
- エ 得する街のゼミナール“まちゼミ”事業
開催2回、参加72店舗、講座数93回、参加人数1,272人
（計画：開催2回、参加80店舗、講座数160回、参加人数1,440人）
- オ 第2回栃木県まちゼミフォーラム in 宇都宮 参加者90人（計画：参加者数100人）
- カ 消費喚起支援事業（まちゼミクーポン発行等事業）
宇都宮まちゼミクーポン等の作成・配布 参加46店舗（計画：参加40店舗）
- キ LRT事業推進への協力（栃木県LRT研究会等）
栃木県LRT研究会作業部会と東西基幹公共交通整備特別委員会合同会議
未実施（宇都宮市並びに宇都宮市議会への要望実施）
- ク 産業経営改善支援事業 研修会2回、アドバイザー派遣2回
（計画：研修会2回、アドバイザー派遣5回）
- ケ 中心市街地活性化事業（商店街通行量実態調査）
実施日 平成30年7月22日（日）・23日（月）
- コ 中心市街地広域ソフト支援事業
（ア）特定非営利活動法人宇都宮中心商店街活性化委員会支援事業
（支援イベント：よ一元気まつり2018、中心商店街イルミネーション2018）
（イ）宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会支援事業（支援イベント：ホームページ事業、ミヤラジ事業、ビアガーデン事業、盆踊り事業、アロハハワイアンフェス事業、宮っ子フェスタ事業、クリテリウム事業）
- サ オリオン七夕まつりへの支援
七夕飾り掲出件数 41件（一般参加者17件、協賛企業3件、商店街18件、プロスポーツチーム3件）
- シ 地域実態調査
市内の当商工会議所会員事業所に対する人手不足に関するアンケート調査
- ス 宇都宮中心市街地活性化協議会への参画
（ア）総会 1回
（イ）実務担当者意見交換会 1回
（ウ）第2期基本計画進捗状況調査 1回
（エ）まちづくりシンポジウム1回、ワークショップ2回

セ 第43回ふるさと宮まつりへの支援 協賛334件、協賛金確保6,365,000円
(計画:協賛330件、協賛金640万円)

ソ 宇都宮市おもてなし推進委員会への支援

(ア) 宇都宮市おもてなし推進委員会への出席1回

(イ) おもてなし普及啓発部会への出席1回

(ウ) おもてなしセミナーへの出席1回

タ 観光イベント推進事業

(ア) 宇都宮餃子祭りへの支援 集客数150,000人(計画:連携強化)

(イ) フェスタ in 大谷への支援 集客数26,000人

(2) 観光振興とブランド力の強化

観光・文化・スポーツなどの地域資源のブランド力強化に努め、集客交流を促進した。

ア プロスポーツチームの支援

4年振り3度目のJプロツアーで年間チーム優勝した宇都宮ブリッツェンに対して、10月に開催された「ジャパンカップ サイクルロードレース」に併せて、パルコ宇都宮店北側に壁面広告を掲出しPRしたほか、各プロスポーツチームのポスター掲出や主催パーティー等に参加し、連携強化を図った。

イ ミヤ・ジャズ推進協議会支援事業〔ミヤ・ジャズイン2018の開催〕

協賛86件、協賛金300万円、出演アマチュアバンド60組

(計画:協賛90件、協賛金300万円、出演アマチュアバンド90組)

ウ 栃木destinationキャンペーン推進事業

(ア) 宇都宮市DC推進委員会への出席 2回

(イ) 映画「キスできる餃子」制作委員会への参画

(ウ) 宇都宮地方創生ムービー2.0を推進する会への参画

(エ) 宇都宮餃子祭り in YOKOHAMA への出店 平成30年4月20日(金)～22日(日)

(オ) るるぶキッチンAKASAKA への商品出品 平成30年6月4日(月)～29日(金)

(カ) Exhibition in 大谷 の実施 平成30年6月23日(土)

エ アートによる賑わい創出事業

未実施(類似イベントがあるとともに、更なる事業効果を得るには、大規模予算編成が必要であるため)

オ 大谷地区観光促進支援事業

(1) 当商工会議所地域活性化委員会と産業振興委員会の合同により、大谷地区現場視察を実施

(2) 当商工会議所青年部事業で、大谷地区PR事業の実施

(3) ものづくり・販路拡大支援

地域企業が持つ力を宇都宮の地域特性と組み合わせ、特色あるものづくりを支援し、地域産業のイノベーションを推進した。

ア 農商工連携推進事業〔うつのみやアグリネットワーク事業等〕 運営委員会1回、審査部会2回、異業種交流会1回、研究会開催2回、プロジェクト採択4件
(計画：新規採択プロジェクト10件)

イ 新名産品開発事業〔宇都宮雷都物語〕 イベント出演・出店7回、手づくり教室17回、着ぐるみ・パネル「ごろっぺ」の広報活動12回、セミナー1回(共催)、視察研修会1回(共催)、売上6,647万円(計画：9,000万円、新商品開発1件)

ウ 工業団地役員との連携交流事業

瑞穂野工業団地協同組合役員との交流会開催1回、宇都宮工業団地総合管理協会役員並びに清原工業団地総合管理協会役員との交流会開催1回

エ うつのみや次世代産業イノベーション推進会議

推進会議1回、異業種交流会4回、イノベーションセミナー1回、科学技術体験教室2回、コーディネータ連絡会5回、コーディネータによるマッチング支援

オ 中小企業国際ビジネス支援事業

中小企業海外展開支援事業勉強会への協力1回、ジェトロ斡旋1件
(計画：海外市場進出支援5件、ジェトロ斡旋5件)

カ 宇都宮及びす市事業

(ア) 宮の市(商業祭)ストリートフェスティバルへの出店 3社

(イ) オリオンACぷらざへの出店 2社

(計画：参加企業10社、テストマーケティング3回)

キ ものづくり支援事業

ものづくりセミナー実施(工業3部会による共催)1回

ク ザ・ビジネスモールへの運営参加 新規登録企業のべ59件(計画：新規登録企業15件)

ケ ザ・商談!し・ご・と発掘市

商談会開催2回[当商工会議所会員企業：発注企業0社、受注希望エントリー企業のべ3社、商談会参加受注企業のべ2社](計画：発注企業登録1社、受注希望企業エントリー5社)

コ 食品業界交流会事業への支援 セミナー1回(共催)、視察研修会2回(うち共催1回)

サ 異業種交流事業(みやみらい21、宇都宮創遊倶楽部)への支援

みやみらい21 例会他8回、宇都宮創遊倶楽部 例会他12回

シ 貿易関係証明等発給事業 発給件数 929件

ス GS1(JAN)コード推進事業 受付45件(計画：取扱件数40件)

(4) ひとつくり支援の推進

企業活力の強化や地域経済の活性化を推進するため、その活動基盤となる青年経営者等の育成と資質の向上を支援した。

ア 青年部事業の支援

次代を担うリーダーとして青年経営者の成長を促すとともに、当商工会議所の組織強化を図るため青年部が実施する事業の支援や、各種関係団体との連絡調整や出向を支援した。

新規会員加入 65 件（計画：15 件）、総会員数 150 件

イ 女性部事業の支援

各種事業を通して、女性経営者としての資質向上や研鑽等が図られた。

新規会員加入 7 件（計画：5 件）、総会員数 61 件

(5) 雇用の促進支援

キャリアコンサルティング、職業訓練機会の提供や、女性・高齢者・障がい者等が自己の能力を生かしながら継続就業できる職場環境づくりへの支援等を行い、中小・小規模企業の常用雇用の促進した。

ア ジョブ・カード制度推進事業

企業向け説明会 2 回、ジョブ・カード普及サポーター企業 432 社、訓練実施計画確認済企業 50 社、訓練終了 58 社（前年度訓練開始企業を含む）（計画：訓練計画確認数 60 社）

イ 障がい者・高齢者の雇用促進事業

障がい者雇用促進セミナー開催 1 回、仕事と育児・介護の両立支援セミナー開催 1 回

ウ 労働保険事務指導事業〔労働保険事務組合等〕

受託数 303 事業所、471 事業場、雇用保険被保険者数 1,692 人

（計画：受託数 310 事業所、470 事業場、雇用保険被保険者数 1,600 人以上）

エ 女性の活躍促進支援事業（再掲）

セミナー 4 回、参加者数合計 20 人（計画：セミナー 4 回）

3 政策提言・組織・財政基盤の強化

会員や地域からの意見・要望を幅広く反映させ、地域のオピニオンリーダーとして、行政等に対して積極的な政策提言活動を実施した。また、安定した事業活動を展開していくため、会員組織の拡大と財政基盤の強化に努めた。

(1) 組織・財政基盤の強化

地域及び産業の振興を図るため、景気対策や中小企業対策、まちづくり等について、建議・要望活動を積極的に実施した。また、会員組織の拡大と安定した財政基盤の強化に努めるとともに、部会・委員会活動を積極的に支援した。

ア 政策提言事業

- (ア) 第55回栃木県商工会議所議員大会提言要望（提出先：栃木県知事、栃木県議会議長、栃木県議会副議長、栃木県議会経済企業委員会委員長、日本商工会議所会頭、県選出国會議員、国土交通省宇都宮国道事務所長、東日本旅客鉄道㈱代表取締役社長）
- (イ) 「LRT整備事業」及び「宇都宮駅東口地区整備事業」に係る事業発注に関する要望（提出先：宇都宮市長、宇都宮市議会議長）
- (ウ) 「生産性向上特別措置法」に基づく導入促進基本計画の策定及び固定資産税の特例措置に関する要望（提出先：宇都宮市長、宇都宮市議会議長）
- (エ) 平成31年度宇都宮市への予算化及び措置要望（提出先：宇都宮市長、宇都宮市議会議長）

イ 会員管理・加入促進事業

平成30年4月から平成31年3月までの1年間を推進期間として加入促進活動を展開したほか、役員・議員はじめ、商工会議所事業を積極的に利用している会員事業所等に対し会員加入希望事業所の紹介依頼を行った。さらに、過去に指導実績がある非会員事業所や当商工会議所制度利用者への入会勧奨など、新規会員の加入促進に努めた。

新規加入件数173件、組織率30.6%（計画：組織率31.5%）

会員巡回808件（計画：会員巡回800件）

ウ 役員議員活動の充実

- (ア) 議員懇話会を通じた役員・議員活動（別掲のとおり）
- (イ) 常議員会並びに議員総会における協力依頼および説明事項
 - a 宇都宮まちづくり推進機構並びによみがえれ！宇都宮城市民の会の入会
 - b 宇都宮市もったいない運動市民会議「もったいないフェア宇都宮2018」の協賛
 - c 宇都宮商工会議所会員募集
 - d 宇都宮市環境部環境政策課「事業者向け省エネセミナー」の開催
 - e 宇都宮市経済部都市魅力創造課「ジャパンカップ」「宇都宮シクロクロス」の開催
 - f 日本経済新聞「社内ミーティングでの日本経済新聞読み合わせの進め方」
 - g 日本たばこ産業株式会社「健康増進法の改正に伴う企業の取り組みについて」
 - h 宇都宮市理財部納税課「市税納付推進協力事業所制度」
- (ウ) 常議員会における講演会の実施
 - a 「商工会議所創立140年 洪沢栄一の経営哲学」

- b 「公正取引委員会が所管している法律（独占禁止法・下請法）について」
- c 「働き方改革について～働きやすい職場づくりにむけて～」
- d 「渋沢栄一に学ぶ経営者の役割」
- (エ) 議員総会における祝賀会の開催
 - a 国土交通大臣表彰受章祝賀会 常議員 増淵 薫 氏

エ 部会・委員会活動の充実

(ア) 部会活動

- a 部会設置数 10部会
- b 部会開催回数 22回

(イ) 委員会活動

- a 委員会設置数 6委員会
- b 委員会開催回数 11回
- c 特別委員会
 - (a) 委員会設置数 1委員会
 - (b) 委員会開催回数 0回

オ 職員能力強化事業（職員研修体系の整備）

宇都宮商工会議所職員教育訓練計画及び階層・職能別教育訓練体系を策定した。

(2) 会員サービスの強化

優良従業員表彰の表彰式、記念講演会、抽選会の実施や、会員企業の自社商品・サービスのPR等、ビジネス交流の促進を中心に次の事業を実施した。

- ア 会員大会（隔年実施） 参加者数303人、参加事業所173社（計画：1回実施）
- イ 新商品・新サービス合同プレス発表会 8社（計画：10社）
- ウ 優良従業員表彰（再掲） 事業所数53社、表彰者数234人（計画65社、255人）
- エ 会員企業顕彰制度 制度の検討を行った。
- オ 会員企業チラシ・カタログ等展示コーナー事業の実施 申込件数200件（計画：120件）
- カ ビジネス情報手帳「パートナー」の発刊配布 発刊部数7,200部

(3) 広報広聴活動の充実

景気動向等の情報収集に努めるとともに、会員企業との定期的コミュニケーションツールである会報誌面の充実と、WEBを活用して各種情報を提供した。

- ア 会報「天地人」の発行 発行日毎月10日、発行部数8,000部

- イ メールマガジン eメール配信サービス（「eー天地人」）
配信日毎月5日・20日、配信数24回、臨時配信5回、登録数1,118件（新規86件）
（計画：新規登録100件）
- ウ 地域ポータルサイト「うつのみやマップ」事業
アクセス件数21,695件（4月～12月）（計画：15万件以上/年）
- エ ホームページによる情報発信 アクセス件数126,863件（計画：185,000件）
- オ データマップの作成と情報提供 「統計で見る宇都宮2019」6,500部発行
（計画：6,500部）
- カ 県内商工会議所統一パンフレット作成事業 作成部数1,700部（計画：1,700部）
- キ 中小企業景況調査
調査回数年4回（四半期毎）、調査企業39社、回収率96%（計画：回収率100%）
- ク 商工会議所早期景気観測調査（LOB調査）
調査回数毎月1回、調査企業7社、回収率100%（計画：回収率100%）
- ケ 情報機器・ネットワーク・設備等の管理・保守 円滑な管理・運営を行った。
- コ 貴重資料の保存 デジタル化処理8件

Ⅲ 事項別状況

1 定款及び規約等

(1) 定款

本年度の変更は行われなかった。

(2) 規約・規則・規程・内規

ア 宇都宮商工会議所当直内規の一部改正について

新	旧
宇都宮商工会議所当直内規 <u>昭和52年 4月 1日制定</u>	宇都宮商工会議所当直内規
(目的) 第1条 この内規は宇都宮商工会議所の当直について定めることを目的とする。	(目的) 第1条 この内規は宇都宮商工会議所の当直について定めることを目的とする。
(当直の設置) 第2条 就業時間前及び就業時間終了後の業務処理及び事務所及び会議室等の火災、盗難予防のため <u>当直</u> を置くものとする。 2 当直は、早番勤務及び遅番勤務の二種とする。	(当直の設置) 第2条 就業時間前及び就業時間終了後の業務処理及び <u>所舎内</u> の火災、盗難予防のため <u>当番</u> を置くものとする。 2 当直は、早番勤務及び遅番勤務とする。
(当直の勤務) 第3条 早番勤務及び遅番勤務とも、原則職員1名をこれに当て、当直勤務割当簿により <u>総務部長</u> が割当てるものとする。 2 前項の規定により割当てられた者が出張、病気、その他の事由で勤務できないときは、速やかに代理者を定め <u>総務部長</u> に申出るものとする。	(当直の勤務) 第3条 早番勤務・遅番勤務とも、職員1名をこれに当て、 <u>毎月、月初めに</u> 当直勤務割当簿により <u>総務企画課長</u> が割当てるものとする。 2 前項の規定により割当てられた者が出張、病気、その他の事由で勤務できないときは、速やかに代理者を定め <u>総務企画課長</u> に申出るものとする。

(当直勤務の時間及び手当)

第4条 当直勤務の時間及び手当は、次のとおりとする。

区分	時間	手当
早番勤務	7時30分～ 8時30分	2,000円
遅番勤務	17時15分～ 17時45分	1,000円

(当直者の任務)

第5条 当直者の任務は次のとおりとする。

(1) 早番勤務

- ア 事務所及び会議室等の解錠
- イ 事務所及び会議室等の清掃及び整理整頓
- ウ その他就業に必要な準備

(2) 遅番勤務

- ア 事務所及び会議室等の施錠
- イ 火災予防
- ウ 盗難予防及び消灯の確認
- エ その他必要なこと

2 遅番勤務者の退所時を過ぎて時間外勤務者がいる場合は、その職員に当直者の任務を引継ぐものとする。

(当直日誌)

第6条 当直者は様式1に定める当直日誌に所定の事項を記載し、翌朝総務部長の点検を受けた後、次の当直者に引継ぐものとする。

2 鍵の引継ぎを行った場合には、申送事項に引継いだ相手を記載すること。

(当直の時間)

第4条 当直の勤務時間は、次のとおりとする。

区分		勤務時間
早番	出勤を要する日	就業時間前の30分前
遅番	全上	就業時間後の30分前

(当直者の任務)

第5条 当直者の任務は次のとおりとする。

早番

- 1. 所舎内の清掃及び整理整頓
- 2. その他就業に必要な準備

遅番

- 1. 火災予防
- 2. 盗難予防及び消灯の確認
- 3. その他必要なこと

2 遅番勤務者の退所時を過ぎて時間外勤務者がいる場合は、その上長者に任務を引継ぐものとし、引継ぎを受けた者は当直者としての責任を果すものとする。

(当直日誌)

第6条 当直者のうち遅番勤務者は別に定める当直日誌に所定の事項を記載し、翌朝総務企画課長の点検を受けた後、次の当直者に引継ぐものとする。

<p>(当直手当)</p> <p>第7条 削除</p> <p style="text-align: center;">附 則</p> <p><u>この内規は、昭和52年4月1日から施行する。</u></p> <p style="text-align: center;">附 則</p> <p><u>この内規は、平成14年8月1日から施行する。</u></p> <p style="text-align: center;">附 則</p> <p><u>この内規は、平成30年10月1日から施行する。</u></p>	<p>(当直手当)</p> <p>第7条 当直者に対しては当直手当を支給するものとし、その額は別に定める。</p> <p style="text-align: center;">附 則</p> <p style="text-align: center;">この内規は、平成14年8月1日改正</p>
--	---

イ 宇都宮商工会議所育児休業等に関する規定の一部改正

新	旧
<p>(省略)</p> <p>(育児休業の対象者)</p> <p>第2条 育児のために休業することを希望する職員(日雇職員除く)であって、<u>1歳6か月</u>に満たない子と同居し養育する者は、この規定に定めるところにより、育児休業することができる。</p>	<p>(省略)</p> <p>(育児休業の対象者)</p> <p>第2条 育児のために休業することを希望する職員(日雇職員除く)であって、<u>1歳(父母共に取得する場合は1歳2か月)</u>に満たない子と同居し養育する者は、この規定に定めるところにより、育児休業することができる。</p>
<p>2 (省略)</p> <p>3 育児休業中の職員又は配偶者が育児休業中の職員は、次の事情がある場合に限り、子の<u>1歳6か月</u>の誕生日から2歳に達するまでの間で必要な日数について育児休業をすることができる。なお、育児休業を開始しようとする日は、子の<u>1歳6か月</u>の誕生日に限るものとする。</p> <p>(1) 保育所に入所を希望しているが、入所できない場合</p>	<p>2 (省略)</p> <p>3 育児休業中の職員又は配偶者が育児休業中の職員は、次の事情がある場合に限り、子の<u>1歳</u>の誕生日から1歳6月に達するまでの間で必要な日数について育児休業をすることができる。なお、育児休業を開始しようとする日は、子の<u>1歳</u>の誕生日に限るものとする。</p> <p>(1) 保育所に入所を希望しているが、入所できない場合</p>

<p>(2) 職員の配偶者であって育児休業の対象となる子の親であり、<u>1歳6か月</u>以降育児に当たる予定であった者が、死亡、負傷、疾病等の事情により子を養育することが困難になった場合</p> <p>4 (省略)</p> <p>(育児休業申出の手続き等)</p> <p>第3条 育児休業を希望する職員は、原則として育児休業を開始しようとする日（以下「休業開始予定日」という。）の1月前（第2条第3項に基づく<u>1歳6か月</u>を超える休業の場合は、2週間）までに、育児休業申出書（様式1）を所属長を通して事務局長に提出することにより申し出るものとする。</p> <p>(省略)</p> <p>(育児休業の期間等)</p> <p>第5条 育児休業の期間は、原則として、子が<u>1歳6か月</u>に達するまでを限度として、育児休業を申し出た期間とする。</p> <p>ただし、子が<u>1歳6か月</u>を超えても休業が必要と認められる一定の場合には、子が<u>2歳</u>に達するまで育児休業ができる。</p> <p>2 (省略)</p> <p>3 (省略)</p> <p>4 <u>事務局長は、育児休業期間変更申出書が提出されたときには、速やかに当該育児休業期間変更申出書を提出した職員に対し、育児休業取扱通知書を交付する。</u></p>	<p>(2) 職員の配偶者であって育児休業の対象となる子の親であり、<u>1歳</u>以降育児に当たる予定であった者が、死亡、負傷、疾病等の事情により子を養育することが困難になった場合</p> <p>4 (省略)</p> <p>(育児休業申出の手続き等)</p> <p>第3条 育児休業を希望する職員は、原則として育児休業を開始しようとする日（以下「休業開始予定日」という。）の1月前（第2条第3項に基づく<u>1歳</u>を超える休業の場合は、2週間）までに、育児休業申出書（様式1）を所属長を通して事務局長に提出することにより申し出るものとする。</p> <p>(省略)</p> <p>(育児休業の期間等)</p> <p>第5条 育児休業の期間は、原則として、子が<u>1歳</u>（父母共に取得する場合は<u>1歳2か月</u>）に達するまでを限度として、育児休業を申し出た期間とする。ただし、子が<u>1歳</u>（父母共に取得する場合は<u>1歳2か月</u>）を超えても休業が必要と認められる一定の場合には、子が<u>1歳6か月</u>に達するまで育児休業ができる。</p> <p>2 (省略)</p> <p>3 (省略)</p> <p>4 <u>事務局長は、育児休業期間変更申出書が提出されたときには、速やかに当該育児休業期間変更申出書を提出した職員に対し、育児休業取扱通知書を交付する。</u></p> <p>} 追加</p>
--	---

<p><u>5</u> 次の各号に掲げるいずれかの事由が生じた場合には、育児休業は終了するものとし、当該育児休業の終了日は当該各号に掲げる日とする。</p> <p>(1) (省略)</p> <p>(2) 育児休業に係る子が<u>1歳6か月</u>に達した場合(第2条第3項に基づき、子が<u>2歳</u>に達した場合)</p> <p>(3) (省略)</p> <p>(省略)</p> <p>(育児短時間勤務の制度)</p> <p>第10条第1項～4項まで (省略)</p> <p><u>5 給与、賞与の支給については、当分の間、栃木県の育児短時間勤務職員の例による。</u></p> <p><u>6 定期昇給、退職金の算定に当たっては、通常の勤務をしたものとみなす。</u></p> <p>(子の看護休暇)</p> <p>第11条 小学校就学の始期に達するまでの子を養育する職員(日雇職員を除く)は、負傷、病気をした子を看護するために、<u>又は子に予防接種や健康診断を受けさせるために、</u>年次有給休暇とは別に、1年につき子が1人であれば5日間、子が2人以上であれば10日間を限度として、1時間単位でこの看護休暇を取得することができる。</p> <p>(省略)</p> <p><u>附 則</u></p> <p><u>この規程は、平成30年12月1日から施行する。</u></p>	<p><u>4</u> 次の各号に掲げるいずれかの事由が生じた場合には、育児休業は終了するものとし、当該育児休業の終了日は当該各号に掲げる日とする。</p> <p>(1) (省略)</p> <p>(2) 育児休業に係る子が<u>1歳</u>(父母共に取得する場合は<u>1歳2か月</u>)に達した場合(第2条第3項に基づき、子が<u>1歳6か月</u>に達した場合)</p> <p>(3) (省略)</p> <p>(省略)</p> <p>(育児短時間勤務の制度)</p> <p>第10条第1項～4項まで (省略)</p> <p><u>5 賞与の支給については、別に定める給与規則第13条第4項の規定により支給する。</u></p> <p><u>6 賞与の支給については、宇都宮商工会議所給与規則第14条第4項の規程により支給する。</u></p> <p>(子の看護休暇)</p> <p>第11条 小学校就学の始期に達するまでの子を養育する職員(日雇職員を除く)は、負傷、病気をした子を看護するために、年次有給休暇とは別に、1年につき子が1人であれば5日間、子が2人以上であれば10日間を限度として、1時間単位でこの看護休暇を取得することができる。</p> <p>(省略)</p>
---	--

2 組織

(1) 会員

ア 会員数

(平成31年3月31日現在)

区分	前年度末 会員数	新規 加入者数	事業形態の 移行数	特別会員へ の移行数	特別会員か らの移行数	脱退者数	年度末 会員数
個人	1,574	65	1	2	0	71	1,567
法人	4,142	92	-1	7	1	121	4,106
団体	65	0	0	0	0	2	63
計	5,781	157	0	9	1	194	5,736

(ア) 業種別会員数及び特別会員数

業種	会員数	比率 (%)	特別会員数	比率 (%)
鉱業	10	0.2	0	0
建設業	1,215	21.2	57	24.1
製造業	600	10.5	36	15.2
電気・ガス・熱供給・水道業	9	0.2	0	0
運輸・通信業	138	2.4	9	3.8
卸売業	493	8.6	19	8.0
小売業	964	16.8	24	10.1
飲食業	478	8.3	6	2.5
金融・保険業	171	3.0	14	5.9
不動産業	160	2.8	3	1.3
サービス業	1,493	26.0	67	28.3
その他	5	0.1	2	0.8
計	5,736	100.0	237	100.0

(イ) 地域別会員数及び特別会員数

地区内	地区外	計
5,736	237	5,973

(ウ) 会費負担口数別会員数及び特別会員数

3口～10口

口数	3	4	5	6	7	8	9	10
会員・特別会員数	3,130	1,530	615	184	94	68	44	103
総口数	9,390	6,120	3,075	1,104	658	544	396	1,030

11口～30口

口数	11	13	14	15	20	25	28	30
会員・特別会員数	1	1	1	21	20	11	1	11
総口数	11	13	14	315	400	275	28	330

40口～150口

口数	40	50	70	85	100	105	130	150
会員・特別会員数	1	58	9	24	1	24	1	15
総口数	40	2,900	630	2,040	100	2,520	130	2,250

170口～340口

口数	170	340	合計
会員・特別会員数	4	1	5,973
総口数	680	340	35,333

(エ) 会費負担組織別口数

区分	会員			特別会員	計
	個人	法人	団体		
口数	4,887	28,582	792	1,072	35,333

イ 部会（10部会）

部会名	分科会名	所属業種	部会員数 (人)
商業小売部会	食料品分科会 衣料・身の回り品分科会 一般小売分科会 大規模小売店舗分科会	生鮮、一般食品 衣料品・身の回り品 家庭用品、文化用品、燃料、医薬・化粧品、一般小売 大型店（売場面積1,000㎡超）	884
商業卸部会	繊維・身の回り品分科会 食料品分科会 機械器具分科会 一般卸分科会	繊維・身の回り品 生鮮、一般食料品 機械・器具 医薬・化粧品、家具・建具、什器、一般卸	513
金属工業部会		金属 金属製品 電気	278
一般工業部会	化学工業分科会 繊維工業分科会 印刷・紙工業分科会 鉱業・土石製品分科会 諸工業分科会	化学工業 繊維工業 印刷・紙工業 鉱業・土石製品 諸工業	264
食品工業部会		食料品 飲料、飼料、たばこ製造	101
建設部会	総合工事分科会 専門工事分科会 設計・測量サービス分科会	総合工事 専門工事 設計・測量サービス	1,384
金融部会	銀行分科会 生命保険分科会 損害保険分科会 証券分科会	銀行 生命保険 損害保険 証券	185
交通運輸部会	旅客運輸分科会 貨物運輸分科会 販売分科会 整備分科会	旅客運輸 貨物運輸 販売 整備	378
環境衛生部会	ホテル・旅館業分科会 飲食業分科会 理容業分科会 美容業分科会 クリーニング・浴場業分科会	ホテル・旅館 料理・飲食 理容 美容 クリーニング・浴場	710
情報・サービス部会	情報サービス分科会 一般サービス分科会	情報処理、電気・通信、広告等 不動産、個人教授所、事業・専門サービス	1,276
	計		5,973

ウ 委員会

委員会名	委員数	主な調査・研究事項
総務企画委員会	10	<ul style="list-style-type: none"> ・政策提言、要望に関すること ・商工会議所の組織・事業運営、財政の健全化に関すること ・その他、他委員会に属さないこと
企業経営委員会	22	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業の経営支援に関すること ・商業・流通施策に関すること
産業振興委員会	24	<ul style="list-style-type: none"> ・産業振興施策の構築に関すること ・企業誘致や新産業の開発・推進に関すること ・国際化に対応した施策に関すること
まちづくり委員会	34	<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地活性化施策に関すること ・コンパクトシティの推進や公共交通ネットワークのあり方、推進方策に関すること ・市街地再開発・都市開発に関すること
地域活性化委員会	32	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の発掘・活用に関すること ・宇都宮ブランド戦略に関すること ・プロスポーツや芸術文化の振興と地域活性化策に関すること
環境・福祉委員会	20	<ul style="list-style-type: none"> ・環境保全・環境ビジネスに関すること ・エネルギーに関すること ・高齢者・子ども・障がい者への福祉施策に関すること
計	142	

(2) 特別会員

区分	前年度末 特別会員数	新規 加入者数	会員への 移行数	会員からの 移行数	脱退者数	年度末特別 会員数
個人	65	6	0	2	3	70
法人	158	10	1	7	7	167
団体	0	0	0	0	0	0
計	223	16	1	9	10	237

(3) 役員

ア 役員の数及び実数

(平成31年3月31日現在)

区 分	定 数(人)	実 数(人)
会 頭	1	1
副 会 頭	4	4
専 務 理 事	1	1
常 務 理 事	1	1
理 事	1	1
常 議 員	45	45
監 事	3	3
計	56	56

イ 役員の名

役員名	氏 名	企 業 名・役 職 名	企 業 の 業 種
会 頭	増 潤 正 二	フタバ食品(株)代表取締役社長	総合食料品製造
副 会 頭	藤 井 昌 一	藤井産業(株)代表取締役社長	電気機器卸
副 会 頭	喜 谷 辰 夫	トヨタカローラ栃木(株)代表取締役社長	自動車販売
副 会 頭	清 水 和 幸	(株)足利銀行専務取締役	銀行
副 会 頭	長谷川 静 夫	(株)カンセキ代表取締役会長	ホームセンター
専 務 理 事	佐 藤 佳 正	宇都宮商工会議所専務理事	商工会議所
常 務 理 事	檜 原 貞 亮	宇都宮商工会議所常務理事	商工会議所
理 事	金 子 敏	宇都宮商工会議所理事兼事務局長	商工会議所
常 議 員	須 賀 英 之	学校法人須賀学園副理事長	高等教育機関
常 議 員	斎 藤 高 藏	斎藤商事(株)代表取締役社長	菓子製造卸小売
常 議 員	松 本 典 文	北関東産業(株)代表取締役	総合ビル管理
常 議 員	中 津 正 修	トヨタウッドユーホーム(株)代表取締役社長	土木建築工事
常 議 員	青 木 直 樹	青源味噌(株)代表取締役会長	味噌製造
常 議 員	福 田 治 雄	(株)丸治代表取締役	ホテル
常 議 員	若 月 章 男	鈴運メンテック(株)代表取締役会長	廃棄物収集運搬・処分
常 議 員	青 木 勲	北関東総合警備保障(株)代表取締役会長	警備保障
常 議 員	笠 原 正 人	アサヒタクシー(株)代表取締役	旅客運送
常 議 員	宇佐美 修	第一測工(株)代表取締役会長	測量・土木建設

役員名	氏名	企業名・役職名	企業の業種
常議員	金 中 烈	(株)南大門ホールディングス代表取締役会長	遊技場
常議員	赤 塚 博 実	(株)カネマス代表取締役	自動車用部品卸
常議員	辻 由兵衛	(株)辻由取締役会長	建設資材卸
常議員	加 治 康 正	加治金属工業(株)	金属表面処理
常議員	若 井 勲	(株)かましん代表取締役会長	スーパーマーケット
常議員	飯 村 慎 一	光陽電気工事(株)代表取締役社長	電気工事
常議員	佐 藤 節	パスキン工業(株)取締役会長	コンクリート製品製造
常議員	仲 田 俊 夫	仲田総業(株)代表取締役会長	産業廃棄物収集運搬
常議員	辻 博 明	(株)浄邦堂代表取締役	葬祭
常議員	増 山 郁 夫	ランスタッド(株)専務執行役員	人材派遣
常議員	増 田 武 見	環境整備(株)顧問	総合ビル管理
常議員	里 村 佳 行	(株)ビッグツリー代表取締役社長	総合スポーツクラブ
常議員	角 一 幸	(株)TKC代表取締役社長	情報処理サービス
常議員	村 上 芳 弘	日東石油(株)代表取締役	石油製品卸
常議員	阿久津 平	(株)オータニ取締役会長	スーパーマーケット
常議員	瓦 井 成	光機材(株)代表取締役社長	高圧ガス溶接機・機械工販
常議員	安 藤 英 夫	(株)安藤設計代表取締役会長	建築設計
常議員	谷田部 峻	谷田部石材販売(株)取締役会長	石工品製造
常議員	佐 藤 剛	アクサ生命保険(株)宇都宮支社支社長	生命保険
常議員	佐 瀬 敦	(株)東武宇都宮百貨店代表取締役社長	百貨店
常議員	酒 井 誠	(株)酒井建築設計事務所代表取締役社長	建築設計
常議員	新 井 将 能	栃木トヨタ自動車(株)代表取締役社長	自動車小売
常議員	深 澤 雄 一	(株)フカサワ代表取締役会長	梱包機械類包装資材卸
常議員	生 出 栄	栃木信用金庫宇都宮営業部専務理事	銀行
常議員	増 渕 薫	(一社)宇都宮建設業協会会長	事業協同組合
常議員	束 原 民 範	烏山信用金庫宇都宮支店理事長	銀行
常議員	戸 塚 正一郎	(株)SUBARU宇都宮製作所専務執行役員航空宇宙カンパニープレジデント・所長	航空機・環境製品製造
常議員	加 納 孝 文	(株)ミットヨ宇都宮事業所取締役上席執行役員・所長	精密測定器製造
常議員	福 田 宏 一	(株)福田屋百貨店代表取締役社長	百貨店
常議員	横 倉 正 一	(株)横倉本店代表取締役社長	酒類卸
常議員	益 丸 謙 二	とちぎんTT証券(株)代表取締役副社長	証券
常議員	田 代 康 憲	レオン自動機(株)代表取締役社長	菓子機械製造

役員名	氏名	企業名・役職名	企業の業種
常議員	赤塚 茂	野村證券(株)宇都宮支店支店長	証券
常議員	下山 孝治	(株)栃木銀行常務取締役	銀行
常議員	長谷部 周彦	東日本電信電話(株)栃木支店理事栃木支店長	電気通信
監事	柿沼 賢	宇都宮市商店街連盟相談役	商店街団体
監事	川村 壽文	川村公認会計士事務所所長	公認会計士
監事	八城 光男	五十二電気工事(株)代表取締役	電気工事

役員の退任

- 常議員 小池美源氏（野村證券(株)宇都宮支店）
理由：職務執行者の変更 退任日：平成30年3月31日
- 常議員 村田和也氏（東日本電信電話(株)栃木支店）
理由：職務執行者の変更 退任日：平成30年6月22日
- 常議員 荒井卓氏（(株)栃木銀行）
理由：職務執行者の変更 退任日：平成30年6月26日
- 会頭 関口快流氏（(株)関口）
理由：逝去 退任日：平成31年1月25日
- 副会頭 増渕正二氏（フタバ食品(株)）
理由：会頭就任に伴い副会頭を退任 退任日：平成31年3月19日

役員の就任

- 常議員 赤塚茂氏（野村證券(株)宇都宮支店）
就任日：平成30年6月26日（第1回常議員会・通常議員総会開催日において承認）
- 常議員 下山孝治氏（(株)栃木銀行）
就任日：平成30年6月26日（第1回常議員会・通常議員総会開催日において承認）
- 常議員 長谷部周彦氏（東日本電信電話(株)栃木支店）
就任日：平成30年6月26日（第1回常議員会・通常議員総会開催日において承認）
- 会頭職務執行者 増渕正二氏（フタバ食品(株)）
就任日：平成31年1月26日（平成31年1月29日開催の副会頭会議において了解）
- 会頭 増渕正二氏（フタバ食品(株)）
就任日：平成31年3月19日（第6回常議員会・通常議員総会開催日において承認）
- 副会頭 長谷川静夫氏（(株)カンセキ）
就任日：平成31年3月19日（第6回常議員会・通常議員総会開催日において承認）

事業所名の変更

平成30年10月 1日 宇都宮証券(株)からとちぎんT T証券(株)へ変更

(4) 議員

1号議員 (67人)

氏名	企業名・役職名	企業の業種
川村 壽文	川村公認会計士事務所 所長	公認会計士
笠原 正人	アサヒタクシー(株) 代表取締役	旅客運送
佐藤 節	パスキン工業(株) 取締役会長	コンクリート製品製造
増山 郁夫	ランスタッド(株) 専務執行役員	人材派遣
里村 佳行	(株)ビッグツリー 代表取締役社長	総合スポーツクラブ
村上 芳弘	日東石油(株) 代表取締役	石油製品卸
瓦井 成	光機材(株) 代表取締役社長	高圧ガス、溶接器材、機械工具販売
生出 栄	栃木信用金庫宇都宮営業部 専務理事	銀行
束原 民範	烏山信用金庫宇都宮支店 理事長	銀行
青木 克介	(株)アオショー 代表取締役	ユニフォーム、厨房用品卸小売
小泉 芳久	日本通運(株)宇都宮支店 支店長	運輸
野澤 幸司	マルウ製菓(株) 専務取締役	米加工菓子食品製造販売
田嶋 章夫	(株)ホテルニューイタヤ 代表取締役専務	ホテル
坂井 俊司	(有)春日屋商店 代表取締役	酒類小売
鈴木 直人	(株)スズテック 代表取締役	農業機械製造販売
浅井 達司	関東信越税理士会宇都宮支部 支部長	税理士団体
檜山 昌彦	(株)うさぎや商店 代表取締役	菓子小売
中島 理	ミュキ建設(株) 代表取締役	建設
中村 太三郎	(株)宇都宮グランドホテル 代表取締役社長	ホテル
柿沼 光子	(株)雅洞 相談役	和菓子製造販売
上野 和夫	藤江ビル 代表	貸しビル
片岡 泰三	(株)アトムエンジニアリング 代表取締役	情報サービス(ソフトウェア開発)
長島 俊夫	宇都宮オリオン通り商店街(振) 理事長	商業団体
岡安 規男	関東総合開発(株) 代表取締役	不動産
篠崎 務	(株)シノザキ 代表取締役	住宅資材販売
遠藤 哲也	富士通(株)栃木支店 支店長	コンピュータ製造
野口 和孝	マ・マーマカロニ(株) 代表取締役社長	食品製造
柳田 文司	宇都宮二荒山神社 禰宜 (財務・事業部長)	宗教法人 (神社神道)
森野 良幸	(株)キガ 代表取締役社長	各種物品貸
吉村 憲光	(株)三洋製作所 取締役社長	金属部品製造

氏名	企業名・役職名	企業の業種
上野 勝弘	上陽工業(株)代表取締役	建設
中泉 照明	日本郵便(株)宇都宮中央郵便局局長	郵政事業
安在 裕志	村田発條(株)代表取締役社長	自動車部品（ばね）製造
横松 宏明	(株)横松建築設計事務所代表取締役	建築設計
横山 幸子	横山法律事務所所長	弁護士
秋本 薫	(株)アキモ代表取締役	漬物製造・販売
飯村 悟	(株)飯村石材工業代表取締役社長	石工事
高久 和男	イトランド(株)代表取締役	事業所給食調理
佐藤 忠雄	興新特殊鋼(株)取締役会長	鋼材販売
朝稻 文江	(株)ステップワーク日光相談役	有料職業紹介・労働者派遣
高山 實	(株)太陽警備保障代表取締役	警備
佐畑 浩司	東都工業(株)代表取締役社長	航空宇宙部品加工
星野 隆一	富士興産(株)代表取締役	不動産
町田 卓大	(株)町田建塗工業代表取締役	左官工事
善林 隆充	(株)マルゼン代表取締役社長	繊維製品製造卸・介護機器レンタル・販売
矢治 和之	(株)ロココ企画装飾代表取締役社長	イベント・式典の企画、会場設営
金柿 説生	(有)石川印刷所代表取締役	印刷
保坂 和夫	関東交通(株)代表取締役	一般乗用旅客自動車運送
和氣 幸雄	(有)高林堂会長	和菓子製造販売
坂本 昭一	(株)新光社代表取締役	印刷
伴 靖	(株)総合印刷代表取締役	印刷
高橋 啓子	(有)高橋佑知商店取締役	石材
田村 哲男	(株)田村忠設計事務所代表取締役	建築設計
安齋 幸	トランセンス(株)代表取締役	電気通信
金田 秀壽	(株)ニッカネ代表取締役会長	業務用食品
石川 秋十	報徳流通システム(株)代表取締役社長	物流（冷凍倉庫・運送）
小矢島 重男	宮ビルサービス(株)代表取締役	ビルメンテナンス
池田 勇介	(株)アイ・シー・エス代表取締役会長	情報サービス・飲食
松倉 秀世	(株)エー・ジー・エム代表取締役	広告代理
大矢 裕啓	大矢商事(株)代表取締役	ドライアイス・保冷資材卸小売
黒崎 英典	(株)クロサキ代表取締役	理美容器材卸
崎尾 肇	(株)コアミ計測機代表取締役	精密機械販売

氏名	企業名・役職名	企業の業種
松本 謙	(株)ファーマーズ・フォレスト代表取締役	地域プロデュース
小川 恒夫	(株)ユーユーワールド代表取締役	国際総合物流、総合人材サービス、介護
岩村 隆之	岩村建設(株)取締役会長	建設
熊本 勇治	熊本(株)代表取締役	建設
坂本 英典	(株)さかもと専務取締役	住宅設備機器卸

議員職務執行者の変更

平成30年 4月 1日 日本郵便(株)宇都宮中央郵便局局长柿沼健氏から同局长中泉照明氏に変更

平成31年 2月 27日 村田発條(株)代表取締役社長高橋純夫氏から同社長安在裕志氏に変更

議員の辞任

平成30年 3月 31日 明花商事(株)専務取締役花田静子氏辞任

平成30年 9月 20日 朝日不動産(株)代表取締役青柳勝男氏辞任

平成30年 9月 30日 東野交通(株)常務執行役員経理部長竹内秀夫氏辞任

2号議員 (49人)

部会名	氏名	企業名・役職名	企業の業種
商業小売 (7人)	柿沼 賢	宇都宮市商店街連盟相談役	商店街団体
	若井 勲	(株)かましん代表取締役会長	スーパーマーケット
	阿久津 平	(株)オータニ取締役会長	スーパーマーケット
	浅利 貴志	宇都宮ステーション開発(株)代表取締役社長	各種商品小売
	平 典子	(株)たいらや代表取締役社長	スーパーマーケット
	佐藤 千秋	サトーカメラ(株)代表取締役社長	写真機・写真材料小売
	上野 一久	(株)パルコ宇都宮店店長	各種商品小売
商業卸 (5人)	赤塚 博実	(株)カネマス代表取締役	自動車用部品卸
	辻 由兵衛	(株)辻由取締役会長	建設資材卸
	深澤 雄一	(株)フカサワ代表取締役会長	梱包機械類包装資材卸
	田野邊 大介	東一宇都宮青果(株)代表取締役社長	青果物卸売
	船田 雅弘	コクヨ北関東販売(株)代表取締役社長	事務用品卸
金属工業 (3人)	加治 康正	加治金属工業(株)	金属表面処理
	加納 孝文	(株)ミットヨ宇都宮事業所取締役取締役上席執行役員・所長	精密測定器製造
	黒川 知祐	(株)日工社栃木事業本部代表取締役専務	航空機部分品・補助装置組立
一般工業 (2人)	谷田部 峻	谷田部石材販売(株)取締役会長	石工品製造
	井上 加容子	(株)井上総合印刷代表取締役社長	印刷

部会名	氏名	企業名・役職名	企業の業種
食品工業 (1人)	青木直樹	青源味噌(株)代表取締役会長	味噌製造
建設 (10人)	八城光男	五十二電気工事(株)代表取締役	電気工事
	宇佐美修	第一測工(株)代表取締役会長	測量・土木建設
	飯村慎一	光陽電気工事(株)代表取締役社長	電気工事
	安藤英夫	(株)安藤設計代表取締役会長	建築設計
	酒井誠	(株)酒井建築設計事務所代表取締役社長	建築設計
	増渕薫	(一社)宇都宮建設業協会会長	事業協同組合
	柴田恒男	柴田建設(株)相談役	土木建築工事
	菊池三紀男	(株)菊地組代表取締役	土木建築工事
	菊池茂	山本建設(株)代表取締役会長	土木建築工事
谷田部幸男	(株)関電工北関東・北信越営業本部副部長兼栃木支店長	一般電気工事	
金融 (2人)	佐藤剛	アクサ生命保険(株)宇都宮支社支社長	生命保険
	宇野亮治	(株)みずほ銀行宇都宮支店支店長	銀行
交通運輸 (3人)	新井将能	栃木トヨタ自動車(株)代表取締役社長	自動車小売
	吉田元	関東自動車(株)取締役専務執行役員	一般乗合旅客自動車運送
	保坂正裕	ブリヂストンタイヤ栃木販売(株)代表取締役社長	自動車用品卸
環境衛生 (5人)	福田治雄	(株)丸治代表取締役	ホテル
	須藤恭成	元気寿司(株)専務取締役	寿司販売
	鈴木章弘	協同組合宇都宮餃子会理事兼事務局長	事業協同組合
	岡崎善胤	(株)不二ドライ代表取締役社長	クリーニング
	村上龍也	(株)村上代表取締役	公衆浴場
情報・サービス (11人)	松本典文	北関東産業(株)代表取締役	総合ビル管理
	若月章男	鈴運メンテック(株)代表取締役会長	廃棄物収集運搬・処分
	金中烈	(株)南大門ホールディングス代表取締役会長	遊技場
	仲田俊夫	仲田総業(株)代表取締役会長	産業廃棄物収集運搬
	辻博明	(株)浄邦堂代表取締役	葬祭
	加藤紀夫	(株)ケイエムシー代表取締役社長	受託開発ソフトウェア
	石島洋	税理士法人石島会計総務部長	税理士
	吉田範行	東京ガス(株)宇都宮支社支社長	ガス事業
	木内裕祐	(株)五光宇都宮店代表取締役	イベント・ディスプレイ
	高橋和夫	(株)大高商事代表取締役会長	ビルメンテナンス

部会名	氏名	企業名・役職名	企業の業種
	児玉博利	税理士法人児玉税経代表社員社長	税理士

議員職務執行者の変更

- 平成30年 4月 1日 東京ガス(株)宇都宮支社支社長堀内忠氏から同支社長吉田範行氏に変更
- 平成30年 4月 1日 (株)みずほ銀行宇都宮支店支店長高野芳裕氏から同支店長宇野亮治氏に変更
- 平成30年 6月28日 (株)関電工執行役員北関東・北信越営業本部副本部長兼栃木支社長福村宏之氏から同北関東・北信越営業本部副本部長兼栃木支社長谷田部幸男氏に変更

事業所名等の変更

- 平成30年10月 1日 (株)関電工北関東・北信越営業本部栃木支社から(株)関電工北関東・北信越営業本部栃木支店に変更

3号議員 (21人)

氏名	企業名・役職名	企業の業種
増 渕 正 二	フタバ食品(株)代表取締役社長	総合食料品製造
藤 井 昌 一	藤井産業(株)代表取締役社長	電気機器卸
喜 谷 辰 夫	トヨタカローラ栃木(株)代表取締役社長	自動車販売
清 水 和 幸	(株)足利銀行専務取締役	銀行
長谷川 静 夫	(株)カンセキ代表取締役会長	ホームセンター
須 賀 英 之	学校法人須賀学園副理事長	高等教育機関
斎 藤 高 藏	斎藤商事(株)代表取締役社長	菓子製造卸小売
中 津 正 修	トヨタウッドユーホーム(株)代表取締役社長	土木建築工事
青 木 勲	北関東総合警備保障(株)代表取締役会長	警備保障
増 田 武 見	環境整備(株)顧問	総合ビル管理
角 一 幸	(株)TKC代表取締役社長	情報処理サービス
佐 瀬 敦	(株)東武宇都宮百貨店代表取締役社長	百貨店
戸 塚 正一郎	(株)SUBARU宇都宮製作所常務執行役員航空宇宙カンパニープレジデント・所長	航空機・環境製品製造
福 田 宏 一	(株)福田屋百貨店代表取締役社長	百貨店
横 倉 正 一	(株)横倉本店代表取締役社長	酒類卸
益 丸 謙 二	とちぎんTT証券(株)代表取締役副社長	証券
田 代 康 憲	レオン自動機(株)代表取締役社長	菓子機械製造
赤 塚 茂	野村証券(株)宇都宮支店支店長	証券

氏名	企業名・役職名	企業の業種
下山 孝治	(株)栃木銀行常務取締役	銀行
長谷部 周彦	東日本電信電話(株)栃木支店理事栃木支店長	電気通信
関口 快太郎	(株)関口代表取締役社長	菓子類卸

議員職務執行者の変更

- 平成30年 4月 1日 野村證券(株)宇都宮支店支店長小池美源氏から同支店長赤塚茂氏に変更
- 平成30年 6月 22日 東日本電信電話(株)栃木支店支店長村田和也氏から同理事栃木支店長長谷部周彦氏に変更
- 平成30年 6月 26日 (株)栃木銀行専務取締役荒井卓氏から同常務取締役下山孝治氏に変更
- 平成31年 1月 26日 (株)関口代表取締役会長関口快流氏から同代表取締役社長関口快太郎氏に変更

事業所名等の変更

- 平成30年10月 1日 宇都宮証券(株)からとちぎんT T証券(株)へ変更

(5) 部会長等

ア 商業小売部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部会長	斎藤 高藏	(株)斎藤商事代表取締役社長	菓子製造卸小売
副部会長	佐瀬 敦	(株)東武宇都宮百貨店代表取締役社長	百貨店
副部会長	阿久津 平	(株)オータニ取締役会長	スーパーマーケット
副部会長	福田 宏一	(株)福田屋百貨店代表取締役社長	百貨店
食料品			
分科会長	坂井 俊司	(有)春日屋商店代表取締役	酒類小売業
副分科会長	和氣 幸雄	(有)高林堂代表取締役会長	菓子製造卸小売
衣料・身の回り品			
分科会長	広瀬 一郎	(有)ミスズ洋装店代表取締役	婦人服小売業
副分科会長	岡田 俊光	(有)マルオカ商店代表取締役	婦人服小売業
一般小売			
分科会長	長島 俊夫	宇都宮オリオン通り商店街振興組合理事長	商店街団体
副分科会長	佐藤 勝一	(有)鏡池堂取締役社長	印鑑小売業
大規模小売店舗			
分科会長	若井 勲	(株)かましん代表取締役会長	スーパーマーケット
副分科会長	浅利 貴志	宇都宮ステーション開発(株)代表取締役社長	百貨店

大規模小売店舗副分科会長の互選

- 平成30年 7月 9日 宇都宮ステーション開発(株)代表取締役社長石黒陽一氏から同代表取締役社長浅利貴志氏へ変更

イ 商業卸部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部長	赤塚博実	(株)カネマス代表取締役	自動車部品卸
副部長	辻由兵衛	(株)辻由代表取締役会長	セメント建築材卸
副部長	深澤雄一	(株)フカサワ代表取締役会長	梱包資材卸
副部長	田野邊大介	東一宇都宮青果(株)代表取締役社長	青果物卸
繊維・身の回り品 分科会長	善林隆充	(株)マルゼン代表取締役社長	寝具類卸
副分科会長	渡部修三	(株)渡部代表取締役	繊維製品卸
食料品 分科会長	横倉正一	(株)横倉本店代表取締役社長	酒類卸
副分科会長	小林英紀	(株)小林海苔代表取締役	乾物卸
機械器具 分科会長	齊藤茂	コマツ栃木(株)代表取締役社長	建設機械卸
副分科会長	増田眞一	パナソニック(株)エコソリューションズ社関東電 材営業部宇都宮電材営業所所長	電気機械器具製造卸
一般卸 分科会長	篠崎務	(株)シノザキ代表取締役	建築資材卸
副分科会長	大矢裕啓	大矢商事(株)代表取締役	その他化学製品卸

食料品分科会長の互選

平成30年 7月24日 明花商事(株)専務取締役花田静子氏から(株)横倉本店代表取締役社長横倉正一氏へ変更

ウ 金属工業部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部長			
副部長	吉村憲光	(株)三洋製作所取締役社長	事務用品機械製造
副部長	戸塚正一郎	(株)SUBARU宇都宮製作所常務執行役員・所長	航空機等製造
副部長	田代康憲	レオン自動機(株)代表取締役	食品機械製造

部会長の辞任

平成31年 1月11日 加治金属工業(株)加治康正氏辞任

エ 一般工業部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部長	谷田部峻	谷田部石材販売(株)取締役会長	石材加工
副部長	佐藤節	パスキ工業(株)取締役会長	コンクリート製品製造
副部長	金柿説生	(有)石川印刷所代表取締役	印刷
化学工業 分科会長	村田友次	日本サーファクタント工業(株)宇都宮事業所常務取締役宇都宮事業所所長	界面活性剤製造
副分科会長	石橋達也	第一技研工業(株)代表取締役	プラスチック製品製造

役名	氏名	企業名・役職名	業種
繊維工業 分科会長 副分科会長	中川友輝 佐藤裕信	(株)中川染工場代表取締役 (株)マルサ会長	繊維雑品染色 縫製
印刷・紙工業 分科会長 副分科会長	伴靖 斎藤正治	(株)総合印刷代表取締役 (株)ダイサン宇都宮代表取締役会長	印刷 印刷
鉱業・土石製品 分科会長 副分科会長	高橋啓子 菊池清二	(有)高橋佑知商店取締役 (株)八幡代表取締役	石工品製造 コンクリート製品製造
諸工業 分科会長 副分科会長	加藤進 小倉和己	加藤ブラシ工業(株)代表取締役 (株)ノイプランニング代表取締役	ほうき・ブラシ製造 看板標識製造

オ 食品工業部会

部会役職名	氏名	企業名・役職名	業種
部会長	青木直樹	青源味噌(株)代表取締役会長	味噌製造
副部会長	野口和孝	マ・マーマカロニ(株)代表取締役社長	麺類製造
副部会長	秋本薫	(株)アキモ代表取締役	漬物製造

カ 建設部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部会長	増淵薫	(一社)宇都宮建設業協会会長	建設業団体
副部会長	八城光男	五十二電気工事(株)代表取締役	電気工事
副部会長	宇佐美修	第一側工(株)代表取締役会長	土木建築サービス
副部会長	安藤英夫	(株)安藤設計代表取締役会長	建築設計
総合工事 分科会長 副分科会長	菊池三紀男 和知孝道	(株)菊地組代表取締役 渡辺建設(株)代表取締役会長	総合建築 〃
専門工事 分科会長 副分科会長	飯村慎一 田中英治	光陽電気工事(株)代表取締役社長 (株)田中工業代表取締役	電気工事 給排水・衛生設備工事
設計・測量サービス 分科会長 副分科会長	横松宏明 田村哲男	(株)横松建築設計事務所代表取締役 (株)田村忠設計事務所代表取締役	建築設計 〃

キ 金融部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部会長	下山孝治	(株)栃木銀行常務取締役	銀行
副部会長	佐藤剛	アクサ生命保険(株)宇都宮支社支社長	生命保険

役名	氏名	企業名・役職名	業種
副部長	赤塚茂	野村証券(株)宇都宮支店支店長	証券
副部長	益丸謙二	とちぎんT T証券(株)代表取締役副社長	証券
銀行分科会長	宇野亮治	(株)みずほ銀行宇都宮支店支店長	銀行
副分科会長	細野真哉	(株)常陽銀行宇都宮支店支店長	〃
副分科会長	齊藤吉彦	(株)りそな銀行宇都宮支店支店長	〃
生命保険分科会長	長手裕介	大同生命保険(株)宇都宮支社支社長	生命保険
副分科会長	藤井学	住友生命保険(相)栃木支社支社長	〃
副分科会長	吉川崇司	三井生命保険(株)栃木支社支社長	〃
損害保険分科会長	大森哲司	三井住友海上火災保険(株)栃木支店支店長	損害保険
副分科会長	西村拓浩	東京海上日動火災保険(株)栃木支店支店長	〃
副分科会長	南波靖一朗	あいおいニッセイ同和損害保険(株)栃木支店支店長	〃
証券分科会長	池田剛	大和証券(株)宇都宮支店支店長	証券
副分科会長	戸田博之	SMB C日興証券(株)宇都宮支店支店長	〃
副分科会長	石川敏久	中原証券(株)宇都宮支店支店長	〃

部会長の互選

平成30年 6月26日 (株)栃木銀行専務取締役荒井卓氏から同常務取締役下山孝治氏へ変更

副部会長の互選

平成30年 6月19日 野村証券(株)宇都宮支店支店長小池美源氏から同支店長赤塚茂氏へ変更

銀行分科会長の互選

平成30年 6月19日 (株)みずほ銀行宇都宮支店支店長高野芳裕氏から同支店長宇野亮治氏へ変更

銀行副分科会長の互選

平成30年 6月19日 (株)りそな銀行宇都宮支店支店長森迫賢次氏から同支店長齊藤吉彦氏へ変更

損害保険分科会長の互選

平成30年 6月19日 三井住友海上火災保険(株)栃木支店支店長齋藤修二氏から同支店長大森哲司氏へ変更

損害保険副分科会長の互選

平成30年 6月19日 あいおいニッセイ同和損害保険(株)栃木支店支店長後藤裕通氏から同支店長南波靖一朗氏へ変更

証券分科会長の互選

平成30年 6月19日 大和証券(株)宇都宮支店支店長齋藤誠一氏から同支店長池田剛氏へ変更

証券副分科会長の互選

平成30年 6月19日 SMB C日興証券(株)宇都宮支店支店長増田直樹氏から同支店長戸田博之氏へ変更

ク 交通運輸部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部長	新井 将能	栃木トヨタ自動車(株)代表取締役社長	販売
副部長	笠原 正人	アサヒタクシー(株)代表取締役	旅客運輸
副部長	小泉 芳久	日本通運(株)宇都宮支店支店長	貨物運輸
旅客運輸 分科会長			旅客運輸
副分科会長	保坂 和夫	関東交通(株)代表取締役社長	〃
貨物運輸 分科会長	野澤 正雄	(有)野沢運送店代表取締役	貨物運輸
副分科会長	長谷川 眞	長谷川工機(株)代表取締役会長	〃
販売 分科会長	保坂 正裕	ブリヂストンタイヤ栃木販売(株)代表取締役社長	販売
副分科会長	五月女 明男	(株)ホンダプリモ中央代表取締役	〃
整備 分科会長	實川 光	(株)実川自動車代表取締役	整備
副分科会長	間屋口 健次	(有)吉田自動車整備工場代表取締役	〃

旅客運輸分科会長空席

東野交通(株)常務取締役 竹内 秀夫 氏について、東野交通(株)が平成30年9月末日で企業合併により法人解散となったため、現在空席の状態である。

ケ 環境衛生部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部長	福田 治雄	(株)丸治代表取締役	ホテル
副部長	村上 龍也	(株)村上代表取締役社長	公衆浴場
副部長	岡崎 善胤	(株)不二ドライ代表取締役社長	クリーニング
ホテル・旅館業 分科会長	田嶋 章夫	(株)ホテルニューイタヤ代表取締役専務	ホテル
副分科会長	西岡 美沙	(株)宇都宮グランドホテル	〃
飲食業 分科会長	鈴木 章弘	(協)宇都宮餃子会 理事兼事務局長	飲食
副分科会長	田中 米作	(株)ヨコハマ商事代表取締役	〃
理容業 分科会長	立川 真智男	(有)オバコサロンドホーム代表取締役社長	理容
副分科会長	石田 挺留貢	サロンドヴァリエ代表	〃

役名	氏名	企業名・役職名	業種
美容業 分科会長 副分科会長	黒子 和夫 福田 訓	栃木県美容業生活衛生同業組合宇都宮支部長 ヘアサロンサトシ代表	美容 〃
クリーニング・浴場業 分科会長 副分科会長	高橋 守	(有)サンドライ会長	クリーニング

クリーニング・浴場業分科会長空席

クリーニングマエダ代表 柿沼 康夫氏が平成30年9月16日に逝去されたため、現在空席の状態である。

コ 情報・サービス部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部会長 副部会長 副部会長 副部会長	里村 佳行 片岡 泰三 辻 博明 仲田 俊夫	(株)ビッグツリー代表取締役社長 (株)アトムエンジニアリング代表取締役社長 (株)浄邦堂代表取締役 仲田総業(株)代表取締役会長	総合スポーツクラブ ソフトウェア開発 葬 祭 産業廃棄物収集運搬
情報サービス 分科会長 副分科会長	長谷部 周彦 加藤 紀夫	東日本電信電話(株)栃木支店理事栃木支店長 (株)ケイエムシー代表取締役社長	電気通信 ソフトウェア開発
一般サービス 分科会長 副分科会長	岡安 規男 木内 裕祐	関東総合開発(株)代表取締役 (株)五光宇都宮店代表取締役	不動産代理業・仲介業 ディスプレイ・イベント企画

情報サービス分科会長の互選

平成30年 8月6日 東日本電信電話(株)栃木支店理事栃木支店長村田和也氏から東日本電信電話(株)栃木支店理事栃木支店長長谷部周彦氏へ変更

(6) 委員長等

ア 総務企画委員会 (10人)

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	中津 正修	トヨタウッドユーホーム(株)代表取締役
副委員長	田代 康憲	レオン自動機(株)代表取締役社長
委員	青木 直樹	青源味噌(株)代表取締役会長
委員	金 中烈	(株)南大門ホールディングス代表取締役会長
委員	里村 佳行	(株)ビッグツリー代表取締役社長
委員	阿久津 平	(株)オータニ取締役会長
委員	安藤 英夫	(株)安藤設計代表取締役会長
委員	新井 将能	栃木トヨタ自動車(株)代表取締役社長
委員	下山 孝治	(株)栃木銀行常務取締役
委員	深澤 雄一	(株)フカサワ代表取締役会長

イ 企業経営委員会（22人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	増田 武 見	環境整備(株)顧問
副委員長	若井 勲	(株)かましん代表取締役会長
委員	宇佐美 修	第一測工(株)代表取締役会長
委員	赤塚 博 実	(株)カネマス代表取締役
委員	瓦井 成	光機材(株)代表取締役社長
委員	生出 栄	栃木信用金庫宇都宮営業部専務理事
委員	束原 民 範	烏山信用金庫宇都宮支店理事長
委員	浅井 達 司	関東信越税理士会宇都宮支部支部長
委員	船田 雅 弘	コクヨ北関東販売(株)代表取締役
委員	上野 和 夫	藤江ビル代表
委員	片岡 泰 三	(株)アトムエンジニアリング代表取締役
委員	横山 幸 子	横山法律事務所所長
委員	高橋 和 夫	(株)大高商事代表取締役会長
委員	星野 隆 一	富士興産(株)代表取締役
委員	岡崎 善 胤	(株)不二ドライ代表取締役社長
委員	佐藤 千 秋	サトーカメラ(株)代表取締役社長
委員	金田 秀 壽	(株)ニッカネ代表取締役会長
委員	池田 勇 介	(株)アイ・シー・エス代表取締役会長
委員	大矢 裕 啓	大矢商事(株)代表取締役
委員	黒崎 英 典	(株)クロサキ代表取締役
委員	松本 謙	(株)ファーマーズ・フォレスト代表取締役
委員	高橋 裕 樹	高橋税務会計事務所代表

ウ 産業振興委員会（24人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	増山 郁 夫	ランスタッド(株)専務執行役員
副委員長	辻 博 明	(株)浄邦堂代表取締役
委員	青木 勲	北関東総合警備保障(株)代表取締役会長
委員	笠原 正 人	アサヒタクシー(株)代表取締役
委員	加治 康 正	加治金属工業(株)
委員	角 一 幸	(株)TKC代表取締役社長
委員	戸塚 正 一郎	(株)SUBARU宇都宮製作所常務執行役員 航空宇宙カンパニープレジデント 宇都宮製作所長
委員	田野 邊 大 介	東一宇都宮青果(株)代表取締役社長
委員	鈴木 直 人	(株)スズテック代表取締役
委員	中島 理	ミユキ建設(株)代表取締役
委員	吉村 憲 光	(株)三洋製作所取締役社長
委員	中泉 照 明	日本郵便(株)宇都宮中央郵便局局長
委員	安在 裕 志	村田発條(株)代表取締役社長
委員	横松 宏 明	(株)横松建築設計事務所代表取締役
委員	飯村 悟	(株)飯村石材工業代表取締役社長
委員	谷田部 幸 男	(株)関電工北関東・北信越営業本部栃木支店栃木支店長
委員	佐藤 忠 雄	興新特殊鋼(株)取締役会長
委員	平 典 子	(株)たいらや代表取締役社長
委員	佐畑 浩 司	東都工業(株)代表取締役社長
委員	石川 秋 十 夫	報徳流通システム(株)代表取締役社長
委員	小川 恒 夫	(株)ユーユーワールド代表取締役

役名	氏名	企業名・役職名
委員	岩村隆之	岩村建設(株)取締役会長
委員	坂本英典	(株)さかもと専務取締役
委員	齋藤健吾	(株)齋藤鑑識証明研究所代表取締役

エ まちづくり委員会

(7)平成31年3月31日現在(32人)

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	安藤英夫	(株)安藤設計代表取締役会長
副委員長	村上龍也	(株)村上代表取締役
委員	須賀英之	学校法人須賀学園副理事長・宇都宮共和大学学長
委員	斎藤高藏	斎藤商事(株)代表取締役社長
委員	福田治雄	(株)丸治代表取締役
委員	若月章男	鈴運メンテック(株)代表取締役会長
委員	仲田俊夫	仲田総業(株)代表取締役会長
委員	谷田部峻	谷田部石材販売(株)取締役会長
委員	佐瀬敦薫	(株)東武宇都宮百貨店代表取締役社長
委員	増淵薫	(一社)宇都宮建設業協会会長
委員	吉田元	関東自動車(株)取締役専務執行役員
委員	宇野亮治	(株)みずほ銀行宇都宮支店支店長
委員	柴田恒男	柴田建設(株)相談役
委員	保坂正裕	ブリヂストンタイヤ栃木販売(株)代表取締役社長
委員	坂井俊司	(有)春日屋商店代表取締役
委員	菊池三紀男	(株)菊地組代表取締役
委員	柿沼光子	(株)雅洞相談役
委員	長島俊夫	宇都宮オリオン通り商店街振興組合理事長
委員	岡安規男	関東総合開発(株)代表取締役
委員	篠崎務	(株)シノザキ代表取締役
委員	菊池茂	山本建設(株)代表取締役会長
委員	横松宏明	(株)横松建築設計事務所代表取締役
委員	高久和男	イトランド(株)代表取締役
委員	朝稲文江	(株)ステップワーク日光相談役
委員	町田卓大	(株)町田建塗工業代表取締役
委員	善林隆充	(株)マルゼン代表取締役社長
委員	矢治和之	(株)ロココ企画装飾代表取締役
委員	和氣幸雄	(有)高林堂会長
委員	伴靖	(株)総合印刷代表取締役
委員	田村哲男	(株)田村忠設計事務所代表取締役
委員	小矢島重男	宮ビルサービス(株)代表取締役
委員	崎尾肇	(株)コアミ計測機代表取締役

オ 地域活性化委員会(31人)

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	村上芳弘	日東石油(株)代表取締役
副委員長	金柿説生	(有)石川印刷所代表取締役
委員	飯村慎一	光陽電気工事(株)代表取締役社長
委員	安藤英夫	(株)安藤設計代表取締役会長

役名	氏名	企業名・役職名
委員	佐藤 剛	アクサ生命保険(株)宇都宮支社支社長
委員	酒井 誠	(株)酒井建築設計事務所代表取締役社長
委員	加納 孝文	(株)ミットヨ宇都宮事業所取締役上席執行役員宇都宮事業所長
委員	福田 一	(株)福田屋百貨店代表取締役社長
委員	横倉 正一	(株)横倉本店代表取締役社長
委員	赤塚 茂	野村證券(株)宇都宮支店支店長
委員	長谷部 周彦	東日本電信電話(株)栃木支店理事栃木支店長
委員	青木 克介	(株)アオショー代表取締役
委員	田嶋 章夫	(株)ホテルニューイタヤ代表取締役専務
委員	保坂 正裕	ブリヂストンタイヤ栃木販売(株)代表取締役社長
委員	長谷川 静夫	(株)カンセキ代表取締役会長
委員	浅利 貴志	宇都宮ステーション開発(株)代表取締役社長
委員	加藤 紀夫	(株)ケイエムシー代表取締役
委員	中村 太三郎	(株)宇都宮グランドホテル代表取締役社長
委員	遠藤 哲也	富士通(株)栃木支店支店長
委員	柳田 文司	宇都宮二荒山神社祓宜
委員	上野 勝弘	上陽工業(株)代表取締役
委員	秋本 薫	(株)アキモ代表取締役
委員	鈴木 章弘	(協)宇都宮餃子会理事兼事務局長
委員	木内 裕祐	(株)五光宇都宮店代表取締役
委員	高山 實	(株)太陽警備保障代表取締役
委員	保坂 和夫	関東交通(株)代表取締役社長
委員	坂本 昭一	(株)新光社代表取締役社長
委員	上野 一久	(株)パルコ宇都宮店 店長
委員	井上 加容子	(株)井上総合印刷代表取締役
委員	熊本 勇治	熊本(株)代表取締役
委員	渡辺 早月	(学校法人)宇都宮メディア・アーツ専門学校理事長

カ 環境・福祉委員会（19人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	深澤 雄一	(株)フカサワ代表取締役会長
副委員長	佐藤 節	バスキン工業(株)取締役会長
委員	松本 典文	北関東産業(株)代表取締役
委員	辻由 兵衛	(株)辻由取締役会長
委員	益丸 謙二	とちぎんTT証券(株)代表取締役副社長
委員	小泉 芳久	日本通運(株)宇都宮支店支店長
委員	野澤 幸司	マルウ製菓(株)専務取締役
委員	檜山 昌彦	(株)うさぎや商店代表取締役
委員	石島 洋	税理士法人石島会計総務部長
委員	須藤 恭成	元気寿司(株)専務取締役
委員	野口 和孝	マ・マーマカロニ(株)取締役社長
委員	森野 良幸	(株)キガ代表取締役社長
委員	吉田 範行	東京ガス(株)宇都宮支社支社長
委員	黒川 知祐	(株)日工社栃木事業本部代表取締役専務
委員	児玉 博利	税理士法人児玉税経代表社員社長
委員	高橋 啓子	(有)高橋佑知商店取締役
委員	安齋 幸	トランセンス(株)代表取締役
委員	松倉 秀世	(株)エー・ジー・エム代表取締役
委員	今井 キヨ	(株)松本副社長

キ 青年部役員（22人）

役名	氏名	企業名・役職名
会長	坂本英典	(株)さかもと専務取締役
直前会長	檜山昌彦	(株)うさぎや商店代表取締役社長
副会長	神宮祥臣	(株)メディカルコミュニケーションズ取締役副社長
副会長	高橋裕樹	高橋税務会計事務所代表
副会長	高松智之	(有)ファーストコーポレーション代表取締役
副会長	齋藤健吾	(株)齋藤鑑識証明研究所代表取締役
運営専務	福田寛幸	(株)ストールマネジメント代表取締役
理事	高村典宏	(有)ホーム・ネット高村代表取締役
理事	細川典男	(株)アイ・レック専務取締役
理事	梅田賢一	(株)ユウケイ工業代表取締役
理事	高橋裕司	(有)高林堂部長
理事	中村悟志	(株)アクティチャレンジ専務取締役
理事	久我臣仁	(株)法務行政書士くがこもん代表取締役
理事	中島一晴	中島塗装(株)専務取締役
理事	加藤和洋	(株)新和代表取締役
理事	川田裕祥	エルライズ(株)代表取締役
理事	熊本恵理	ウィズテック(株)取締役
理事	高橋佑果	(株)スプリーズ代表取締役
理事	佐々木未来	イベントワーク(有)営業部長
理事	関索悠	(有)スペースサービス店長
監事	今泉一	(有)今泉貴金属代表取締役社長
監事	吉川泰行	日建工業(株)代表取締役

ク 女性部役員（23人）

役名	氏名	企業名・役職名
会長	福田泰子	(株)丸治常務取締役
副会長	今井キヨ	(株)松本副社長
副会長	森田陽子	(有)ニューみらく代表取締役
副会長	江連京子	(株)エツレインテリア専務取締役
常任理事	西岡美沙	(株)宇都宮グランドホテル営業企画予約課次長
理事	鹿野順子	(有)ヒューマンコーディネーター代表取締役
理事	亀田君恵	スター代行
理事	川渕和子	(有)舞夢社代表取締役
理事	酒井マサエ	(株)酒井建築設計事務所
理事	島田博子	(有)島田屋食料品店専務
理事	高橋裕子	(株)三恵工業 花卉部門花いちもんめ代表
理事	塚田和子	(有)塚田興産代表取締役
理事	永井京子	永井印刷(株)取締役会長
理事	山森睦美	山千
理事	渡辺幸子	渡辺設備工業(有)取締役
監事	阿久津一枝	(株)工藤設計監査役
監事	増渕容子	(有)丸伊呉服店取締役
名誉会長	中村喜久美	(株)宇都宮グランドホテル名誉会長
名誉会長	柿沼光子	(株)雅洞相談役

役名	氏名	企業名・役職名
顧問	中村千栄子	宇都宮製氷冷蔵(株)専務取締役
顧問	朝稲文江	(株)ステップワーク日光相談役
顧問	花田静子	明花商事(株)専務取締役
相談役	横山幸子	横山法律事務所所長

ケ 小規模事業者経営改善資金融資制度審査会審査委員（5人）

役名	氏名	役職名
委員長	佐藤佳正	宇都宮商工会議所専務理事
副委員長	檜原貞亮	宇都宮商工会議所常務理事
委員	金子敏	宇都宮商工会議所理事兼事務局長
委員	矢口季男	中小企業診断士
委員	中村芳雄	税理士

コ 東西基幹公共交通整備特別委員会（16名）

役名	氏名	企業名・役職名
副会頭	藤井昌一	藤井産業(株)代表取締役社長
商業小売部会部会長	斎藤高藏	齋藤商事(株)代表取締役
商業卸部会部会長	赤塚博実	(株)カネマス代表取締役
金属工業部会部会長		
一般工業部会部会長	谷田部峻	谷田部石材販売(株)取締役会長
食品工業部会部会長	青木直樹	青源味噌(株)代表取締役会長
建設部会部会長	増渕薫	(一社)宇都宮建設業協会会長
金融部会部会長	下山孝治	(株)栃木銀行常務取締役
交通運輸部会部会長	新井将能	栃木トヨタ自動車(株)代表取締役社長
環境衛生部会部会長	福田治雄	(株)丸治代表取締役
情報・サービス部会部会長	里村佳行	(株)ビッグツリー代表取締役社長
総務企画委員会	中津正修	トヨタウッドニューホーム(株)代表取締役社長
企業経営委員会	増田武見	環境整備(株)顧問
産業振興委員会委員長	増山郁夫	ランスタッド(株)専務執行役員
まちづくり委員会委員長	安藤英夫	(株)安藤設計代表取締役会長
地域活性化委員会委員長	村上芳弘	日東石油(株)代表取締役
環境・福祉委員会委員長	深澤雄一	(株)フカサワ代表取締役会長

オブザーバー

氏名	企業名・役職名
須賀英之	(特非)宇都宮まちづくり推進機構理事長

(7) 顧問・参与

ア 顧問（10人）

氏名	役職名
佐藤 栄一	宇都宮市長
石田 朋靖	宇都宮大学学長
渡邊 弘	作新学院大学学長
上野 憲示	文星芸術大学学長
波江野 勉	帝京大学理工学部学部長
岸本 卓也	(株)下野新聞社代表取締役社長
大塚 幹夫	(株)栃木放送代表取締役社長
黒内 和男	(株)とちぎテレビ代表取締役社長
関根 房三	(株)エフエム栃木代表取締役社長
菊池 康雄	(株)栃木銀行代表取締役会長

イ 参与（1人）

氏名	役職名
大竹 信久	宇都宮市経済部長

(8) 名誉議員等

ア 名誉会頭・名誉副会頭（10人）

役職名	氏名
名誉会頭	築 郁夫
名誉会頭	北村 光弘
名誉副会頭	小野 傳
名誉副会頭	出射 聡明
名誉副会頭	箕輪 勝朗
名誉副会頭	中坪 博之
名誉副会頭	荒井 祥
名誉副会頭	小林 辰興
名誉副会頭	松尾 則久
名誉副会頭	藤澤 智

イ 名誉議員（52人）

氏 名				
津布久 加一郎	松 村 光 雄	小 林 昭 雄	辻 幸 明	松 丸 俊 夫
高 橋 行 男	堀 井 毅	福 田 直 司	坂 本 恒五郎	河 合 耕 吉
柳 田 孝	鈴 木 進	保 坂 正 次	鈴 木 孝 助	菊 池 功
宮 崎 守	高 橋 陸 夫	林 虎 彦	上 野 文 昭	増 渕 秋 雄
渡 辺 勇 雄	堀 井 宏 祐	中 川 善一郎	加賀田 敏 雄	笠 間 陽 一
宮 本 隆 昌	亀 田 清	福 田 恭 之	田 邊 幅 一	北 村 長 栄
飯 塚 真 玄	伊 澤 通 郎	小 林 敏 男	檜 山 幸 雄	青 木 栄 久
店 橋 成 和	最 上 勝 弘	大 谷 伸	瓦 井 利 宗	半 田 芳 正
高 柳 實	藤 原 宏 史	田 代 好 孝	利根川 節 二	上 野 泰 男
篠 崎 昌 平	助 川 通 泰	青 木 利 光	野 澤 榮一郎	酒 井 淳
長谷川 正	花 田 静 子			

3 選挙及び選任

(1) 選挙委員

ア 選挙委員会構成

当該年度において選挙委員会委員の構成はなかった。

イ 選挙委員会

当該年度において選挙委員会は開催されなかった。

(2) 議員

ア 1号議員（定数70人）

当該年度において議員の選挙は行われなかった。

イ 2号議員（定数49人）

当該年度において議員の選挙は行われなかった。

ウ 3号議員（定数21人）

当該年度において議員の選挙は行われなかった。

(3) 役員の選任

ア 役員推薦委員会構成

(ア) 委員（平成31年3月19日開催の通常議員総会において選任）

委員長 斎藤 高藏（商業小売部会長）	深澤 雄一（商業卸副部会長）
田代 康憲（金属工業副部会長）	谷田部 峻（一般工業部会長）
青木 直樹（食品工業部会長）	増渕 薫（建設部会長）
下山 孝治（金融部会長）	笠原 正人（交通運輸副部会長）
福田 治雄（環境衛生部会長）	里村 佳行（情報・サービス部会長）

イ 役員推薦委員会

(ア) 開催年月日 平成31年3月19日（火）

(イ) 開催場所 ホテルニューイタヤ 地下1階 菊の間

(ウ) 出席者数 10人

(エ) 協議事項

a 委員長の互選について

b 会頭の推薦について

ウ 選任年月日

(ア) 平成31年3月19日（火）

エ 開催場所

ホテルニューイタヤ 地下1階 菊の間

オ 選任の概要

平成31年3月19日開催の通常議員総会で、会頭を選任した。

また、同議員総会の同意を得て会頭が副会頭（1人）及び専務理事を選任した。

(4) 部会役員の選任

ア 商業小売部会

選任年月日 平成30年7月9日（当商工会議所常議員会室）

大規模小売店舗副分科会長 浅利 貴志 氏 宇都宮ステーション開発(株)

イ 商業卸部会

選任年月日 平成30年7月24日（シテ・オーベルジュ）

食料品分科会長 横倉 正一 氏 (株)横倉本店

ウ 金融部会

選任年月日 平成30年6月19日（当商工会議所常議員会室）

部会長 下山 孝治 氏 (株)栃木銀行

副部会長 赤塚 茂 氏 野村証券(株)宇都宮支店

銀行分科会長 宇野 亮治 氏 (株)みずほ銀行宇都宮支店

銀行副分科会長 齋藤 吉彦 氏 (株)りそな銀行宇都宮支店

損害保険分科会長 大森 哲司 氏 三井住友海上火災保険(株)栃木支店

損害保険副分科会長 長南波 靖一郎 氏 あいおいニッセイ同和損害保険(株)栃木支店

エ 情報・サービス部会

選任年月日 平成30年8月6日（当商工会議所大会議室）

情報サービス分科会長 長谷部 周彦 氏 東日本電信電話(株)栃木支店

(5) 新任議員等研修会

当該年度において新任議員等研修会は開催されなかった。

4 事務局

(1) 事務局機構

部 名	所 掌 事 務 の 概 要
総 務 部 職員数 17 人	<p>○正副会頭会議に関する事 ○議員総会・常議員会等に関する事 ○役員・議員の選挙、選任に関する事 ○部会、委員会の編成及び総括に関する事 ○議員懇話会に関する事 ○役員・議員の諸行事に関する事 ○顧問・参与・名誉議員等に関する事 ○定款及び諸規程に関する事 ○事業計画書及び事業報告書の作成に関する事 ○地域経済振興及び経営力向上支援に寄与する建議要望等に関する事 ○事業・財政基盤及び内部管理体制の強化に関する事 ○行政及び関係団体等との調整に関する事 ○公印の管理に関する事 ○職員の任免、給与、福利厚生、その他人事管理に関する事 ○（特定）個人情報保護の普及啓蒙と実施に関する事 ○事務室及び会議室の管理に関する事 ○車両及び什器備品の管理に関する事 ○文書及びメールの收受、発送、保存その他文書管理の総括に関する事 ○行政及び関係団体からの後援依頼及び委員委嘱に関する事 ○新年賀詞交換会に関する事 ○新春経済講演会の開催に関する事 ○職員研修等資質向上に関する事 ○所内事務事業の調整に関する事 ○経営情報の提供及び広報広聴に関する事 ○情報通信技術の活用による経営・地域情報の提供に関する事 ○IT化の支援、情報機器の保守に関する事 ○予算の編成及び執行管理並びに決算諸表の作成に関する事 ○電子入札に係る取次ぎ業務に関する事 ○ホームページの維持管理・更新に関する事 ○地域ポータルサイト「うつのみやマップ」からのイベント・店舗案内等地域情報の発信に関する事 ○現金・有価証券等の管理及び出納に関する事 ○収支予算編成及び決算諸表の作成に関する事 ○財産の管理運用に関する事 ○税務及び記帳相談事業に関する事 ○会員増強運動に関する事 ○会員管理、会費の徴収及び会員証明に関する事 ○会員事業所（優良従業員）の表彰に関する事 ○会員サービス事業の拡充に関する事 ○ビジネス情報手帳（パートナー）の発刊に関する事 ○会員事業所チラシ等展示コーナーの周知・管理に関する事 ○特定商工業者に係わる調査、法定台帳及び任意登録台帳の管理・運用に関する事 ○新商品等の合同記者発表会に関する事 ○会員大会に関する事 ○会員企業顕彰制度に関する事 ○会員事業所各種共済の加入促進及び会員福祉事業に関する事 ○火災共済の普及、加入、更新及び調査等に関する事 ○CANシステム運用に関する事 ○製造物責任保険及び個人情報保護保険の普及に関する事 ○保険に関する講演会及び諸事業に関する事 ○企業年金相談に関する事 ○汚染負荷量賦課金の申告に関する事 ○会員事業所健康管理対策に関する事 ○各種検定試験の実施及び検定試験普及に関する事 ○珠算競技大会の協力及び宇都宮珠算連盟に関する事 ○女性部に関する事 ○広域経済交流に関する事 ○BCP（事業継続計画）の運用及び策定支援に関する事 ○職場環境の改善並びに衛星委員会に関する事 ○県連議員大会に関する事 ○中期事業計画並びに中長期財政計画に関する事 ○宇都宮まちづくり推</p>

部 名	所 掌 事 務 の 概 要
	進機構並びに宇都宮観光コンベンション協会に関する事○貴重資料の保存管理に関する事○職員健康管理及び健康経営推進に関する事○他の部の主管に属さない事項
<p>経 営 支 援 部</p> <p>職 員 数 8 人</p>	<p>○中小企業相談所運営の基本的事項に関する事○小規模企業経営支援事業費補助金に関する事○小規模事業者支援法に関する事○中小企業再生支援協議会に関する事○栃木県経営改善支援センターに関する事○栃木県事業引き継ぎ支援センターに関する事○プッシュ型事業承継支援事業に関する事○倒産防止共済制度に関する事○エキスパートバンク事業に関する事○中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（ミラサポ）に関する事○情報活用支援事業（日経テレコム21関係）に関する事○IT活用・集積支援事業に関する事○地域景気動向等情報収集に関する事○施策普及及び広報に関する事○データマップ発行に関する事○商工図書の管理に関する事○振興委員に関する事○専門相談（知的財産権相談・法律相談・不動産鑑定相談）に関する事○経営支援ガイドに関する事○小規模事業者持続化補助金に関する事○経営発達支援計画に関する事○伴走型小規模事業者支援事業（経営相談会・講習会等）に関する事○BIZミルによる事業計画策定支援に関する事○経営力向上計画策定に関する事○その他経営支援に関する事○経営指導員等の資質向上及び県内商工会議所経営指導員等の研修事業に関する事○簿記講座に関する事○新入社員講習会に関する事○その他人材育成に関する事○創業・開業相談に関する事○創業スクール（創業塾）に関する事○創業補助金に関する事○餃子拡大事業に関する事○その他創業支援に関する事○税務及び納税相談指導事業に関する事○税務相談に関する事○消費税転嫁対策窓口相談等事業に関する事○小規模企業共済制度に関する事○小規模事業者経営改善資金融資及び事後指導に関する事○制度融資の普及及び相談指導に関する事○金融機関及び信用保証協会との連携等に関する事○商工いきいき特別保証制度に関する事○クラウドファンディング活用促進に関する事○その他金融関連対策事業に関する事</p>
<p>地 域 振 興 部</p> <p>職 員 数 12 人</p>	<p>○商業全般に関する事○空き店舗対策に関する事（中心商業地新規出店促進事業等）○宮の市（商業祭）に関する事○宇都宮市商店街連盟への支援に関する事○産業経営改善支援事業に関する事○商店街通行量・来街者調査に関する事（調査は隔年で実施）○LRT研究会に関する事○中心市街地広域ソフト支援事業に関する事（NPO法人宇都宮中心商店街活性化委員会、宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会等）○商店街等イベントへの協力・支援に関する事（フェスタin大谷、二荒山神社渡御祭礼、菊水会）○オリオン七夕まつりへの支援に関する事○宇都宮餃子祭りへの支援○中心市街地活性化に関する事（宇都宮中心市街地活性化協議会への参画等）○おもてなし推進に関する事（宇都宮市おもて</p>

部 名	所 掌 事 務 の 概 要
	<p>なし推進委員会への協力) ○ふるさと宮まつりへの支援に関する事 ○宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」に関する事 ○宇都宮中心商店街にぎわい事業に関する事 (実施成果に関する国への報告) ○得する街のゼミナール「まちゼミ」事業に関する事 ○栃木県まちゼミフォーラム in 宇都宮に関する事 ○地域産業動向実態調査に関する事 ○宮っ子チャレンジ事業支援に関する事 ○行政及び関係団体との事業調整に関する事 ○まちづくり関係会議に関する事 ○視察対応に関する事 ○地域商業活性化全般に関する事 ○消費喚起支援事業に関する事 ○大谷地区観光促進支援事業に関する事 ○プロスポーツチームの支援に関する事 ○ミヤ・ジャズ推進協議会支援事業に関する事 ○サブカルチャー集積構想推進事業に関する事 ○栃木DESTINATIONキャンペーンに関する事 ○工業・労務全般に関する事 ○新名産品開発事業に関する事 (宇都宮雷都物語) ○食品業界交流会に関する事 ○うつのみや次世代産業イノベーション推進会議に関する事 ○農商工連携推進事業に関する事 (うつのみやアグリネットワーク事業等) ○ものづくり支援事業に関する事 ○ザ・ビジネスモールへの運営参加に関する事 ○異業種交流事業に関する事 (みやみらい21・宇都宮創遊倶楽部) ○ザ・商談!し・ご・と発掘市に関する事 ○工業団地役員との交流事業に関する事 ○貿易関係証明書等発給事業に関する事 (原産地証明等) ○G S 1 事業者 (旧 J A N 企業) コード推進事業に関する事 ○中小企業国際ビジネス支援事業に関する事 ○業者照会に関する事 ○宇都宮あびす市事業に関する事 ○ジョブ・カード制度推進事業に関する事 ○女性の職場定着支援事業に関する事 ○障がい者・高齢者の雇用促進事業に関する事 ○宇都宮地区雇用協会支援事業に関する事 ○労働保険及び社会保険に関する事 (労働保険事務指導事業等) ○環境に関する認定・登録事業に関する事 (環境にやさしい優良企業認定制度、事業所版 I S O 認定制度、エコアクション21認定・登録制度) ○容器包装リサイクル受託事業に関する事 ○宇都宮地域商業振興協議会支援事業に関する事 ○まちづくり3法に関する事 (大規模小売店舗立地対策委員会 (休会) 等) ○青年部に関する事</p>

(2) 事務局職員

ア 主な職員の役職・氏名

事務局長	金子 敏 (役員兼務)
中小企業相談所長	手塚 忠之
総務部長	手塚 忠之 (中小企業相談所長兼務)
経営支援部長	鈴木 毅
地域振興部長	阿部 訓久
総務部次長	野沢 恭久

経営支援部次長
地域振興部次長

大 町 純 一
長 谷 眞

イ 職員数

	専任職員	経営指導員	専門経営指導員	経営支援員	傭員	計(人)
男	3	14	0	3	5	25
女	5	2	0	2	3	12
計	8	16	0	5	8	37

5 庶務

(1) **文書** 発信文書 206件 受信文書 1,947件

(2) 表彰・受章

ア 表彰

(ア) 宇都宮商工会議所表彰

a 当商工会議所表彰規則に基づき、退任役員議員に感謝状と記念品を贈呈した。

平成30年6月26日(火)

前議員 花田 静子 氏(16年5か月在任)

b 当商工会議所名誉議員等に関する内規に基づき、退任役員議員に顕彰状の贈呈を行った。

平成30年6月26日(火)

名誉議員 花田 静子 氏(前議員)

c 当商工会議所表彰規則に基づき、褒章受章者及び大臣表彰受章者に記念品を贈呈し祝賀顕彰した。

平成30年12月17日(月)

常議員 増渕 薫 氏(国土交通大臣表彰)

d 平成30年度高等学校等優良卒業生17人を表彰した。

平成31年3月

栃木県立宇都宮商業高等学校 3人

栃木県立宇都宮工業高等学校 2人

栃木県立宇都宮白楊高等学校 1人

文星芸術大学附属高等学校 1人

宇都宮文星女子高等学校 1人

宇都宮短期大学附属高等学校 1人

作新学院高等学校 等学校 7人
宇都宮ビジネス電子専門学校 1人

イ 受賞

(ア) 叙勲・褒章

平成30年4月29日（日・祝）

会 員 阿部 健三 氏（旭日双光章）

平成30年11月3日（土・祝）

会 員 大橋 一雄 氏（旭日双光章）

(イ) 国土交通大臣表彰

平成30年7月10日（火）

常議員 増渕 薫 氏

会 員 北條 光一 氏

(ウ) 関東経済産業局長表彰

平成30年5月30日（水）

役員表彰 該当者なし

議員表彰 該当者なし

(エ) 栃木県知事表彰

平成30年9月13日（木）

議 員 岡安 規男 氏（16年10か月在任）

議 員 菊池 茂 氏（16年10か月在任）

議 員 坂井 俊司 氏（15年10か月在任）

(オ) 日本商工会議所表彰

a 退任役員議員表彰

平成30年6月26日（火）

議 員 花田 静子 氏（16年5か月在任）

b 役員・議員・職員表彰

平成31年3月20日（水）

副会頭 藤井 昌一 氏（20年4か月在任）

副会頭 喜谷 辰夫 氏（20年4か月在任）

常議員 中津 正修 氏（20年4か月在任）

常議員 宇佐美 修 氏（20年4か月在任）

常議員 若井 勲 氏（20年4か月在任）

常議員 飯村 慎一 氏（20年4か月在任）

常議員 辻 博明 氏 (20年4か月在任)

常議員 里村 佳行 氏 (20年4か月在任)

議 員 柿沼 光子 氏 (20年4か月在任)

議 員 上野 和夫 氏 (20年4か月在任)

主任主事 鈴木 千穂 (10年2か月勤続)

(カ) 関東商工会議所連合会会長表彰

平成30年6月26日 (火)

ベスト・アクション表彰 (観光振興活動) 大谷資料館

(キ) 栃木県商工会議所連合会会長表彰

平成30年9月13日 (木)

役員・議員表彰

監 事 柿沼 賢 氏 (35年2か月在任)

常議員 斎藤 高藏 氏 (35年2か月在任)

常議員 赤塚 博実 氏 (25年5か月在任)

議 員 坂井 俊司 氏 (15年10か月在任)

法人役員議員表彰

常議員 鈴運メンテック株式会社 (53年3か月在任)

職員表彰

該当者なし

(3) 慶弔、その他

ア 慶事

開催年月日	行事名	出席者名
H30. 6. 6	(株)下野新聞社 創刊140周年記念式典 (祝賀会)	会頭
10. 27	作新学院大学創立30周年・作新学院大学女子短期大学部創立50周年記念式典	専務理事
11. 16	宇都宮卸商業団地協同組合創立50周年記念式典	会頭、地域振興部長
12. 3	東京商工会議所創立140周年・新ビル落成記念式典・祝賀パーティー	会頭、専務理事

イ 合同葬

当商工会議所関口快流会頭が平成31年1月25日午前2時に逝去されたことを受け、次のとおり合同葬を執り行った。

- (ア) 日 時 平成31年2月21日(木) 午後1時～午後4時
- (イ) 会 場 宇都宮グランドホテル 平安の間
- (ウ) 主 催 (株)関口、(一社)栃木県商工会議所連合会、宇都宮観光コンベンション協会
宇都宮商工会議所
- (エ) 会葬者数 約1,500人

ウ 弔事

開催年月日	葬儀名
H30. 6. 27	当商工会議所保坂正雄名誉議員(ブリヂストンタイヤ栃木販売(株)相談役会長・関東交通(株)代表取締役会長)ブリヂストンタイヤ栃木販売(株)・関東交通(株)合同葬
7. 16	当商工会議所喜谷辰夫副会頭(トヨタカローラ栃木(株)代表取締役社長)のご岳母村山郁様(トヨタカローラ栃木(株)創業者故村山金平様ご令室)葬儀
10. 2	当商工会議所田嶋光男名誉議員(株)ホテルニューイタヤ会長・当商工会議所田嶋章夫議員(株)ホテルニューイタヤ代表取締役専務)のご尊父)告別式
19	当商工会議所常議員・宇都宮市商店街連盟会長齋藤高藏様のご母堂(斉藤商事(株)・榎金代表取締役齋藤高藏様ご母堂・(公社)栃木県食品衛生協会会長齋藤公則様ご岳母)齋藤光子様告別式
23	当商工会議所田村哲夫議員(株)田村忠設計事務所代表取締役)のご尊父田村忠様(株)田村忠設計事務所会長)告別式
11. 19	当商工会議所関口正男名誉議員(株)銘茶関口園会長)・宇都宮市商店街連盟副会長関口和良様ご尊父)葬儀・告別式
12. 17	当商工会議所川村壽文監事(川村公認会計士事務所所長)のご母堂川村サク様告別式
H31. 2. 21	当商工会議所関口快流会頭(株)関口代表取締役会長・(一社)栃木県商工会議所連合会会長・宇都宮観光コンベンション協会会長・宇都宮商工会議所会頭(株)関口・(一社)栃木県商工会議所連合会・宇都宮観光コンベンション協会・宇都宮商工会議所合同葬
28	当商工会議所上野和夫議員(藤江ビル代表)のご母堂上野澤子様告別式
3. 10	当商工会議所井上加容子議員(株)井上印刷代表取締役社長)のご母堂井上隆子様(株)井上印刷取締役副社長)告別式
14	当商工会議所町田卓大議員(株)町田建塗工業代表取締役)のご尊父町田清様(株)町田建塗工業 取締役会長)社葬

6 会 議

(1) 議員総会

ア 通常議員総会（2回開催）

開催年月日	会 場 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
第 1 回 H30. 6. 26 (火)	ホテルニュー ーイタヤ 会議室 113 人	議案第 1 号 平成 2 9 年度事業報告並びに 収支決算の承認について 議案第 2 号 常議員の選任について 議案第 3 号 宇都宮商工会議所表彰規則に 基づく役員・議員の特別表彰に ついて 議案第 4 号 宇都宮商工会議所表彰規則に 基づく退任議員の表彰について 議案第 5 号 宇都宮商工会議所名誉会頭、 名誉副会頭、名誉議員に関する 内規に基づく名誉議員の名称を 贈ることについて ・各議案とも原案どおり承認された。	(1) 会員及び特別会員の 加入承認について (2) 宇都宮商工会議所参 与の委嘱替えについて (3) 日本商工会議所退任 表彰について (4) 関東商工会議所連合 会ベスト・アクション 表彰について
第 2 回 H31. 3. 19 (火)	ホテルニュー ーイタヤ 会議室 119 人	議案第 1 号 役員推薦委員会の設置並びに 委員の選任について 議案第 2 号 会頭の選任について 議案第 3 号 副会頭選任の同意について 議案第 4 号 平成 3 1 年度事業計画並びに 収支予算について 議案第 5 号 専務理事選任の同意について ・各議案とも原案どおり同意、承認された。	(1) 宇都宮商工会議所就 業規則の一部改正につ いて (2) 宇都宮商工会議所給 与規則の一部改正につ いて (3) 参事任用の同意につ いて (4) 会員及び特別会員の 加入承認について (5) 平成 3 1 年度宇都宮 市への予算化及び措置 要望に対する回答につ いて

イ 臨時議員総会（1回開催）

開催年月日	会 場 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
第1回 H30. 12. 17 (月)	宇都宮グランドホテル 会議室 109人	議案第1号 平成30年度収支予算の補正 について ・議案第1号は原案どおり承認された。	(1) 会員及び特別会員の加入承認について (2) 宇都宮市への平成31年度予算化及び措置要望について (3) ベストウイズクラブ「福祉制度キャンペーン PART2」の結果について (4) 第47期宇都宮商工会議所議員選挙選任等事務日程について (5) 第47期宇都宮商工会議所議員再任意向及び議員推薦調査の実施について

(2) 常議員会（6回開催）

開催年月日	会 場 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
第1回 H30. 6. 26 (火)	ホテルニューイタヤ 会議室 24人	議案第1号 平成29年度事業報告並びに 収支決算の承認について 議案第2号 常議員の選任について 議案第3号 宇都宮商工会議所表彰規則に 基づく役員・議員の特別表彰に ついて 議案第4号 宇都宮商工会議所表彰規則に 基づく退任議員の表彰について	(1) 宇都宮商工会議所参与の委嘱替えについて (2) 日本商工会議所退任表彰について (3) 関東商工会議所連合会ベスト・アクション表彰について

開催年月日	会 場 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
		<p>議案第5号 宇都宮商工会議所名誉会頭、名誉副会頭、名誉議員に関する内規に基づく名誉議員の名称を贈ることについて</p> <p>議案第6号 会員及び特別会員の加入承認について</p> <p>・各議案とも原案どおり承認された。</p>	
<p>第2回 H30.7.23 (月)</p>	<p>宇都宮東武 ホテルグラン デ 会議室 30人</p>	<p>議案第1号 平成30年度収支予算の補正について</p> <p>議案第2号 会員及び特別会員の加入承認について</p> <p>議案第3号 宇都宮商工会議所表彰規則に基づく祝賀顕彰について</p> <p>・各議案とも原案どおり承認された。</p>	<p>(1) 平成30年度建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰について</p> <p>(2) ベストウイズクラブ「福祉制度キャンペーンPART1」の結果について</p>
<p>第3回 H30.9.11 (火)</p>	<p>宇都宮東武 ホテルグラン デ 会議室 31人</p>	<p>議案第1号 会員及び特別会員の加入承認について</p> <p>・議案第1号は原案どおり承認された。</p>	<p>(1) 平成30年度会員大会について</p>
<p>第4回 H30.10.19 (金)</p>	<p>宇都宮東武 ホテルグラン デ 会議室 25人</p>	<p>議案第1号 平成31年度宇都宮市への予算化及び措置要望の提出について</p> <p>議案第2号 会員事業所従業員の表彰について</p> <p>議案第3号 会員及び特別会員の加入承認について</p> <p>・各議案とも原案どおり承認された。</p>	
<p>第5回 H30.12.17 (月)</p>	<p>宇都宮グ ランドホテル 会議室 28人</p>	<p>議案第1号 平成30年度収支予算の補正について</p> <p>議案第2号 会員及び特別会員の加入承認について</p> <p>・各議案とも原案どおり承認された。</p>	<p>(1) 宇都宮市への平成31年度予算化及び措置要望について</p> <p>(2) ベストウイズクラブ「福祉制度キャンペー</p>

開催年月日	会 場 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
			<p>ンPART 2」の結果について</p> <p>(3) 第47期宇都宮商工会議所議員選挙選任等事務日程について</p> <p>(4) 第47期宇都宮商工会議所議員再任意向及び議員推薦調査の実施について</p>
<p>第6回 H31. 3. 19 (火)</p>	<p>ホテルニューイタヤ 会議室 37人</p>	<p>議案第1号 役員推薦委員化の設置並びに委員の選任について</p> <p>議案第2号 平成31年度事業計画並びに収支予算について</p> <p>議案第3号 宇都宮商工会議所就業規則の一部改正について</p> <p>議案第4号 宇都宮商工会議所給与規則の一部改正について</p> <p>議案第5号 参事任用の同意について</p> <p>議案第6号 会員及び特別会員の加入承認について</p> <p>・各議案とも原案どおり同意、承認された。</p>	<p>(1) 平成31年度宇都宮市への予算化及び措置要望に対する宇都宮市からの回答について</p>

(3) 監査会

開催年月日 平成30年6月6日(水)

開催会場 宇都宮商工会議所 常議員会室

出席者 柿沼 賢、川村壽文、八城光男

監査の結果 平成29年度の実施事業並びに一般会計及び特別会計の収支決算全般にわたって監査した結果、適正であると認められた。

(4) 会頭（会頭職務執行者）・副会頭会議

開催年月日	開催会場	協議事項・報告事項	出席者
第1回 H30.4.12 (木)	当商工会議所 会頭室	1 議題 (1) 議員職務執行者の変更について (2) 諸積立金運用報告について (3) 平成30年度事務局機構について (4) 平成30年度主要会議スケジュールについて (5) 平成30年度ベストウイズクラブ「福祉制度キャンペーンPART1」及び栃木県内商工会議所共済制度統一キャンペーンの実施について (6) その他	関口会頭 増渕・藤井 喜谷・清水 各副会頭
第2回 H30.5.10 (木)	当商工会議所 会頭室	1 議題 (1) LRT事業の進捗について (2) 茨城・栃木・群馬三県商工会議所交流会議について (3) 全国商工会議所観光振興大会2018 in 会津若松について (4) 叙勲褒章について (5) 平成30年度ベストウイズクラブ「福祉制度キャンペーンPART1」及び栃木県内商工会議所共済制度統一キャンペーンの中間報告について (6) その他	関口会頭 増渕・藤井 各副会頭
第3回 H30.6.14 (木)	当商工会議所 会頭室	1 議題 (1) 平成30年度第1回常議員会並びに通常議員総会提出議案について (2) 平成30年度正副会頭視察会・懇親会について (3) 平成30年度茨城・栃木・群馬三県商工会議所交流会議について (4) 足利銀行役員と宇都宮商工会議所役員の意見交換会について (5) その他	関口会頭 増渕・藤井 喜谷・清水 各副会頭
第4回 H30.7.17 (火)	当商工会議所 会頭室	1 議題 (1) 平成30年度第2回常議員会提出議案等について (2) 平成30年度建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰について (3) ベストウイズクラブ「福祉共済制度キャンペーンPART1」の結果について	関口会頭 増渕・加藤 藤井・喜谷 各副会頭

開催年月日	開催会場	協議事項・報告事項	出席者
		(4) 第43回ふるさと宮まつりへの参加について (5) その他	
第5回 H30. 9. 12 (水)	当商工会議所 会頭室	1 議題 (1) 平成30年度(第43回)ふるさと宮まつり賛助金・協賛金実績について (2) 平成30年度(第55回)栃木県商工会議所議員大会について (3) 平成30年度ベストウイズクラブ「福祉共済制度キャンペーンPART2」及び栃木県内商工会議所共済制度統一キャンペーンについて (4) 平成31年度新規採用職員の募集について (5) その他	関口会頭 藤井・喜谷 清水 各副会頭
第6回 H30. 10. 11 (木)	当商工会議所 会頭室	1 議題 (1) 平成30年度第2回常議員会提出議案等について (2) 諸積立金等運用報告について (3) 秋のイベント開催について (4) その他	関口会頭 増渕・喜谷 清水 各副会頭
第7回 H30(2018). 11. 8(木)	当商工会議所 会頭室	1 議題 (1) 宇都宮ライトレール株の増資対応について (2) 平成30年度秋の叙勲・褒章受章者について (3) 平成30年度新規採用職員の選考状況について (4) 秋のイベント開催報告について (5) 日本銀行との意見交換参加者について (6) その他	関口会頭 増渕・藤井 喜谷 各副会頭
第8回 H30. 12. 13 (木)	当商工会議所 会頭室	1 議題 (1) 平成30年度第5回常議員会並びに臨時議員総会提出議案について (2) 平成30年度宇都宮商工会議所会員大会終了報告について (3) 平成31年度新規職員採用試験の結果について (4) 平成30年度 年末年始のスケジュールについて (5) その他	関口会頭 増渕・藤井 喜谷・清水 各副会頭

開催年月日	開催会場	協議事項・報告事項	出席者
第9回 H31. 1. 10 (木)	当商工会議所 会頭室	1 議題 (1) 平成30年度第2回新商品・新サービス合同プレス 発表会の開催について (2) 宇都宮工業団地並びに清原工業団地役員と宇都宮 商工会議所役員との交流会開催について (3) 宇都宮まちゼミの開催と実績について (4) 正副会頭の1月～3月共通行事予定について (5) 平成31年度新規採用職員の採用辞退に伴う補欠 合格者採用について (6) その他	関口会頭 増渕・藤井 喜谷・清水 各副会頭
第10回 H31. 2. 14 (木)	当商工会議所 会頭室	1 議題 (1) 平成31年度宇都宮商工会議所事業計画(素案)並 びに事業収支予算(素案)について (2) 故 関口快流会頭 合同葬について (3) その他	増渕会頭職 務執行者 藤井・喜谷 清水 各副会頭
第11回 H31. 3. 13 (水)	当商工会議所 会頭室	1 議題 (1) 平成30年度第6回常議員会並びに通常議員総会 提出議案について (2) その他	増渕会頭職 務執行者 藤井・喜谷 清水 各副会頭

(5) 部会

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
商業小売部会	H30. 7. 9	第1回役員・評議員会議 1 議題 (1) 副分科会長の互選について (2) 平成29年度部会活動報告について (3) 平成30年度部会活動計画(案)について (4) 情報交換等	17人
	H30. 7. 5 及び 7. 9	商業小売部会、宇都宮市商店街連盟主催「JR宇都宮駅西 側のLRT導入に向けた検討状況説明会」	98人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H31. 2. 6 及び 2. 7	<p>1 内容</p> <p>(1) テーマ JR宇都宮駅西側のLRT導入に向けた検討状況について</p> <p>(2) 説明者 宇都宮市建設部LRT企画課</p> <p>2 質疑応答</p> <p>商業小売部会、宇都宮市商店街連盟主催「JR宇都宮駅東口地区整備事業の施設概要等に関する説明会」</p> <p>1 内容</p> <p>(1) テーマ JR宇都宮駅東口地区整備事業の施設概要等に関する説明</p> <p>(2) 説明者 宇都宮市総合政策部駅東口整備室</p>	56人
商業卸部会	H30. 7. 24	<p>第1回役員・評議員会議</p> <p>1 議題</p> <p>(1) 食料品分科会長の互選について</p> <p>(2) 平成29年度事業実績報告について</p> <p>(3) 平成30年度事業計画(案)について</p> <p>2 意見交換(景況等)</p> <p>3 交流会</p>	9人
金属工業部会	H30. 7. 4	<p>第1回役員・評議員会議</p> <p>1 議題</p> <p>(1) 平成29年事業報告について</p> <p>(2) 平成30年度事業計画(案)について</p> <p>(3) 報告「経済産業省 産業構造審議会 通商・貿易分科会の報告」</p> <p>委員 加治 康正 氏</p>	6人
	H30. 11. 21	<p>ものづくりセミナー(金属工業部会・一般工業部会共催)</p> <p>1 セミナー</p> <p>(1) テーマ 東京・下町工場 ものづくりへの挑戦 ～下請体質からの脱却を目指す～</p> <p>(2) 講師 (株)浜野製作所 代表取締役 浜野 慶一 氏</p> <p>2 交流会</p>	33人
食品工業部会	H30. 6. 21	<p>第1回役員・評議員会議</p> <p>1 議題</p> <p>平成29年度事業活動報告及び平成30年度事業活動計画(案)について</p> <p>2 情報交換</p>	11人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H30. 11. 8	栄養成分表示に関する研修会（県観光土産品公正取引協議会共催） 1 研修会 （1）テーマ 食品表示法に基づく栄養成分表示について （2）講師 (株)ラベルバンク 代表取締役 川合 裕之 氏	50人
	H30. 11. 21	ものづくりセミナー（金属工業部会・一般工業部会共催） 1 セミナー （1）テーマ 東京・下町工場 ものづくりへの挑戦 ～下請体質からの脱却を目指す～ （2）講師 (株)浜野製作所 代表取締役 浜野 慶一 氏	33人
	H31. 3. 5	2 交流会 食品セミナー（食品業界交流会、宇都宮雷都物語メーカー協議会共催） 1 講演 （1）テーマ 地域資源と食について （2）講師 (株)ファーム・アンド・ファーム・カンパニー 代表取締役 藤井 大介 氏	23人 19人
		2 懇親会	17人
建設部会	H30. 6. 21	第1回役員・評議員会議 1 議題 （1）平成29年度事業報告並びに平成30年度事業計画（案）について 2 情報・意見交換 3 その他 4 懇親会	22人
	H30. 11. 28	建設部会主催「働き方改革セミナー」 1 講演 （1）テーマ 「建設業の働き方改革セミナー」 （2）講師 (株)タナベ経営 大阪本部 副本部長 竹内 健一郎 氏	21人
	H30. 11. 28	第2回役員・評議員会議 1 情報・意見交換 2 その他 3 懇親会	10人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
金融部会	H30. 6. 19 H30. 12. 27	第1回役員・評議員会議 1 議題 (1) 役員の互選について (2) 平成29年度部会活動報告について (3) 平成30年度部会活動計画について (4) 意見交換(今年度の部会活動及び景況等について) 職場見学会 1 実施場所 (株)栃木銀行、明治安田生命保険(相)宇都宮支社、東京海上日動火災保険(株)栃木支店、大和証券(株)宇都宮支店)、(株)日本政策金融公庫宇都宮支店 2 参加者 栃木県立宇都宮商業高等学校1～2年生	18人 見学会 24人
交通運輸部会	H30. 7. 10	第1回役員・評議員会議 1 議題 (1) 平成29年度部会活動報告について (2) 平成30年度部会活動計画について 2 情報交換 (1) 景況・業界動向等について 3 講話 (1) テーマ 「コネクティッドカーについて」 (2) 講師 トヨタ自動車(株)コネクティッドカンパニーITS・コネクティッド統括部 渉外・広報室 室長 中村 正 氏	24人
環境衛生部会	H30. 7. 13	第1回役員・評議員会議 1 議題 (1) 評議員の互選について (2) 平成29年度の部会活動報告について (3) 平成30年度の部会活動計画について 2 情報交換 (1) 自社又は業界の景況等について 3 その他 (1) 提言・要望事項に伴うアンケート調査票について (2) 新規入会事業所紹介について	11人
情報・サービス部会	H30. 8. 6	第1回役員・評議員会議 1 議題 (1) 役員の互選について	28人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H30. 11. 5	(2) 平成29年度部会活動報告について (3) 平成30年度部会活動計画(案)について 2 情報交換 全部会合同「働き方改革セミナー」 1 内容 (1) 講演 「事例でわかる!! 中小企業で働き方改革に取り組むノウハウと成功事例働き方改革の最新事情と今後の展開」 (2) 講師 孚事務所 代表取締役 飯田 吉宏 氏	37人
	H30. 11. 14	I T活用セミナー 1 内容 (1) 講演 「0円で簡単に始められる!! Google マップを活用した最新の実店舗集客セミナー」 (2) 講師 イーンスパイア 代表取締役 横田 秀珠 氏	58人

(6) 委員会

委員会名	開催年月日	事業内容	出席者
総務企画委員会	H30. 9. 21	第1回会議 1 提言・要望事項に伴うアンケート実施結果について 2 宇都宮市への「平成31年度予算化・措置要望」について	6人
	H31. 2. 20	第2回会議 1 第4期中期事業計画 平成30年度主要事業検証について 2 平成31年度事業について	6人
企業経営委員会	H30. 9. 10	第1回会議 1 報告事項 (1) 委員会の開催経緯について 2 講 話 (1) テーマ 第4次宇都宮市情報化計画について (2) 講 師 宇都宮市総合政策部 情報政策課 統括・副主査 谷田 憲昭 氏	5人
産業振興委員会	H30. 6. 25	第1回会議 1 内容 (1) 当委員会の調査・研究事項について	8人

委員会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H30. 11. 27	(2) 平成29年度活動報告について (3) 講話 ア テーマ うつのみや産業振興ビジョン（改定） について イ 講話者 宇都宮市経済部産業政策課 (4) 平成30年度活動計画（案）について (5) 意見交換 第2回会議（地域活性化委員会との合同開催） 1 現場視察 (1) 大谷石採取場跡地観測所 (2) 地下水を利用した保冷倉庫実証実験場 (3) 大谷いちご栽培圃場 (4) 大谷石採掘場 (5) 大谷公園・市営大谷駐車場 2 懇親会	7人
まちづくり委員会	H30. 7. 13	第1回会議 1 議事 (1) 平成29年度活動報告について (2) 平成30年度活動計画（案）について (3) 意見交換 2 講演会（地域活性化委員会との合同開催） (1) テーマ 街の魅力づくりと地域ブランドについて～いかに宇都宮の魅力を発信するか～ (2) 講師 榊ブランド総合研究所 代表取締役社長 田中 章雄 氏 3 懇親会	12人
	H31. 3. 12	第2回会議 1 議事 (1) 協議テーマ LRTによるまちづくり 一歩いて楽しい街 宇都宮ー (2) 意見交換	14人
地域活性化委員会	H30. 7. 13	第1回会議 1 第1部 委員会 (1) 平成29年度活動報告について (2) 平成30年度活動について (3) 意見交換	12人

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
		代表取締役社長 橋本 大輔 氏 演題 栃木S Cのある生活の喜びを創る ＜会場：宇都宮グランドホテル 扇の間＞	
役員会	H30. 6. 18	1 議員懇話会総会の提出議案について 平成29年度事業報告並びに収支決算報告について 2 研修会の実施について 3 地方創生ムービー2.0「キスできる餃子」の視聴促進について ＜会場：割烹 中村＞	21人
資料配布	H30. 6. 19	映画「キスできる餃子全国共通鑑賞券（ペアチケット）」の議員懇話会メンバーへの配布	143人
総会	H30. 6. 26	1 平成29年度事業報告並びに収支決算報告について 2 懇親パーティ ＜会場：ホテルニューイタヤ 桜・蓬莱＞	80人
事業担当役員会 (視察会担当)	H30. 7. 31	1 視察会について ＜会場：当商工会議所 常議員会室＞	7人
事業担当役員会 (研修会担当)	H30. 8. 6	1 研修会について ＜会場：当商工会議所 会員談話室＞	7人
■朝食会	H30. 8. 21	第2回 朝食会 講師 サイクルスポーツマネージメント㈱ 代表取締役社長 柿沼 章 氏 演題 『地域型チーム宇都宮ブリッツェン』 ～自転車文化が薫まちを目指して～ ＜会場：ホテルニューイタヤ 天平の間＞	34人
■視察会	H30. 10. 4	視察会 東京方面 1 視察先 迎賓館赤坂離宮、t e a m L a b ボーダレス 2 食 事 広東名菜赤坂離宮本店、Q. E. D. C L U B	35人
事業担当役員会 (忘年会担当)	H30. 10. 22	1 忘年会について ＜会場：当商工会議所 会員談話室＞	8人
■忘年会	H30. 12. 17	忘年会	90人

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
		1 宇都宮餃子ブースの設置 2 栃木の地酒ブースの設置 3 宇都宮カクテルブースの設置 4 カクテルショーの実施 フレアバーテンダー 宮崎 理彦 氏 5 お楽しみ抽選会 6 残しま10(テン)運動 <会場：宇都宮グランドホテル 平安の間>	
■朝食会	H31. 2. 13	第3回 朝食会 講師 NPO大谷石研究会 理事長 塩田 潔 氏 (株)シオダ建築デザイン事務所 取締役会長) 演題 『石の街うつのみや』大谷石の風景・大谷石の文化 — —未来へ <会場：ホテルニューイタヤ 天平の間>	33人
事業担当役員会 (正副幹事長)	H31. 3. 6	1 平成30年度事業の進捗状況について 2 平成31年度事業計画(案)並びに収支予算(案)につ いて <会場：当商工会議所 常議員会室>	8人
総会	H31. 3. 19	1 平成31年度事業計画(案)並びに収支予算(案)につ いて <会場：ホテルニューイタヤ 蓬菜の間>	84人

7 事業

(1) 各種事業活動

ア 企業活力の強化

(7) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業

中小企業・小規模事業者が抱える複雑化・高度化・専門化した経営課題に対応するため、地域の支援機関等による中小企業支援機関の連携体である地域プラットフォームの代表機関として支援機関等の連携強化や支援能力の向上を図ることにより、中小企業・小規模事業者が抱える経営課題解決への支援を強化し、各種中小企業施策等の情報提供を行った。

a 専門家派遣 18件

b 相談内容 創業0件、雇用・労務管理0件、経営革新5件、販売拡大・販路支援7件、資金繰り0件、事業の見直し1件、その他5件

本事業により得られた成果

中小企業・小規模事業者の複雑化・高度化・専門化する経営課題を、経営指導員が的確に把握し、経営課題解決に向けた適切な助言を行った。さらに専門性の高い相談者に対しては、各種情報の提供や専門家を派遣して的確な指導・助言を行い、経営課題の解決に繋げることができた。

(4) 宇都宮商工会議所振興委員

当商工会議所が委嘱した振興委員により、管内中小・小規模事業者等に対し、当商工会議所が実施する各種事業の普及を図った。

また、振興委員それぞれに担当職員を配置して定期訪問・連絡（毎月1回以上）を行い、地域の情報や景況、企業動向等の情報把握に努めた。

a 会議・研修会等の開催状況

開催年月日	名称	出席者
H30. 4. 27	平成30年度宇都宮商工会議所振興委員連絡会議	17人
H30. 10. 30	平成30年度（第40回）栃木県商工会議所振興員研究集会（足利市）	12人

b 振興委員活動状況

項目	会員勸奨	会議所案内	経営相談	資料配布	計
件数	11件	71件	65件	525件	672件

c 振興委員名簿 平成31年3月31日現在

氏名	事業所名	業種	担当部
市村耕三	ヘアーサロンカワロ	理容業	総務部 11人
伊藤公子	(有)栃木労務管理事務所	社会保険労務士	
今泉知明	鳥貞(有)	飲食業	
今井キヨ	(株)松本	畳製造小売業	
小古山峯雄	アド・エイディアイ	デザイン業	
小松正治	(株)小松工業	産業用機械製造業	
佐藤勝一	(有)鏡池堂	印章・ゴム印小売業	
杉本もと子	杉本美容室	美容業	
長谷川博夫	(株)デザインオフィス・スイッチ	デザイン業	
峰岸和正	峰岸商店	婦人服小売業	
山室正志	(株)東武宇都宮百貨店	百貨店	
相澤美知子	(有)オーヴァル	洋品雑貨小売業	経営支援部 7人
五十嵐賢	(有)マルシン靴店	靴小売業	
岡田俊光	(有)マルオカ商店	婦人服小売業	
尾野哲	オノオフィス	中小企業診断士	
菊地芳弘	(有)カメラのカズサヤ	写真機・写真材料小売	
田中正司	日東燃機工業(株)	機械器具設置工事業	
山田義治	(株)スキット	経営コンサルタント業	
池田克雄	(株)池田石材工務店	石材加工業	地域振興部 7人
伊藤繁幸	(株)ケーアイ	事務用機械器具卸売業	
瀧野光太郎	滝野屋米店	米穀・灯油小売業	
竹川哲夫	(株)タケカワ	時計小売業	
樋口勇一	高級フランス菓子 ロワイヤル	洋菓子製造小売業	
矢嶋史朗	マスター商事(株)	不動産管理業	
渡辺正昭	渡辺正昭税理士事務所	税理士	

本事業により得られた成果

地域や商店街、業種組合等の動向を定期的に掴むことができ、収集した情報が景気判断や意見・要望等の材料として役立った。

また、県内商工会議所振興委員研究集会に参加し、他の商工会議所振興委員との交流や情報交換により、地域振興に対する理解を深めた。

(ウ) 創業スクール（栃木県商工会議所創業スクール）

創業希望者や創業意欲がある方等を対象に、創業の意識啓発と早期創業の実現を目的に、創業の心構えから創業の準備、助成金活用のポイント、ビジネスプランの作成など、創業に必要な基礎知識を習得し、円滑な創業に向けての支援のため、（一社）栃木県商工会議所連合会及び栃木県内9商工会議所主催（当商工会議所主管）による創業スクールを8日間（12講座）実施した。

a 日時 平成30年10月16日（火）～11月8日（木）午後6時30分～午後9時30分

b 場所 当商工会議所 大会議室

c 受講者数 10人（うち修了者10人）

回	実施日時	内 容	講 師	参加者
1	10月16日(火) 18:30～20:00	ビジネスプランの作成準備	栃木県よろず支援拠点 コーディネーター 郡司 和巳 氏	10人
2	10月16日(火) 20:10～21:40	創業の心構え	栃木県よろず支援拠点 コーディネーター 中平 康 氏	10人
3	10月18日(木) 18:30～21:30	創業のビジョンとビジネスモデル	栃木県よろず支援拠点 コーディネーター 半田 富男 氏	9人
4	10月23日(火) 18:30～20:00	マーケティングの基礎知識	栃木県よろず支援拠点 コーディネーター 高橋 英基 氏	10人
5	10月23日(火) 20:10～21:40	IT活用による効率化	栃木県よろず支援拠点 コーディネーター 藤 貴志 氏	10人
6	10月25日(木) 18:30～21:30	ビジネスプランの作成 ワークショップ	栃木県よろず支援拠点 コーディネーター 関 悟 氏 下島 由美 氏	9人
7	10月29日(月) 18:30～21:30	ビジネスプランの作成 ワークショップ	栃木県よろず支援拠点 コーディネーター 齋藤 康則 氏 青山 直子 氏	7人
8	11月1日(木) 18:30～21:00	会計、税務の基礎知識 公的支援制度について	税理士 児玉 博利 氏	10人

回	実施日時	内 容	講 師	参加者
9	11月1日(木) 21:10~21:40	資金調達・融資制度	日本政策金融公庫宇都宮支店 国民生活事業部 融資第二課長 原 隆文 氏	10人
10	11月6日(火) 18:30~20:00	営業・販売戦略	栃木県よろず支援拠点 コーディネーター 高橋 正英 氏	10人
11	11月6日(火) 20:00~21:30	経営法務	社会保険労務士 池田 功 氏	10人
12	11月8日(木) 18:30~21:30	ビジネスプランの作成(まとめ)	栃木県よろず支援拠点 コーディネーター 乾 泰夫 氏 小峰 俊雄 氏	9人

本事業により得られた成果

「経営に関する知識・ノウハウ」「経営者としての心構え」のほか「外部・内部環境分析」及び「会計知識」等、創業に必要な実務のポイントとビジネスモデルの構築、創業計画書の作成についてワーキングや専門家による講義を行うことで、創業希望者の早期創業の実現に繋がる支援ができた。

(イ) 創業者個別支援事業

a 創業者個別支援事業

- (a) 創業希望者や創業間もない事業者に対し、当商工会議所の経営指導員等が巡回や窓口相談を通じて個々の課題解決に向けて支援を実施した。
- (b) 巡回指導件数20件、窓口指導件数146件

b 起業希望者交流&個別相談会

- (a) 開催日時 平成31年1月11日(金)午後6時~午後8時30分
- (b) 会 場 MUSASHI imai zumi BASE (市内今泉町3020-1)
- (c) 内 容 創業体験談、個別相談会、交流会
- (d) 講 話 者 創業手帳(株) 代表取締役 大久保 幸世 氏
- (e) 参加者数 25人

本事業により得られた成果

当商工会議所の窓口や巡回訪問を通して、創業予定者の創業計画作成支援を行ったほか、交流会においては、うつのみや起業家支援ネットワークと共催で実施したことにより、各創業支援機関が支援した創業予定者の人脈づくりに繋がった。

(イ) 宇都宮餃子拡大事業

a 所内研修会

- (a) 日 時 平成31年2月 6日(水) 午前10時30分～午前11時30分
2月13日(水) 午後1時30分～午後2時30分

(b) 会 場 当商工会議所 大会議室

(c) 参加者数 27人

(d) 内 容 宇都宮餃子会の加入資格や「宇都宮餃子®」の商標について

(e) 講 師 協同組合宇都宮餃子会 理事兼事務局長 鈴木 彰弘 氏

本事業により得られた成果

協同組合宇都宮餃子会と連携した所内研修会を実施することで、餃子店開業希望者等への情報提供に向けた当所職員の地域ブランド「宇都宮餃子」についての知識を習得できた。

(ロ) 一日公庫（金融相談会）

事業資金の調達を希望する中小企業・小規模事業者等に対し、日本政策金融公庫（国民生活事業）の担当者による相談会を実施した。

a 1回目

(a) 日 時 平成30年7月12日(木) 午前10時～午後5時

(b) 会 場 当商工会議所 常議員会室

(c) 相 談 員 日本政策金融公庫（国民生活事業）融資担当者

(d) 内 容 運転資金、設備資金に関する相談

(e) 相談者数 6社

b 2回目

(a) 日 時 平成30年11月12日(月) 午前10時～午後5時

(b) 会 場 当商工会議所 会員談話室

(c) 相 談 員 日本政策金融公庫（国民生活事業）融資担当者

(d) 内 容 運転資金、設備資金に関する相談

(e) 相談者数 6社

本事業により得られた成果

日本政策金融公庫と連携して一日公庫を年2回（7月・11月）、運転・設備資金の調達、新規事業に伴う資金調達などの相談会を開催し、小規模事業者の経営改善と円滑な事業資金調達を支援することができた。

(イ) 商工いきいき特別保証制度

栃木県信用保証協会との連携により、県内で同一事業を1年以上営み、商工会議所が経営指導を行い推薦する事業所に対し、500万円以内で融資が受けられる特別保証制度を運用した。

制度の発足当時は金融機関の利用勧奨もあり、会員事業所のさまざまな資金需要に対応することができたが、推薦書交付件数、融資保証実績とも前年度を下回る実績となり、今後金融機関との一層の連携強化を図るとともに、栃木県信用保証協会と協力し会員事業所に対する積極的な広報周知、及び更なる利用促進を図ることができた。

- a 推薦書交付件数 8件（累計1,682件）
- b 融資保証実績 2,360万円（累計52億2821万円）

本事業により得られた成果

本制度利用を希望する会員事業所に対し8件の推薦書を発行し、会員事業所への金融支援の一助に繋げることができた。

(ロ) クラウドファンディング活用促進事業

中小事業者に対し、新たな心筋調達方法として注目されている「クラウドファンディング」の周知・活用促進を支援するためのセミナー及び個別相談会を実施した。

- a セミナー
 - テーマ いまさら聞けない!?中高年向けのクラウドファンディング活用
 - 講師 コミスタ 代表 高橋 英基 氏
 - 参加者 11人
- b 個別相談会 相談件数 1件

本事業により得られた成果

クラウドファンディングの制度説明と事例紹介のセミナーを開催することで、中小事業者の活用促進を支援できた。

(ハ) IT活用・集積支援事業

中小企業のITツール活用による販路開拓や生産性向上を支援するためのセミナーを実施した。

- a Google Map活用セミナー
 - テーマ Googleマップを活用した最新の実店舗集客セミナー
 - 講師 イーンスパイア(株) 代表取締役 横田 秀珠 氏
 - 参加者 58人
 - 共催 (公財)日本電信電話ユーザ協会 宇都宮・鹿沼地区協会

b キャッシュレス決済セミナー

テーマ 先進導入国から見るキャッシュレス決済の今後

～アフターデジタルで、ビジネス/I T産業はいかにかわるのか～

講師 ㈱ビービット 業務責任者特任補佐 金 均 氏

参加者 49人

共 催 (一社) 栃木県情報サービス産業協会
宇都宮市商店街連盟

本事業により得られた成果

セミナーを通じて、最新のI Tに関する情報を中小・小規模事業者へ発信するとともに、事業者のI T活用に向けた意識・意欲を上げた。

(c) **エコアクション21普及事業**

事業目的及び事業内容

(一財) 持続性推進機構に認定された地域事務局とちぎとして、エコアクション21認証・登録制度の普及啓発を目的として実施した。

a エコアクション21地域運営委員会の開催

(a) 日 時 平成30年7月27日(金) 午前10時30分～正午

会 場 当商工会議所 常議員会室

出席者 地域運営委員 6人

議 事 第1号議案 平成29年度事業報告について

第2号議案 平成29年度収支決算報告について

第3号議案 役員改選について

第4号議案 平成30年度事業計画(案)について

第5号議案 平成30年度収支予算(案)について

第6号議案 地域事務局とちぎの位置づけについて

報告事項 地域事務局とちぎの現況について

(b) 運営委員

役 名	氏 名	企業・団体名	役 職 名
委員長	仲 田 俊 夫	仲田総業㈱	代表取締役会長
副委員長	安 齋 幸	トランセンス㈱	代表取締役
委 員	渡 邊 重 宣	NPO法人栃木県環境カウンセラー協会	理事
委 員	秋 場 泉 介	NPO法人栃木県環境カウンセラー協会	理事

役 名	氏 名	企業・団体名	役 職 名
委 員	増 田 崇	(公財)栃木県環境保全公社	理事長
委 員	大 竹 久 弥	栃木県環境森林部地球温暖化対策課	課長

b エコアクション21普及セミナーの開催

日 時 平成30年10月11日(木) 午後1時30分～午後4時30分

会 場 当商工会議所 大会議室

参加者 14社15人

内 容 (a) エコアクション21の概要について

講師：エコアクション21審査員 今井 信行 氏

(b) エコアクション21の要求事項について

講師：エコアクション21審査員 中井 嘉一郎 氏

(c) 個別相談

c エコアクション21自治体イニシアティブ・プログラムの開催

日 時 平成30年11月15日(木) 午後1時30分～午後4時30分

平成30年12月13日(木) 午後1時30分～午後4時30分

平成31年 1月17日(木) 午後1時30分～午後4時30分

平成31年 2月22日(金) 午後1時30分～午後4時30分

会 場 当商工会議所 大会議室

参加者 6社

講 師 栃木県環境カウンセラー協会 所属

エコアクション21審査員 今井 信行 氏

エコアクション21審査員 渡邊 重宣 氏

エコアクション21審査員 秋場 泉介 氏

エコアクション21審査員 曾我部 二郎 氏

エコアクション21審査員 岡崎 浩司 氏

内 容 参加者を業種別に5グループに分け、エコアクション21の概要から認証取得に向けてのセミナーを実施した。

d エコアクション21審査員力量向上研修会の開催

日 時 平成31年2月23日(土) 午前9時30分～午後5時30分

会 場 当商工会議所 大会議室

参加者 10人

内 容 (a) 地域事務局からのお願い

(b) 栃木県の廃棄物関連情報

～プラスチックごみ問題について～

講師：栃木県環境森林部 廃棄物対策課 課長補佐 森山 和彦 氏

～高濃度PCB廃棄物の期限内処理について～

講師：栃木県環境森林部 廃棄物対策課 主査 君島 義人 氏

(c) 事業者にとっての環境経営活動とは

～組織に役立つマネジメント審査とは～

講師：環境ワークス(株) 代表取締役(ISO 主任審査員) 黒崎 由行 氏

(d) 事業者講話

～食品工場におけるE A 2 1への取り組み、審査員に期待するもの～

講師：フタバ食品(株) 常務取締役兼品質管理部長 斎藤 貞大 氏

(e) ワークショップ (グループ研修)

～経営における課題とチャンスとは何か～

講師：コーディネーター・エコアクション21 審査員 今井 信行 氏

e エコアクション21 建設業者向けガイドライン2017年版説明会の開催

日 時 平成31年3月26日(火) 午後1時30分～午後4時30分

会 場 当商工会議所 大会議室

参加者 15社19人

内 容 (a) 2009年版から2017年版への移行措置

講師：エコアクション21 審査員 今井 信行 氏

(b) 2017年版の改訂のポイント

講師：エコアクション21 審査員 今井 信行 氏

(c) 改訂に伴う認証・登録における変更点

講師：エコアクション21 審査員 中井 嘉一郎 氏

(d) 個別相談

f エコアクション21 地域判定委員会の開催

(a) 日 時 平成30年4月18日(水) 午後1時30分～午後3時

会 場 当商工会議所 会員談話室

件 数 3件

(b) 日 時 平成30年5月16日(水) 午後1時30分～午後3時

会 場 当商工会議所 会員談話室

件 数 2件

(c) 日 時 平成30年6月20日(水) 午後1時30分～午後4時30分

会 場 当商工会議所 会員談話室

- 件数 6件
- (d) 日時 平成30年7月18日(水) 午後1時30分～午後3時
会場 当商工会議所 会員談話室
件数 3件
- (e) 日時 平成30年8月22日(水) 午後1時30分～午後3時30分
会場 当商工会議所 会員談話室
件数 3件
- (f) 日時 平成30年9月19日(水) 午後1時30分～午後5時30分
会場 当商工会議所 会員談話室
件数 10件
- (g) 日時 平成30年10月17日(水) 午後1時30分～午後5時30分
会場 当商工会議所 会員談話室
件数 10件
- (h) 日時 平成30年11月21日(水) 午後1時30分～午後4時
会場 当商工会議所 会員談話室
件数 5件
- (i) 日時 平成30年12月19日(水) 午後1時30分～午後5時
会場 当商工会議所 会員談話室
件数 9件
- (j) 日時 平成31年1月16日(水) 午後1時30分～午後4時
会場 当商工会議所 会員談話室
件数 6件
- (k) 日時 平成31年2月20日(水) 午後1時30分～午後4時
会場 当商工会議所 会員談話室
件数 4件
- (l) 日時 平成31年3月20日(火) 午後1時30分～午後4時
会場 当商工会議所 会員談話室
件数 4件

g 判定委員

役名	氏名	備考(資格等)
委員長	川上寛児	技術士
委員	山本夏樹	技術関連の経験・知識等熟知
委員	高橋益三	ISO9001内部監査員

役名	氏名	備考(資格等)
委員	渡辺英倫	技術士

本事業により得られた成果

(一財) 持続性推進機構からの委託を受け、環境負荷を低減し、持続可能な社会の実現に向けた環境マネジメントシステム「エコアクション21」について、広報活動による普及・啓発や個別対応による認証登録支援を行った。また、平成30年度は建設業者向け及び食品関連事業者向けガイドライン2017年版への業種別事業者向け対応説明会を開催した。平成30年度の認証登録等の審査申込受付件数は102社(登録審査2社・中間審査42社・更新審査58社)で、事業所の環境経営システムの構築支援及び環境経営意識の高揚に繋がった。

(4) ECOうつのみや21認定証交付事業

宇都宮市内の事業所を対象に、環境経営マネジメントシステムであるISO14001やエコアクション21のPDCAサイクルを参考とした簡易な制度を構築し、事業所の自主的・積極的な環境経営活動への取り組みを促進し、より高度な環境経営システムへのステップアップを目指すことを目的として実施した。

a 認定委員会

持ち回りによる認定委員会の実施 7回

審査事業所 25社(新規登録3社・中間9社・更新13社)

新規登録事業所 3社

b 認定委員

役名	氏名	企業名	役職名
委員長	仲田俊夫	仲田総業(株)	代表取締役会長
副委員長	安齋幸	トランセンス(株)	代表取締役
委員	早川光彦	宇都宮市	環境政策課長

本事業により得られた成果

市の環境経営活動指針の変更により、平成30年度に事業名が「事業所版環境ISO認定証交付事業」から「ECOうつのみや21認定証交付事業」に変更となり、環境経営活動をより明確にすることとなった。

制度の普及・認証を推進することによって、事業所の環境経営活動への意識改革を促し、より高度な環境経営システムへのステップアップを目指す事業所の自主的な取り組みに繋がった。

(5) 環境にやさしい優良企業認定証交付事業

事業所の社会的責任として、循環型企業経営に対する意識の高揚・拡大を図ることを目的に

事業を行った。

a 広報活動

当商工会議所ホームページに調査票掲載

交付申請事業所 0社

b 認定委員

役名	氏名	企業名	役職名
委員長	阿部訓久	宇都宮商工会議所	地域振興部長
副委員長	松本泰宏	宇都宮商工会議所	地域振興部次長代理

本事業により得られた成果

上位の環境マネジメントシステムを構築する契機となるよう本制度の活用促進をPRし、事業所内での環境経営に関わる意識の高揚を啓発した。

環境問題は一般的に認識されており、事業所としての環境経営活動に対する啓蒙活動は十分に図れていると思われ、他の上位制度である「ECOうつのみや21」、「エコアクション21」、「ISO14001」があること、また交付申請事業者がいないことにより平成30年度をもって事業を廃止した。

(ス) 宇都宮珠算連盟

日本商工会議所及び日本珠算連盟が行う各種検定試験、珠算及び暗算の競技大会を実施するとともに、宇都宮市の主催するイベントへの参加やホームページ作成によるPR広告等を行い、珠算・暗算等の啓蒙活動を行った。

本事業により得られた成果

イベントやボランティア授業等を積極的に実施し、連盟活動と検定試験等のPRに努め、そろばんの認知度を高めることに繋がった。

(セ) 普通共済（ふれあい共済）《引受会社：アクサ生命保険㈱》

区分	事業所数	0.5口	1口	1.5口	2口	3口	4口	人数計	口数計	総保険金契約高
H30. 3.31	1,530件	681人	2,908人	217人	792人	64人	86人	4,748人	5,728.0口	687,360万円
H31. 3.31	1,494件	650人	2,895人	220人	752人	72人	83人	4,762人	5,643.5口	677,220万円

(ソ) 個人保険（総合保険等）《引受会社：アクサ生命保険㈱》

a 大型共済

区分	加入者数	総保険金契約高
H30. 3. 31	150人	175,490万円
H31. 3. 31	134人	151,640万円

b 個人年金プラン

区分	加入者数	総基本年金額
H30. 3. 31	79人	4,777万円
H31. 3. 31	69人	4,210万円

c 終身保障プラン「事業承継含」

区分	加入者数	総保険金契約高
H30. 3. 31	369人	242,630万円
H31. 3. 31	340人	221,189万円

d フリー設計プラン

区分	加入者数	総保険金契約高
H30. 3. 31	41人	32,274万円
H31. 3. 31	38人	30,248万円

e エスリー

区分	加入者数	総保険金契約高
H30. 3. 31	14人	4,106万円
H31. 3. 31	13人	3,606万円

f 医療保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H30. 3. 31	2人	100万円
H31. 3. 31	0人	0万円

g 総合保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H30. 3. 31	2,561人	317,547万円
H31. 3. 31	2,588人	341,893万円

h 低払いもどし金型保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H30.3.31	411人	892,055万円
H31.3.31	410人	889,018万円

i 変額個人年金保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H30.3.31	4人	428万円
H31.3.31	3人	338万円

j 年払総合保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H30.3.31	342人	741,000万円
H31.3.31	396人	1,365,638万円

k 個人扱総合保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H30.3.31	12人	6,720万円
H31.3.31	10人	4,720万円

l 生活障害保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H30.3.31	58人	133,744万円
H31.3.31	58人	126,210万円

m ガン治療保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H30.3.31	442人	4,228万円
H31.3.31	528人	5,061万円

n 定期保険郡

区 分	加入者数	総保険金契約高
H30. 3. 31	131人	155,800万円
H31. 3. 31	248人	694,980万円

o ユニット・リンク保険

区 分	加入者数	総保険金契約高
H30. 3. 31	269人	144,144万円
H31. 3. 31	385人	193,902万円

(g) その他の保険・共済制度（PL保険・休業補償プラン等）

- a 中小企業PL保険 《取扱会社：東京海上火災保険(株)ほか13社》
保有件数 95件
- b 情報漏えい賠償責任保険 《取扱会社：三井住友海上火災保険(株)ほか10社》
保有件数 8件
- c 全国商工会議所の休業補償プラン 《取扱会社：東京海上火災保険(株)ほか5社》
保有件数 136件
- d 全国商工会議所の業務災害補償プラン 《取扱会社：東京海上火災保険(株)ほか3社》
保有件数 480件
- e ビジネス総合保険 《取扱会社：あいおいニッセイ同和損害保険(株)ほか4社》
保有件数 253件
- f 集団扱自動車保険 《取扱会社：あいおいニッセイ同和損害保険(株)ほか4社》
保有台数 550台
- g 栃木県火災共済《取扱団体：栃木県火災共済協同組合》
保有件数 183件
- h 関東自動車共済 《取扱団体：関東自動車共済共同組合》
保有台数 81台
- i 三井大型共済《取扱会社：三井生命保険(株)》
保有件数 4件

(f) 特定退職金共済制度《引受保険会社：アクサ生命保険(株)ほか3社》

管内事業所の従業員を対象とする退職金制度の運営により、事業所の福利厚生を支援した。

区分	加入事業所数	加入者数	加入口数
H30. 3. 31	352件	2,204人	14,151口
H31. 3. 31	342件	2,264人	14,436口

(ウ) ホームページによる情報発信

昨年度に引き続き、掲載情報の見直し、掲載情報や累積データの整理を行った。今後のトレンドを考慮し、サイト内検索、CMS（コンテンツマネジメントシステム）機能を強化・活用するとともに、YouTubeなど情報提供手段の拡充と多様化への対応を図った。

a カテゴリー

- (a) 大カテゴリ 経営相談、融資・補助金、地域活性化、販路拡大・PR、検定・人材、共済・保険
- (b) 中カテゴリ イベント・セミナー情報・お知らせ、各種照明・認定取得、環境活動、統計・調査・刊行物、商工会議所概要、お問合せ

b アクセス件数 126,863件（計画185,000件）

本事業により得られた成果

当商工会議所からの各種事業案内や、関連団体等からの情報提供などをタイムリーにかつ積極的に掲載するとともに、メールマガジン「e-天地人」で更新情報を配信して相乗効果を図った。さらに、会員事業所における新商品開発や新サービスの取り組みを特設サイトに掲載したほか、会報「天地人」と連携して懐かしい宇都宮の姿を伝える唄と踊りを映像化して公開するなど、多様なニーズに対応することができた。

(エ) 会員Eメール配信サービス事業

- a 名称 メールマガジン「e-天地人」
- b 配信開始 平成14年10月5日
- c 配信内容
 - ・当商工会議所事業等のお知らせ
 - ・地域情報（栃木県内及び宇都宮市内の情報等）
 - ・各種情報（各種データ及び国の各種制度等）
 - ・お役立ちサイト紹介
- d 配信日 毎月5日・20日（月2回）
- e 配信回数 24回（ほか臨時配信5回）
- f 配信先 受信を希望する1,118件（新規86件）（計画100件）

本事業により得られた成果

企業経営に必要な官庁・地域・当商工会議所事業情報を、電子メールでタイムリーに配信するとともに、ホームページや会報「天地人」とも連携し、情報ソース多様化への対応と配信内容の拡充に努め、読者の多様なニーズに対応することができた。また、関係団体や会員事業所による有益な情報提供を受け、臨時配信を5回実施した。

(ト) 新商品等の合同記者発表会

a 新商品等の合同記者発表会

(a) 目的

会員企業が開発した「新商品・新サービス」や「新分野進出」「新店舗オープン」などの情報を広く周知するための支援をする。

(b) 第1回 新商品・新サービス等合同プレス発表会

- ① 開催日時 平成30年9月11日（水）午後2時～午後5時
- ② 会場 当商工会議所 大会議室
- ③ 発表企業 5社

発表企業	新商品等の内容
(株)CrowLab	ごみ集積所でのカラスによるごみ荒らし防止装置 「CrowController」
(株)唐金カンパニー	栃木の新名物「九尾稲荷」のご案内
(株)ハッスルウェブ	AI型SEOシステム「AISEO」
クロスリアリティー(株)	VR-SALON
(合同)数学屋ほん舗	半導体チップの形状最適化 ウェブ演算サービスのご紹介

(c) 第2回 新商品・新サービス等合同プレス発表会

- ① 開催日時 平成31年3月11日（月）午後2時～午後4時
- ② 会場 当商工会議所 大会議室
- ③ 発表企業 3社

発表企業	新商品等の内容
(株)クロサキ	キッズ専用シャンプー「あわわのわ」
(株)オニックスジャパン	SALADAめん
未来システムデザイン研究所	見積・請求管理システム「Jupiter」

本事業により得られた成果

会員事業所に対して市内各メディアの前で新商品等のプレゼンテーション及び情報交換の場をつくることで、メディア担当者との接点生まれ、会員事業所の広報支援につながった。

(f) 会員大会

(a) 開催日時 平成30年11月22日(木) 午後3時～午後5時50分

(b) 会 場 栃木県教育会館 大ホール

(c) 参加者数 303人(参加事業所数173社)

(d) 内 容

① 第1部 優良従業員表彰

表彰申し込みを受けた53社234人の中から、当日出席した13社20人に表彰状を贈呈した。

② 第2部 記念講演会

演 題 「島耕作から見る日本の未来」

講 師 漫画家 弘兼 憲史 氏

「島耕作から見る日本の未来」を演題に、漫画家の弘兼憲史氏から講演が行われた。

主な内容は、西日本豪雨で被害を受けた郷里(山口県)に対して、地域資源を活用した独自の支援を実施したことや、これからの少子高齢化社会にむかう日本の未来において、団塊世代がどのように生きるのかなどの気づきを促す講演内容であった。

③ 第3部 抽選会

来場者を対象に、会頭賞、各副会頭賞をはじめ、家電品や旅行券などを賞品に取り揃え15人の来場者に提供した。

(e) 司会者 須賀 由美子 氏

本事業により得られた成果

参加された会員事業所に対して、地域資源を活用した観光振興やまちづくり等への取り組みは、専門家に限らず誰でも実施できること、何にスポットをあてて発信すればよいかなど、地域が元気になるための情報発信について多くの気づきを促すことができた。

また、優良従業員表彰の実施や、会頭賞、副会頭賞など多彩な賞品を用意した抽選会を実施することによって、会員メリットの可視化につなげることができた。

(g) 会員及び普通共済加入者福祉サービス事業

a 巡回健康診断(成人病、一般健診)

健診機関 宇都宮記念病院総合健診センター、宇都宮東病院健康推進事業部
実施日 宇都宮東病院：平成30年6月21日（木）・23日（土）・25日（月）
宇都宮記念病院：平成30年6月19日（火）・20日（水）・21日（木）
受診者数 宇都宮記念病院 66人・宇都宮東病院 288人 計 354人
検診内容 診察、X線検査、循環器検査、生理検査、尿検査、血液学検査、身体測定
視聴覚検査、便検査など

b 秋の巡回健康診断（成人病、一般健診）

健診機関 宇都宮記念病院総合健診センター、宇都宮東病院健康推進事業部
実施日 宇都宮記念病院：平成30年10月5日（金）・10日（水）・20日（土）
宇都宮東病院：平成30年10月22日（月）・23日（火）・24日（水）
受診者数 宇都宮記念病院 95人・宇都宮東病院 218人 計 313人
検診内容 診察、X線検査、循環器検査、生理検査、尿検査、血液学検査、身体測定
視聴覚検査、便検査など

c 日帰り人間ドック検診（成人病）

実施日 平成30年4月2日（月）から随時実施
健診機関 宇都宮記念病院総合健診センター、宇都宮東病院健康推進事業部
受診者数 宇都宮記念病院 29人・宇都宮東病院 20人 計 49人
検査内容 診察、身体測定、視聴覚検査、循環器検査、呼吸器検査、消化器検査、肝機能検査、腎機能検査、膵機能検査、血液学検査、脂質代謝、免疫学血、清糖代謝、尿酸、検便、腹部超音波検査、甲状腺、前立腺、血液型、腫瘍マーカー3項目、直腸検査、婦人科検査、骨密度検査など

本事業により得られた成果

労働安全衛生法に基づくサービスを実施することにより、会員事業所の健康な職場環境づくりを支援することができた。

(Ⅱ) 地域ポータルサイト「うつのみやマップ」事業

a 目的

(a) ホームページ全体の目的

宇都宮の情報を網羅し、かつ、「地図」とリンクすることで分かりやすく、簡単に情報を入手できるようにする。さらには、周辺（関連）情報を一体的に提供することで、利便性の強化を図り、地域経済社会の活性化に繋げる。

(b) 当商工会議所の目的

- ・運営に参画し、地域情報を発信する。

- ・会員情報を掲載することで、新たな会員メリットへと繋げる。
- ・会員事業所に加え一般市民にも商工会議所活動を広く周知する。
- ・新たな収益事業へと繋げる。

b 内容

宇都宮の地域情報を発信するポータルサイトで（平成20年4月1日にテスト運行を開始し、平成20年10月1日に正式オープン）、最大の特徴は、地図をベースに情報発信をし、「行政」「教育・学習」「防災・安全」「商業・産業」「福祉」「名物」「食べる・飲む」「買物」「レジャー」「美容・健康・ペット」「暮らし」「施設・病院」「交通」「街づくり」「観光・宿泊」の15ジャンルに分け、行政関連情報、暮らし情報及び民間企業情報を幅広く掲載した。

また、最新の地域ニュースや季節・テーマごとの特集、企業等のキャンペーン情報やイベント等の新着情報も掲載した。

さらに平成24年8月からは、スマホ版「うつのみやマップ」も運用している。

- (a) マップ数 230種類
- (b) 店舗・施設・企業数 22,600件
- (c) アクセス件数 21,695件（4月～12月）（計画150,000件以上/年）
- (d) ホームページ <http://www.utsunomiya-map.com>

c 運営主体及び担当業務

- (a) 当商工会議所 地域情報、会員情報の提供
- (b) ㈱下野新聞社 ニュース情報、特集記事情報等の提供
- (c) 第一測工㈱ ホームページ開発・制作・管理、地図エリア制作

本事業により得られた成果

平成20年のオープン以来、地図情報（GISシステム）を活用したポータルサイトとして3者で運営してきたが、開設から10年経過し、現在では他社で同様のサービスが提供されている。当初本サイトの強みであった「地域性」も薄れ、利用率（アクセス件数）も低迷していることから、サイトを平成30年12月末で閉鎖した。一方で、スマホ版アプリは下野新聞社を通じて別に運用しているため、運営継続している。

(※) 会報「天地人」有料折り込みチラシ事業

会報「天地人」（毎月10日、8,000部発行）に、会員事業所等の商品やサービス等が掲載されているチラシを同封して配送する事業で、会員事業所等の販売促進機会の提供及び相互の情報交流の場を提供することで、地域経済の発展に寄与することを目的に実施した。

- a 折込実績 60件（計画36件）

b 折込事業所

折込月	利用事業所名
4月号	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)新日本通信 ・(株)マテハンソフト ・(株)アルフォサポート ・(株)ホテル東日本宇都宮 ・(有)ヨコ・アンティ ・(株)サイネックス 栃木支店 ・イオンクレジットサービス(株) 宇都宮支店
5月号	<ul style="list-style-type: none"> ・ネクスト・フィールド(株) ・(株)ホテル東日本宇都宮 ・(株)アルフォサポート ・あいおいニッセイ同和損害保険(株) 栃木支店
6月号	<ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮市危機管理課 (2種類) ・(一財)女性労働協会 ・(株)電芸 ・(株)新日本通信 ・(株)アイエス ・両毛印刷(株) ・(株)ホテル東日本宇都宮 ・(株)ソルファ ・(株)五光宇都宮店
7月号	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)ホテル東日本宇都宮 ・(株)あしたのチーム
7月号	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)CAREVO
8月号	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)ホテル東日本宇都宮 ・栃木県よろず支援拠点
9月号	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)井上総合印刷、(株)miura-ori lab ・コマツ教習所(株)栃木センタ ・ホテル東日本宇都宮 ・両毛印刷(株) ・(株)エフティコミュニケーションズ 栃木営業所 ・イオンクレジットサービス(株) 宇都宮支店 ・(公財)宇都宮市医療保健事業団健診センター ・(株)CAREVO ・(株)アイエス
10月号	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)ハイクオリティ ・(一財)女性労働協会

折込月	利用事業所名
	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテル東日本宇都宮 ・日本経済新聞社
11月号	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテル東日本宇都宮 ・(株)CAREVO ・藤井産業(株) ・TOMAコンサルタンツグループ(株)
12月号	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)日本リサイクルアドバイザー ・ホテル東日本宇都宮
1月号	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)サクシード ・ホテル東日本宇都宮 ・医療法人DIC宇都宮セントラルクリニック ・高柳電機工業(株) ・(株)宇都宮グランドホテル ・(株)パソナ
2月号	<ul style="list-style-type: none"> ・(有)いちご広告社 ・ホテル東日本宇都宮 ・(株)CAREVO
3月号	<ul style="list-style-type: none"> ・コマツ教習所(株)栃木センタ ・(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 栃木支部 ・(株)日本リサイクルアドバイザー ・NBCコンサルタンツ(株)
3月号	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテル東日本宇都宮 ・(株)CAREVO

本事業により得られた成果

会報「天地人」は、会員事業所を中心に行政や組合等の関連団体及び全国主要商工会議所などに毎月配布しており、会員事業所等が作成したチラシを折り込むことで、読者へ有益な情報提供を行うとともに会員事業所等の商品やサービス等の広報周知及び販売促進に繋げることができた。

(/) 普通共済加入者還元事業

日帰りバスツアー「茨城の海と美味しい食べ物を堪能するツアー」

実施日 平成30年11月14日(水)

コース (昼食)お寿司食べ放題

(観光) アクアワールド茨城県大洗水族館、タカノフーズ水戸工場、那珂湊

参加者数 57人

本事業により得られた成果

普通共済の加入促進と既加入者へのサービス向上を図ることができた。

(ハ) 会員企業チラシ・カタログ等展示コーナー事業

会員サービス事業の一環として、当商工会議所の事務所入口脇に展示台を設置し、会員企業が一定期間自社製品等の広報活動を行う場を提供するとともに、情報を広く周知した。

本事業により得られた成果

会員事業所のPRの場を無料で提供することで、会員事業所の広報活動を支援することができた。

(ヒ) 自治体電子入札対応事業

平成13年の「e-japan戦略」から平成15年「e-japan戦略II」、さらに平成18年1月の「IT新改革戦略」を受け、国や地方公共団体における電子化が着実に進み、地域企業に対するサポートの必要性が年々高まる中で、自治体における電子入札や各行政手続の電子化への対応促進を図るために、日本商工会議所のビジネス認証サービス（電子証明書発行サービス）（平成15年度開始）の取り次ぎ業務を継続してきた。

しかし、ビジネス認証サービス認証局（日本商工会議所）の電子証明発行事業が以下の理由により、平成22年12月31日をもって発行停止となったため、それ以降については既存申請企業への対応及び、発行停止後の日本商工会議所の提携先2社（㈱帝国データバンク、セコムトラストシステムズ㈱）への切り替え時に、商工会議所会員割引料金が適用されるクーポン券（会員証明）の発行を行った。

<発行停止理由>

- ・民間電子認証局の電子証明書が、安定発行されている。
- ・人的、経費的な負担が重く、ビジネス認証サービス認証局の事業継続が困難である。

a 取り扱い件数 3件

(フ) 女性の活躍促進支援事業

女性が働き続け、キャリアアップするためのセミナー「働く女性のwin-win-win講座」を開催した。

- a 主 催 宇都宮市、宇都宮商工会議所
- b 共 催 大塚製薬(株) (第4回目のみ)
- c 会 場 宇都宮市男女共同参画推進センター「アコール」
- d 内 容

No.	日 時	受講者数	講 座 名	講 師
1	10月27日(土) 13:30～15:00	6人	社会人なら知っておきたいお金の教養講座	A F P (日本FP協会認定) 佐藤 博美 氏
2	11月10日(土) 13:30～15:00	2人	人生を輝かせるキャリアデザイン	保健師、産業カウンセラー 千葉 暢子 氏
3	12月1日(土) 13:30～15:00	3人	仕事と介護を無理なく両立する3つのポイント	地域包括センター清原 センター長 塩澤 達俊 氏
4	12月15日(土) 13:30～15:00	9人	からだ・こころb i j i n 女性のための健康づくり講座	大塚製薬(株)ニュートラ シューティカルズ事業部 女性の健康推進担当

本事業により得られた成果

さまざまな分野の知識（教養）を得ることで、介護や育児と仕事の両立といったワークライフバランスを保ちながら、女性が働き続けキャリアアップするための一助となった。

イ 地域経済の活性化

(7) 中心商業地新規出店促進事業（空き店舗対策事業）

宇都宮市が制定した「宇都宮市中心商業地出店等促進事業補助金」の運用を行い、中心市街地での開業を支援した。また、平成19年度には、補助対象区域や対象物件の拡大（大谷石蔵等）、特例加算（おもてなし事業、大谷石活用事業）の追加、平成21年度には、空き期間の規定（90日以上空き店舗であること）を撤廃、オリオン通りの家賃補助率を30%から50%へ引き上げ、平成23年度には、家賃補助期間を開店後12カ月間から6カ月間に短縮、商店街等の定めたコンセプトに合致する業種に対する優遇制度の一部を改正した。平成25年度から、開店後2～5年後に店舗の改装を行った場合には補助金を支給する制度の改正をした。平成26年度には、家賃補助期間を開店後6カ月から3カ月に短縮し、平成27年度には、家賃補助を撤廃した。

- a 相談件数 136件
- b 認定件数 16件

c 事業推移 次表のとおり

○相談件数、認定件数、空き店舗の推移

単位：件

年度	相談件数	認定件数		空き店舗の推移			
		内 訳		調査時	全体(店)	1・2階(店)	
平成 15 年度	1 8 0	3 0	小 売 業	1 2	4 月	1 8 3	—
			飲 食 業	1 6	1 0 月	1 3 6	—
			サービ業	2	—	—	—
平成 16 年度	8 4	3 8	小 売 業	2 2	—	—	—
			飲 食 業	1 2	—	—	—
			サービ業	4	—	—	—
平成 17 年度	8 6	3 9	小 売 業	1 6	7 月	1 1 4	3 7
			飲 食 業	1 5	1 1 月	9 8	3 4
			サービ業	8	3 月	9 6	3 6
平成 18 年度	7 4	3 2	小 売 業	1 5	4 月	8 8	3 3
			飲 食 業	9	1 0 月	9 3	3 6
			サービ業	8	3 月	9 3	3 5
平成 19 年度	6 9	2 8	小 売 業	9	4 月	9 2	3 3
			飲 食 業	1 7	1 0 月	9 2	3 3
			サービ業	2	3 月	9 9	3 9
平成 20 年度	9 6	2 1	小 売 業	3	4 月	1 0 0	3 9
			飲 食 業	1 0	7 月	1 0 2	4 7
			サービ業	6	1 0 月	1 0 0	4 3
			カクテル専門	1	1 月	1 0 2	4 4
			そ の 他	1	3 月	1 0 8	5 2
平成 21 年度	1 1 6	3 4	小 売 業	9	4 月	1 0 8	5 2
			飲 食 業	1 8	7 月	1 2 9	6 0
			サービ業	7	1 0 月	1 1 1	5 5
			カクテル専門	0	1 月	1 0 0	5 1
			そ の 他	0	3 月	1 0 0	6 0
平成 22 年度	1 1 4	4 4	小 売 業	1 2	4 月	1 1 1	6 3
			飲 食 業	2 4	7 月	1 1 8	5 7
			サービ業	7	1 0 月	1 1 5	5 9
			カクテル専門	1	1 月	1 1 5	5 9
			そ の 他	0	3 月	1 2 2	6 4

年度	相談件数	認定件数		空き店舗の推移			
		内 訳		調査時	全体(店)	1・2階(店)	
平成 23 年度	8 3	2 8	小 売 業	7	4月	1 2 4	6 5
			飲 食 業	1 8	7月	1 2 7	7 0
			サービス業	2	10月	1 3 2	7 5
			カクテル専門	1	1月	1 2 9	7 3
			そ の 他	0	3月	1 2 3	6 9
平成 24 年度	1 0 9	2 1	小 売 業	7	4月	1 1 9	6 6
			飲 食 業	1 0	7月	1 1 5	6 1
			サービス業	3	10月	1 1 2	6 1
			カクテル専門	1	1月	1 0 9	5 8
			そ の 他	0	3月	1 0 7	5 7
平成 25 年度	9 4	3 6	小 売 業	4	4月	9 3	5 2
			飲 食 業	2 5	7月	8 5	4 5
			サービス業	5	10月	8 2	4 4
平成 26 年度	9 2	2 6	小 売 業	4	4月	7 5	4 2
			飲 食 業	1 7	7月	7 5	4 2
			サービス業	4	10月	7 1	3 6
平成 27 年度	1 0 7	2 6	小 売 業	5	4月	5 7	3 1
			飲 食 業	1 2	7月	5 1	2 8
			サービス業	5	10月	5 0	2 8
			医療・教育	2	1月	5 1	3 0
			カクテル専門	2	3月	4 9	2 9
			そ の 他	0	—	—	—
平成 28 年度	9 3	2 1	小 売 業	6	4月	4 8	2 9
			飲 食 業	1 1	7月	4 8	2 7
			サービス業	3	10月	4 6	2 7
			医療・教育	0	1月	4 4	2 7
			カクテル専門	1	3月	4 2	2 6
			そ の 他	0	—	—	—
平成 29 年度	1 1 5	1 4	小 売 業	1	4月	4 2	2 4
			飲 食 業	1 1	7月	4 1	2 4
			サービス業	2	10月	4 2	2 3
			医療・教育	0	1月	4 3	2 1
			カクテル専門	0	3月	4 5	2 2
			そ の 他	0	—	—	—

年度	相談件数	認定件数		空き店舗の推移			
		内 訳		調査時	全体(店)	1・2階(店)	
平成 30 年度	1 3 6	1 6	小 売 業	1	4 月	4 5	2 3
			飲 食 業	1 2	7 月	4 4	1 8
			サービ業	1	1 0 月	4 0	2 0
			医療・教育	0	1 月	2 5	2 2
			カクテル専門	0	3 月	2 4	1 2
			そ の 他	2	—	—	—
計	1, 6 4 8	4 3 8	小 売 業	1 3 3			
			飲 食 業	2 3 7			
			サービ業	6 9			
			医療・教育	4			
			カクテル専門	1 3			
			そ の 他	4			

○大谷石蔵活用数、特例加算数

年度	大谷石蔵 活 用	特例加算			
		おもてなしコーナー	バリアフリー	夜間照明	大谷石活用
平成 19 年度	1	0	2	2	2
平成 20 年度	0	1	3	3	4
平成 21 年度	1	1	2	1 2	3
平成 22 年度	0	6	1	6	6
平成 23 年度	1	6	0	3	2
平成 24 年度	0	1 0	1	3	3
平成 25 年度	1	1	0	0	0
平成 26 年度	1	0	1	0	2
平成 27 年度	0	2	0	2	1
平成 28 年度	0	0	0	2	3
平成 29 年度	0	1	0	3	1
平成 30 年度	0	0	0	2	0

※空き店舗の推移は、宇都宮まちづくり推進機構の空き店舗調査の数値である。

※空き店舗調査の空き店舗とは、店舗用及び事務所用合算の数値である。

※空き店舗の件数は、所有者及び管理者が公開を許可した物件の数値である。

※空き店舗全体には、高層ビル等の上層部の空き店舗も含む数値である。

※中心商業地新規出店促進事業補助金の認定件数と、空き店舗調査の数値とでは、必ずしも一致しない。

本事業により得られた成果

出店希望者に対し、開店資金の支援ができ出店の促進及び中心商業地の賑わいづくりに繋がった。

(イ) 中心市街地活性化事業（商店街通行量実態調査）

a 調査年月日 平成30年7月22日（日）・23日（月）

b 調査時間 午前10時～午後7時

c 調査地点 市内中心部4地点

d 調査対象 中学生以上の歩行者及び自転車

e 調査項目 休日・平日別、時間別、方向別、男女別

f 調査結果概要

本事業は隔年実施であり、本年度は正式な調査年度ではないものの、平成26年度地域商店街活性化事業「宇都宮中心商店街にぎわい事業」において想定した事業効果を測定することを目的に実施した。全体的な通行量を見ると、昨年（平成29年）と比較して休日は95.5%、平日は87.3%と減少であった。今年（平成30年）は最高気温35℃を超える猛暑で外出を控えた人が多かったことが原因であると推測される（平成29年）は最高気温が30℃以下であった）。

本事業により得られた成果

結果概要の配布やホームページへの掲出を実施し、中心商店街や大型店等における店舗経営・地域商業の振興に役立つ基礎情報を提供することができた。

(ウ) 中心市街地広域ソフト支援事業

a 特定非営利活動法人宇都宮中心商店街活性化委員会支援事業

バンバ地域の9商店街と1大型店及び各種団体が共同して行う活性化事業を支援した。

(a) よ一元気まつり2018

実施日 平成30年11月4日（土）、11月5日（日）

会場 バンバ市民広場

内容 音楽ライブ、飲食ブースの出店

(b) 中心商店街イルミネーション2018

期間 平成30年11月6日（火）～平成31年1月15日（火）

午後5時～午後10時

会 場 バンバ市民広場、大通り、二荒通り（バンバ通り）、日野町通り、
オリオン通り（曲師町）

内 容 街路樹やアーケード下、店頭をイルミネーションで飾る。

b 宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会支援事業

中心商店街西地域の4つの商店街と1大型店が共同して行う活性化事業を支援した。

(a) ホームページ事業

内 容 当活性化委員会の活動状況のPRなど

(b) ミヤラジ事業

期 間 平成30年4月1日（日）～9月30日（日）

内 容 イベントの情報発信や各商店街の組合員等の情報発信を実施

(c) ビアガーデン事業（みやヒルズガーデン）

日 時 平成30年6月2日（土）正午～午後7時

平成30年6月16日（土）午前11時～午後4時

会 場 オリオンスクエア

内 容 アルコールやソフトドリンクの提供、おつまみの提供、バンド演奏など

(d) 盆踊り事業（第7回みやの盆踊り）

日 時 平成30年8月25日（土）午後5時～9時

会 場 東武宇都宮百貨店正面入口交差点

内 容 盆踊り（日光和楽踊り）、飲食・縁日ブースの出店

(e) アロハハワイアンフェス事業（宇都宮アロハハワイアンフェス）

日 時 平成30年9月17日（月・祝）午前10時～午後7時

会 場 オリオンスクエア、オリオン通り曲師町イベント広場

内 容 オリオン通り内2カ所のステージでフラダンス教室やハワイアンバンドに
よる舞台発表、ハワイアンフードや雑貨等の販売

(f) 宮っこフェスタ事業（宮っ子フェスタ2018）

日 時 平成30年10月6日（土）午前10時～午後3時

会 場 オリオンスクエア及び当活性化委員会地区

内 容 縁日ブースの出店

(g) クリテリウム事業（2018ジャパンカップクリテリウム）

日 時 平成30年10月20日（土）正午～午後7時

会 場 中心部大通り及びその周辺地域

内 容 コース周辺の立哨（警戒、監視等）

(h) 委員会開催状況

No.	年月日	内 容
1	H30. 4. 25	1 平成29年度事業報告並びに決算報告について 2 平成30年度事業計画並びに予算について 3 平成30年度組織体制について
2	H30. 5. 23	1 ビアガーデン事業について 2 県民の日イベントについて
3	H30. 8. 9	1 盆踊り事業について 2 アロハハワイアンフェス事業について
4	H30. 9. 4	1 アロハハワイアンフェス事業について
5	H31. 2. 20	1 東武宇都宮線フリー乗車デーについて 2 事業収支結果について
6	H31. 3. 13	1 LRTに関する視察研修事業について 2 東武宇都宮線フリー乗車デーについて

本事業により得られた成果

「宇都宮中心商店街活性化委員会」と「宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会」の各種会議やイベントに参加し、イベント経費の一部補助などの円滑な広域イベントへの支援を行い、中心市街地の活性化に寄与することができた。

(イ) 宇都宮市中心市街地活性化協議会への参画

第2期宇都宮市中心市街地活性化基本計画（平成27年3月策定）に基づく各種事業に参画した。

a 会議

開催年月日	会 場	内 容
平成30年7月20日	当商工会議所 大会議室	宇都宮市中心市街地活性化協議会総会 1 平成29年度事業報告および収支決算について 2 平成30年度事業計画(案)および収支予算(案) について 3 第2期宇都宮市中心市街地活性化基本計画の進 捗について

b 事業

(a) 低・未利用地の利活用に係る調査研究事業

ワークショップの実施

日 時 平成30年10月24日(水)、平成31年1月17日(木)

会 場 うつのみや表参道スクエア 6階 多目的ホール

内 容 釜川沿道におけるコインパーキングを活用した社会実験を想定し、アイデア出しや意見交換等を実施

(b) 事業化支援制度「宇都宮街なか元気プロジェクト」の活用促進

(c) オープンカフェ事業に係る調査研究事業

(d) 「国際コンベンション都市うつのみや」まちづくりシンポジウム

日 時 平成31年2月12日(火) 午後2時～午後4時30分

会 場 宇都宮共和大学 宇都宮シティキャンパス 401講堂室

テーマ 国際コンベンション都市うつのみや ～JR宇都宮駅周辺のまちづくり～

内 容 講演1 「宇都宮駅東口地区の民間整備事業」

～うつのみやシンフォニーグループ～

講 師 野村不動産㈱開発企画本部副本部長常務執行役員

松崎 雅嗣 氏

A I S総合設計㈱代表取締役 佐々木 宏幸 氏

㈱カラース・インターナショナル代表取締役社長 松本 義弘 氏

宇都宮脳脊髄センター 脳神経外科医 金 彪 氏

㈱コンベックス代表取締役専務 西川 洋子 氏

講演2 「コンベンション都市戦略(DMO)の事例紹介」

講 師 セントラルフロリダ大学 ローゼン・ホスピタリティ経営学部教授

原 忠之 氏

パネルディスカッション

テーマ 「コンベンションと交通ターミナルによるまちづくり」

パネリスト 宇都宮市副市長 吉田 信博 氏

佐々木 宏幸 氏、松本 義弘 氏、金 彪 氏、

西川 洋子 氏

宇都宮共和大学 特任教授 古池 弘隆 氏

司 会 宇都宮中心市街地活性化協議会会長 須賀 英之 氏

本事業により得られた成果

当協議会に参画することにより、中心市街地の活性化に寄与することができた。

(オ) 宇都宮まちづくり推進機構への協力

宇都宮まちづくり推進機構へ協力し、宇都宮中心市街地の活性化を図った。

開催年月日	会場	内容
H30. 9. 19	当商工会議所 常議員会室	第1回歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会 1 平成29年度事業報告について 2 平成29年度収支決算について 3 平成30年度事業計画（案）について 4 平成30年度収支予算（案）について
H30. 9. 27	当商工会議所 常議員会室	第1回宇都宮市中心市街地ライトアップ実行委員会 1 平成29年度事業報告について 2 平成29年度収支決算について 3 平成30年度事業計画（案）について 4 平成30年度収支予算（案）について
H30. 11. 15～ H31. 1. 15	オリオンスクエア、 釜川ふれあい広場他	「うつのみやイルミネーション2018」開催
H31. 3. 26	当商工会議所 常議員会室	第2回歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会 1 平成30年度事業報告について 2 平成30年度収支決算について
H31. 3. 27	当商工会議所 常議員会室	第2回宇都宮市中心市街地ライトアップ実行委員会 1 平成30年度事業報告について 2 平成30年度収支決算について

本事業により得られた成果

各種会議に参加するとともに、「うつのみやイルミネーション2018」事業の広報周知や協賛企業の募集などについて協力することにより、円滑な事業実施の支援に繋がった。

(カ) 宇都宮地域商店街活性化事業

a 宇都宮市商店街連盟への支援

宇都宮市商店街連盟の事務局として事業計画を円滑に推進し、全市的な商店街の活性化を支援した。

(a) 定期総会の実施

日 時 平成30年5月31日（木）午後4時～午後4時45分

会 場 ホテルニューイタヤ 桜の間

出席者 30人

内 容 平成29年度事業報告ならびに収支決算報告について
役員改選について

平成30年度事業計画（案）ならびに収支予算（案）について

(b) 研修会・説明会・勉強会等の実施

① 研修会

日 時 平成30年5月31日（木）午後4時50分～午後6時

会 場 ホテルニューイタヤ 桜の間

出席者 35人

テーマ おもてなし規格認証制度およびIT導入補助金について

説明者 (株)デイリー・インフォメーション 執行役員部長 梨本 美里 氏

(一社) サービスデザイン推進協議会 業務執行理事 平川 健司 氏

② JR宇都宮駅西側のLRT導入に向けた検討状況説明会

日 時 平成30年7月5日（木）午後7時～午後8時

平成30年7月9日（月）午後3時～午後4時

会 場 当商工会議所 大会議室

出席者 平成30年7月5日（木） 40人

平成30年7月9日（月） 90人

テーマ JR宇都宮駅西側のLRT導入に向けた検討状況説明

説明者 宇都宮市 建設部 LRT企画課 担当職員

③ キャッシュレス決済セミナー

日 時 平成31年2月4日（月）午後4時～午後5時15分

会 場 栃木県青年会館コンセーレ 小ホール

出席者 49人

テーマ 消費税ポイント還元に備える！？先進導入国からみるキャッシュレス決済
の今後

講 師 (株)ビービット 業務責任者特任補佐 金 均 氏

④ JR宇都宮駅東口地区整備事業の施設概要等に関する説明会

日 時 平成31年2月6日（水）午後3時～午後3時40分

平成31年2月7日（木）午後7時～午後7時35分

会 場 当商工会議所 大会議室

出席者 平成31年2月6日（水） 39人

平成31年2月7日（木） 26人

テーマ JR宇都宮駅東口地区整備事業の施設概要等に関する説明

説明者 宇都宮市 総合政策部 駅東口整備室 担当職員

(c) 商店街研修会等への支援

① 宇都宮オリオン通り商店街(振)

実施日 平成30年4月10日(火)～11日(水)

会場 那須湯元温泉山楽 会議室

テーマ 平成30年度オリオンバザール実施について

講師 宇都宮商工会議所 地域振興部 主任主事 川村 成仁

出席者 5人

② みどり野町商店会

実施日 平成30年6月19日(火)

会場 ホテルニュー塩原

テーマ 商店街および個店の生き残り

講師 (株)UI支援コンサルティング アドバイザー 池田 崇史 氏

出席者 7人

③ 宇都宮オリオン通り商店街(振)およびオリオン通り曲師町商業(協)

実施日 平成31年3月20日(月)

会場 オリオンACぷらざ

テーマ 消費税増税に向けたキャッシュレス

講師 コミスタ 代表 高橋 英基 氏

出席者 22人

本事業により得られた成果

各種研修会、説明会、勉強会等を実施することで、商店街の活性化につなげることができた。

(4) 産業経営改善支援事業

商店街や業種組合等が抱える問題及び課題に対し、各種専門家やアドバイザーを派遣するほか、研修会を開催することで、解決に結びつけた。

a 宇都宮市商店街連盟への講師派遣

実施日 平成30年5月31日(木)

会場 ホテルニューイタヤ 桜の間

テーマ おもてなし規格認証制度およびIT導入補助金について

講師 (株)デイリー・インフォメーション 執行役員 梨本 美里 氏

参加者 24人

b みどり野町商店会への講師派遣

実施日 平成30年6月19日(火)

会場 ホテルニュー塩原 会議室

テーマ 商店街および個店の生き残り

講師 (株)UI志援コンサルティング アドバイザー 池田 崇史 氏

参加者 7人

c 第2回栃木県まちゼミフォーラム in 宇都宮 (研修会) の開催

実施日 平成31年1月25日 (金)

会場 当商工会議所 大会議室

テーマ さあ、商いを楽しもう!

講師 岡崎まちゼミの会 代表 松井 洋一郎 氏

参加者 8人

d 宇都宮オリオン通り商店街(振)およびオリオン通り曲師町商業(協)研修会

実施日 平成31年3月20日 (水)

会場 オリオンACぷらざ

テーマ 消費税増税に向けたキャッシュレスセミナー

講師 コミスタ 代表 高橋 英基 氏

参加者 19人

本事業により得られた成果

商店街や業界団体が抱える課題を抽出した上で、それぞれのニーズに合わせた専門家・アドバイザーの派遣を行い、具体的な解決策や最新情報の提供をすることにより、課題解決の一助となることができた。

(7) 宇都宮地域商業振興協議会への支援

(株)東武宇都宮百貨店、(株)福田屋百貨店、(株)パルコ宇都宮店、宇都宮ステーション開発(株)、三井不動産商業マネジメント(株)で構成する当協議会を事務局として支援した。

開催日	会場	内容
平成30年 4月23日 (月)	割烹中村	定例会 1 平成29年度事業報告および収支決算報告について 2 平成30年度事業計画(案)および収支予算(案)について 3 各店の景況について
5月16日 (水)	当商工会議所 常議員会室	定例会 1 各店の景況について 2 先進商業地視察研修会について

開催日	会 場	内 容
6月28日(月)	(株)パルコ宇都宮店 会議室	定例会 1 各店の景況について 2 先進商業地視察研修会について
7月20日(金)	当商工会議所 会頭室	定例会 1 各店の景況について 2 先進商業地視察研修会について
9月 4日(火)	ステーキ&ワイン 存じやす	定例会 1 各店の景況について 2 先進商業地視察研修会について
9月20日(木) ～22日(土)	島根方面 鳥取方面	先進商業地視察研修会 1 島根方面 シャミネ松江店、一畑百貨店松江店、 松江天神橋商店街 2 鳥取方面 シャミネ鳥取店、鳥取大丸、水木し げるロード商店街、鳥取本通商店街、 鳥取駅前商店街
10月18日(木)	当商工会議所 会員談話室	定例会 1 各店の景況について 2 先進商業地視察研修会収支決算報告 について 3 いちご王国プロモーション協賛事業 の募集について
11月29日(木)	当商工会議所 会員談話室	定例会 1 各店の景況について
12月14日(金)	和食 了寛	定例会 1 各店の景況について
平成31年 1月21日(月)	中国料理 竹園	当商工会議所会頭、常勤役員との情報交 換会

開催日	会 場	内 容
2月14日(木)	当商工会議所 常議員会室	定例会 1 各店の景況について
3月25日(月)	当商工会議所 会員談話室	定例会 1 各店の景況について

本事業により得られた成果

当協議会を支援することで、会員相互の情報交換を通じ、本市商業の発展に寄与することができた。

(ケ) 得する街のゼミナール“まちゼミ”事業

各店舗の店主が講師となり、プロならではの専門的な知識や情報、コツを無料で受講者(お客様)に伝える少人数制のゼミ「まちゼミ」を開催することで、個店や店主のファン作りに繋げ、ひいては固定客の獲得や売上増加に結び付けることを目的に実施した。

a 第6回宇都宮まちゼミ

- (a) 開催期間 平成30年9月8日(土)～9月30日(日)
- (b) 参加店舗 35店舗
- (c) 開設講座 48講座
- (d) 受講者数 774人

b 第7回宇都宮まちゼミ

- (a) 開催期間：平成31年2月9日(土)～3月3日(日)
- (b) 参加店舗：37店舗
- (c) 開設講座：45講座
- (d) 受講者数：498人

本事業により得られた成果

「まちゼミ」を通じ、各店にて新規顧客が入店され、自店を知っていただくきっかけとなったことにより、今後の固定客への醸成または売上増加への契機となることに繋げることができた。

(コ) 第2回栃木県まちゼミフォーラム in 宇都宮

まちゼミフォーラムの開催により、全国のまちゼミ先進事例を学ぶとともに、各地まちゼミ開催地域との情報共有を図った。

- a 日 時 平成31年1月25日(金)
- b 会 場 第1部 当商工会議所 大会議室

第2部 宇都宮餃子会直営店「来らっせ」本店

- c 内 容 (a) 基調講演1 さあ、商いを楽しもう！
講 師 岡崎まちゼミの会 代表 松井 洋一郎 氏
- (b) 基調講演2 まちゼミは商人を輝かせる～これからの小さなお店とまちの繁盛とは～
講 師 (株)商業界 教育企画部長 笹井 清範 氏
- (c) 対 象 まちゼミの効果的支援方法について
対 談 者 調布まちゼミ実行委員会 発起人 谷中 邦彦 氏
宇都宮まちゼミ世話人会 代表 田代 泰彦 氏
コーディネーター 松井 洋一郎 氏
- (d) 事例発表 まちゼミ女子の本音トーク
発 表 者 鈴木 篤子 氏、田中 展恵 氏、田島 章子 氏、山本 篤子 氏、上村 美重子 氏、森 敦子 氏、緑川 正美 氏
司 会 松井 洋一郎 氏
- d 参加者 90人(第1部 86人、第2部 50人)

本事業により得られた成果

まちゼミフォーラムの開催により、まちゼミ実践者や地域支援者から全国の先進事例を学ぶことができた。また、宇都宮まちゼミ世話人会と連携して開催することにより、世話人会の団結心を深めることができた。

(4) 消費喚起支援事業(まちゼミクーポン発行等事業)

市内の消費を喚起するため、「宇都宮まちゼミ」受講者向けのクーポンや宮の市(商業祭)における販売促進用ビラの作成・配布をした。

- a 第6回宇都宮まちゼミクーポン 774部(参加23店舗)
- b 第7回宇都宮まちゼミクーポン 498部(参加23店舗)
- c 宮の市(商業祭)販売促進用ビラ 4,500部

本事業により得られた成果

「宇都宮まちゼミ」全受講者向けに参加店からクーポンを配布することにより、再来店や消費活動を促し、また、宮の市(商業祭)の実施期間に併せた販売促進用ビラを各商店街に配布・掲出することにより、広く市民にPRすることで、消費意欲の喚起に繋げることができた。

(5) プロスポーツチームの支援

本市の3つのプロスポーツチーム(栃木サッカークラブ、リンク栃木ブレックス、宇都宮

ブリッツェン) の広報を実施した。

a 資料配布支援

商店街、当商工会議所会員企業等へポスター・チラシなどを配布。

b ポスター掲示支援

プロスポーツチームのポスターを栃木県産業会館1階ロビーに掲示

c 宇都宮ブリッツェンへの壁面広告支援

(a) 設置場所 パルコ宇都宮店北側壁面 (W7, 500mm×H4, 200mm) 1枚

(b) 掲出期間：平成30年10月17日(木)～11月11日(日)

本事業により得られた成果

市民等に対して、当商工会議所が支援するプロスポーツチームの認知度および関心度を高めることができた。

(ス) **アートによる賑わい創出事業** 未実施

(セ) **おもてなし推進事業**

おもてなし推進・観光客の誘致を図り、宇都宮市全体の活性化と商工業の発展に繋げることを目的に、宇都宮市おもてなし推進委員会が実施する事業を支援した。

a 会議への参加

(a) 宇都宮市おもてなし推進委員会総会

日 時 平成30年6月22日(金)

会 場 当商工会議所 常議員会室

内 容 平成29年度事業報告について

平成29年度収支決算について

平成30年度事業計画(案)について

平成30年度収支予算(案)について

役員の選任について

(b) 第1回おもてなし普及啓発部会

実施日 平成30年12月14日(金)

会 場 当商工会議所 常議員会室

内 容 部会における現在までの活動報告について

今後の取り組みについて

その他

b セミナーへの参加

(a) 平成30年度おもてなしセミナー

実施日 平成31年3月20日(水)

会場 当商工会議所 大会議室

内容 講演

テーマ 訪日外国人を含む多様なニーズに対応する「おもてなし」とは

講師 ㈱まちづくり川越

川越市本川越駅観光案内所

チーフコンシェルジュ 間 志津江 氏

本事業により得られた成果

おもてなし推進委員会及びおもてなし普及啓発部会の会議への出席及び開催事業を支援することにより、おもてなし推進・観光客の誘致を図り、宇都宮市全体の活性化と商工業の発展に寄与することができた。

(ウ) 北関東三県交流事業

北関東自動車道全線開通に伴い、首都圏を中心に交流人口の増大に繋げるべく、北関東県庁所在地商工会議所幹部職員研修会に参加した。(担当幹事：水戸商工会議所)

実施日	会場	内容
平成30年9月27日(木) ～28日(金)	ホテル・ザ・ウエスト ヒルズ水戸ほか	1 各商工会議所の取り組み及び状況報告 2 視察 まちなかのコミュニティスペース「VILLAGE 310」、まちなか・スポーツ・にぎわい広場「M-SPO」、水戸×働く×イノベーション「M-WORK」

本事業により得られた成果

北関東県庁所在地商工会議所幹部職員の情報・意見交換の場を設営することで、三県交流事業を検討・推進するとともに、各会議所が有する課題解決の一助とすることができた。

(エ) うつのみやアグリネットワーク事業

宇都宮市の農産物の需要拡大と産業の振興を図るため、農業と他産業との新たな連携を促進し、地域の農産物、人材、技術その他の資源を有効に結びつけ、新たな製品、販路、地域ブランド等を創出することを目的として実施した。

a 会員数 352会員

b 会議の開催

(a) 審査部会

日 時 平成30年4月19日(木) 午後1時30分～午後4時40分

会 場 当商工会議所 大会議室

内 容 平成29年度プロジェクトの実績報告
平成30年度プロジェクトの審査

(b) 運営委員会

日 時 平成30年4月25日(水) 午前10時～正午

会 場 ホテルニューイタヤ 蓬莱の間

内 容 役員の選任について
平成29年度事業報告及び収支決算について
平成30年度事業計画及び収支予算について
平成30年度アグリビジネス創出促進事業の採択について

(c) 審査部会 中間報告

日 時 平成30年10月23日(火) 午後2時～午後3時50分

会 場 当商工会議所 常議員会室

内 容 平成30年度採択プロジェクトの中間報告

平成30年度採択プロジェクト(4件採択)

No.	プロジェクト名・申請者(●リダー)	プロジェクト概要
1	宮レモン加工プロジェクト ●ことぶきファーム(農業者) 株JMS(商工業者)	レモンのもつ多様な効果を見極めながら、皮から身まで丸ごと利用し、「ドレッシング」「飲料水」等の幅広い商品開発を進め、他の農家との連携を図り農産物の販売拡大と収益アップを進める。
2	宇都宮野菜組合わせプロジェクト ●(有)明治屋(商工業者) 磯川 亮(農業者)	農家から良質な農産物を直接仕入れ、一般のスーパーとは違う、料亭独自の味付・調理法をもって加工することで、さらにおいしくなるよう商品開発をする。東武宇都宮百貨店の総菜売場を利用し販売拡大をするとともに、周辺農家のプロジェクトへの加入を促す。

No.	プロジェクト名・申請者(●リーダー)	プロジェクト概要
3	宇都宮栗きんとんプロジェクト ●(株)若山商店(商工業者) ワカヤマファーム(農業者)	希少な栗資源を活用した栗加工品を作り、宇都宮市の観光PR、栗産地としてのイメージUPを図る。また、観光農園への来場者を増やし、農産物の販売拡大を目指す。
4	宇都宮アグリ元気麺プロジェクト ●(株)オニックスジャパン(商工業者) Zuttoきよはら(農業者)	トマト、アスパラ等の体によい成分等の調査分析等を進めて、今までにない食べやすい美味しい麺の開発に取り組む。麺は、見た目にもカラフルでおしゃれな感じに仕上げ、複数のラインナップを考える。

(d) 異業種交流会

日時 平成30年11月26日(月) 午後5時30分～午後8時30分

会場 護国会館 高砂殿

内容 基調講演 「八百森のエリー」の世界からのメッセージ

講師 漫画「八百森のエリー」作者 仔鹿 リナ 氏

交流会【試食を交えたフリートーク形式】

- ・平成30年度アグリビジネス創出促進事業採択プロジェクト試食・発表会
- ・全国の6次産業化等優良事例の展示・試食

(e) 研究会

(第1回)

日時 平成30年11月20日(火) 午後6時15分～午後7時50分

会場 宇都宮市総合福祉センター10階 大会議室

内容 講演 「売れる商品のブランド戦略～売上げアップの秘密～」

講師 「鳳凰美田」酒造元 小林酒造(株)

専務取締役 小林 正樹 氏

(第2回)

日時 平成31年1月30日(水) 午後2時～午後4時30分

会場 宇都宮大学 陽東キャンパス ロボティクス・工農技術研究所REAL

内容 講話 「最新技術を活用した農産物の付加価値向上について」

講師 宇都宮大学 大学院 工学研究科 教授 尾崎 功一 氏

本事業により得られた成果

プロジェクトを4件採択することで事業化の基礎を構築した。また、異業種交流会や研究会の開催により会員の資質向上につながった。

(フ) 新名産品開発事業（宇都宮雷都物語）

宇都宮雷都物語のブランド力を高めるために新商品開発を行う一方、参加メーカーの技術を活かした「手づくり教室」の開催や各種イベントへの出店など、小・中学生、一般消費者まで幅広い年代に対する認知度アップと販路拡大に努めた。

- a 参加メーカー 13 事業所
- b 宇都宮雷都物語商品 15 商品・16 アイテム（うちスーパー宇都宮雷都物語 2 商品 2 アイテム、ファミリー宇都宮雷都物語 2 商品・2 アイテム）

c 会議

(a) 通常総会

日 時 平成30年6月4日（月） 午後5時～午後6時
会 場 イタリアン料理 ラ・カノヴァ
内 容 平成29年度事業報告及び収支決算報告について
平成30年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
出席者 11人

(b) 理事会

(第1回)

日 時 平成30年4月26日（木） 正午～午後2時
会 場 当商工会議所 会員談話室
内 容 平成29年度事業報告及び収支決算報告について
平成30年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
通常総会の役割分担について
出席者 9人

(第2回)

日 時 平成30年7月24日（火） 正午～午後1時50分
会 場 当商工会議所 常議員会室
内 容 報告事項
協議事項
今後のプロモーション活動について
会員交流会について
出席者 6人

(第3回)

日 時 平成30年10月15日（月） 正午～午後1時50分
会 場 当商工会議所 会員談話室

内 容 報告事項

協議事項

ミヤ・ジャズイン2018について

会員交流会について

食品セミナーについて

出席者 6人

(第4回)

日 時 平成30年12月13日(木) 午後4時30分～午後5時30分

会 場 当商工会議所 会員談話室

内 容 報告事項

協議事項

会員交流会について

食品セミナーについて

出席者 7人

(c) 監査

日 時 平成30年4月23日(月) 午前10時30分～午前11時

会 場 当商工会議所 会員談話室

内 容 会計監査

出席者 4人

d セミナー(食品工業部会、食品業界交流会共催)

日 時 平成31年3月5日(火) 午後5時30分～午後8時15分

会 場 下野農園

内 容 [講演] テーマ 地域資源と食について

講 師 (株)ファーム・アンド・ファーム・カンパニー

代表取締役 藤井 大介 氏

[懇親会] 講演終了後に実施

参加者 [講演] 19人

[懇親会] 17人

e 会員交流会(視察研修会:食品業界交流会と合同)

(a) 忘年会

① 日 時 平成30年12月13日(木) 午後6時～午後8時45分

② 会 場 軍鶏信(しゃもしん)

③ 参加者 9人

(b) 視察研修会〔食品業界交流会と合同実施〕

① 実施日 平成31年2月19日(火)

② 視察先 東京都千代田区・中央区方面(東京交通会館、日本橋高島屋S.C.、よし梅本店)

③ 参加者 9人

f 販促・イベント活動

(a) 開催日 平成30年4月20日(金)

会場 栃木県総合文化センター

内容 全国経済同友会セミナー栃木大会への出店

(b) 開催日 平成30年4月20日(金)

会場 横浜赤レンガ倉庫イベント広場

内容 宇都宮餃子まつり in YOKOHAMAへの出店

(c) 開催日 平成30年5月20日(日)

会場 宇都宮城址公園

内容 フェスタmy宇都宮2018への出店

(d) 開催日 平成30年6月4日(月)～29日(金)

会場 るるぶキッチンAKASAKA(赤坂バル横丁・東京)

内容 商品出品

(e) 開催日 平成30年6月16日(土)

会場 栃木県庁県民広場特設ステージ

内容 県民の日とちキャラクターズまつりへのごろっぺ出演

(f) 開催日 平成30年7月4日(水)～9月6日(木)

会場 栃木県産業会館1階 エレベーター前

内容 特別販売商品展示

(g) 開催日 平成30年8月1日(水)～11月9日(金)

会場 インターネットによる投票

内容 「ゆるキャラグランプリ2018」へのごろっぺのエントリー

(h) 開催日 平成30年10月14日(日)

会場 宇都宮城址公園(みどりの小径)

内容 第13回うつのみや食育フェアへの出店

(i) 開催日 平成30年11月3日(土)・4日(日)

会場 オリオン市民広場

- 内 容 ミヤ・ジャズイン2018への出店、商業祭（宮の市）への協賛品提供
- (j) 開催日 平成30年10月26日（金）～12月25日（火）
- 会 場 栃木県産業会館1階 エレベーター前
- 内 容 特別販売商品展示
- g 金融機関でのプロモーション・試食販売
- (a) 開催日 平成31年2月22日（金）
- 会 場 足利銀行本店8階 食堂前
- 内 容 商品の試食販売及びPR
- h 手づくり教室（対象：一般人）
- (a) 開催日 平成30年9月12日（水）
- 会 場 とちぎ福祉プラザ1階 調理実習室
- 内 容 手づくり和菓子教室
- 参加者 19人
- (b) 開催日 平成30年9月14日（金）
- 会 場 とちぎ福祉プラザ1階 調理実習室
- 内 容 手づくりいちごジャム教室
- 参加者 16人
- (c) 開催日 平成30年9月14日（金）
- 会 場 とちぎ福祉プラザ1階 調理実習室
- 内 容 手づくりキムチ教室
- 参加者 20人
- (d) 開催日 平成30年9月18日（火）
- 会 場 とちぎ福祉プラザ1階 調理実習室
- 内 容 手づくり豆腐教室
- 参加者 20人
- (e) 開催日 平成30年9月18日（火）
- 会 場 とちぎ福祉プラザ1階 調理実習室
- 内 容 手づくりかるめ焼き教室
- 参加者 14人
- (f) 開催日 平成30年9月20日（木）
- 会 場 とちぎ福祉プラザ1階 調理実習室
- 内 容 手づくり蕎麦打ち教室
- 参加者 16人

- (g) 開催日 平成30年9月26日(水)
 会場 青源味噌(株)本社
 内容 手づくり味噌教室
 参加者 20人
- (h) 開催日 平成30年9月26日(水)
 会場 とちぎ福祉プラザ1階 調理実習室
 内容 手づくりゆば教室
 参加者 17人
- i 学校版手づくり教室(対象:小中学生)
 開催期間 平成30年5月23日(水)～11月30日(金)
 会場 宇都宮市内小中学校
 内容 味噌、ゆば、豆腐、ゆば、饅頭、かるめ
 実施校 8校(9回)
 参加者 272人
- j 着ぐるみ・展示パネル「ごろっぺ」
 - (a) イベント出演・PR活動9回
 - (b) 貸出3回
- k 宇都宮雷都物語商品兼当商工会議所会員あて特別販売パンフレット作製による販売促進
 - (a) 作製枚数 10,000部
 - (b) 配布方法 会報「天地人」7月号への記事掲載及び11月号へのパンフレット折込、職員による会員巡回時配布、共済推進員による事業所訪問時配布、栃木県産業会館入居団体への配布、足利銀行への配布、各種会議及び窓口での配布など
- l 宇都宮雷都物語商品展示
 - (a) 栃木デスティネーションキャンペーンに伴うオリオン通りACぷらざでの展示
 展示期間 平成30年4月27日(金)～6月29日(金)
 ※期間中に宇都宮雷都物語商品お試しプレゼントキャンペーンを実施
 応募総数 40枚
 当選者 17人(7月15日(日)にオリオンACぷらざ入口に当選者を掲示)
 - (b) 栃木県産業会館1階 エレベーター前
 展示期間 平成30年7月4日(水)～9月6日(木)
 - (c) 栃木県産業会館1階エレベーター入口付近の展示
 展示期間 平成30年10月26日(金)～12月25日(火)
 - (d) 栃木県産業会館1階ロビーの常設展示(通年)

本事業により得られた成果

各種イベント等に参加・出店するとともに、参加メーカーによる「手づくり教室」の実施、着ぐるみ「ごろっぺ」による広報活動等に加え、当商工会議所会員事業所特別販売、金融機関でのプロモーション活動等も実施し、ブランドの認知度アップ及びファンづくりに繋がった。

(7) うつのみや次世代産業イノベーション推進会議

宇都宮市と協力し、次世代モビリティ産業（航空宇宙、自動車、情報通信、ロボット）のネットワークをはじめ、医療・福祉分野、環境・エネルギー分野等、産学官のさまざまな連携を構築することにより、各団体間の連携強化や若者のものづくりへの関心の高まりに繋がった。

a 推進会議

(第1回)

日 時 平成30年5月11日(金) 午前10時～午前11時30分

会 場 宇都宮市役所 14B会議室

出席者 15人

内 容 (a) 平成29年度事業報告
(b) 平成29年度収支決算
(c) 平成30年度事業計画(案)
(d) 平成30年度収支予算(案)
(e) その他

b 異業種交流会

(第1回)

日 時 平成30年8月1日(水) 午後1時～午後5時

会 場 宇都宮市城山地区市民センター ホール、ほ場2カ所

参加者 21人

内 容 農工連携事業創出交流会 in 大谷
(a) オリエンテーション
(b) 大谷夏いちご ほ場見学 2カ所
(c) ワークショップ
(d) 意見交換等

(第2回)

日 時 平成30年8月9日(木) 午後1時30分～午後5時

会 場 ホテルマイステイズ宇都宮11階 グランドボールルーム

参加者 53人

内 容 医療機器関連参入促進セミナー

(a) 「実体験から見出した医療機器メーカーとの取引や製品開発」

講師 (株)スズキプレシオン 取締役会長 鈴木 庸介 氏

(b) 「今年度のとちぎ医療機器産業振興協議会の事業、スケジュール」

説明 栃木県 産業労働観光部 工業振興課 ものづくり企業支援室

藤沼 誠人 氏

(c) 「実体験から見出した医工連携～医療者の視点で～」

講師 千葉大学大学院 教授、独協医科大学 特任教授 安西 尚彦 氏

(d) 「実体験から見出した医工連携～製版の視点で～」

講師 (株)フジタ医科器械 代表取締役社長 前多 宏信 氏

(e) 名刺交換会

(第3回)

日 時 平成30年11月20日(木) 午後1時～午後4時30分

会 場 宇都宮市上河内地区市民センター ホール、ほ場2カ所

参加者 27人

内 容 農工連携事業創出交流会 in 上河内

(a) いちご ほ場見学 2カ所

(b) ワークショップ

(c) 意見交換

(第4回)

日 時 平成31年2月20日(水) 午後1時30分～午後4時30分

会 場 ホテルニューイタヤ

参加者 72人

内 容 基調講演

(a) 「改正航空法の概要と環境整備に向けた取組」

講師 国土交通省航空局安全部安全企画課 三輪田 学 氏

事例紹介

(a) 「ドローンビジネスの現状 ～製造企業の視点～」

講師 五百部商事(有) 代表取締役 五百部 達也 氏

(b) 「ドローンを活用してのビジネス ～様々な活用方法～」

講師 ㈱国際資源リサイクルセンター

事業推進部 企画推進課長 辻本 美砂子 氏

交流会

c セミナー

(イノベーションセミナー)

日 時 平成31年2月14日(木) 午後1時30分～午後4時

会 場 ホテルニューイタヤ

参加者 35人

内 容 講演

(a) 「アンケートから見る経営層と新入社員の意識格差」

講師 ㈱あしぎん総合研究所 上席研究員 野内 比佐子 氏

(b) 「企業による事例紹介①」

講師 AeroEdge㈱ 執行役員 水田 和裕 氏

(c) 「企業による事例紹介②」

講師 ㈱スズキプレシオン 取締役会長 鈴木 庸介 氏

d 科学技術体験教室

(第1回)

日 時 平成30年5月2日(日) 午前10時～午後3時

会 場 宇都宮城址公園、中央市民活動センターほか

参加者 266人

内 容 はやぶさ2教室、初心者ロボット教室、みらいの自動車(燃料電池ミニカー)教室、ターンコイルモーター工作教室、かんたん電池体験教室

(第2回)

日 時 平成30年9月9日(日) 午前10時～午後3時

会 場 帝京大学宇都宮キャンパス

参加者 137人

内 容 水ロケット発射体験、かさ袋ロケット教室

e コーディネーターによるマッチング支援

本事業により得られた成果

今回の異業種交流会や各種セミナーにおいて、交流会を実施することにより、大学や事業者間の情報交換等を図ることに繋がり、新たな事業創出のきっかけの一助とすることができた。

(7) 食品業界交流会事業への支援

地域産業の活性化、食文化の向上を図るため、関連企業の交流事業を支援した。

a 会員 23事業所

b 会議

(a) 通常総会

日 時 平成30年6月18日(月) 午後5時30分～午後8時20分

会 場 ぎやまん-HANARE-

内 容 平成29年度事業報告及び収支決算報告について

会則の改正について

役員改選について

平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

出席者 12人

(b) 役員会

(第1回)

日 時 平成30年4月26日(木) 午後2時～午後3時30分

会 場 当商工会議所 会員談話室

内 容 平成29年度事業報告及び収支決算報告について

役員改選について

平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

通常総会の開催について

出席者 4人

(第2回)

日 時 平成30年7月24日(火) 午後2時～午後3時20分

会 場 当商工会議所 常議員会室

内 容 視察研修会の実施について

会員交流会の実施について

セミナー(研修会)の開催について

出席者 7人

(第3回)

日 時 平成30年10月15日(月) 午前11時～午前11時40分

会 場 当商工会議所 会員談話室

内 容 会員交流会の実施について

セミナー(研修会)の開催について

出席者 5人

c 会計監査

実施日時 平成30年4月18日(木) 午前10時30分～正午

会場 (株)福田屋百貨店本社

監査人 増田 仲夫

d 視察研修会

実施日 平成30年10月3日(水)～4日(木)

視察先 静岡県焼津市・静岡市方面(旬葵サンプル、静岡おでん おがわほか)

参加者 9人

e 会員交流会(視察研修会:宇都宮雷都物語メーカー協議会と合同)

実施日 平成31年2月19日(火)

視察先 東京都千代田区・中央区方面(東京交通会館、日本橋高島屋S.C.、よし梅本店)

参加者 9人

f セミナー(食品工業部会、宇都宮雷都物語メーカー協議会共催)

日時 平成31年3月5日(火) 午後5時30分～午後8時15分

会場 下野農園

内容 [講演] テーマ 地域資源と食について

講師 (株)ファーム・アンド・ファーム・カンパニー

代表取締役 藤井 大介 氏

[懇親会] 講演会終了後に実施

参加者 [講演] 19人 [懇親会] 17人

本事業により得られた成果

会員の資質向上や経営革新への意識づけが図られた。

(ト) 異業種交流事業

【みやみらい21】

異業種交流活動を通じて、個々の企業が保持している人材、技術その他の資源を有効に結びつけ、参加企業の活性化を図ることを目的として実施した。

a 参加企業 10事業所

b 会議

(a) 役員会

日時 平成30年5月22日(火) 午前11時30分～午前12時30分

会 場 当商工会議所 常議員会室

内 容 第31期定時総会について

出席者 3人

(b) 定時総会

日 時 平成30年6月28日(木) 午後5時10分～午後8時15分

会 場 ザ・グランドスパ南大門 会議室

内 容 第31期事業報告および収支決算報告並びに監査報告について
役員選出について

第32期事業計画(案)および収支予算(案)について

出席者 9人

(c) 例会

(第1回)

日 時 平成30年5月17日(木) 午後6時～午後7時50分

会 場 当商工会議所 会員談話室

内 容 卓話 テーマ カラス学のすすめーカラスから学ぶ言葉を超えた世界ー

講師 宇都宮大学農学部 名誉教授 杉田 昭栄 氏

出席者 7人

(第2回)

日 時 平成30年7月12日(木) 午後6時～午後7時45分

会 場 当商工会議所 会員談話室

内 容 卓話 テーマ 事業再編やM&A等株式譲渡よりはるかに簡単な事業譲渡
について

講師 公認会計士・税理士 佐藤 信祐 氏

出席者 7人

(第3回)

日 時 平成30年9月6日(木) 午後5時～午後7時30分

会 場 当商工会議所 会員談話室

内 容 事業内容についての協議

出席者 7人

(第4回)

日 時 平成30年11月8日(木) 午後6時～午後8時10分

会 場 当商工会議所 常議員会室

内 容 卓話 テーマ かましんの歩み～第2弾～
講師 (株)かましん 代表取締役会長 若井 勲 氏
出席者 10人 (ゲスト参加2人含む)

(第5回)

日 時 平成31年3月14日 (木) 午後6時～午後8時15分
会 場 当商工会議所 会員談話室
内 容 卓話 テーマ 吊し伐りから学んだ気づきの人生
講師 [空士] 高所特殊伐採技術保持者 和気 光伸 氏
出席者 9人

(d) 特別講演会

日 時 平成30年9月6日 (木) 午後6時～午後7時30分
会 場 当商工会議所 大会議室
内 容 テーマ 私の物の見方・考え方について
講 師 (株)フライングガーデン 代表取締役社長 野沢 八千万 氏
参加者 65人

本事業により得られた成果

会員間の経営情報の交換を通し、会員の資質向上を図ることができた。

【宇都宮創遊倶楽部】

異業種交流活動を通し、経営者の資質の向上、経営基盤の強化および経営の革新を図り、新たな事業展開の可能性を追求することを目的として実施した。

a 参加企業 25事業所

b 会議

(a) 定時総会

日 時 平成30年5月28日 (月) 午後6時30分～午後9時10分
会 場 ホテルニューイタヤ 寿の間
内 容 ①定時総会

平成29年度事業報告・収支決算報告について
役員改選について

平成30年度事業計画(案)・収支予算(案)について

出席者 16人

②講演会

テーマ 消費税軽減税率・転嫁対策について

講 師 宇都宮税務署 法人課税第一部門 上席調査官 川田 昇 氏

③情報交換会（懇親会）

(b) 正副会長・代表幹事・監事・会計会議

日 時 平成30年5月14日（火） 正午～午後1時40分

会 場 きらく駅東店

内 容 平成30年度定時総会の開催について

出席者 7人

(c) 例 会

(第1回 7月例会)

日 時 平成30年7月17日（火） 午前10時30分～午後2時

会 場 (株)ダイサン本社

内 容 ①宇都宮創遊倶楽部会員企業訪問

会員企業である(株)ダイサンを訪問し、施設を見学。

②情報交換会（懇親会）

出席者 12人

(第2回 移動懇談会)

日 時 平成30年7月30日（月） 午後1時～午後2時30分

会 場 雅秀殿栃木本店

内 容 ①ランチミーティングについて

②視察研修会について

③情報交換会（懇親会）

出席者 12人（ゲスト1人含む）

(第3回 ランチミーティング)

日 時 平成30年8月21日（月） 午後1時～午後2時30分

会 場 奴寿司 華月

内 容 ①講話

テーマ 今のままでは企業はダメになる

講 師 (株)カナメ 取締役会長 渡部 渉 氏

②情報交換会（茶懐石料理）

出席者 12人（ゲスト4人含む）

(第4回 9月例会)

日 時 平成30年9月18日（火） 午前10時30分～午後2時

会 場 (株)健食

内 容 ①宇都宮創遊倶楽部会員企業訪問
会員企業である榊健食を訪問し、施設を見学。
②情報交換会（懇親会）

出席者 12人

(第5回 11月例会)

日 時 平成30年11月26日（月） 午後6時30分～午後9時

会 場 インダルス・ドリーム

内 容 ①講話

テーマ JAZZとカクテルの街 宇都宮について
ボジョレー・ヌーヴォーについて

講 師 インダルス・ドリーム オーナー

宇都宮ジャズ協会 会長 鈴木 邦乙 氏

②情報交換会（懇親会）

出席者 19人（ゲスト6人含む）

(第6回 12月例会)

日 時 平成30年12月28日（金） 午後6時30分～午後8時30分

会 場 雅秀殿栃木本店

内 容 ①会員事業所の現況報告（平成30年を振り返って）

②情報交換会（懇親会）

出席者 39人（ゲスト24人含む）

(第7回 1月例会)

日 時 平成31年1月31日（木） 午後6時30分～午後9時

会 場 中村庵

内 容 ①会員事業所の現況報告（平成31年の抱負）

②情報交換会（懇親会）

出席者 17人（ゲスト1人含む）

(第8回 3月例会)

日 時 平成31年3月14日（木） 午後6時30分～午後9時

会 場 ホテルニューイタヤ 菊の間

内 容 ①講話

テーマ 働き方改革について

講 師 門倉労務管理事務所 所長 門倉 秀夫 氏

②情報交換会（懇親会）

出席者 14人

(d) 視察研修会

実施日 平成31年2月24日(日)～2月26日(火)

行先 沖縄県那覇市

内容 先進商業施設や先進地区等を視察

参加者 6人(ゲスト1人含む)

本事業により得られた成果

異業種である会員の経営情報の交換を通し、相互啓発を図ることで、会員の資質向上を図り、新たな事業展開に繋がる活動を行うことができた。

(f) ザ・商談!し・ご・と発掘市

関東圏の商工会議所が参加する工業系の受発注商談会(事務局:東京商工会議所)に参加し、会員企業の取引機会の創出を図った。

	平成30年度第1回	平成30年度第2回
日時	平成30年10月5日(金) 午前10時～午後5時	平成31年3月8日(金) 午前10時～午後5時
会場	丸の内2丁目ビル (東京都千代田区丸の内2-5-1)	丸の内二重橋ビル (東京都千代田区丸の内3-2-2)
主催	東京、川崎、相模原、川口、さいたま、船橋、小山、宇都宮、甲府、横浜、むさし府中、名古屋、柏、浜松、日立、ひたちなか、長岡、青梅、仙台、平塚、千葉、郡山、京都、前橋、福井、三条、八王子、武蔵野、立川、水戸、堺、諏訪、下諏訪、岡谷商工会議所(34商工会議所)	
商談テーマ	金属製品、機械器具、関連業種(加工・組立・試作・供給)、樹脂成型・加工、その他関連工事	
発注企業	47社	58社
受注希望企業	145社	158社
エントリー	当所エントリー1社	当所エントリー1社
商談件数	418件	523件

本事業により得られた成果

広域の商工会議所と連携し、工業系会員事業所に対し、商談機会を提供することができた。

(ニ) ザ・ビジネスモールへの運営参加

大阪商工会議所が事務局となり全国の商工会議所・商工会が共同で運営する商取引支援サイトに参加し、のべ59社の登録があった。

本事業により得られた成果

当商工会議所会員企業のPRや取引機会の創出を図ることができた。

(ヌ) 工業団地役員との連携交流事業

3工業団地（宇都宮工業団地・清原工業団地・瑞穂野工業団地）の役員に対して、当商工会議所の事業の取り組みや宇都宮の歴史や文化等について理解を深めてもらうことを目的に、意見交換・交流会を実施した。

a 瑞穂野工業団地協同組合役員と当商工会議所役員との交流会

(a) 日 時 平成30年7月31日（火）午後4時～午後6時50分

(b) 会 場 ホテルニューイタヤ 菊の間ほか

(c) 出席者 15人（工業団地役員7人、当商工会議所役員5人、事務局3人）

(d) 内 容 情報交換 当商工会議所の事業概要について

瑞穂野工業団地協同組合の事業概要について

各社の事業概要と景況について

交流会

b 宇都宮工業団地総合管理協会および清原工業団地総合管理協会役員と当商工会議所役員との交流会

(a) 日 時 平成31年2月25日（月） 午後3時30分～午後7時15分

(b) 会 場 ホテルニューイタヤ 蓬莱の間

(c) 出席者 24人（工業団地役員等14人、当所役員6人・事務局4人）

(d) 内 容 講話 テーマ 日本遺産認定 地下迷宮の秘密を探る旅

大谷石文化が息づくまち宇都宮

講師 宇都宮市教育委員会 文化課 主幹 今平 利幸 氏

情報交換会 当商工会議所の事業概要について

各社の事業概要と景況について

交流会

本事業により得られた成果

本市の主要工業団地である3工業団地（宇都宮工業団地・清原工業団地・瑞穂野工業団地）の役員に対して、宇都宮の魅力について講演を実施したほか、当商工会議所事業概要の説明や参加各社の景況などについて率直な意見交換を行い、情報共有を図ることができた。

(※) 青年部事業の支援

次代を担うリーダーとして青年経営者の成長を促すとともに、商工会議所の組織強化を図るため青年部が実施する事業の支援や、日本商工会議所青年部相談役の所属する青年部として、各種関係団体との連絡調整や出向を支援した。

新規会員加入65件（計画：15件） 総会員数150件

行事	開催年月日	内容	出席者
通常総会	H30. 4. 25	第36回通常総会	56人
臨時総会	H31. 1. 30	第1回臨時総会	41人
臨時総会	H31. 3. 20	第2回臨時総会	79人
役員会	H30. 2. 5	第1回役員予定者会議	10人
	H30. 3. 6	第2回役員予定者会議	21人
	H30. 4. 12	第1回役員会	21人
	H30. 5. 10	第2回役員会	18人
	H30. 6. 19	第3回役員会	18人
	H30. 7. 17	第4回役員会	18人
	H30. 8. 23	第5回役員会	15人
	H30. 9. 18	第6回役員会	18人
	H30. 10. 16	第7回役員会	17人
	H30. 11. 20	第8回役員会	17人
	H30. 12. 18	第9回役員会	15人
	H31. 1. 22	第10回役員会	17人
	H31. 2. 19	第11回役員会	15人
	H31. 3. 19	第12回役員会	16人
正副会長会議	H30. 1. 11	第1回正副会長予定者会議	6人
	H30. 1. 23	第2回正副会長予定者会議	5人
	H30. 2. 21	第3回正副会長予定者会議	6人
	H30. 4. 5	第1回正副会長会議	6人
	H30. 5. 1	第2回正副会長会議	6人
	H30. 6. 7	第3回正副会長会議	6人
	H30. 7. 5	第4回正副会長会議	6人
	H30. 8. 7	第5回正副会長会議	4人
	H30. 9. 4	第6回正副会長会議	6人
	H30. 10. 4	第7回正副会長会議	5人
	H30. 11. 6	第8回正副会長会議	6人

行事	開催年月日	内容	出席者
	H30. 12. 6	第9回正副会長会議	5人
	H31. 1. 10	第10回正副会長会議	6人
	H31. 2. 7	第11回正副会長会議	5人
	H31. 3. 29	第12回正副会長会議	6人
例会	H30. 5. 20	5月交流例会	57人
	H30. 6. 23	6月大谷地区PR事業例会	35人
	H30. 8. 29	8月ビジネスマッチング例会	31人
	H30. 9. 26	9月研修例会	35人
	H30. 10. 17	10月例会異業種交流会	59人
	H30. 11. 3	宮の市事業例会	27人
	H30. 12. 11	12月忘年会例会	82人
	H31. 2. 17	2月例会宮っこプログラミングコンテスト	22人
	H31. 3. 1	市政例会	35人
	H31. 3. 20	3月卒業例会	94人
総務委員会	H30. 4. 18	第1回委員会	10人
	H30. 5. 28	第2回委員会	3人
	H30. 6. 14	第3回委員会	6人
	H30. 9. 28	第4回委員会	4人
	H30. 11. 15	第5回委員会	4人
	H30. 12. 4	第6回委員会	4人
	H31. 1. 25	第7回委員会	5人
街づくり委員会	H30. 4. 10	第1回委員会	16人
	H30. 6. 15	第2回委員会	8人
	H30. 7. 11	第3回委員会	8人
	H30. 8. 21	第4回委員会	11人
	H30. 9. 13	第5回委員会	6人
	H30. 10. 11	第6回委員会	6人
	H30. 10. 26	第1回スタッフ会議	3人
	H30. 11. 1	第2回スタッフ会議	3人
	H30. 11. 15	第7回委員会	8人
	H30. 12. 14	第8回委員会	6人
	H31. 1. 17	第9回委員会	8人

行事	開催年月日	内容	出席者
	H31. 2. 14	第10回委員会	8人
拡大委員会	H30. 4. 6	第1回委員会	11人
	H30. 5. 18	第2回委員会	13人
	H30. 6. 22	第3回委員会	26人
	H30. 7. 26	第4回委員会（交流会）	41人
	H30. 8. 17	第5回委員会	27人
	H30. 9. 7	第6回委員会	23人
	H30. 10. 12	第7回委員会	34人
	H30. 11. 8	第8回委員会	28人
	H30. 12. 7	第9回委員会	45人
	H31. 1. 11	第10回委員会	33人
	H31. 2. 8	第11回委員会	34人
	H31. 3. 15	第12回委員会	25人
ビジネスマッチング委員会	H30. 4. 9	第1回委員会	14人
	H30. 4. 26	第2回委員会	12人
	H30. 5. 8	第3回委員会	15人
	H30. 6. 11	第4回委員会	8人
	H30. 7. 10	第5回委員会	8人
	H30. 8. 17	第6回委員会	10人
	H30. 9. 11	第7回委員会	8人
	H30. 10. 9	第8回委員会	7人
	H30. 12. 5	第9回委員会	5人
		H31. 2. 14	第10回委員会
広報DC委員会	H30. 3. 12	第1回予定者委員会	13人
	H30. 3. 30	第1回スタッフ会議	6人
	H30. 4. 9	第2回スタッフ会議	6人
	H30. 4. 17	第1回委員会	11人
	H30. 4. 19	第3回スタッフ会議	6人
	H30. 5. 15	第2回委員会	10人
	H30. 5. 21	第4回スタッフ会議	5人
	H30. 5. 31	第3回委員会	9人
	H30. 6. 4	大谷地区PR事業例会 全体会議	22人

行事	開催年月日	内容	出席者
	H30. 6. 14	第4回委員会	9人
	H30. 6. 18	第5回スタッフ会議	5人
	H30. 8. 21	第5回委員会	6人
	H30. 9. 13	第6回委員会	7人
	H30. 10. 25	第7回委員会	5人
うつのみや親善 大使派遣等	H30. 4. 1	栃木DCオープニング記念 スカイツリートレイ ンお出迎え	2人
	H30. 8. 25	栃木県弁護士会平成30年度関東十県夏期研究会	2人
	H30. 8. 4	ふるさと宮まつり	2人
	H30. 9. 8	きたかんマルシェ	1人
栃木県商工会議 所青年部連合会	H30. 5. 22	第1回役員会	4人
	H30. 6. 28	第25回会員総会	11人
	H30. 7. 20	第2回役員会（書面審議）	—
	H30. 9. 18	第3回役員会	1人
	H30. 12. 17	第4回役員会	1人
	H31. 2. 5	第5回役員会	1人
	H31. 2. 5	第4回県青連大会	18人
	H31. 3. 28	第6回役員会	1人
H31. 3. 28	臨時総会	1人	
栃木県商工会議 所青年部連合会 活性化委員会	H30. 5. 22	第1回県青連活性化委員会	2人
	H30. 8. 9	第2回県青連活性化委員会	2人
	H30. 10. 1	第3回県青連活性化委員会	2人
	H30. 10. 8	交流事業	7人
	H30. 12. 17	第4回県青連活性化委員会	2人
	H31. 1. 31	第5回県青連活性化委員会	2人
日本商工会議所 青年部	H30. 7. 3	全国会長会議（東京都品川区）	坂本会長 他1人
	H30. 11. 8 ～11. 10	第36回全国会長研修会と かち帯広会議（北海道帯 広市）	坂本会長 他2人
	H30. 3. 7 ～3. 9	第38回全国大会日本のひな たみやざき大会（宮崎 県宮崎市）	神宮副会長 他12人

行事	開催年月日	内容	出席者
日本商工会議所 青年部役員会	H30. 4. 20	第269回役員会（北海道岩見沢市）	中村理事
	H30. 6. 9	第270回役員会（北海道帯広市）	中村理事
	H30. 7. 20	第271回役員会（宮崎県宮崎市）	中村理事
	H30. 9. 27	第272回役員会（岡山県津山市）	中村理事
	H30.10.11	第273回役員会（埼玉県さいたま市）	中村理事
	H30.11.18	第274回役員会（北海道帯広市）	中村理事
	H31. 1. 19	第275回役員会（三重県桑名市）	中村理事
	H31. 3. 7	第276回役員会（宮崎県宮崎市）	中村・川田理事
	H31. 3. 23	第277回役員会（長崎県島原市）	中村理事
日本商工会議所 青年部主要事業 等	H30. 5. 19	関東ブロック春の会長会議（埼玉県春日部市）	坂本会長 他2人
	H30. 5. 19	北陸信越ブロック春の会長会議（長野県下諏訪町）	中村理事
	H30. 9. 7 ～9	東北ブロック大会秋田おおまがり大会（秋田県大曲市）	中村理事
	H30. 9. 21 ～23	九州ブロック大会佐賀維新祭（佐賀県佐賀市）	中村理事
	H30.10.12 ～14	北陸信越ブロック大会下諏訪大会（長野県下諏訪市）	中村理事
	H30.10.26 ～27	関東ブロック大会埼玉かすかべ大会（埼玉県春日部市）	坂本会長 他7人
	H30.10.29	全国事業承継サミット（東京都港区）	坂本会長 他2人
	H30.11.26 ～28	海外研修事業 in 台湾（台湾台北市）	川田理事
	H31. 1. 12 ～13	おこしやす京都（京都府京都市）	坂本会長
	H31. 2. 10 ～12	国際ビジネス事業 情熱大陸 in ドバイ	坂本会長
関東ブロック商 工会議所青年部 連合会	H30. 4. 24	第1回スクラム合同委員会（埼玉県川口市）	川田理事
	H30. 5. 19	第1回定時総会、会長会議、第2回スクラム合同委員会（埼玉県春日部市）	坂本会長 他1人
	H30. 6. 27	第3回スクラム合同委員会（茨城県ひたちなか市）	川田理事

行事	開催年月日	内容	出席者
	H30. 8. 21	第5回スクラム合同委員会（埼玉県春日部市）	川田理事
	H30. 10. 26	第2回定時総会、会長会議（埼玉県春日部市）	坂本会長 他1人
	H30. 10. 26	第7回スクラム合同委員会（埼玉県春日部市）	川田理事
	H30. 12. 20	第9回スクラム合同委員会（栃木県足利市）	川田理事
	H31. 2. 9	第11回スクラム合同委員会（埼玉県さいたま市）	川田理事
	H31. 3. 14	第12回スクラム合同委員会（埼玉県上尾市）	川田理事

本事業により得られた成果

日本商工会議所青年部出向者の活動支援や各種関係団体との連絡調整を密にし、全国の青年部メンバーとのネットワーク構築を支援することができた。

また、宇都宮商工会議所青年部事業では、青年経済人としての人間力と経営力の向上を目的に、年10回の例会を開催し、研鑽を深めることができた。

なお、青年部の組織強化を図るため役員を中心に会員拡大に努めた結果、65件の新規入会者を獲得した。

(7) 女性部事業の支援

女性部は女性経営者及び女性管理者の資質向上と商工業の振興を図り、併せて会員相互の親睦と連携を図ることを目的に活動した。

行事	開催年月日	事業内容	出席者
通常総会	H30. 6. 4	第29回通常総会	27人
正副会長・常任理事会議	H30. 5. 21	第1回会議	5人
	H30. 8. 9	第2回会議	5人
	H30. 11. 16	第3回会議	3人
	H30. 12. 3	第4回会議	5人
	H31. 1. 15	第5回会議	4人
	H31. 2. 22	第6回会議	5人
	H31. 3. 28	第7回会議	5人
役員会	H30. 5. 21	第1回役員会	9人
	H30. 7. 3	第2回役員会	10人
	H30. 8. 9	第3回役員会	9人
	H30. 9. 28	第4回役員会	10人
	H30. 12. 3	第5回役員会	8人

行事	開催年月日	事業内容	出席者
	H31. 1. 15	第6回役員会	5人
	H31. 2. 22	第7回役員会	11人
	H31. 3. 28	第8回役員会	8人
総務委員会	H30. 5. 21	第1回委員会	4人
	H30. 8. 9	第2回委員会	6人
	H30. 9. 28	第3回委員会	4人
	H30. 11. 29	第4回委員会	4人
	H31. 1. 7	第5回委員会	8人
	H31. 2. 22	第6回委員会	4人
	H31. 3. 28	第7回委員会	5人
事業委員会	H30. 7. 23	第1回委員会	5人
	H30. 8. 23	第2回委員会	7人
	H30. 9. 20	第3回委員会	5人
	H30. 10. 23	第4回委員会	7人
合同委員会	H30. 7. 3	第1回合同委員会	11人
	H31. 1. 23	第2回合同委員会	9人
	H31. 2. 22	第3回合同委員会	10人
キャラクター しょうちゃん	H30. 5. 7 通年	ゆるキャラグランプリ2018エントリー 各種イベント参加	1回
広域事業	H30. 12. 12	栃木県内商工会議所女性会等広域事業講演会 テーマ 「若手後継者育成 寄生虫病専門医からの 提案」 講師 獨協医科大学 医学部 熱帯病寄生虫病学 講座 教授 千種 雄一 氏	65人 うち宇都宮 6人
中心市街地活 性化への参加 ・協力	H30. 11. 3 ～11. 4 H30. 4 ～H31. 3	「宮の市（商業祭）」への参加 中心市街地定期清掃参加 （毎月第一土曜日、延べ9回実施）	延べ25人 延べ33人
環境・福祉へ の協力	通年 H31. 3. 8 H31. 3. 8	使用済み切手等を収集 宇都宮市社会福祉協議会へ使用済み切手及びプルトップを訪問寄贈 （株）国際資源リサイクルセンターへエコキャップを引き渡し	5人 2人
少子化対策事 業への協力	H30. 8. 30	平成30年度宇都宮市結婚活動支援事業「みや塾 う つのみや婚活塾」開催に伴う広報協力	

行事	開催年月日	事業内容	出席者
	H31. 3. 17	お見合いパーティー「ハート&ハートの集い」開催	10人
視察研修	H30. 9. 5	かんてんぱぱガーデン（長野県伊那市）	10人
親睦事業	H30. 12. 5	忘年会	19人
栃木デスティ ネーションキ ャンペーンへ の協力	H30. 4. 11	折紙ディスプレイ寄贈（JR宇都宮駅、東武宇都宮駅）	6人
	H30. 5. 13	「カクテルカーニバル号」送迎協力	4人
全国・関東商 工会議所女性 会連合会	H30. 5. 29	関東商工会議所女性会連合会第33回総会埼玉大会	5人
	H30. 6. 28	全国商工会議所女性会連合会理事会	1人
	H30. 10. 3	第50回全国商工会議所女性会連合会創立50周年記念式典および第50回岩手総会	3人
	H30. 11. 15	関東商工会議所女性会連合会理事会	1人
	H31. 3. 1	全国商工会議所女性会連合会拡大理事会	1人
	H31. 3. 12	関東商工会議所女性会連合会理事会	1人
	H31. 3. 12	関東商工会議所女性会連合会女性会長会議	1人
	H31. 3. 12	関東商工会議所女性会連合会講演会	8人
北関東三県商 工会議所女性 会交流会議	H31. 1. 30	北関東三県商工会議所女性会交流会議	4人
刊行物	H30. 6. 4	女性部広報誌「しもつけ草」vol.23（300部）	

本事業により得られた成果

宮の市（商業祭）への参加により、中心市街地賑わいづくりへ協力することができたとともに、中心市街地定期清掃の実施及び使用済切手等の寄付を行ったことで、地域社会に貢献することができた。

また、少子化対策事業としてお見合いパーティー「ハート&ハートの集い」を実施し、若者の出会いの場を提供することができた。

参考：新規会員加入7件（計画：5件）、総会員数61件

(A) 宇都宮地区雇用協会の支援

【理事会】

- a 日 時 平成30年5月18日（金）午前9時55分～午前10時20分
- b 会 場 当商工会議所 常議員会室
- c 内 容 平成29年度事業報告及び収支決算報告について
宇都宮地区雇用協会の解散について
- d 出席者 12人

【第52回定期総会】

- a 日 時 平成30年5月18日（金）午前10時25分～午前10時45分
- b 会 場 当商工会議所 常議員会室
- c 内 容 平成29年度事業報告及び収支決算報告について
宇都宮地区雇用協会の解散について
- d 出席者 19人※委任状97社

本事業により得られた成果

宇都宮地区雇用協会については、本総会において平成29年度をもって解散することで承認された。なお、残額については、平成30年5月21日（月）に栃木県「輝くとちぎの人づくり推進基金」に寄付した。

(七) 栃木県LRT研究会

JR宇都宮駅東口から芳賀・高根沢工業団地までのLRT整備については、5月28日に起工式、6月4日に軌道整備に向けた工事が着工され、平成34年3月の開業に向け本格化している。

また、平成29年5月には、研究会の下部組織「作業部会」と東西基幹公共交通整備特別委員会が、「LRTに関する現状把握とJR宇都宮駅西側延伸の必要性と諸課題の考え方」等について取りまとめた報告書を宇都宮市に提出し、さらにスピード感を持って、着実かつ力強くLRTの取り組みを進めるよう要望していることから、一定の成果が得られている。

開催年月日	内 容	出席者
H30. 5. 28	芳賀・宇都宮LRT工事 起工式 会場 宇都宮市宮みらい一地内 LRT着工祝賀会 会場 ホテルマイステイズ宇都宮	1人
H31. 1. 24	LRT車両デザイン掲示に係る除幕式 会 場 宇都宮共和大学宇都宮シティキャンパス 期 間 平成31年1月中旬～4月末日 内 容 LRT車両デザインの実物大掲示について宇都宮 商工会議所として協賛	1人
H31. 2. 20	交通まちづくりシンポジウム（宇都宮商工会議所、栃木県LRT研究会 後援） 1 講演 (1) 基調講演 “超スマートシティ”の実現に向けて ～宇都宮での取り組み～ (2) 講師 早稲田大学理工学術院教授 林 泰弘 氏	150人

	<p>2 座談会</p> <p>(1) テーマ 「交通未来都市 うつのみや」</p> <p>(2) 話し手 早稲田大学理工学術院教授 林 泰弘 氏 宇都宮共和大学教授 山島 哲夫 氏 (株)栃木サッカークラブ代表取締役社長 橋本 大輔 氏 ミヤラジ・パーソナリティ 中川 享子 氏</p> <p>(3) 聞き手 宇都宮大学助教授 長田 哲平 氏</p>	
--	---	--

(7) 中小企業国際ビジネス支援事業

栃木県やジェトロなどの公的支援機関と連携し、海外における市場開拓や労働力確保などを図る中小企業に対し、情報提供などの支援をした。

a 中小企業海外展開支援事業勉強会（協力）

日 時 平成30年4月11日（水）午前10時～午前11時30分

会 場 当商工会議所 大会議室

内 容 (a) J I C A 中小海外展開支援事業の背景と取り組み

説明 J I C A 副理事長兼政府開発援助中小企業等海外展開声援事業本部
本部長 越川 和彦 氏

(b) 事業概要と応募に向けたポイント

説明 J I C A 国内事業部中小企業支援事業課 課長 澁谷 晃 氏

(c) 事例紹介：マダガスカルにおける基礎調査とその後のビジネス展開

講師 里山エネルギー(株) 上岡 裕 氏

(d) 質疑応答・意見交換

出席者 73人

本事業により得られた成果

中小企業が海外展開を円滑に推進するための情報を提供し、ジェトロ栃木情報センターや J I C A との連携による海外市場進出支援を行うことができた。

(8) 宇都宮及び市事業

創業まもない企業や、新商品を開発した企業を対象に、プロモーション・マーケティングの場を提供し、地域のにぎわいづくりや新たな地域ブランドの発掘につなげるほか、企業の経営活動や、新商品の販売促進活動等を支援することを目的に実施した。

a 宮の市（商業祭）ストリートフェスティバルへの出店

日 時 平成30年11月3日（土）～11月4日（日）午前11時～午後4時

会 場 バンパ通り内

出店者 (有)ウィンウィン、(有)小飯屋、(株)グルメコンガーズ

内 容 (a) (有)ウィンウィン

新商品「とちぎのいちご極上サイダー、とちぎのいちご大人のサイダー」、
珈琲などの販売。

(b) 小飯屋

新商品「かにマヨタルタルトースト」、「ホットドック風トースト」の販売。

(c) (株)グルメコンガーズ

新商品「Jam ball（贈呈用ジャム）」および、既存商品（シフォン
ケーキ等）の販売

b オリオンACぷらざへの出店

日 時 平成30年12月7日（月）～12月9日（日）午前11時～午後5時

会 場 オリオンACぷらざ

出店者 (株)アクティチャレンジ、(株)クロサキ

内 容 (a) (株)アクティチャレンジ

新規参入事業である文房具販売事業のプロモーション販売（文房具、防災
グッズの販売）および体験コーナーの実施（塗り絵、折り紙、ボールペンへ
の名入れサービス等）。

(b) (株)クロサキ

新商品「あわわのわ（子ども用シャンプー）」の販売、「あわわのわ」シャン
プーラベル作成体験の実施。

本事業により得られた成果

創業まもない企業や、新商品を開発した企業を対象に、プロモーション・マーケティングの場
を提供することで、企業の経営活動や新商品の販売促進活動を支援することができた。

また、市内中心部の空き店舗やイベントを活用することで、地域のにぎわいづくりに寄与する
ことができた。

(株) ものづくり支援事業

会員企業のビジネスチャンスの創出と新たな人的ネットワークの構築を支援した。

a ものづくりセミナーの実施（工業3部会による共催）

日 時 平成30年11月21日（水）

会 場 ホテルニューイタヤ 桜の間

内 容 第1部講演 テーマ 東京・下町工場 ものづくりへの挑戦
～下請体質からの脱却を目指す～

講 師 (株)浜野製作所 代表取締役 浜野 慶一 氏

第2部交流会

参加者 第1部講演 33人、交流会23人

本事業により得られた成果

平成30年度第7回ものづくり日本大賞 経済産業大臣賞を受賞した講師を迎えてセミナーを実施し、経営理念や自らの商品開発等について講話をいただき、参加者にとって経営の一助となる大変有意義なものとなった。

(マ) 障がい者・高齢者の雇用促進事業

企業の障がい者・高齢者雇用の理解を深めるため情報提供や意見交換会を実施した。

a 障がい者雇用セミナー開催

開催日 平成30年11月13日(火)

会 場 栃木県立特別支援学校 宇都宮青葉高等学園

参加者 25人(22社)

内 容 (a) 障がい者雇用の現状

講 師：栃木労働局 職業安定部 職業対策課

地方障害者雇用担当官 苫米地 幸子 氏

(b) 障がい者雇用に係る助成金

講 師：栃木労働局 職業安定部 職業対策課

雇用開発係 岩崎 祥之 氏

(c) 事例紹介①

講 師：(株)井上総合印刷

代表取締役 井上 加容子 氏

(d) 事例紹介②

講 師：こいしや食品(株)

取締役・業務管理執行室 室長 高橋 暁 氏

(e) 宇都宮青葉高等学園の就労に向けた教育活動報告

講 師：栃木県立特別支援学校 宇都宮青葉高等学園

就労支援部長 栗山 浩一 氏

(f) 宇都宮青葉高等学園の見学

本事業により得られた成果

セミナーを開催することにより、企業の障がい者・高齢者雇用の現状や雇用に対する理解を深めることができた。

ウ 政策提言・組織・財政基盤の強化

(7) 宇都宮商工会議所入会推進事業

平成30年4月から平成31年3月までの1年間を推進期間として加入促進活動を展開した。特に、役員・議員や既存会員からの紹介による新規入会や、過去に指導実績がある非会員事業所への積極的な加入勧奨のほか、空き店舗補助金・生命共済などの会員加入が前提となる制度の利用促進や会員優遇制度がある損害保険制度等により新規会員の加入推進に努めた。

新規加入件数173件、組織率30.6%（計画：組織率31.5%）

(4) 役員・議員活動の充実

当商工会議所議員懇話会の諸事業を実施したほか、常議員会並びに議員総会開催時に下記の事項について説明を行い、当商工会議所役員・議員に協力を依頼した。

また、働き方改革に関する企業の取り組み事例や、商工会議所創立140年に関連した、渋沢栄一の人物像や経営哲学等に関する講演会を実施した。

さらに、国土交通大臣表彰の受章祝賀会を実施した

- a 議員懇話会諸事業（別掲のとおり）
- b 宇都宮まちづくり推進機構並びによみがえれ！宇都宮城市民の会の入会（資料配布）
- c 宇都宮市もったいない運動市民会議「もったいないフェア宇都宮2018」の協賛（資料配布）
- d 宇都宮商工会議所会員募集（会頭発言）
- e 宇都宮市環境部環境政策課「事業者向け省エネセミナー」の開催（チラシ配布）
- f 宇都宮市経済部都市魅力創造課「ジャパンカップ」「宇都宮シクロクロス」の開催（クリアファイル配布）
- g 日本経済新聞「社内ミーティングでの日本経済新聞読み合わせの進め方」（チラシ配布）
- h 日本たばこ産業株式会社「健康増進法の改正に伴う企業の取り組みについて」
説明者：日本たばこ産業株式会社北関東支社 リレーション推進部次長 石井 満 氏
- i 宇都宮市理財部納税課「市税納付推進協力事業所制度」
- j 演題 「商工会議所創立140年 渋沢栄一の経営哲学」
講師 公益財団法人渋沢栄一記念財団 業務執行理事・事業部長、渋沢史料館 館長 井上 潤 氏

- k 演題 「公正取引委員会が所管している法律（独占禁止法・下請法）について」
講師 公正取引委員会官房総務課 企画官 河野 琢次郎 氏
- l 演題 「働き方改革について～働きやすい職場づくりにむけて～」
講師 栃木労働局雇用環境均等室 室長 木本 睦子 氏
- m 演題 「渋沢栄一に学ぶ経営者の役割」
講師 学校法人文京学園 理事長、文京学院大学 教授 島田 昌和 氏
- n 国土交通大臣表彰受章祝賀会 常議員 増渕 薫 氏

(ウ) 部会活動の充実

会員企業の積極的な参画が得られるようなテーマの設定のほか、業種横断的な部会や会員企業の連携・交流が図られる活動を推進した。また、各業界における景況等の情報把握に努めた。（各部会の活動内容については別掲のとおり）

(エ) 委員会活動の充実

商工会議所の目的達成のために必要な重要事項の検討を行うため、中期事業計画に掲げる3分野の目標（企業活力の強化、地域経済の活性化、政策提言・組織・財政基盤の強化）に対して、平成25年度に設置された6つの委員会を継続し、延べ111回の会議を開催した。

なお、平成28年11月の議員改選により、参加委員の入れ替えがあったが、6つの委員会は継続設置されている。

(オ) 職員による全会員事業所訪問

6,004件（平成30年4月1日現在）の会員事業所を対象に、会員事業所との密接なコミュニケーションを構築し、そこで得られた各種情報等を商工会議所事業へ反映させるため、全職員が会員事業所を訪問する。平成28年度で会員事業所への訪問が2順目したため、平成29年度以降は過去2年以上指導実績のない会員事業所を重点的に巡回し、退会防止に努めた。平成30年度は、全職員33人で808事業所を訪問した（計画800件）。

本事業により得られた成果

全職員による組織的な会員事業所訪問は、希薄になりがちな会員事業所との関係を相互により身近に感じられるようなコミュニケーションを確立し、さらには情報収集・交換等によりそれぞれの事業発展につながる意義深いものとなった。

また、平成30年度は、中小・小規模事業者の深刻な人手不足や事業承継の問題、また、10月に予定されている消費税引き上げ、働き方改革の対応など、さまざまな経営課題に直面しており、依然として会員事業所を取り巻く経営環境の厳しさを物語る情報が多かった一方で、キャッシュレス決済やIoT機器の導入による生産性向上に取り組むことにより業績を伸ばす事業所の声を得ることで、今後の事業展開の一助とすることができた。

目標800事業所のところ808事業所を訪問し、達成率は101.0%と目標を上回る事ができた。(29年度実績728事業所 目標達成率91.0%)

(カ) 会員管理

正確な会員データを把握して当商工会議所会員事業所の現況を適正に管理するとともに、会費未納事業所に対して円滑な会費収納に努めた。

会費徴収率94.3% (計画98.0%)

(キ) 中期事業計画のローリング

当商工会議所は、地域の総合経済団体として、地域経済の発展と福祉の増進を目指し、企業の支援やまちづくり、政策提言などの各種事業に取り組んでいる。

このような中、平成19年度に当商工会議所が企業や地域のニーズの多様化・複雑化に対応していくために、これまでの単年度事業計画から中期ビジョンとして、向こう3ヶ年(平成20年度～22年度)の第1次中期事業計画を策定した。

平成22年度の第2次中期事業計画(平成23年度～25年度)、平成25年度の第3次中期事業計画(平成26年度～28年度)を経て、平成28年度に策定した第4次中期事業計画(平成29年度～31年度)について、平成30年度の事業実績や経済環境等を踏まえローリングを実施し、平成31年度事業計画に反映した。

(ク) 中長期財政計画のローリング

事業の計画的かつ着実な執行を図るため、平成28年度に策定した第4次中期事業計画(計画期間：平成29年度～平成31年度)及び中長期財政計画(計画期間：平成29年度～平成38年度)について、平成29年度決算額・平成30年度予算額を基にその内容を精査した。

(ケ) 会員拡大特別キャンペーン

平成30年4月から平成31年3月までの1年間を推進期間として加入促進活動を展開した。特に、役員・議員や既存会員からの紹介による新規入会や、過去に指導実績がある非会員

事業所への積極的な加入勧奨のほか、空き店舗補助金・生命共済などの会員加入が前提となる制度の利用促進や会員優遇制度がある損害保険制度等により新規会員の加入推進に努めた(再掲)。

新規加入件数173件、組織率30.6%(計画:組織率31.5%)

(コ) 中小企業大学校等への経営指導員等の研修派遣

当商工会議所経営指導員等の支援の現場で必要な基礎知識と、特定課題を解決するための専門分野の支援スキルの習得を目的に、独立行政法人中小企業基盤整備機構関東本部中小企業大学校東京校が行う中小企業支援担当者等研修に3人の職員を派遣した。

また、日本商工会議所・中小企業庁が実施する各種研修会に4人の職員を派遣した。

a 中小企業大学校

(a) 派遣職員 岡崎 慧、斎藤 那菜

- ① 研修期間 平成30年6月5日～6月7日
- ② 研修コース 小規模企業の目利き力アップ(商業)

(b) 派遣職員 佐藤 恵美

- ① 研修期間 平成30年8月20日～9月14日
- ② 研修コース 基礎研修「税務・財務診断(2)」

(c) 派遣職員 中山 光旦

- ① 研修期間 平成30年11月5日～11月30日
- ② 研修コース 基礎研修「税務・財務診断(3)」

(d) 派遣職員 川村 成仁

- ① 研修期間 平成30年11月12日～11月16日
- ② 研修コース 専門研修「商店街の活性化支援」

b 日本商工会議所

(a) 派遣職員 長岡 倫太郎

- ① 開催期間 平成30年5月9日～5月11日
- ② 研修名 「会報編集担当者研修会」

(b) 派遣職員 佐藤 恵美

- ① 開催期間 平成30年6月11日～6月13日
- ② 研修名 「貿易関係証明業務担当者研修会」

- (c) 派遣職員 久田 大
 - ① 開催期間 平成31年1月30日～1月31日
 - ② 研修名 「マル経総合研修会（事故対策義務研修会）」
- (d) 派遣職員 郷 真吾、本澤 尚子
 - ① 開催日 平成31年2月15日
 - ② 研修名 「景気に関する調査担当者研修会」
- (e) 派遣職員 高野 仁美
 - ① 開催日 平成31年3月5日
 - ② 研修名 「公害健康被害補償業務担当者研修会」

c 中小企業庁

- (a) 派遣職員 斎藤 那菜
 - ① 研修期間 平成30年12月11日
 - ② 研修名 経営指導員向け小規模事業者支援研修
(ITスキル向上等研修)

本事業により得られた成果

全国の商工会議所から派遣される職員とともに、経営支援の現場で必要となる基礎知識や、特定課題に対する支援策を学ぶことで、派遣職員の経営支援ノウハウの習得と支援スキルの向上とともに、他県の商工会議所職員間の人的ネットワーク形成の一助とすることができた。

(イ) 全国統一演習研修事業（経営指導員等Web研修）の実施

平成26年6月の改正小規模支援法の施行により、小規模事業者の支援のあり方や商工会議所の役割が大きく変わってきている現在、商工会議所職員として、業務に必要となる最新の施策情報や実践のためのノウハウ習得を目的に、日本商工会議所と全国商工会連合会が主催するWeb研修を実施した。

- a 受講期間 平成30年10月1日（月）～平成31年8月31日（土）
- b 受講対象 次長以下の職員（出向・再雇用・嘱託職員を除く）
- c 受講内容 中小企業経営、中小企業政策・総論、中小企業施策・各論

本事業により得られた成果

職場のパソコンやタブレット端末、スマートフォン等を利用して受講することができる本研修は、必要なときに必要な講義を繰り返し復習することができるため、法律に基づく経営支援に必要な最新施策の理解を深めるとともに、職員の経営支援ノウハウの習得と向上、支援スキルの標準化に繋がった。

(5) 職員能力強化事業（職員研修体系の整備）

本商工会議所職員教育訓練計画の策定と教育訓練体系の運用にあたり、「目標とする商工会議所の姿」「組織に求められる資質・能力」を定義したほか、目標達成のための「宇都宮商工会議所の現状」「資質・能力の向上と実現するための研修の考え方」を示した。

a 宇都宮商工会議所職員教育訓練計画

教育訓練の目的・内容・対象のほか、教育訓練によって得られる技能・知識、対象及び対象者の選定方法を明記した。

教育訓練全体を示す体系	階層・職能別教育訓練体系 職能別能力開発体系（要素の細目） 職務別教育訓練体系
教育訓練の目的	1 組織人の育成 2 中小企業及び小規模事業者に対する相談対応スキル、経営支援スキル及び企業分析力の習得 3 商店街及び地域振興に関する相談対応及び事業提案力の習得 4 担当事業における専門知識と応用力の習得
教育訓練の内容	1 中小企業大学校（中小企業基盤整備機構）が行う研修 2 日本商工会議所が行う研修 3 民間業者や外部専門家を講師とした研修 4 職員を講師とした部内外事業等の研修 5 プロジェクトチーム等による議論の場の創出
教育訓練によって得られる技能、知識その他の能力の内容	1 社会人として必要な知識・マナー 2 商工・サービス業に関する財務分析・税務知識・経営管理等の相談指導能力及び街づくり等地域振興に関する専門知識と提案力 3 担当事業におけるエキスパート化とその他事業への応用力
教育訓練の対象者の要件	管理職以下全員
教育訓練の対象者の選定又は選抜の方法	1 中小企業基盤整備機構（中小企業大学校）が行う研修 総務部長が受講者所属部長と協議のうえ研修受講者を選定し、事務局長の下承を得て受講者を決定する。

	<p>2 日本商工会議所等が行う研修 年間スケジュールに基づき、または必要に応じて、総務部長が受講者各所属長と協議のうえ研修受講者を選定し、事務局長の下承を得て決定する。</p> <p>3 職員を講師とする研修 総務部長が事務局長の下承を得て決定する。</p> <p>4 プロジェクトチーム 総務部長が事務局長の下承を得て、必要なプロジェクトチームを組成する。</p>
受講した教育訓練の組織共有	研修受講復命書を作成するほか、総務部長と研修受講者所属部長の協議により、受講した職員を講師とした部内または全体研修を実施する。

(2) 意見活動

ア 国・県への建議・要望活動

(7) 第55回栃木県商工会議所議員大会提言要望事項

大会開催日 平成30年9月13日（木）

会場 足利市民プラザ文化ホール

参加者数 400人

提出先 栃木県知事、栃木県議会議長、栃木県議会副議長、栃木県議会経済企業委員会委員長、日本商工会議所会頭、県選出国會議員、国土交通省宇都宮国道事務所長、東日本旅客鉄道(株)代表取締役社長

提出年月日 平成30年9月19日～10月19日

要望連名者 一般社団法人栃木県商工会議所連合会会長、栃木県内9商工会議所会頭

I 活力ある企業づくりの推進

～企業の持続的発展と成長のために～

1 中小企業・小規模企業対策

(1) 中小企業・小規模企業対策予算の拡充について

県においては、「栃木県中小企業・小規模企業の振興に関する条例」を制定し、県を挙げて中小企業の成長発展と小規模企業の事業の持続的な発展に向けた取り組みを推進することとしている。

商工会議所では、本条例の基本理念にもとづき、地域総合経済団体として、小規模企

業はもとより、大企業・中小企業を含めた地域全体の成長発展のため、幅広く支援業務を行っているが、企業の多様化・高度化するニーズに対応していくためには、現場対応力を生かした実践的支援に取り組む体制づくりが必要である。

については、商工会議所の機能強化と経営指導員等の資質向上は喫緊の課題となっていることから、中小企業・小規模企業対策予算について十分かつ安定的に確保されたい。

特に、小規模企業経営支援事業費補助金に係る次の事項について拡充や見直し等を図られたい。

ア 補助対象職員（経営指導員、経営支援員）の安定的確保・増員

イ 補助対象職員数算定基準における小規模事業者数区分の見直し又は抜本的な改正

ウ 経営指導員に対する研修事業費の拡充

(2) 小規模事業者持続化補助金の拡充等について

国が実施する小規模事業者持続化補助金は、小規模事業者の持続的な経営に向けた販路開拓等の取り組みを支援するものであり、非常にニーズの高い補助事業となっている。

しかしながら、補正予算での対応のため、募集から申請までの期間が短く、事業者に対する十分な周知や計画策定支援に苦慮する状況にある。

については、複数年度にわたる補助事業として制度化するとともに、意欲ある小規模事業者を広く後押しする観点からも予算の拡充を図られたい。

また、県においては「小規模事業者持続化補助金」のように、小規模事業者のニーズが高く、事業者にとって有益な補助事業について、県版での創設を検討されたい。

(3) 創業支援に係る補助事業の拡充等について

地域に新たな活力を生み出すためには、地域経済を支える企業の創出はもとより開業率を高めるための施策が重要であり、創業希望者をサポートする支援制度の充実が不可欠である。

については、国が目指している「開業率10%」を実現するためにも、創業支援に係る次の事項について見直し等を図られたい。

ア 「創業支援事業者補助金」について

(ア) 補助事業に係る補助率の引き上げ

(イ) 補助金執行の流れをスムーズにするためにも共同申請する際の代表者制度の廃止

イ 「創業補助金」について

(ア) 補助事業に係る補助率の引き上げ

(イ) 従業員雇入れ要件の廃止

(ウ) 申請書類及び手続きの簡略化

(エ) 当該補助金全体に係る予算規模の拡大

(4) 伴走型小規模事業者支援推進事業に係る人的支援について

伴走型小規模事業者支援推進事業について、事業を推進するためにはマンパワーの強化は必須である。ついては、当該事業遂行に必要な業務・事務を補助するために雇い入れた者の人件費にも一定程度、充用が可能となるよう補助対象経費を拡充されたい。

(5) 中小企業再生支援及び事業承継支援の推進について

本県経済が持続的発展をするための極めて重要な課題として、企業の再生と事業承継がある。宇都宮商工会議所では国の認定支援機関として「栃木県中小企業再生支援協議会」と「栃木県事業引継ぎ支援センター」を運営しているが、なお一層効果的な事業展開に向け、次の事項について配慮されたい。

ア 中小企業・小規模企業に対する専門支援機関である「栃木県中小企業再生支援協議会」と「栃木県事業引継ぎ支援センター」について、必要とする事業者へ両機関の存在と機能を幅広く浸透させ、1件でも多くの企業再生、事業承継が実現されるよう周知広報等の強化

イ 当該機関の事業実施に係る積極的な支援

(6) 事業承継税制の更なる拡充について

平成30年度税制改正では、将来の納税に伴う不安要素が大幅に軽減され、承継時における納税負担がゼロになる等、画期的な制度へと抜本的に拡充された。

今後、この税制が中小企業・小規模企業において幅広く利活用され、スムーズな事業承継が推進されるよう更なる措置を講じられたい。

ア 10年間の時限措置の延長

イ 小規模宅地等の課税特例と同様に、事業用建物・土地、機械、車両等を対象とした特例措置の創設

ウ 事業承継の障壁となる個人保証の軽減

(7) 小規模事業者経営改善資金（マル経資金）について

小規模事業者の経営環境は依然として厳しい状況にあり、長期的な観点からの金融政策は重要である。

そうした中、無担保・無保証人のマル経資金については、小規模事業者にとって大変

有効な制度資金であり、経営の安定と発展に大きく寄与している融資制度である。

については、小規模事業者への金融円滑化に向け、現在講じられている拡充措置の恒久化並びに次に掲げる同制度の要件緩和を図られたい。

ア 取扱地区要件について

本制度利用には、1年以上同一の商工会議所（商工会）地区内で事業を行っているという要件を満たす必要があるが、利用者の利便性向上のため、同一市内の商工会議所、商工会地区について、いずれかの経営指導を受けていれば、どちらの窓口においても申込を可能とされたい。

イ 融資金利の維持について

日本銀行によるマイナス金利の導入により、国債の長期金利や預金金利、住宅ローン金利など低水準で推移している。については、金融市場の動向を踏まえ、現在の融資金利を維持されたい。

(8) 即位に関連した長期連休に伴う金融システム等の安定的稼働について

即位に伴い長期連休となった場合、金融システム等が停止になると、中小企業の決済業務が滞り経済不安を起こす懸念があることから、長期連休となった場合でも金融システム等の安定的稼働が可能となるよう配慮されたい。

(9) 小規模事業者の経営改善のための5S導入について

足利地区では、5S（整理・清掃・整頓・清潔・躰）を学校、商工団体、事業所など街ぐるみで推進するとともに、普及啓発を図るためのサミットを開催するなど、経営力の向上や人材育成などで大きな成果を上げており、県内他地域でも同様の取り組みが波及しつつある。

県においては、5Sの理念や考え方について、産業人材育成の観点から有効な活動との認識のもと導入支援に努められているが、小規模企業が5Sを導入する際、その経費を補助対象事業として位置づけるなど、更なる普及啓発を図られたい。

(10) 中小企業・小規模企業の指標となる賃金情報の提供について

中小企業・小規模企業では、新たな人材確保や待遇改善を検討するにも専門部署がない事業所が多く、指標となる賃金の実態を調査するにも大きな負担となっている。

かつて栃木県が発行していた「栃木県の賃金事情」は、中小企業・小規模企業が指標とする県内の情報が一元化され、大変有用な資料として活用されていたところである。

については、中小企業・小規模企業における新たな雇用の創出や待遇改善を促進するた

めにも「栃木県の賃金事情」を誰もが活用しやすい冊子として再度発行されたい。

2 産業振興策

(1) 電力自由化による適正な取引の監視強化について

電力の小売全面自由化は、供給する事業者間の競争を促進し、小売りサービスの効率性を向上させ、世界的にみて高額な日本の電気料金の引き下げが期待されている。

しかし、電力自由化を先行して実施した国では、電力事業者間の競争が十分機能しないことや原材料価格の高騰などの影響により、電気料金が引き上げられるケースも見受けられた。

わが国では、供給する事業者間の競争が十分に進展するまでの間、消費者保護のための経過的な措置として規制料金が存続しているが、電力は国民生活や経済活動に直結する重要なインフラであることから、適正な料金体系のもとで電力が安定して供給されるよう「電力・ガス取引監視等委員会」における監視を強化されたい。

(2) 佐野インランドポート利用促進について

「佐野インランドポート整備事業」については、平成28年度から施設整備が開始され、平成29年11月に供用開始となった。

この佐野インランドポートは、京浜港とのシャトル輸送により、栃木県内企業の物流効率化や環境負担の軽減など、コンテナターミナル機能としての役割が期待されている。また、東北自動車道と北関東自動車道がクロスする大変恵まれた立地環境にあることから、東日本の内陸型物流拠点としての機能を併せもつものである。

現在、佐野市においては、施設の円滑な運営を実現するため、^{せんしゃ}船社との協力体制の確保や国際コンテナ戦略港湾に指定されている京浜港との連携を図りながら、指定管理者と協力し荷主へのポートセールスに取り組んでいるところである。

また、輸入で使用したコンテナを輸出の際に再利用するコンテナラウンドユース等をはじめ、施設の更なる活用に取り組んでいるところである。

については、佐野インランドポートの利用促進に向けた取り組みを引き続き推進されたい。

(3) 高等学校におけるインターンシップの推進について

県内の高等学校ではキャリア教育の一環としてインターンシップに取り組んでいる学校もあるが、平成27年度の実施校は全体の約4割、参加生徒数は全生徒の約1割に満たない状況にある。

世界に羽ばたく人材の育成も重要であるが、郷土愛やふるさと意識を醸成し、地元の魅力ある産業や企業について理解を深め、地域の将来を担う人材を確保・育成することも非常に重要である。

については、地元で活躍することも含めた進路選択肢を広く提供する観点から、県内高等学校における実効性の高いインターンシップ事業を推進されたい。

(4) 栃木県郷土偉人顕彰の推進について

本県には、大手企業や高い技術力をもった中小企業が集積しており、製造品出荷額も毎年上位に位置するなど、わが国でも有数のものづくり県である。

改めて栃木県のものづくり偉人を顧みると、今や世界規模の総合電機機械メーカーである日立製作所の創業者、小平浪平氏はおだいらなみへい栃木市出身で、国の産業発展のため、鉱山の新たな国産初の電気機械の研究開発に成功し、さらには、栃木市大平町に工場を立地され、多くの雇用を創出し、技術力の高い産業人材を育て、本県の産業振興や地域振興に多大なる貢献をされてきたところである。

また、ソニー創業者のいぶかまさる井深大氏は日光市出身で、会社を世界的な電機・音響製品メーカーに育てることはもとより、日本のエレクトロニクス産業など製造業発展の礎を築かれた偉人である。

県においては、高い志をもち世界に羽ばたく次世代のものづくり技能者等の人材育成を目的に、栃木県が生んだ偉大なものづくり郷土偉人の顕彰活動を推進されたい。

(5) 宇都宮鹿沼道路（さつきロード）の通行料金無料化について

県道宇都宮鹿沼道路（さつきロード）は、東北自動車道鹿沼インターチェンジと宇都宮環状線を最短で接続し、特に、2022年の「いちご一会とちぎ国体」のメイン会場（総合グラウンド）へのアクセス道となる幹線道路で、主要工業団地である「産業未来基地とちぎ中央」（みぶ羽生田産業団地）や物流基地である「とちぎ流通センター」なども近接しており大変重要な道路である。

また、当地区では鹿沼市が新産業団地基本構想をまとめ整備に向けて作業を進めており、今後ますます産業振興の拠点地域として交通量が増えることが予想される。

については、料金徴収期間が終了せず、建設資金等の借入金があるのは承知しているが、産業振興や地域経済活性化のため、さらには、交通の利便性を向上させる観点からも1年でも早く通行料金を無料化されたい。

(6) 米粉食品の消費拡大に向けた施策について

国産農産物の消費拡大施策は、食育活動やFOOD ACTION NIPPONを通じて推進されているが、食料自給率は未だ下げ止まっている状況にある。

2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催が決定し、インバウンド効果が大きいと期待される中で、諸外国では「グルテンフリー」食品が台頭している。

また、アレルギーによるアナフィラキシーショックにより、国内外で痛ましい事故が発生している中で、アレルギーフリー食品の重要性も増している。

食料自給率低下の大きな要因の一つである米の消費量減少にも歯止めがかかっていない現況下、「グルテンフリー」食品や「アレルギーフリー」食品に大きく寄与できる米粉の存在価値は確実に大きくなっており、メディアを活用しての米粉食品の国内外へのプロモーション活動は、食料自給率向上への大きな原動力になると考えられる。

については、国、県が一体となって大局的、横断的かつ柔軟な姿勢で、プロモーション活動やその支援活動を推進されたい。

II 魅力ある地域づくりの推進

ふるさと
～誇れる故郷“とちぎ”を次世代へつなぐために～

1 観光振興策

(1) 2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据えたインバウンド対策の強力な推進について

国は、新インバウンド目標値として「2020年に4,000万人訪日、8兆円消費」を掲げ、観光先進国への3つの視点と10の改革を示した。今後、急速なる規制緩和やインフラ整備等の加速化が期待される場所である。

県においても、「とちぎ観光立県戦略」を策定し、戦略的な観光誘客の推進として外国人誘客の強化が位置づけられている。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催は、本県にとって観光誘客に繋がる一大スポーツイベントであり、特に商工業者にとって、観光産業は裾野の広い効果をもたらすものであるとともに、中小企業をはじめとする県内企業が海外への事業展開を図る上で栃木県の素晴らしさや技術の高さを理解してもらう、PRできる絶好の機会である。

こうした中、県においては『東京オリンピック・パラリンピック等に向けたとちぎビ

ジョン推進協議会』を設置し、大会開催に伴う様々な効果を本県の活性化に結びつけられるようオール栃木体制の組織が整備された。

今後は、県内の隅々までその取り組みやおもてなしが浸透されるよう、また、機運の醸成や海外からの観光客受入環境整備など、実効性の高いインバウンド対策を強力に推進されたい。

(2) 国際観光都市「日光」の交通渋滞緩和策について

本県の国際観光都市「日光」は、年間1,000万人以上の観光客が訪れているが、紅葉等の観光シーズンには交通渋滞が常態化しており、観光客は予定していた行程を変更しなければならないなど、大きなマイナスイメージとなっている。

については、この渋滞を緩和するため、大規模な駐車場の整備や新交通システムの構築などの対策を講じられたい。

(3) 東北新幹線宇都宮駅停車増便及び北海道新幹線宇都宮駅停車について

本県への観光誘客の強化と地域経済活性化を図るためにも、東北新幹線の宇都宮駅停車増便及び北海道新幹線「はやぶさ」の宇都宮駅停車が実現するようその取り組みを推進されたい。

また、小山駅、那須塩原駅に停車する新幹線は運行本数全体の約3割しか停車しておらず、両駅及び周辺各駅の利便性を向上させるためにも1本でも多くの新幹線が停車するよう検討されたい。

2 地域振興策

(1) 空家対策の推進に関する特別措置法の積極的な推進について

国では「空家対策の推進に関する特別措置法」が施行され、各自治体においては空家条例を制定して対策に取り組んでいるが、大型商業施設（ホテル、旅館等を含む）については進捗していないのが現状である。

近年、観光地においては倒産したホテル・旅館が営利目的で購入され、一旦は活用されるが、その後放置されるという事例が増えている。また、中心市街地内の空家となった旧大型商業施設では、建物の老朽化により、壁や設備の落下等地域住民に深刻な影響を及ぼしており、景観や防犯の面からも大きな社会問題となっている。

空家対策は地域住民の生命・身体・財産の保護、生活環境の保全など、地方創生を推進するうえで極めて重要な課題であることから、国が地方行政に対し新たな財政的支援措置を講じるなど、空家解消に向けた積極的な取り組みを推進されたい。

(2) 補完都市構想（国会等移転）の実現について

国家の危機管理対策上から、危機管理機能の中核の移転は切迫した課題であり、東京都と同時被災を受けることのない地域にバックアップ施設等を備えた補完都市を造ることが必要である。

国土交通省が公表した「首都圏広域地方計画」では、巨大災害にも対応できる強靱な首都圏を構築するため、東京都の周辺県（埼玉、千葉、神奈川）に加え、北関東を含めた首都圏などでバックアップ機能の強化を検討していくこととしている。

本県は、緊急時には国家の司令塔として速やかに対応できる位置にあり、国会等移転審議会からも最高の総合評価を得ている。また、関東のみならず東北地方の支援・補完機能も果たせる位置にある。

本県の適地性及び国会等移転の重要性を十分訴え、東京都をはじめ広く国民に理解されることによって、補完都市の実現に向けた取組みを推進されたい。さらに、同地域に危機管理機能等を有する「キャンプ那須」（仮称）を整備されたい。

(3) 県央地域における公共交通ネットワークの整備促進について

宇都宮市・芳賀町においては、誰もが利用できる環境にやさしい公共交通ネットワークの構築を目指し、その基軸となるLRT（次世代型路面電車）の整備に取り組み、昨年9月には、経済団体等が主導する「LRTの早期着工を目指す市民大会」が開催され、LRTの早期着工・開業・延伸に向け最大限の取組みを推進するとする大会決議が採択されたところであり、更なる気運の醸成が図られた。

また、本年3月には、LRTの軌道敷設等の工事が国土交通大臣から認可され、国内初となる全線新設によるJR宇都宮駅東口から芳賀・高根沢工業団地までの全長14.6kmの工事が着工された。

こうした中、LRT導入を機に、沿線のバスネットワークの再構築やデマンドタクシーも含めた広範囲な公共交通ネットワークの実現は、宇都宮市・芳賀町のみならず、県央地域における広域的な公共交通の利便性向上に資するとともに、本県の経済、産業、雇用を牽引し、都市拠点としての機能強化に寄与するものである。

については、このLRT整備の取組みが、2022年の開業に向けスピード感を持って、着実かつ力強く進められるよう、あらゆる面において可能な限り支援されたい。

(4) JR野崎駅周辺の環境整備について

JR野崎駅北部には野崎工業団地・野崎第二工業団地が立地し、国内有数の企業が操業しており県北地域の雇用や地域経済等において大きな役割を果たしている。

大手企業の工業団地への進出を背景に、昭和40年代にはJR野崎駅南東部に社員の住居として大規模な開発が行われたが、住民の高齢化に伴い移動手段として公共交通（鉄道）の利用が高まりつつある。しかし、JR野崎駅には西口しか設置されておらず、地域住民の生活に支障をきたしている。

こうした中、大田原市においては、今後、JR野崎駅東地区の土地区画整理事業の計画があることから、本事業と併せて、駅周辺環境整備を実施することが望まれる。

県においては、平成28年3月に策定した「大田原都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」にもとづき、JR野崎駅東口設置など、駅舎を含めた環境整備が図られるよう、地元及びJR等と調整のうえ事業推進を支援されたい。

併せて、都市計画道路3・3・3号線の整備促進を図られたい。

(5) 市町村合併に伴う商工団体の連携及び合併について

行政合併の進展に伴い、同一行政区における商工会議所と商工会のあり方については、平成17年に『今後の中小企業の支援体制のあり方等に関する研究会』で方針が示されてから、既に10年以上が経過しており、地方都市における商工団体を取り巻く環境も大きく変化している。

その間、両団体はそれぞれの組織の強みを活かしながら地域経済発展のために事業実績を重ねてきたが、地元企業等からは一行政区一商工団体を望む声も少なくない。

こうした状況を踏まえ、日本商工会議所においては、新たな社会環境と企業者からの声、そして、第一に商工会・商工会議所は企業のためにあることを大前提として、改めて両団体のあり方についての協議を実施されたい。

また、国においては、同一行政区にある商工会議所と商工会が円滑に合併できるような法整備、その他必要な措置を講じられたい。

(6) 市町村合併に伴う衆議院選挙区の早期見直しについて

異なる衆議院選挙区同士の市町村が合併した場合、公職選挙法により行政区画の変更があっても有権者は従前の選挙区で投票することになっており、同一市内の有権者にも関わらず、複数の衆議院選挙区の候補者を選出する不合理な事態が生じている。

国会では、一票の格差に対する最高裁判所での「違憲状態」との判決を受け、緊急是正法や区割り改定法の施行などの対応がとられたが、1つの行政区に3つの選挙区が混在することも大変不合理な状況にあることから、市町村合併により、同一市内に複数の衆議院選挙区が存在する地域においては、衆議院選挙区の改定に関わる衆議院選挙区画

定審議会の早期勧告が行われるよう対策を講じられたい。

(7) 古代那須国こだいなすのくににおける歴史的資源の保存について

大田原市の南東部に位置する旧湯津上村には、日本三古碑の一つにかぞえられる「那須なすの国造碑くにのみやつこのひ」（建立西暦700年ごろ）があり、唯一国宝に指定されている古碑である。また、その周辺には国指定史跡「上侍塚古墳かみさむらいづか」「下侍塚古墳しもさむらいづか」を中心とする古代那須の遺跡が数多く残され、特に「下侍塚古墳」は日本一美しい古墳と言われている。この那須国造碑と侍塚古墳は、江戸時代、徳川光圀公の命により調査・保護され日本で初めて学術的な発掘調査が行われている。

については、このような歴史的にも大変貴重な資源を後世に引継ぐために、歴史公園として環境整備を図り、学術的な再調査を実施されたい。

(8) 足利赤十字病院に隣接したスマートIC設置について

労働者の安全安心を確保することはもとより、地域住民が安心して暮らしていくためには、いざという時に迅速に救急医療を利用できる体制づくりが必要であり、地域の中核となる医療機関周辺の環境整備が重要である。

足利赤十字病院は、両毛地域に居住する70万人の中核医療拠点であり、一日千人以上の外来患者が訪れ、第3次救急医療施設として機能しているが、同病院の西側約1km圏内には北関東自動車道が通っており、救急医療の充実、利用者の利便性向上の観点からもスマートインターチェンジの設置について検討されたい。

3 道路整備

《県北地域》

(1) 国道4号栃木県北地域の整備促進について

本県の重要幹線である国道4号について、県北地域の矢板市針生はりう～大田原市下石上しもいしがみ・上石上間かみいしがみのバイパス事業化（矢板大田原バイパス）が国土交通省社会資本整備審議会・道路分科会において採択された。

については、完成に向け一層のスピード感を持って早期着工を図られたい。

(2) 大田原市・那須塩原市間の交通軸の強化について

大田原市街地北東部に位置する中田原工業団地は、東北自動車道・西那須野塩原IC、黒磯板室ICから10km、東北新幹線・那須塩原駅から7km、国道4号から6kmと交通アクセスがよい所にあり、職・住・遊が近接した県北有数の産業団地であるが、昨年大手企業の進出が決まり、今後一層の発展が期待される地域である。

また、同工業団地内には那須赤十字病院や那須地区消防組合など地域住民の安心・安全を支える施設があるが、大田原市と那須塩原市を結ぶ幹線道路は県道大田原高林線のみであり、さらなる産業・生活インフラの整備が必要と考える。

については、県北地域のインフラ整備の充実を図るため、大田原市と那須塩原市を結ぶ新たな道路整備を図られたい。

(3) 栃木県西部広域幹線道路の整備促進について

「米沢市～会津若松市～南会津町～日光市～鹿沼市～栃木市～小山市間」の一部を成す栃木県西部広域幹線道路は、とちぎ元気発信プランに“本県西部を中心に東京圏から会津を結ぶ^{つら}連なり”として位置づけられる「歴史ふれあいサブコリドール」を形成する道路であり、地域間交流の円滑化を図るためにも、次の区間について、地域高規格道路の路線指定を行い早期の整備促進を図られたい。

ア 「南会津町～日光市間」を地域高規格道路の計画路線に指定

イ 「日光市～鹿沼市～栃木市～小山市間」を地域高規格道路の候補路線に指定

(4) J R野崎駅周辺の環境整備について **※再掲**

J R野崎駅北部には野崎工業団地・野崎第二工業団地が立地し、国内有数の企業が操業しており県北地域の雇用や地域経済等において大きな役割を果たしている。

大手企業の工業団地への進出を背景に、昭和40年代にはJ R野崎駅南東部に労働者の住居として大規模な開発が行われたが、住民の高齢化に伴い移動手段として公共交通（鉄道）の利用が高まっているが、J R野崎駅には西口しか設置されておらず、地域住民の生活に支障をきたしている。

こうした中、大田原市においては、今後、J R野崎駅東地区の土地区画整理事業の計画があることから、本事業と併せて、駅周辺の環境整備を実施することが望まれる。

県においては、平成28年3月に策定した「大田原都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」にもとづき、J R野崎駅東口設置など、駅舎を含めた環境整備が図られるよう、地元及びJ R等と調整のうえ事業推進を支援されたい。

併せて、都市計画道路3・3・3号線の整備促進を図られたい。

《県央地域》

(5) 県道宇都宮・鹿沼線の整備促進について

県道宇都宮・鹿沼線の道路整備については、宇都宮市内の整備が進み、鹿沼市内においても本年3月に鹿沼環状線から市街地側のバイパスが開通したが、千渡^{せんど}交差点周辺は

恒常的な交通渋滞が発生している。

また、本路線は、地域間の物流や通勤等の日常生活を支えるとともに、栃木県防災計画において第三次緊急輸送道路にも指定されており、地域経済の発展や産業振興はもとより、防災上でも欠かすことのできない重要な道路であることから、全線の早期完成に向け整備促進を図られたい。

(6) 鬼怒テクノ通り（真岡南バイパス）の整備促進について

鬼怒テクノ通りは、国道408号のバイパスとして、また、北関東自動車道のアクセス道路として、本県産業振興はもとより地域住民の生活のためにも欠かすことのできない大変重要な道路である。

については、未整備区間となっている、県道真岡上三川線から国道294号までの区間（真岡南バイパス3.1km）について、早期開通に向けた道路財源の確保と整備促進を図られたい。

《県南地域》

(7) 栃木・小山両都市間の交通軸の強化について

都市計画道路「小山栃木都賀線」は、北関東自動車道都賀ICから栃木市の東部を經由し、小山駅（新幹線停車駅）に至る主要幹線道路であり、両都市にとって互いを補完し合う都市間を結ぶ重要な路線であり、かつ、全線開通による経済効果は計り知れないものがある。

また、栃木県広域道路整備基本計画における西部広域幹線の一部を構成していることから、本路線を整備することにより、市街地の通過交通を排除し交通渋滞を緩和するとともに、都市間交通軸の強化を図り、適正な市街地の形成や安全で円滑な交通を確保するものであることから、早急に四車線全線開通に向けた整備促進を図られたい。

(8) 県南地域における南北軸道路の整備促進について

北関東自動車道全線開通後、沿線の商業・工業、観光などの圏域は、広域化が進んでおり、接続道路の整備は喫緊の課題である。また、首都圏での災害時における都市防災など広域行政を支える観点などから、首都圏から県南地域への南北の広域幹線道路の整備は不可欠である。

については、埼玉県羽生市北部から群馬県館林市を經由し佐野市へ至る道路について、新たなルートを含め整備促進を図られたい。

また、同地域における渡良瀬川及び利根川にかかる橋が少なく、交通の大きな障害要

因となっていることから、渡良瀬川及び利根川への新たな架橋の整備促進を図られたい。

4 鉄道整備

(1) JR両毛線を含む首都圏外周環状線の整備促進について

東京を起点として新幹線網が整備されている今日、両毛線や水戸線と新幹線網とのアクセスの向上を図ることで、昼間の交流人口や国内外からの観光客の増加など、地方創生の実現が期待される場所である。

また、首都直下地震の発生リスクの高さが緊急課題として叫ばれている今こそ、首都圏を通過せず、水戸から茅ヶ崎間の人及び物資を運搬することができる輸送機関として、両毛線・水戸線の直通運転に加え、八高線、横浜線、相模線を接続し、「首都圏外周環状線」として連結を強化することは、災害発生時に「ヒト・モノ」を輸送することができる補完機能を果たすことができ、「国土強靱化計画」に資するものである。

については、「国土強靱化」及び「地方創生」の推進に向け、「首都圏外周環状線（JR水戸線・両毛線・八高線・横浜線・相模線）」の連結強化と災害発生時の代替輸送機能の整備促進を図られたい。

(2) 東北新幹線宇都宮駅停車増便及び北海道新幹線宇都宮駅停車について ※再掲

本県への観光誘客の強化と地域経済活性化を図るためにも、東北新幹線の宇都宮駅停車増便及び北海道新幹線「はやぶさ」の宇都宮駅停車が実現するよう、その取り組みを推進されたい。

また、小山駅、那須塩原駅に停車する新幹線は運行本数全体の約3割しか停車しておらず、両駅及び周辺各駅の利便性を向上させるためにも1本でも多くの新幹線が停車するよう検討されたい。

(3) JR宇都宮線の宇都宮駅以北の利便性向上について

「上野東京ライン」の開業により、JR宇都宮線は、東海道線と相互直通運転が開始されるなど、都心を貫く移動の利便性向上や混雑緩和が図られるようになった。

しかし、殆どの列車が宇都宮駅で折り返す運行形態となっており、東京方面と黒磯方面を移動する際には、宇都宮駅で乗り換えなければならない。

県北地域には産業団地等が多数立地しており、東京方面からの通勤や出張、また市民生活や観光においてもJR宇都宮線を利用する首都圏との移動も多い。

については、JR宇都宮線における首都圏と宇都宮駅以北への直通運転本数を増便し、通勤、通学及び観光客等の利便性の向上を図られたい。

(4) JR野崎駅周辺の環境整備について ※再掲

JR野崎駅北部には野崎工業団地・野崎第二工業団地が立地し、国内有数の企業が操

業しており県北地域の雇用や地域経済等において大きな役割を果たしている。

大手企業の工業団地への進出を背景に、昭和40年代にはJR野崎駅南東部に労働者の住居として大規模な開発が行われたが、住民の高齢化に伴い移動手段として公共交通（鉄道）の利用が高まっているが、JR野崎駅には西口しか設置されておらず、地域住民の生活に支障をきたしている。

こうした中、大田原市においては、今後、JR野崎駅東地区の土地区画整理事業の計画があることから、本事業と併せて、駅周辺の環境整備を実施することが望まれる。

県においては、平成28年3月に策定した「大田原都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」にもとづき、JR野崎駅東口設置など、駅舎を含めた環境整備が図られるよう、地元及びJR等と調整のうえ事業推進を支援されたい。

併せて、都市計画道路3・3・3号線の整備促進を図られたい。

イ 宇都宮市への「LRT整備事業」及び「宇都宮駅東口地区整備事業」に係る事業発注に関する要望

提出先 宇都宮市長、宇都宮市議会議員

提出年月日 平成30年4月3日

要望連名者 宇都宮商工会議所会頭、宇都宮商工会議所建設部会部長

LRTの整備につきましては、平成28年9月に国土交通大臣により「軌道運送高度化実施計画」が認定され、平成29年10月に栃木県を通じて国に進達されていました「工事施工認可申請」が、平成30年3月20日に認可となるなど、平成34年の開業に向けた様々な取り組みが着実に進展しております。

また、「宇都宮駅東口地区整備事業」につきましては、本年1月に、宇都宮駅東口地区におけるまちづくり基本方針や導入機能の基本的な考え方などを示した、「宇都宮駅東口地区整備方針」を策定され、本市の玄関口にふさわしい重要な拠点整備が進められようとしています。

こうした中で、地元建設業界を取り巻く環境は、激しい受注競争や受注単価の下落による採算悪化に加え、若年労働者の減少及び労働者の高齢化が進むなど、依然として厳しい状況におかれています。

このような現状を踏まえ、宇都宮商工会議所ではこの2大プロジェクトの推進につきましては、本市の経済並びに地元建設業界の大きな発展につながるものとして、全面的かつ強力に支援することを表明しているところであります。

つきましては、宇都宮市が進めるネットワーク型コンパクトシティの実現に欠かせない、官民協働の中核事業であります「LRT整備事業」及び「宇都宮駅東口地区整備事業」の事業発注に際し、地元建設関連事業者を優先して発注いただきたく、特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

ウ 宇都宮市への「生産性向上特別措置法」に基づく導入促進基本計画の策定及び固定資産税の特例措置に関する要望

提出先 宇都宮市長、宇都宮市議会議員

提出年月日 平成30年4月3日

国は、今通常国会で審議中の「生産性向上特別措置法案」において、中小企業の生産性向上を支援するため、市町村の計画認定を受けた中小企業の設備投資については、特例として、市町村が固定資産税をゼロ～1/2に軽減できる措置を講じることとしております。さらに、固定資産税をゼロとした市町村の中小企業に対して、国は、ものづくり補助金等の優先採択や補助率引上げによる重点支援を講じることとしております。

現在、宇都宮市内の中小企業・小規模事業者は、深刻な人手不足に直面しており、宇都宮市経済の活性化のためには、設備投資による生産性向上が必要不可欠であります。

つきましては、宇都宮市の中小企業・小規模事業者の生産性向上を力強く後押しするため、下記のとおり要望いたしますので、実現方についてご尽力賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 「生産性向上特別措置法」に基づく「導入促進基本計画」を策定すること
- 2 上記1に基づき、「先端設備等導入計画」の認定を受けた設備投資について固定資産税の特例率をゼロとする条例を制定すること

以上

エ 宇都宮市への平成31年度予算化及び措置要望

提出先 宇都宮市長、宇都宮市議会議員

提出年月日 平成30年11月19日

回答年月日 平成31年 2月28日

I 企業活力の強化について

1 中小企業者の再生支援について（継続）

「栃木県中小企業再生支援協議会」は、平成15年度に設立し、再生計画策定支援完了588件、従業員24,312名の雇用確保を実現してきました。これまで、積極的な広報に努めてきましたが、いまだ十分といえず、経営状況が悪化してから協議会を利用するケースが多くあります。

つきましては、これまで市の広報への掲載等のご支援をいただいておりますが、事業者の早めの相談を促すため、引き続き協議会事業の広報周知について支援を要望します。

【回答】商工振興課

本市におきましては、中小企業者の事業再生に向けた早期対応を図るため、市の広報紙及びホームページの活用や庁内窓口での案内に加えて、企業訪問時などで、経営上の問題等を抱えている中小企業者から相談を受けた際には、「栃木県中小企業再生支援協議会」の窓口を案内しているところであります。

今後につきましても、引き続き、事業者の早期の相談を促すため、当該機関の更なる周知に努めてまいります。

2 中小企業者の事業承継支援について（継続）

栃木県内の経営者の平均年齢は60歳と高齢化が進んでいることや、県内企業の61.8%が後継者不在であることなど、事業承継の取組みを促進することが喫緊の課題となっています。

当商工会議所では、平成26年から栃木県事業引継ぎ支援センターを設置し、中小企業の事業承継に取り組んできました。

平成30年度は「プッシュ型事業承継高度化事業」を受託し、宇都宮市をはじめとする関係機関との連携を強化し、事業承継診断運動を通じた案件の掘り起こしも進めております。

つきましては、これまでセミナーの共催や市の広報への記事掲載、チラシの配架等、多岐にわたってご協力いただいておりますが、中小企業への広報強化のため、引き続きセミナーや事業内容等の広報周知について支援を要望します。

【回答】商工振興課

中小企業者の事業承継支援につきましては、平成30年度から、中小企業の経営者に事業承継の早期・計画的な準備を促すため、事業承継対策の重要性や取り組み方を紹介するセミナーを「栃木県事業引継ぎ支援センター」や県と共催で実施しており、市の広報紙やホームページにおける周知に加えて、事業者が来庁する市役所の各窓口にはチラシを設置するとともに、各工業団地組合などの関係団体を通じた周知や個別訪問による説明など、周知啓発に取り組んでいるところであります。

今後につきましても、引き続き、中小企業者の円滑な事業承継に向けて、積極的な周知啓発に努め

てまいります。

3 中小企業等に対する人手不足対策について（拡充）

少子高齢化、人口減少に伴う労働力不足による生産力の低下が懸念されています。

現在、本市における中小企業では、人手不足の深刻化が以前より増しており、人材育成や労働力確保は重要課題であります。多様な人材の活躍推進と生産性向上の両方を同時に取り組むことが必要であり、これまでの働き方の見直し、改善、新たな仕組みづくりが必要であります。

つきましては、その実現を図るため次の事項について要望します。

- (1) 若者（高校生、専門学校生、大学生など）の地元就職に向けたU J I ターン制度および企業・工場誘致等による雇用環境の充実に関する取り組みの強化
- (2) 65歳以上の継続雇用化、新規雇用のための就職説明会の実施
- (3) 企業及び施設等と連携した障がい者の就労支援
- (4) 女性、高齢者、外国人労働者などの多様な働き手が最大限能力を発揮できる魅力ある職場づくりを促進するため、働き方改革関連法の周知及び助成金を含めた支援策の充実

【回答】商工振興課、産業政策課、男女共同参画課、国際交流プラザ、障がい福祉課

- (1) 若者の地元就職に向けたU J I ターン就職促進につきましては、引き続き、大学生等を対象にした「U J I ターン就職ガイド」による意識啓発や、県外大学生等の市内企業でのインターンシップ促進、ハローワーク・県等の関係機関と連携し、「合同就職面接会」や「高等学校等と企業との人材情報交換会」の開催などに取り組むとともに、平成31年度は、大学などに進学する市内高校生を対象に、将来、市内企業への就職を選択してもらうため、平成30年度に市内1校で試行的に実施した、仕事の体験等を通して企業の魅力の理解促進を図る「じぶん×未来フェア」を、全ての市内高校生を対象を拡大し実施することを検討してまいります。

企業・工場誘致等による雇用環境の充実に関する取組につきましては、これまでも「企業立地補助金」や「企業定着促進拡大再投資補助金」により、新たな企業の立地や市内企業の拡大・定着を図ってきたことに加え、平成29年度から「本社機能移転支援制度」により、事務所等の本社機能の移転支援を実施しており、さらに、平成30年度からは、「オフィス企業立地支援補助金」や「空きオフィスバンク」を創設し、雇用拡大に資する企業の立地促進に努めているところであり、平成31年度においても、引き続き、これらに取組んでまいります。

- (2) 高齢者の雇用の促進につきましては、平成31年度においても、引き続き、企業に対しては、高齢者等を正規雇用した場合に支給する「就職困難者雇用奨励金」により雇用促進に取り組むとともに、さらには、本奨励金や定年年齢を60歳以上と定めることなどを規定した「高年齢者雇用安定法」を企業向け啓発冊子「事業所便利帳」に掲載し、配布等することで周知啓発に取り組

んでまいります。

また、求職者に対しましては、引き続き、中高年齢者向けに「再就職支援セミナー」を開催するとともに、平成31年度から、新たに、就職合同説明会の開催なども含む高齢者を対象とした就職マッチング事業の実施を検討してまいります。

(3) 障がい者の就労支援につきましては、平成31年度においても、引き続き、宇都宮商工会議所にもメンバーとして参画していただいております「宇都宮市障がい者自立支援協議会就労支援部会」において御意見をいただきながら、企業及び施設等と連携し、「障がい者就職ガイダンス」や「福祉サービス事業所の見学会」などに取り組み、障がい者の就労支援の充実に努めてまいります。

(4) 働き方改革関連法の周知及び支援策の充実ににつきましては、平成31年度においても、引き続き、企業向け啓発冊子や「働き方改革推進セミナー」の開催を通して、法改正の内容や働きやすい職場づくりに必要な取組・好事例を紹介するほか、ワーク・ライフ・バランスに取り組む際のポイントなどをわかりやすく説明する「ワーク・ライフ・バランス実践ガイドブック」を配布し、市内企業への周知啓発に取り組むとともに、働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる市内企業を表彰する「きらり大賞」を実施してまいります。

さらに、外国人労働者を雇用する市内企業を対象とした出前講座により、日本語に不慣れな外国人労働者とのコミュニケーションに有効な「やさしい日本語」の普及を図るなど、多様な働き手が最大限能力を発揮できる魅力ある職場づくりの促進に努めてまいります。

4 ITの利活用促進について（拡充）

中小企業者においては、人手不足による労働力の確保が困難な状況にあり、事務効率の改善や生産性向上に取り組むことが喫緊の課題であります。

しかし、クラウドサービス、モバイル等のIT技術の進展は、より少ない投資で生産性を高め、経営の低コスト化の実現が可能となる一方、情報セキュリティ対策やシステム導入費用、運用面での人的負担やコスト意識が強いため、利活用が進んでいない状況にあります。

宇都宮市におかれましては、平成30年度にICT補助金を創設され、生産性の向上や経営力の強化に資するICTの利活用を推進しておられますが、さらに中小企業者に対するIT導入の「気づき」を促す場として、ITツール、ロボット及びAI（人工知能）など、見て、触れることにより、中小企業者への利活用を促すための「体験スペース」等をイベント等で民間企業が設置するにあたっての支援を要望します。

【回答】 商工振興課

本市の中小企業者におけるICTの利活用促進につきましては、平成30年度より、中小企業の

経営力強化、生産性向上を図るための「ICT利活用促進補助金」を交付するとともに、栃木県よろず支援拠点と連携しながら、ICTを活用できる人材育成のためのセミナーの開催などにより、中小企業者の利活用を促進しているところであります。

中小企業者に対しましては、ICTの有用性を理解していただくことが重要でありますことから、今後は、本市が現在開催しているセミナーにおける「活用事例の紹介」や「見て、触れる体験」を充実するとともに、軽減税率に対応した新しいレジの導入やシステムの改修などの対応について、商工会議所等と連携して周知の充実を図り、中小企業者のICTの利活用を促進してまいります。

5 当商工会議所に対する補助金の拡充について（継続）

小規模事業者支援法や中小企業等経営強化法等の施行により、商工会議所が果たすべき役割がますます増加かつ高度化する中で、多様なニーズに対応した事業展開が求められています。しかしながら、一方では、主な財源となる会員の会費や行政からの補助金は減少傾向にあり、有効な事業に関しても縮小や廃止を検討せざるを得ない状況にあります。

こうした相反関係を打開するため、事業収益の向上及び効果的・効率的な事業への転換を図り、地域経済団体としての使命を十分に果たせるよう努めたいと考えておりますので、宇都宮市におかれましては、当商工会議所への平成31年度の補助金について、今年度以上の予算措置を講じていただけるよう要望します。

【回答】商工振興課

本市では、地域の活力を維持し、地域経済の持続的発展を支援するため、宇都宮商工会議所が実施しております市内中小企業の経営の安定と改善のための各種事業や地域経済活性化事業など、本市の地域商工業振興のための事業に対し補助をしているところであります。

補助額につきましては、毎年、市の予算編成の方針に基づいて予算化しているところであり、今後も対象事業の精査をしながら、適正な補助額の予算化に努めてまいります。

6 行政投資の地域企業への優先発注について（新規）

地方経済の活性化には、地域内企業の経済活動を通じて生産された付加価値が所得として分配され、消費や投資として支出され再び地域内企業に還流することが必要で、この過程で地域外にお金が出た場合、地域経済が縮小する可能性があります。いかに地域経済の好循環をつくり出すかが重要となっています。

宇都宮市では、人口減少時代にあっても、持続的な発展が可能な都市の実現に向けた取組を、着実に進めているところですが、行政投資が地域に循環し波及効果を生み出し地域経済の好循環につながるよう、市の諸事業の業務委託及び工事請負等の発注に際し、地域の事業者等へのなお一層の

優先的な発注を要望します。

【回答】 契約課

本市におきましては、これまで、工事や物品購入における一般競争入札については、原則として市内に本店があることを参加要件とし、業務委託における指名競争入札については、市内事業者を優先して指名しているところであります。

このような中、人口減少時代にあっても将来にわたる担い手が確保されるよう、「建設工事における週休2日制の導入」について平成31年度中の運用開始を目指すなど、市内事業者の持続的な発展に資する取組を推進し、今後とも、本市全体の経済の好循環につながるよう、これらの取組を実施しながら、市内事業者への優先発注が着実に進むよう努めてまいります。

II 地域経済の活性化について

1 観光振興について（拡充）

平成29年の宇都宮市の観光客入込客数は1,499万人と過去最高を記録し、栃木県内ではトップであります。日光、鬼怒川、那須などの他の観光地への通過地点になっており、観光宿泊数でみると宇都宮市は159万人と、なかなか滞在型の観光に結び付いていないのが現状です。また、外国人宿泊数をみると栃木県内で22万人、内宇都宮市には8万人が宿泊されています。観光振興は、地域経済の活性化に直結するものでありますので、今後、「アフターデスティネーションキャンペーン」「東京オリンピック」「国民体育大会」等の大型集客イベントを控え、次の事項について要望します。

- (1) 観光推進体制の強化を図り、観光消費の拡大など地域経済の活性化に寄与する組織の設立についての検討
- (2) インバウンド対策やおもてなし強化に向け、公衆無線LANの増設、宿泊施設や飲食店等における多言語化などへの支援
- (3) 今般のDCに際し取り組んだ、歴史・文化等も含めた各種観光資源の磨き上げ、滞在型観光の推進、着地型観光の商品開発、地域を上げての取り組みの継続化・拡充
- (4) 本市の魅力をアピールし、知名度アップを図るためのキャラバン活動の強化
- (5) プロスポーツチームへの支援や、ジャパンカップサイクルロードレース、3×3ワールドツアーなど国際スポーツイベントの魅力向上を通じ、地域資源として最大限の活用

【回答】 観光交流課， 都市魅力創造課

平成31年の「アフターデスティネーションキャンペーン」や「F I B A 3 x 3 W o r l d T

our Utsunomiya Final 2019」、さらには、平成32年の「東京オリンピック・パラリンピック」、平成34年の「一期一会とちぎ国体」等の大型集客イベントの開催など、観光を取り巻く環境が追い風となっておりますことから、本市の魅力を全国に発信する絶好の機会と捉え、官民連携による観光資源の磨き上げやおもてなしの向上を図ってまいります。

- (1) 観光消費の拡大など地域経済の活性化に寄与する組織の設立につきましては、インバウンドの増加など本市の観光を取り巻く環境が大きく変化している中、観光推進のかじ取り役を担う宇都宮観光コンベンション協会の役割がますます重要となっておりますことから、現在、その機能強化などについて検討を進めているところであります。

今後につきましては、このような検討を踏まえながら、宇都宮商工会議所や宇都宮観光コンベンション協会などの関係機関と共に機能強化や組織の在り方について検討を進めてまいります。

- (2) インバウンド対策とおもてなしの強化につきましては、外国人観光客が快適に市内を周遊できるよう、公衆無線LANの整備や外国人向けパンフレットの作成はもとより、平成30年度は観光案内所への多言語対応タブレットを導入するとともに、JR宇都宮駅観光案内所がJNTOの観光案内所の認定制度でカテゴリⅡの承認を受けるなど、外国人観光客への情報発信強化や受入体制の充実に努めているところであります。

また、民間事業者において取り組んでいる、案内看板や飲食メニューの多言語化に対し、支援を行っているところであります。

今後とも、インバウンドも含めた観光客への情報発信や受入体制の充実に努めるため、宇都宮観光コンベンション協会のホームページの充実のほか、引き続き、民間事業者が取り組む受入体制の充実への支援など、おもてなしの向上に取り組んでまいります。

- (3) 観光資源の磨き上げや滞在型観光の推進、着地型観光の商品開発等につきましては、平成30年度開催されたDCにおいて、餃子通りや石切りテラスの整備のほか、「餃・ジャ・カチケツ」の販売、更には若山農場のライトアップの実施など、餃子・ジャズ・カクテルはもとより、それぞれの資源を組み合わせながら、滞在型観光の推進や着地型観光の商品化に取り組んできたところであります。

今後とも、民間事業者と連携しながら、これらの観光資源の更なる磨き上げに取り組むとともに、新たな商品の開発など、観光資源の発掘に取り組んでまいります。

- (4) 知名度アップを図るためのキャラバン活動の実施につきましては、県や県内市町と連携しながら、「本物の出会い 栃木」観光キャンペーン推進協議会が主催する観光キャラバンなどに積極的に参加するとともに、「餃子祭り in 横浜」や「ふるさと祭り東京」などの人が多く集まるイベントにおいて本市の魅力ある観光資源をPRするなど、知名度の向上に努めてきたところであります。

今後とも、県等と連携しながら、首都圏の旅行会社へのキャラバンや東海圏や関西圏でのPRに取り組むなど、本市の魅力を広くアピールしてまいります。

- (5) 本市におきましては、3つのプロスポーツチームがホームタウンとして活動しており、これらのプロスポーツチームは、ホームゲーム等の開催にともなう交流人口の増加はもとより、シビックプライドの醸成やプロ選手との交流による子どもたちの健全育成など、様々な効果をもたらす地域資源でありますことから、より効果を発揮できるよう、チームと意見交換を行いながら支援に取り組んでまいります。

また、平成31年度におきましては、初開催から10回を迎える「ジャパンカップクリテリウム」や、3x3のクラブ世界一を決定する「FIBA 3x3ワールドツアーうつのみやファイナル」の開催を予定していることから、街なかにおける関連イベントとの相乗効果を図ることなどにより大会の魅力向上に取り組み、これまで以上に街なかの賑わいや世界に向けた宇都宮ブランドの発信につなげてまいります。

今後とも、プロスポーツチームや国際スポーツイベントなどの地域資源を最大限に活用することで、市民としての誇りを醸成するとともに、交流人口の増加や地域経済の活性化を図ってまいります。

2 大谷地区の振興について（拡充）

大谷地区においては、地域をはじめ関係者の継続的な努力により少しずつ活力が回復し、大谷地区への観光入込客数は増加傾向にあります。

また、日本遺産への認定により、今後ますます注目される地区でもあります。

大谷地区につきましては、観光や他の産業でも、まだまだ活用できる可能性を秘めておりますことから、引き続き、当地区の活性化、振興を図るため、次の事項を要望します。

- (1) 空き家等への飲食店や土産品販売店の出店を促進するため、宇都宮市観光振興促進事業補助制度の拡充、広報強化
- (2) 地域資源を生かした産業振興
- (3) 大谷地区周辺の道路、駐車場や案内看板など、観光客を受け入れるための環境整備
- (4) (仮称)大谷スマートインターチェンジの早期整備
- (5) 大谷地区の安全策への推進

【回答】観光交流課、都市魅力創造課、道路建設課、都市計画課

- (1) 宇都宮市観光振興促進事業補助制度につきましては、大谷地域への観光客の滞在時間の延長や周遊促進を図るため、新たに出店する飲食店などに対し、整備費用等の一部の助成を行っているところであり、平成30年度については、重点エリアを設定し、補助の上限を引き上げるなど、

補助制度の拡充を図るとともに、ホームページ等での情報発信に取り組んできたところであります。

今後とも、大谷地域の状況を踏まえながら、補助制度の拡充などについて検討するとともに、関係者との連携を図りながら、起業セミナーでの補助制度の周知など、様々な機会を捉え、更なる広報に取り組んでまいります。

(2) 地域資源を生かした産業振興につきましては、概ね10年後の観光入込客数120万人を目標に掲げ、観光施設等の開発許可基準緩和により民間事業者の参入促進を図るとともに、地底湖クルージング等の体験型観光の事業化や地下空間に貯留する冷熱エネルギーを活用した大谷夏いちごの生産拡大への支援などを行っているところであり、平成31年度には、新たな屋外アクティビティ等の事業化の支援や冷熱エネルギーを活用した新たな産業創出に向けた支援を行うなど、引き続き、大谷ならではの産業振興に取り組んでまいります。

(3) 大谷地域の観光客受け入れのための環境整備につきましては、観光客の増加に伴い、ゴールデンウィークやお盆はもとより週末にも周辺道路で渋滞が発生している中、今後の交通量の増加も見据え、渋滞緩和に向けたパーク＆ライド等の社会実験を実施するほか、最適なアクセス導線や周遊ルートの確保など、長期的な対応策についても検討してまいります。

(4) (仮称)大谷スマートインターチェンジの早期整備につきましては、現在、事業の進捗状況に応じた説明会を開催するなど地権者等への理解促進を図るとともに、道路の詳細設計や都市計画決定手続きを進めているところであります。

平成31年度につきましては、都市計画事業認可を取得し、地域住民の御理解、御協力をいただきながら、用地測量や物件調査を実施し、用地を取得するなど、計画的に整備を進めてまいります。

(5) 大谷地域の安全対策につきましては、「大谷石採取場跡地観測システム」による振動の常時監視や解析を行うほか、緊急時には、県、市、公社、警察などが連携して対応していく危機管理体制を整えているところであり、今後は、外国人観光客の増加も見込まれることから、観光施設等と連携し、多言語による情報周知を行うなど、引き続き、大谷地域の安全対策に取り組んでまいります。

3 餃子通りについて（新規）

2018年4月に呼称として命名された餃子通り（宮島町通り）については、現在、餃子を提供する店舗が5店ありますが、さらなる魅力向上を図るため、より多くの店舗の集積が望ましいと考えられますので、宇都宮市中心商業地出店等促進事業補助金における、当該通りに餃子店を出店する際の優遇措置による出店促進を要望します。

【回答】 商工振興課

餃子通りにつきましては、観光地としての魅力を創出し、誘客を促進するため、本市において餃子をテーマとした「路面のカラー舗装」や「餃子のデザインマンホールの設置」を実施するほか、民間団体等も餃子通りの看板やのぼりの設置などのブランディング事業を展開するなど、新たな観光スポットとして積極的な観光誘客に取り組んでおります。

今後、餃子通りの更なる活性化を図るため、中心商業地の新規出店を促進する「中心商業地出店等促進事業補助金」における支援の拡充などについて検討してまいります。

Ⅲ 夢あるまちづくりについて

1 LRTの西側延伸と整備の促進について（継続）

現在、LRTの整備については、JR宇都宮駅東口から芳賀・高根沢工業団地までの全長14.6kmを区間として、全国初となる全線新設のLRT整備が2016年9月に国土交通大臣による「軌道運送高度化実施計画」が認定されました。

そして本年5月には、LRT事業の起工式が行われ、6月には着工、いよいよ念願であった2022年3月の開業に向けて本格的に始動しました。

今後、JR宇都宮駅を起点とした東西のバランスある発展とともに、LRTとバス、地域内交通を組み合わせることで、市全体の公共交通ネットワークの充実を図るため、当商工会議所がこれまで要望してきたJR宇都宮駅西側への延伸につきましても早期の延伸、整備がなされるよう強く要望します。

併せて、東西のLRT整備にあたっては、地元建設関連業界の活性化に繋げるため、地元事業者に優先的に発注されることを要望します。

【回答】 LRT企画課、LRT整備課

JR宇都宮駅西側におけるLRT整備につきましては、公共交通全体の利便性向上はもとより、更なる都市の魅力やブランド力の向上、中心市街地の賑わい創出などに向けて、早期の整備が必要であるものと認識しております。

平成31年度におきましては、駅交差区間を含めた駅西側について、道路管理者等の関係機関との協議や、地元商店街や地域住民との意見交換、有識者からの意見聴取を継続しながら、今後の特許申請に向けて、事業内容を具体化する事業化計画を作成するなど、早期の整備に向けて取り組んでまいります。

また、LRT整備事業に係る事業発注につきましては、地域経済の活性化などにつなげていくことが大変重要であると認識しておりますことから、引き続き、地元企業の受注機会の拡大

に努めるとともに、開通後の円滑な維持管理も見据え、地元企業の技術習得の促進を図ってまいります。

2 JR宇都宮駅東口整備について（継続）

JR宇都宮駅東口整備については、本市の繁栄に欠かせない重要な拠点整備事業であり、2018年6月に優先交渉権者が決定し、基本協定の締結と進んできており、今後もスケジュール通りに進めていただきますとともに、次の事項を要望します。

- (1) 県都の顔（シンボル）として、新幹線やLRT、当地区整備の相乗効果で、広域交流による経済効果を最大限発揮できるような拠点整備
- (2) 整備にあたっては、地域との調和ある発展につながるよう、地元事業者への優先的な発注、連携強化（テナント出店、商品取引、役務の提供など）
- (3) 積極的な情報提供の推進や、市民や関係団体、企業等との定期的な意見交換の場の設定

【回答】 駅東口整備室

- (1) 宇都宮駅東口地区につきましては、新幹線が停車する県内最大のターミナル駅である宇都宮駅に隣接するとともに、LRTの起点であるなど、県内外から多くの来街者が訪れる開発ポテンシャルの高い重要な地区でありますことから、広域交流と賑わいの創出や経済の活性化などに資する国際会議や全国規模の催事などの開催が可能なコンベンション施設、国内外の観光客等が宿泊可能なホテルなどの整備に取り組んでいるところであります。

今後は、平成34年8月のまちびらきを目途に、平成31年度には、事業用定期借地契約など各種契約の締結や立地施設の工事に着手するなど、事業者である「うつのみやシンフォニー」と一体となり、着実に事業を推進してまいります。

- (2) 本事業につきましては、地域経済の活性化等につなげることが大変重要と認識しておりますことから、地元企業の受注機会の拡大や地元雇用の創出を図るため、昨年3月に実施した事業者募集におきまして、市内業者を構成員に含めることや工事における市内業者の活用などを条件としたところであり、事業者である「うつのみやシンフォニー」からは、地元企業の参画や地元の雇用促進、大谷石などの地域資源の活用などについて提案がなされたところであります。

また、現在、地元事業者等からの出店希望や設備等の導入希望などにつきましては、適宜、代表企業である野村不動産に情報提供を行っているところであります。

今後、立地施設の工事における発注や商業施設のテナント入居などに当たりましては、事業者と意見交換等を行うなど、地元との連携強化に努めてまいります。

- (3) 本事業についての情報提供につきましては、これまでも、関係団体等に対して、取組状況

などに係る説明会を適宜開催するなど、積極的な情報提供に取り組んできたところであり、今後も、事業の進捗に合わせ、適宜説明会を開催するほか、ホームページや広報紙等を活用した情報発信に努めるなど、引き続き、情報提供の推進に取り組んでまいります。

3 JR宇都宮駅西口周辺の整備について（新規）

JR宇都宮駅西口周辺については、東口同様に県都の顔であり、宇都宮都心部ランドデザインで位置づけされた「JRコア」を形成し、「センターコア」と共に本市の繁栄に欠かせない重要な拠点でありますことから、LRT（2022年3月開業予定）や宇都宮駅東口地区整備事業（2022年8月公共施設等の供用開始予定）にあわせて着実に整備されますよう要望します。

【回答】市街地整備課

JR宇都宮駅西口周辺につきましては、広域交流拠点にふさわしい、交通結節機能の強化や賑わいと魅力ある周辺まちづくりの実現に向けて、駅前広場の再整備や、市街地再開発事業など周辺土地利用について一体的に検討しているところであります。

駅前広場の再整備につきまして、平成31年度は、決定したLRTの駅横断ルートを踏まえ、具体的なLRT導入ルートや停留場の配置などについて検討を進めてまいります。

駅西口周辺の土地利用につきましては、駅前における市街地再開発事業の実現に向けた、地元の「JR宇都宮駅西口地区まちづくり協議会」の活動への継続した支援や、北側の低未利用地の活用についての検討を実施しているところであり、今後も、関係権利者との意見交換などを行いながら、地区整備に向けた機運の醸成を図ってまいります。

引き続き、現在検討している駅西側へのLRT計画などの関連計画や宇都宮駅東口地区整備事業などと連携を図りながら、県都の玄関口であるJR宇都宮駅周辺にふさわしいまちづくりの実現に向け、取り組みを進めてまいります。

4 中心市街地活性化について（新規）

宇都宮市の中心市街地は、古くから二荒山神社の門前町や宇都宮城の城下町として栄え、長い歴史の中で栃木県の政治・経済・文化の中心として発展してきました。

しかし、近年では、商業の地盤沈下、回遊性の低下、建物の老朽化などの諸問題が深刻化し、中心市街地の魅力が低下しています。

本市の都心部地区市街地再生の基本コンセプトである「歩いて楽しいまち・愉しく豊かに暮らせるまち・人と環境にやさしいまち」の実現に向け進められている「宇都宮大手地区第一種市街地再開発事業」は、2016年2月に着工し2019年1月に竣工が予定されており、魅力ある都市拠点の形成に向けた新たな1歩となることが期待されています。また、千住・宮島地区やバンバ地区

の再開発についても、将来のLRTの宇都宮駅西側延伸による中心市街地の将来像を明確化し、地元企業等関係者の意向を十分に踏まえたうえで、中心市街地の活性化につながるよう、ハード・ソフトの両面の取り組み強く要望します。

【回答】 地域政策室、市街地整備課

本市におきましては、中心市街地の活性化に向け、「第2期中心市街地活性化基本計画」に基づき、各種事業を推進しているところであり、ハード面につきましては、老朽建築物の更新を図りながら、商業や住宅などの施設整備による都市機能の集積や居住環境の整備を行う「宇都宮大手地区第一種市街地再開発事業」を実施するとともに、千手・宮島地区及びバンバ地区についても、現在、地元の再開発準備組合において事業計画案の検討や権利者及び関係者の合意形成等に取り組んでおり、円滑かつ確実な事業化につながるよう、継続的に支援を実施しているところであります。

また、ソフト面につきましては、中心市街地の魅力と賑わいの創出が図られますよう、オリオンスクエアやバンバひろば、釜川などにおける様々なイベントの開催やオリオン通りにおけるオープンカフェ事業について、官民一体となって実施しているところであります。

平成31年度につきましては、次期中心市街地活性化基本計画の策定を予定しており、この策定に当たり、まずは、LRTのJR宇都宮駅西側への延伸を見据え、地元の企業や商店街等の関係者との意見交換を行いながら、中心市街地における将来像を検討した上で、ハード・ソフトの両面にわたる各種活性化事業を推進するなど、今後とも、中心市街地の活性化に向け、積極的に取り組んでまいります。

(3) 調査、研究

ア 地域実態調査

(ア) 目 的

宇都宮市内産業の実態（人手不足に関するもの）を調査することにより、今後の当商工会議所事業を行う上での基礎資料とする。

(イ) 調査年月日 平成31年1月21日（月）～2月15日（金）

(ウ) 調査対象 市内の当商工会議所会員事業所 約1,000件

(エ) 調査方法 訪問によるヒアリング及びファックスによる調査

(オ) 有効回答数 212件（回答率21.2%）

(カ) 調査結果 平成31年3月末以降に当商工会議所ホームページ上で公表

本事業により得られた成果

現在、調査結果を報告書として取りまとめ、当商工会議所ホームページに公表しており、宇都宮市内産業の人出不足の実態を広く共有することができた。この結果を受けて、今後は当商工会議所事業を行う上での参考資料として活用されることが見込まれる。

イ 商店街通行量実態調査（再掲）

- (ア) 調査年月日 平成30年7月22日（日）・23日（月）
- (イ) 調査時間 午前10時～午後7時
- (ウ) 調査地点 市内中心部4地点
- (エ) 調査対象 中学生以上の歩行者及び自転車
- (オ) 調査項目 休日・平日別、時間別、方向別、男女別
- (カ) 調査結果概要

本事業は隔年実施であり、本年度は正式な調査年度ではないものの、平成26年度地域商店街活性化事業「宇都宮中心商店街にぎわい事業」において想定した事業効果を測定することを目的としている。全体的な通行量を見ると、昨年（平成29年）と比較して休日は95.5%、平日は87.3%と減少であった。今年（平成30年）は最高気温35℃を超える猛暑で外出を控えた人が多かったことが原因であると推測される（平成29年）は最高気温が30℃以下であった）。

本事業により得られた成果

結果概要の配布やホームページへの掲出を実施し、中心商店街や大型店等における店舗経営・地域商業の振興に役立つ基礎情報を提供することができた。

(4) 広報

ア 刊行

(7) 会報「天地人」の発行

会報「天地人」は、「商工会議所と会員事業所を結ぶネットワーク冊子」としてのコンセプトのもと、商工会議所事業の情報提供とともに、先取りしたテーマによる巻頭特集や対談、地域性を考慮した歴史的読み物の企画を展開した。また、「商工会議所の活用レシピ」（平成27年度開始）コーナーや「新商品・新サービス合同プレス発表会」事業と連携したシリーズ記事（平成27年度開始）、今年度から開始した「あなたの粋なおもてなし」記事により、会員事業所の最新情報を幅広く紹介するとともに当商工会議所事業をPRした。

さらに、宇都宮市や栃木県、関係団体等からの会員事業所に伝えたい情報も積極的に掲載し、幅広い情報誌としての誌面づくりを行った。

加えて、会報「天地人」専用ホームページに巻頭特集やシリーズ記事のバックナンバー、誌面広告案内などを閲覧できるようにすることで、情報提供手段の多様性確保に努め、冊子とホームページとの連携を図った。

- a 発行回数 12回（毎月10日発行）
- b 発行部数 8,000部
- c 配布先 会員事業所、行政、指導機関、関係団体等
- d 体裁 A4判冊子タイプ24ページ（カラー16ページ、モノクロ8ページ）
- e ホームページ <http://www.u-tenchijin.com>
- f 特集等

(a) 巻頭特集

掲載月	特集1	特集2
4月号	「平成30年度事業計画・収支予算」 「企業活力の強化」 「地域経済の活性化」 「政策提言・組織・財政基盤の強化」	「宇都宮市のDC」 いよいよデスティネーションキャンペーンがスタート！ 宇都宮市の魅力を最大限に発信
5月号	「宇都宮餃子とDC事業」 「宇都宮餃子祭り in YOKOHAMA」に当所も出店	「企業の社会的責任」 CSR活動と、11年目を迎えた「宇都宮まちづくり貢献企業認証制度」
6月号	「企業活動と健康」 従業員の健康を守ることは、大切な企業戦略	「平出雷電神社」 怖い「らいさま」と上手につきあう民俗 宇都宮の「雷信仰」と平出雷電神社
7月号	「戦争の記憶を忘れない～うつのみやの空襲～」 計画的に実行された宇都宮空襲	「情報セキュリティ対策」 「サポート終了のOS、ソフトは使わない」が原則
8月号	「日本遺産と大谷石文化」 日本遺産に認定された「大谷石文化」	「ビジネスマッチング」 もう一步、前へ踏み出すためのビジネスチャンス
9月号	「宇都宮は自転車のまち」 ジャパンカップサイクルロードレースとクリテリウム、シクロクロスが「自転車のまち」を牽引する！	
10月号	「道の駅」 観光をアシストする「道の駅」の魅力とは？	

掲載月	特集 1	特集 2
1 1 月号	「働き方改革」 中小企業も待ったなし、働き方改革への 取り組み	「食品表示法」 食品の表示が変わります！
1 2 月号	「初詣と地域文化」 神社への初詣、これだけ知っていれば大 丈夫！	「宇都宮まちゼミ」 「三方よし」が「まちゼミ」の心
1 月号	「新春対談」 栃木県の中核として、さらなる発展を ○宇都宮市 市長 佐藤 栄一 氏 ○当商工会議所 会頭 関口 快流	
2 月号	「キャッシュレス決済の現在」 現金払いからキャッシュレス決済へ	「宇都宮ブリッツェン総合優勝」 おめでとう宇都宮ブリッツェン、年間チ ーム総合優勝！
3 月号	「平成と宇都宮商工会議所」 宇都宮が、日本が大きく動いた「平成」	

(b) 特別企画特集

掲載月	内容
6 月号	懐かしい宇都宮の姿を伝える「宮小唄」の唄とおどりを映像化 足利銀行や宇都宮商工会議所が伝統文化の保存に協力

(c) 社是・社訓は企業の原点

掲載月	掲載事業所名
4 月号	(株)横倉本店
5 月号	タチバナ商事(株)
1 2 月号	(株)渡清
1 月号	(株)ティ・アール・シー
2 月号	(有)ウィンウィン
3 月号	(株)マリンロード

(d) 商工会議所の活用レシピ

掲載月	掲載事業所名
5 月号	(有)じてんしゃの杜
1 2 月号	フィールド開発(株)

(e) 会員情報局

掲載月	掲載事業所名
4月号	桜井帽子店
5月号	加藤畳店
6月号	半田きもの教室
7月号	(株)ティ・アール・シー
8月号	(有)藤田園
9月号	(株)ハッスルウェブ
10月号	(資)大和屋商店
11月号	Gadget clinic 宇都宮江曾島店
12月号	(有)有備
1月号	小林鉄工所
2月号	シンプルウェア(株)

(f) ふるさと歴史民俗散歩

掲載月	掲載内容
4月号	「長話は庚申の夜に」
5月号	「“男体山碑”は、男体山登拝の証」
6月号	稲作図彫刻に見る農民の篤き思い「瓦谷上町内の天棚」
7月号	豪商の風格漂う「旧篠原家住宅」
8月号	人の顔を思わず「屏風岩石材石蔵」
9月号	石のまち大谷の原風景「かやぶきの家」
10月号	「大谷石文化花開く町・西根」
11月号	「近代工業の先駆け・大嶮商舎の器械製糸工場」
12月号	「お宝を求めて－篠井金山の採掘」
1月号	「幕末宇都宮藩の窮乏を救う－豪商佐野屋の岡本新田開発」
2月号	開拓民の心の支え「地神」塔
3月号	「参拝者で賑わう茂原観音堂」

(g) わたしの一冊

掲載月	掲載本名
4月号	「炎と怒り」(マイケル・ウォルフ著、関根光宏・藤田美菜子他訳)
5月号	「空気の検閲」(辻田真佐憲著)
6月号	「県都物語」(西村幸夫著)
7月号	「そろそろ左派は<経済>を語ろう」(ブレイディみかこ・松尾匡・北田暁大著)
8月号	「あの戦争と日本人」(半藤一利著)

掲載月	掲載本名
9月号	「丸山瓦全 とちぎの知の巨人」(竹澤謙著)
10月号	「死に山」(ドニー・アイカー著、安原和見訳)
11月号	「眩(くらら)」(朝井まかて著)
12月号	「隠れたる事実 明治裏面史」(伊藤痴遊著)
1月号	「猫のまぼろし、猫のまどわし」(東雅夫著)
2月号	「武国 日本」(佐伯真一著)
3月号	「承久の乱」(坂井孝一著)

(h) 書道家・武田双雲の「言葉の力」

掲載月	掲載言葉	掲載月	掲載言葉	掲載月	掲載言葉
4月号	縁	8月号	気丈	2月号	喜ぶ
5月号	贈り物	9月号	和む	3月号	決断
6月号	手放す	12月号	守破離		
7月号	所作	1月号	体幹		

(i) キタカんだより

掲載月	前橋商工会議所からの情報提供	水戸商工会議所からの情報提供
4月号	歴史顕彰誌「生糸の都市 前橋を築いた人々」	菓子のまち「水戸」？グルメ店大賞決定！
5月号	敷島公園ばら園まつり	徳川ミュージアム
6月号	第68代前橋七夕まつり	徳川光圀公が作った「笠原水道」
7月号	第62回前橋花火大会	備前堀灯籠流し
8月号	前橋文学館 企画展「サクタロウをアートするー解釈の快樂ー」	「納豆食べ方コンテスト」応募受付中！
9月号	第70回前橋まつり	明治維新150年記念 水戸の萩まつりー秋の夜偕楽園で幽玄の世界に浸るー
10月号	前橋西の市開催	水戸市森林公園
11月号	ぐんまフラワーパーク イルミネーションフェスタ「妖精たちの楽園」	黄門様のまち みとの朝ごはん「黄門朝御膳」
12月号	前橋初市まつり	「納豆食べ方コンテスト」入賞作品決定！
1月号	第30回赤城山雪まつり	第40回記念 磯節全国大会
2月号	展覧会「闇に刻む光 アジアの木版画運動 1930s-2010s」	水戸市市制施行130周年記念プレイベント「水戸黄門料理まつり」講演会&食談

掲載月	前橋商工会議所からの情報提供	水戸商工会議所からの情報提供
3月号	FM GUNMA×前橋中心商店街！ ツナガリズム祭り！	「水戸の城下町マップ 幕末版」好評発売中！

(j) 新商品・新サービス 合同プレス発表会

掲載月	掲載事業所名	掲載事業所名
4月号	(株)堀井	
5月号	(株)美梓	(有)ウィンダム
6月号	ラマ接骨院	
7月号	(株)エルシーアール	
8月号	c h r o n i i I n c .	
9月号	(株)ブリジック	
11月号	(株)CrowLab	
12月号	(株)唐金カンパニー	
1月号	(株)ハッスルウェブ	
2月号	クロスリアリティー(株)	
3月号	(合同)数学屋ほん舗	

(k) あなたの粋なおもてなし

掲載月	掲載事業所名
4月号	ステーキ&ワイン 存じやす
6月号	オトワレストラン
9月号	三汁七菜 天毯
1月号	ワインダイニング ル・プラン

事業により得られた成果

宇都宮市を代表する観光地によみがえった北西部の大谷地域。その地を中心に育まれてきた「大谷石文化」が日本遺産に認定されたことを紹介した「日本遺産と大谷石文化」、企業を経営する上で関心が高い「企業活動と健康」「働き方改革」「食品表示法」や栃木県立博物館等関係団体と連携し、宇都宮の歴史を紐解く「戦争の記憶を忘れない～うつのみやの空襲～」など、幅広い知識と教養の巻頭特集を組み、情報提供を行った。さらには、栃木DCにあわせた各種取り組みを紹介した「宇都宮餃子とDC事業」「宇都宮市のDC」、最近、観光スポットとしても利用が増えている「道の駅」、地元伝統文化や風習を紹介する「平出雷電神社」「初詣と地域文化」特集等、地域活性化に向けたさまざまな取り組みを紹介した。また、消費税率引き上げやインバウンド消費喚起に対応すべく、政府による国内におけるキャッシュレス化推進が図られる中、通信大手の(株)NTTドコモの取り組みを取材した「キャッシュレス決済の現

在」特集を組んだほか、当商工会議所の事業案内・各種制度案内・商店街イベント情報、会員事業所の新しい取り組みなどの企業経営に役立つ情報提供に努めた結果、会員事業所に十分な周知が図ることができた。

(イ) ビジネス情報手帳「パートナー」の発刊

会員サービス事業の一環として、ビジネス情報手帳「パートナー」を発刊し、会報「天地人」12月号に同封して会員事業所等に送付した。

- a 発刊部数 7, 200部
- b サイズ 縦26cm 横15cm
- c 配布先 会員事業所、行政、指導機関、関係団体等

本事業により得られた成果

融資制度、共済制度、税制、社会保険の手続き、主な官公署・団体企業情報など、当商工会議所事業及び関連情報を掲載したことにより、会員が日々の業務に役立てる情報を提供できた。

(ウ) データマップの作成と情報提供

宇都宮市を中心とした各種統計資料を見やすくわかりやすく要約したパンフレットを作製、配布した。

- a 統計で見る宇都宮2019（ダイジェスト版）6,500部作成・配布
- b 統計で見る宇都宮2019（詳細版）のホームページ掲載

本事業により得られた成果

ダイジェスト版を会報「天地人」3月号折込、詳細版をホームページに掲載することにより、企業経営に役立つ統計資料を提供した。

(エ) 経営支援ガイド作成事業

中小事業者等に役立つ当商工会議所をはじめ、国・県・市等の経営支援施策をまとめた冊子を作成・配布した。

- a 作成部数 1,000部

本事業により得られた成果

窓口や巡回時に配布することで経営支援施策の周知を行えたとともに、経営指導員の相談対応ツールとして活用することができた。

(オ) 貴重な資料の長期保存

当商工会議所の歴史や宇都宮の商工業の変遷を記す貴重な資料を、劣化や破損から防ぎ長期的に保存するため、デジタル化処理の実施を行った。

本事業により得られた成果

検定試験合格者名簿のデジタル化処理を実施し、本データを長期的に利用するための保存処理を行ったとともに、検定試験一部業務の効率化につなげることができた。

(5) 証明

ア 貿易関係証明

(ア) 原産地証明 598件

平成30年度 原産地証明の仕向地・製品別 件数表									
品名 国名	一般 機械	電気 製品	輸送 用機 器	精密 機器	金属 製品	化学 製品	食料 品	その 他	総件 数
アジア地域									438
中国	102	2	1	1	85	79	3	27	300
マレーシア	3		4		1				8
インド	5			12	1		1	1	20
ベトナム	5		6	8	1				20
スリランカ	1						1	2	4
インドネシア	1					2		4	7
バングラディシュ	1		1			1			3
タイ	13						1		14
韓国	2						2	1	5
台湾	17				1		30		48
香港	3								3
フィリピン	5				1				6
中東地域									49
サウジアラビア	1		1	8	2				12
U A E	4			7					11
イラン	3			4	2				9
トルコ		2					1		3
ヨルダン				2					2
イラク				5					5
クウェート	1			5					6
カタール				1					1

平成30年度 原産地証明の仕向地・製品別 件数表									
品名 国名	一般 機械	電気 製品	輸送 用機 器	精密 機器	金属 製品	化学 製品	食料 品	その 他	総件 数
北米地域									10
アメリカ	5			1	3				9
カナダ	1								1
中南米地域									2
メキシコ	1				1				2
欧州地域									83
ロシア				11					11
ドイツ	19			12	5				36
ウクライナ				3					3
イギリス				7	4		1		12
スイス	5				5				10
ラトビア	1			6					7
フランス							1		1
アゼルバイジャン				1					1
ベルギー							2		2
アフリカ地域									16
エジプト	1			5					6
南アフリカ								2	2
リビア					1				1
アルジェリア				4					4
チュニジア				1	2				3
合計	200	4	18	102	112	82	43	37	598

(単位：件)

- (イ) インボイス証明 65件
- (ロ) サイン証明 266件
- (エ) その他証明 0件
- (オ) 発給件数合計 929件

本事業により得られた成果

貿易に係る書類を認証することで、貿易取引の利便性向上に供与することができた。

(6) 各種事業

ア 宮の市（商業祭）

本市内各地域の商店街（会）が連携協力のもと、商業者と消費者の交流や消費意欲の喚起、賑わいを取り戻すことにより、全市的な商業活性化に繋げることを目的に実施した。

(ア) 実施主体 宮の市（商業祭）実行委員会

(イ) 構成団体 宇都宮市商店街連盟、宇都宮商工会議所、宇都宮市、宇都宮観光コンベンション協会、うつのみや市商工会

(ウ) 実施期間 平成30年10月20日（土）～11月4日（日）16日間

(エ) 実施対象商店街

宇都宮市商店街連盟加盟32商店街、賛助会員13社及び宇都宮中心商店街活性化委員会

(オ) 実施内容

a お客様感謝セール

実施期間 平成30年10月20日（土）～11月4日（日）

内容 各店が自店への集客を図るため、「特別セール」などの販促イベントを実施

b 1商店街1イベント

内容 各商店街や大型店が期間中の16日間に独自イベントを実施

実施商店街数 7商店街及び4大型店

c 宮の市七福神スタンプラリー

実施日 平成30年11月4日（日）

参加者数 1,097人

協力商店街数 7商店街

内容 中心商店街の回遊と集客の向上を図るため、中心商店街（イベント会場等）の7カ所をチェックポイントとして実施

d バンバストリートフェスティバル

実施日 平成30年11月3日（土）・4日（日）

会場 バンバ通り、日野町通り、みはし通り（片側（東側））、バンバ市民広場（西側）

内容 来訪者の増加や賑いの向上のため、「出張商店街・大型店ブース」をメインブースとし、商店街PRや地元の旨いもの、商品等の販売を実施した。

また、バンバ通りのほかに、11月4日（日）は日野町通り、みはし通り（片側）の交通規制を初めて行い、地元商店街によるイベントを実施した。

さらに、バンバ市民広場の有効活用として、初めて会場の一部としてバンバ市民広場にブース出店等を行い、11月4日（日）は宇都宮動物園とのタイアップによる「出張動物園」を実施した。

「出張商店街」参加 9 商店街（9 ブース）

「模擬店ブース」参加 7 団体・企業（8 ブース）

e 宇都宮あびす市

実施日 平成30年11月3日（土）・4日（日）

会場 バンバ通り（バンバストリートフェスティバル会場内）

内容 創業まもない企業や新商品開発をした企業などを対象に、テストマーケティング・プロモーションのためのブースを設置

出店者 3店

本事業により得られた成果

「バンバストリートフェスティバル」や「宮の市七福神スタンプラリー」、「宇都宮あびす市」等を実施することにより、中心部商店街への集客や回遊性の向上ひいては消費喚起につなげることができた。

また、「バンバストリートフェスティバル」では、昨年から実施した各商店街からのブース出店「出張商店街」を実施し、各商店街のPRを行ったほか、新たに交通規制箇所を増やし、地元商店街によるイベントを開催したことにより、商店街と消費者との交流に寄与することができた。

イ オリオン七夕まつりへの支援

宇都宮オリオン通り商店街（振）、オリオン通り曲師町商業（協）が共同で行うイベントを支援した。広報活動や市民参加者の募集、予算管理等、事務事業全般を支援することで、イベントの開催に協力した。

(ア) 日 時 平成30年8月3日（金）～8月6日（月）4日間

(イ) 会場 オリオン通りアーケード内

(ウ) 掲出件数 41件（市民17件、協賛企業3件、商店街18件、プロスポーツチーム3件）

本事業により得られた成果

「宮まつり」と同時期に、オリオン通りアーケード内に市民の七夕飾りを掲出したことで、商店街の集客を図り、個店の売上増加に繋げることができた。

ウ ミヤ・ジャズ推進協議会支援事業

観光交流の促進を目的にミヤ・ジャズイン2018を開催した。

(ア) 実施主体 ミヤ・ジャズ推進協議会

(イ) 構成団体

団体名	役職	委員名	協議会役職
宇都宮商工会議所 宇都宮市商店街連盟	監事 相談役	柿 沼 賢	会 長
宇都宮商工会議所 宇都宮市教育委員会	名誉議員 元委員長	藤 原 宏 史	副会長
宇都宮商工会議所 宇都宮オリオン通り商店街（振）	議 員 理事長	長 島 俊 夫	委 員
宇都宮商工会議所 オリオン通り曲師町商業（協）	名誉議員 理事長	長谷川 正	委 員
宇都宮商工会議所 宇都宮商工会議所青年部	議 員 元会長	木 内 裕 祐	委 員
宇都宮商工会議所 宇都宮商工会議所女性部	議 員 顧問	花 田 静 子	委 員
宇都宮商工会議所 （協）宇都宮餃子会	議 員 理事兼事務局長	鈴 木 章 弘	委 員
うつのみやジャズのまち委員会	会 長	吉原 郷之典	委 員
宇都宮ジャズ協会	代 表	鈴 木 邦 乙	委 員
（株）上野楽器	代表取締役	櫻 本 節 雄	委 員
（株）下野新聞社	営業局営業部部長代理	横 山 哲 也	委 員
NHK宇都宮放送局	局 長	村木 優実子	委 員
（株）とちぎテレビ	営業局営業部副課長	檜 山 佳 永	委 員
宇都宮ケーブルテレビ（株）	取締役副社長	大 川 謙 三	委 員
（株）エフエム栃木	放送部長	佐 藤 望	委 員
（株）栃木放送	報道制作局編成部長	大 谷 佳 久	委 員
東日本旅客鉄道（株）宇都宮駅	副駅長	高 橋 幸 造	委 員
東武鉄道（株）東武宇都宮駅	駅 長	熊 倉 与 一	委 員
宇都宮観光コンベンション協会	事務局長	伊 澤 敬 一	委 員
宇都宮まちづくり推進機構	事務局長	田 辺 義 博	委 員
宇都宮市教育委員会事務局文化課	課 長	松 本 邦 夫	委 員
宇都宮市経済部観光交流課	課 長	池 羽 満	委 員
宇都宮商工会議所	地域振興部 部長	阿 部 訓 久	監 事

(ウ) 実施期間 平成30年11月3日（土）～4日（日）2日間

(エ) 実施会場 オリオンスクエア等4会場

(オ) 実施内容

a アマチュアバンドの出演 60団体

b ゲストの出演 6団体

c 企業協賛 86社

d 関係団体との連携事業

(a) ジャズのまち宇都宮展

① 主催 うつのみやジャズのまち委員会

② 期日 平成30年11月3日(土)～11月4日(日)

③ 会場 オリオンスクエア

(b) 宇都宮ジャズクルージング

① 主催 宇都宮ジャズ協会

② 期日 11月3日(土)

③ 会場 宇都宮ジャズ協会加盟店 各店舗

(カ) 会議

a 第1回ミヤ・ジャズ推進協議会

(a) 日時 平成30年6月6日(水) 午後1時30分～午後2時30分

(b) 会場 当商工会議所 大会議室

(c) 議題

① 平成29年度事業報告及び収支決算報告について

② 平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

③ その他

(d) 出席者 21人

b 第2回ミヤ・ジャズ推進協議会

(a) 日時 平成30年12月17日(月) 午後1時30分～午後2時

(b) 会場 当商工会議所 大会議室

(c) 議題

① 平成30年度ミヤ・ジャズ推進協議会の事業報告並びに収支決算報告について

② ミヤ・ジャズインの今後について

(d) 出席者 26人

c 第3回ミヤ・ジャズ推進協議会

(a) 日時 平成31年3月8日(金) 午後1時30分～午後2時

(b) 会場 当商工会議所 大会議室

(c) 議 題

- ① 平成30年度 ミヤ・ジャズ推進協議会 仮収支決算報告について
- ② ミヤ・ジャズインの新運営組織について

(d) 出席者 21人

(キ) 来場者数 150,000人

本事業により得られた成果

「宮の市（商業祭）」、「宇都宮餃子祭り」との同時開催により、2日間で150,000人の来場者を集め、地域ブランドの強化や観光消費の拡大、地域文化の向上に寄与することができた。また、第3回ミヤ・ジャズ推進協議会会議において、組織のスリム化および事務局移管のため、平成31年4月1日に新組織「ミヤ・ジャズイン実行委員会」を発足し、「ミヤ・ジャズ推進協議会」については平成31年3月31日に解散することを決定した。

エ 宇都宮餃子祭りへの支援

(ア) 宇都宮餃子祭り

- a 実施主体 宇都宮餃子祭り実行委員会
- b 構成団体 (協)宇都宮餃子会、宇都宮商工会議所、日野町商店街(振)、オリオン通り曲師町商業(協)、宇都宮オリオン通り商店街(振)、宇都宮観光コンベンション協会
- c 開催日 平成30年11月3日(土)・4日(日)
- d 会場 宇都宮城址公園
- e 内 容 「餃子の街宇都宮」のさらなる周知を図り、来街者の増加と中心市街地の活性化に寄与するため、宇都宮城址公園内で屋台による餃子飲食ブースの出店(31店舗)をした。あわせて、餃子会の協賛店(40店舗)で割引販売を実施した。
- f 来場者数 150,000人【3日(土)60,000人、4日(日)90,000人】

本事業により得られた成果

「宮の市（商業祭）」、「ミヤ・ジャズイン2018」との同時開催により、2日間で150,000人の来場者を集め、地域ブランドの強化、消費拡大、地域文化の向上に寄与した。

オ 第43回ふるさと宮まつり

- (ア) 実施主体 ふるさと宮まつり開催委員会
- (イ) 構成団体 宇都宮観光コンベンション協会、宇都宮市自治会連合会、宇都宮商工会議所、宇都宮市商店街連盟、宇都宮青年会議所、宇都宮市青少年団体連絡協議会等
- (ウ) 開催日 平成30年8月4日(土)・5日(日)
- (エ) 会場 宇都宮市大通り(本町交差点～上河原交差点)
- (オ) 内 容 みこし、パレード、郷土芸能、お囃子、おどり、和太鼓、鳶木遣りはしご乗り、宮っ子よさこい、宮っ子パレード、宮の梵天など

- (カ) 参加者数 20,200人(2日間)
- (キ) 観 客 550,000人(2日間)

カ フェスタ in 大谷への支援

大谷地区の商業ならびに商店街活動の振興を図るためイベントを支援した。

- (ア) 主催団体 フェスタ in 大谷実行委員会
- (イ) 実施日時 平成30年10月27日(土) 午後5時～午後9時
- (ウ) 実施会場 大谷資料館・大谷景観公園
- (エ) 来場者数 26,000人

キ 栃木デスティネーションキャンペーン推進事業

平成30年度に本番を迎えた栃木デスティネーションキャンペーンを推進し、宇都宮市全体の観光振興を図るため、各委員会等に参画することで関係団体等と連携を密にした。

- (ア) 宇都宮市DC推進委員会への参画

(第1回)

- 日 時 平成30年7月31日(火) 午後2時～午後4時
- 会 場 当商工会議所 大会議室
- 内 容 平成29年度宇都宮市DC推進委員会収支決算について
DCの取り組み結果について
部会別協議

(第2回)

- 日 時 平成31年2月26日(木) 午後2時～午後3時
- 会 場 宇都宮市中央市民活動センター 5階研修室
- 内 容 プレDCの実施結果について
平成30年度宇都宮市DC推進委員会事業報告および収支決算見込みについて
平成31年度宇都宮市DC推進委員会事業計画(案)および収支予算(案)について
部会別協議

- (イ) 映画「キスできる餃子」製作委員会への参画

a 映画概要

- (a) 題 名 キスできる餃子
- (b) 形 式 劇場用映画
- (c) 脚 本 秦 建日子
- (d) 監 督 秦 建日子

- (e) 出演 足立 梨花、田村 侑久、麻生 祐未 他
- (f) 完成日 初号試写 平成30年3月14日(水)(ブロードメディア・スタジオ月島)
地元完成試写 平成30年4月9日(月)(宇都宮ヒカリ座)
- (g) 劇場公開 栃木県先行公開 平成30年6月15日(金)
- (h) 全国公開 平成30年6月22日(金)

b 製作委員会構成各社 13社

(株)電通、ブロードメディア・スタジオ(株)、(株)ホリプロ、(株)下野新聞社、(株)フォワードインターナショナル、(株)とちぎテレビ、(協)宇都宮餃子会、当商工会議所、ヤマゼンコミュニケーションズ(株)、(株)ジーライツ、(株)五光、(株)栃木放送、(株)エフエム栃木

c 映画総事業費 80,000,000円(消費税別)

内当製作委員会負担(出資)額 40,000,000円(消費税別)

内当商工会議所負担(出資)額 2,000,000円(消費税別)

d 映画「キスできる餃子」製作委員会

(第1回)

日時 平成30年4月16日(木)午後1時～午後3時

会場 ブロードメディア・スタジオ月島

内容 共同事業契約書について

チケット販売について、メディア展開について、地元プロモーションについて

(第2回)

日時 平成30年7月4日(水)午後1時～午後2時40分

会場 ブロードメディア・スタジオ月島

内容 動員客数・興行収入・客層について、公開映画館について、インナー券について、マスコミ等への露出について、DVD発売について、2次利用について

e 映画「キスできる餃子」地元製作委員会

(第1回)

日時 平成30年6月1日(金)午後1時～午後2時

会場 下野新聞社 会議室

内容 今後のPRスケジュールについて、チケット販売状況について、舞台あいさつについて

(第2回)

日時 平成30年7月20日(金)午後1時～午後3時15分

会場 下野新聞社 会議室

内 容 今後の公開スケジュールについて、チケット販売状況について、DVD販売について

(第3回)

日 時 平成30年8月20日(月)午後1時～午後2時40分

会 場 下野新聞社 会議室

内 容 DVDおよびブルーレイについて、各種販売に関わる取りまとめについて

(ウ) 宇都宮地方創生ムービー2.0を推進する会への参画

a 設立 平成29年8月15日(火)

b 構成団体 当商工会議所、当商工会議所会員で趣旨に賛同する企業等、宇都宮市、
(協)宇都宮餃子会、下野新聞社、宇都宮観光コンベンション協会

c 役員 会長 宇都宮商工会議所 会頭 関口 快流

副会長 NPO法人宇都宮中心商店街活性化委員会 理事長 斎藤 公則

監 事 下野新聞社 常務取締役 飛田 博通

監 事 宇都宮観光コンベンション協会 理事 池羽 満

顧 問 (協)宇都宮餃子会 顧問 熊本 和夫

(エ) 宇都宮餃子祭り in YOKOHAMA への出店

a 日 時 平成30年4月20日(金)午後3時～午後9時

4月21日(土)午前10時～午後9時

4月22日(日)午前10時～午後6時

b 会 場 横浜赤レンガ倉庫イベント広場(神奈川県横浜市中区新港1-1)

c 販売内容 宇都宮雷都物語の商品

栃木いちごジャム(御菓子司栴金)、うつのみやいちご(御菓子司栴金)、黒糖ごまサブレ(株雅洞)、かるめ焼き(株大橋製菓)、柿の種(マルウ製菓株)、おやつレモン(有高林堂)

当商工会議所青年部所属菓子店の商品

チャット(株うさぎや)、かりまんラスク(有高林堂)

宇都宮観光コンベンション協会の商品

餃子クリアファイル、コンベンションバッグ

(オ) るるぶキッチンAKASAKA への商品出品

a 年月日 平成30年6月4日(月)～29日(金)

b 店舗営業時間 平 日 午前11時30分～午後2時

午後5時～午後11時30分(金曜日は午前2時まで)

土曜日 午前11時30分～午後11時30分

日曜日 午前11時30分～午後10時30分

c 会場 赤坂バル横丁（東京都港区赤坂3-17-1）

d 出品内容 宇都宮雷都物語の商品

栃木いちごジャム（御菓子司榎金）、うつのみやいちご（御菓子司榎金）、かるめ焼き（㈱大橋製菓）、特別純米酒（㈱虎屋本店）石蔵づくり味噌（青源味噌㈱）

(カ) Exhibition in 大谷の実施（当商工会議所青年部連携事業）

a 日時 平成30年6月23日（土）午前10時～午後3時

b 会場 宇都宮市大谷公園

c 内容 大谷露天掘り採掘場見学（㈱KANEHON）

大谷地区名産品販売・展示

大谷いちごサンド（フルーツダイニングパレット）、熟成ワイン・ハム（大谷地下貯蔵所）、大谷石釜のピザ（大谷商工観光協力会）、大谷石もなか（飯田屋菓子店）、大谷石一合釜（㈱KANEHON）、大谷石クラフト（大谷石体験館）、乗馬体験（フジホースライディングクラブ）、ボルダリング体験（クライミングジムロックン）、パラグライダー体験（スカイパーク宇都宮）

本事業により得られた成果

本事業を通し、地域資源のブランド力強化に努め、宇都宮市全体の観光振興および集客交流促進に繋げることができた。

ク 新入社員講習会

(ア) 新入社員フォローアップ研修

a 日時 平成30年7月18日（水）午前9時30分～午後4時30分

b 場所 当商工会議所 大会議室

c 講師 ㈱ワークエントリー栃木事業部 宇都宮営業所 所長 野崎 千晶 氏

d 参加者数 26人（12社）

e 内容 平成30年3月20日に開催した新入社員講習会（平成29年度事業）の参加企業を中心として、入社3年以内の若手職員を対象に定着率の向上のためのフォローアップ研修を開催した。

(イ) 新入社員講習会

a 日時 平成31年3月22日（金）午前10時～午後4時30分

b 会場 当商工会議所 大会議室

c 講師 ㈱ワークエントリー 栃木事業部 宇都宮営業所 所長 野崎 千晶 氏

d 参加者数 37人(16社)

e 内 容 平成31年4月入社等の新入社員を対象に、入社後に即戦力として勤務できるように、社会人としての心構えや基本的な接遇及び報連相等について、グループワークやロールプレイングを交えながら講習を実施した。

本事業により得られた成果

新入社員向けに「社会人の心構えと社会人基礎力」や「ビジネスマナーの基本」、「接遇」、「報告連絡相談の基本」等、社会人として必要な知識を得るまたは再確認する機会を提供することで、会員企業の人材育成及び即戦力化の支援ができた。

ケ 3級簿記講座

(ア) 開催期間 平成30年6月5日(火)～10月5日(金)原則毎週火・金曜日

(イ) 場 所 当商工会議所 大会議室

(ウ) 講 師 栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 内藤 育男 氏

竹中 直子 氏

長塚 幸孝 氏

(エ) 参加者数 33人(うち修了者23人)

本事業により得られた成果

簿記の基本から日商簿記検定3級程度の知識獲得のための講座を開催し、市内企業の簿記未経験者の実務対応への支援ができたとともに、日商簿記検定の受講者獲得の一助とできた。

コ 新年賀詞交歓会

(ア) 日 時 平成31年1月4日(金)午前11時～正午

(イ) 会 場 ホテル東日本宇都宮

(ウ) 参加者数 当商工会議所役員・議員、宇都宮市内経済界代表者ほか 413人

本事業により得られた成果

地域の政治・行政・経済界等のキーパーソンを一同に集め、会員との交流機会を創出した。

サ 経済団体新春講演会(二十周年記念)

(ア) 日 時 平成31年1月28日(月)午後1時30分～午後16時

(イ) 会 場 ホテル東日本宇都宮

(ウ) 内 容 第一部 ビジネスプランコンテスト表彰式

第二部 講演 栃木の魅力を発信せよ～今すぐできるブランド戦略

講師 (株)TMオフィス 代表取締役 殿村 美樹 氏

(エ) 参加者数 400人

本事業により得られた成果

関係機関と連携し、経済分野で広く活躍する講師を招いてセミナーを実施し、地方創生のためのブランド戦略について情報提供を行った。

シ 販売士養成講習会

(ア) 共催講習会

当所と以下に示す会場となった専門学校等と共催し、講習会を開催した。

a 対 象 3級

開催期間 平成30年4月19日(木)～12月13日(木)

会 場 国際ファッションビューティ専門学校

講 師 販売士1級 岩上 亘 氏

参加者数 15人

b 対 象 3級

開催期間 平成30年5月7日(月)～7月13日(金)

会 場 宇都宮ビジネス電子専門学校

講 師 教員 北村 博喜 氏

参加者数 4人

c 対 象 3級

開催期間 平成30年5月25日(金)～11月30日(金)

会 場 国際情報ビジネス専門学校

講 師 1級販売士 岩上 亘 氏

参加者数 8人

d 対 象 3級

開催期間 平成30年11月5日(月)～平成30年12月6日(木)

会 場 宇都宮ビジネス電子専門学校

講 師 教員 北村 博喜 氏

参加者数 6人

e 対 象 3級

開催期間 平成30年11月13日(火)～平成31年1月25日(金)

会 場 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校宇都宮校

講師 教員 柿沼 秀明 氏、教員 内田 黎旺 氏

参加者数 12人

本事業により得られた成果

本講習会を開催することにより、販売士検定試験受験者数確保に繋げることができた。

ス 優良従業員表彰

会員事業所に継続して勤務する従業員を対象とし、労働力の確保及び従業員の資質と勤労意欲の向上を図ることを目的に表彰を実施した。

(ア) 表彰基準日 平成30年11月1日(木)

(イ) 申込事業所数 53件

(ウ) 表彰者数 234人

(エ) 表彰内容 事業所の推薦に基づき、会頭の名により5年以上、5年毎の区分で対象者を表彰した。また、平成30年11月22日(木)に開催した会員大会にて、勤続年数ごとの代表者に会頭から表彰状と記念品を授与した。

勤続年数	被表彰者数	勤続年数	被表彰者数
5年	63人	25年	23人
10年	49人	30年	22人
15年	29人	35年以上	10人
20年	38人	合計	234人

本事業により得られた成果

会員事業所に勤務する優良従業員を表彰することで、事業所の人材育成を支援することができた。

セ その他の後援・協賛事業

後援・協賛行事名	期日	主催
かまがわ 川床 桜まつり	H30. 4. 6 ～ 4.15	特定非営利活動法人宇都宮まちづくり 推進機構
初代横綱明石志賀之助杯「第11回少年奉納相撲大会」	H30. 4. 7	歴史文化を伝承する市民の会
ミヤラン2018(宇都宮環状線一周ランニングイベント)	H30. 4. 8	ミヤラン実行委員会
「第17回駅東花みずきフェスタ2018」	H30. 4.29	駅東まちづくり21
第10回うつのみやサイクルピクニック	H30. 4.30	特定非営利活動法人栃木スポーツコミ ッション

後援・協賛行事名	期日	主 催
子どもフェスタ in 文化の森2018	H30. 5. 5	子どもフェスタ in 文化の森実行委員会
グリーンフェスタ2018	H30. 5.12	自衛隊栃木地方協力本部
第23回「宇都宮さつき&花フェア」	H30. 5.26 ～ 6. 3	宇都宮さつき&花フェア実行委員会
第3回とちぎんビジネスプランコンテスト	H30. 6. 8 ～10.23	(株)栃木銀行
助成金セミナー	H30. 6.11	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
宇都宮フラッグアート2018 in オリオン	H30. 7. 1 ～ 7.31	オリオン通り商店会
宇都宮共和大学シティライフ学シンポジウム	H30. 7. 5	宇都宮共和大学
『結人会』～人との繋がりが暮らしを変える～	H30. 7. 7	(公社)宇都宮青年会議所
第4回「七夕JAZZ」2018	H30. 7. 7	(特非)スウィングタウン協会
企業研究会	H30. 7.12	日本経済新聞社法人ソリューション本部
東日本アセスメント協会主催公開講座2018	H30. 7.14	東日本アセスメント協会
2018年全国あんざんコンクール宇都宮大会	H30. 7.16	宇都宮珠算連盟
振り込め詐欺撲滅の注意喚起	H30. 8	宇都宮東地区防犯協会(宇都宮東郵便局)
平成30年度オリオン七夕まつり	H30. 8. 3 ～ 8. 6	オリオン七夕まつり実行委員会
2018 うつのみや花火大会	H30. 8.11	(特非)うつのみや百年花火
中小企業・農林水産事業者のための海外展開セミナー	H30. 8.21	(株)日本政策金融公庫宇都宮支店
第7回みやの盆踊り	H30. 8.25	宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会
平成30年度宇都宮観光フォトコンテスト	H30. 9. 3 ～ H31. 2.12	宇都宮観光コンベンション協会
みやみらい21 特別後援会	H30. 9. 6	みやみらい21
第20回記念 日本認知症グループホーム全国大会	H30. 9. 7 ～ 9. 8	(公社)日本認知症グループホーム協会

後援・協賛行事名	期日	主 催
創業後ステップアップセミナー	H30. 9. 8	(株)日本政策金融公庫宇都宮支店
リレー・フォー・ライフ・ジャパン2018とちぎ	H30. 9. 8 ～ 9. 9	リレー・フォー・ライフとちぎ実行委員会
第1回 宇都宮アロハ ハワイアン フェス	H30. 9. 17	宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会
RUN伴栃木2018	H30. 9. 22 ～ 9. 23	RUN伴栃木2018実行委員会
とちぎハイスクールフェスティバル2018	H30. 9. 29	とちぎハイスクールフェスティバル実行委員会
第6回しなのめ信用金庫フードビジネス個別商談会	H30. 10. 2	しなのめ信用金庫
中学校特別支援学級生徒の写真展 ～かがやくわたしの 写真展～	H30. 10. 3 ～11. 24	宇都宮市教育委員会
知らなかったでは済まされない サイバー犯罪に備える基礎講座	H30. 10. 4	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
岩曾東商店街「青空市と抽選会」	H30. 10. 10 ～11. 14	岩曾東商店会
第68回栃木県発明展覧会及び児童生徒発明工夫展覧会	H30. 10. 19 ～10. 22	(一社) 栃木県発明協会
平成30年度宇都宮城址まつり 伝統文化と歴史の祭典	H30. 10. 21	「よみがえれ! 宇都宮城」市民の会 宇都宮伝統文化連絡協議会
第19回フェスタ in 大谷2018	H30. 10. 27	フェスタ in 大谷実行委員会
帝京大学経済学部地域経済学科シンポジウム「栃木県における産業集積の現在と将来」	H30. 10. 28	帝京大学
平成29年度補正グローバル企業展開・イノベーション促進事業「グローバル企業展開セミナー」	H30. 10. 29	ジェトロ 栃木貿易情報センター
香港特別行政区行政長官林鄭月娥(キャリー・ラム)初来日特別シンポジウム“think GLOBAL, think HONG KONG”(国際化へのパートナー: 香港)	H30. 11. 1	香港貿易発展局日本首席代表
第54回宇都宮少年剣道大会	H30. 11. 3	宇都宮二荒山神社 宇都宮少年剣道大会
宇都宮・気仙沼さんま祭り	H30. 11. 3	宇都宮ロータリークラブ
でんさいセミナー	H30. 11. 9	株式会社全銀電子債権ネットワーク
「FPの日」栃木FPフォーラム2018&栃木県金融広報委員会講演会	H30. 11. 10	特定非営利活動法人日本ファイナンシャル・プランナーズ協会栃木支部

後援・協賛行事名	期日	主 催
平成30年度「明治維新150周年記念 姉妹・親善都市と交流都市の観光と物産展」	H30. 11. 15 ～11. 20	親善都市の観光と物産展実行委員会 (水戸市)
うつのみやイルミネーション2018	H30. 11. 15 ～ H31. 1. 15	宇都宮市中心街地ライトアップ実行委員会 歴史と光のフュージョンプロジェクト 実行委員会
第32回宇都宮マラソン大会	H30. 11. 18	宇都宮マラソン大会実行委員会
ぼくらの未来アドベンチャー～未来の宇都宮ってワクワクドキドキシティ～	H30. 11. 18	(公社)宇都宮青年会議所
2018年全国そろばんコンクール宇都宮大会	H30. 11. 23	宇都宮珠算連盟
J a p a n 伝統芸第8回Autumn Festival	H30. 11. 23	日本伝統文化継承者育成実行委員会
宇都宮月釜茶会	H30. 11. 25 ～ H31. 10. 27	宇都宮月釜茶会
中小企業経営セミナー	H30. 11. 27	(株)日本政策金融公庫宇都宮支店
第17回宇都宮市医師会市民フォーラム	H30. 12. 8	宇都宮市医師会 市民フォーラム実行委員会
トチギアート。2018	H30. 12. 22	トチギマルシェ。実行委員会
振り込め詐欺撲滅に向けた取り組み	H31. 1	宇都宮東地区防犯協会(宇都宮東郵便局)
とちぎん創業塾	H31. 1. 19 ～ 4. 20	(株)栃木銀行
宇都宮ベンチャーズ 起業フォーラム	H31. 1. 29	宇都宮ベンチャーズ
「国際コンベンション都市うつのみや」まちづくりシンポジウム	H31. 2. 12	宇都宮共和大学
「入管法改正を機によりよい多文化共生社会を考える」シンポジウム	H31. 2. 14	宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター
交通まちづくりシンポジウム	H31. 2. 20	(特非)宇都宮まちづくり推進機構
とちぎプロジェクト「TOCHIGI」～とちぎのこれからを話そうよ 束なり 繋がり 創ろう～	H31. 2. 22	(特非)日本イノベーション協会
文星和太鼓 第3回定期演奏会	H31. 2. 24	(学)宇都宮学園
とっておきの音楽祭 in うつのみや プレ音楽祭	H31. 2. 24	とっておきの音楽祭 in うつのみや実行委員会

後援・協賛行事名	期日	主催
日本遺産認定記念講演会「地下迷宮の秘密を探る旅 大谷石文化が息づくまち宇都宮」	H31. 2. 24	下野新聞社
第12回うつのみや大道芸フェスティバル	H31. 3. 16 ～ 3. 17	うつのみや大道芸フェスティバル実行委員会
とちぎプロジェクト「座談会 TOCHIGI」～とちぎのこれからを話そうよ 東なり 繋がりを創ろう～	H31. 3. 19	(特非)日本イノベーション協会
おもてなしセミナー	H31. 3. 20	宇都宮市おもてなし推進委員会
2019 ミス・ユニバースジャパン栃木県大会	H31. 3. 22	2019 ミス・ユニバースジャパン栃木県大会
平成30年度 宇都宮市国際交流大会 国際貢献、国際協力事業 国際理解コンサート「地球のステージ2」	H31. 3. 23	NPO法人宇都宮市国際交流協会
公益社団法人宇都宮青年会議所3月例会地域課題を把握する事業	H31. 3. 26	(公社)宇都宮青年会議所
かまがわ 川床 桜まつり	H31. 3. 29 ～ H31. 4. 7	(特非)宇都宮まちづくり推進機構

ソ 視察受入状況

NO	年月日	視察団体	人数	内容	担当部
1	H30. 6. 19	行田商工会議所	3	宇都宮商工会議所中期事業計画及びLRT整備推進事業について	総務部
2	H30. 11. 30	東京商工会議所 江東支部	20	宇都宮のまちづくりと今後の取り組みについて	地域振興部
3	H31. 1. 29	福生市商工会	19	オリオン通りの視察	地域振興部

(7) 技術・技能の普及検定

ア 検定

(ア) 珠算

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
第213回	H30. 6. 24	受験者数	35	46	65	23	23	25	217
		実受験者数	34	46	65	23	23	23	214
		合格者数	6	17	30	16	20	17	106
第214回	H30. 10. 28	受験者数	34	31	59	19	13	14	170
		実受験者数	34	31	58	18	13	14	168
		合格者数	13	7	31	13	5	9	78

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
第215回	H31. 2. 10	受験者数	22	45	68	16	24	14	189
		実受験者数	21	44	66	16	23	14	184
		合格者数	8	16	34	12	17	11	98
合計		受験者数	91	122	192	58	60	53	576
		実受験者数	89	121	189	57	59	51	566
		合格者数	27	40	95	41	42	37	282
		年度平均合格率	30.3%	33.1%	50.3%	71.9%	71.2%	72.5%	

[年間受験者数前年度比 94.9%]

(イ) 簿記

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
第149回	H30. 6. 10	受験者数	80	264	416	760
		実受験者数	76	224	354	654
		合格者数	5	55	166	226
第150回	H30. 11. 18	受験者数	68	322	439	829
		実受験者数	58	278	367	703
		合格者数	1	49	131	181
第151回	H31. 2. 24	受験者数	—	303	537	840
		実受験者数	—	262	462	724
		合格者数	—	48	220	268
合計		受験者数	148	889	1392	2429
		実受験者数	134	764	1183	2081
		合格者数	6	152	517	675
		年度平均合格率	4.5%	19.9%	43.7%	

[年間受験者数前年度比 101.3%]

(ウ) リテールマーケティング (販売士)

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
第82回	H30. 7. 14	受験者数	—	19	77	96
		実受験者数	—	17	69	86
		合格者数	—	10	48	58

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
第83回	H31. 2.20	受験者数	7	26	72	105
		実受験者数	5	20	61	86
		合格者数	0	14	42	56
合計		人数内訳	1級	2級	3級	合計
		受験者数	7	45	149	201
		実受験者数	5	37	130	172
		合格者数	0	24	90	114
		年度平均合格率	0.0%	64.9%	69.2%	

[年間受験者数前年度比 77.0%]

(エ) 日商P C (文書作成)

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	Basic	合計
	随時実施	受験者数	—	—	6	—	6
		合格者数	—	—	2	—	2
合計		受験者数	—	—	6	—	6
		合格者数	—	—	2	—	2
		年度平均合格率	—	—	33.3%	—	

[年間受験者数前年度比 100.0%]

(オ) 日商P C (データ活用)

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	Basic	合計
	随時実施	受験者数	—	6	3	—	9
		合格者数	—	4	3	—	7
合計		受験者数	—	6	3	—	9
		合格者数	—	4	3	—	7
		年度平均合格率	—	66.7%	100.0%	—	

[年間受験者数前年度比 42.9%]

(カ) 日商P C (プレゼン資料作成)
平成30年度の実績はなかった。

(キ) 電子会計実務
平成30年度の実績はなかった。

(ク) 簿記初級

回次	実施年月日	人数内訳	初級	合計
	随時実施	受験者数	9	9
		合格者数	5	5
合計		受験者数	9	9
		合格者数	5	5
		年度平均合格率	55.6%	

[年間受験者数前年度比 8.7%]

(ケ) 原価計算初級

回次	実施年月日	人数内訳	初級	合計
	随時実施	受験者数	2	2
		合格者数	2	2
合計		受験者数	2	2
		合格者数	2	2
		年度平均合格率	100.0%	

[年間受験者数前年度比一%]

(コ) 日商ビジネス英語

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
	随時実施	受験者数	—	13	1	14
		合格者数	—	1	1	2
合計		受験者数	—	13	1	14
		合格者数	—	1	1	2
		年度平均合格率	—	7.7	100.0%	

[年間受験者数前年度比 233.3%]

(サ) ビジネスキーボード

回次	実施年月日	人数内訳	級なし	合計
	随時実施	受験者数	3	3
		合格者数	0	0
合計		受験者数	3	3
		合格者数	0	0
		年度平均合格率	0.0	

[年間受験者数前年度比 300.0%]

(シ) カラーコーディネーター

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
第44回	H30. 6. 17	受験者数	—	16	24	40
		実受験者数	—	13	23	36
		合格者数	—	5	17	22
第45回	H30. 12. 2	受験者数	6	10	47	63
		実受験者数	6	9	45	60
		合格者数	3	3	24	30
合計		受験者数	6	26	71	103
		実受験者数	6	22	68	96
		合格者数	3	8	41	52
		年度平均合格率	50.0%	36.4%	60.3%	

[年間受験者数前年度比 127.2%]

(ス) ビジネス実務法務

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
第43回	H30. 7. 1	受験者数	—	34	56	90
		実受験者数	—	27	45	72
		合格者数	—	6	35	41
第44回	H30. 12. 9	受験者数	4	58	96	158
		実受験者数	1	46	82	129
		合格者数	0	25	50	75
合計		受験者数	4	92	152	248
		実受験者数	1	73	127	201
		合格者数	0	31	85	116
		年度平均合格率	0.0%	42.5%	66.9%	

[年間受験者数前年度比 117.5%]

(セ) 福祉住環境コーディネーター

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
第40回	H30. 7. 8	受験者数	—	71	20	91
		実受験者数	—	66	20	86
		合格者数	—	8	16	24

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
第41回	H30. 11. 25	受験者数	5	62	65	132
		実受験者数	5	55	59	119
		合格者数	2	32	24	58
合計		人数内訳	1級	2級	3級	合計
		受験者数	5	133	85	223
		実受験者数	5	121	79	205
		合格者数	2	40	40	82
		年度平均合格率	40.0	33.1%	50.6%	

[年間受験者数前年度比 84.8%]

(ウ) 環境社会（e c o）検定

回次	実施年月日	人数内訳	級なし	合計
第24回	H30. 7. 22	受験者数	132	132
		実受験者数	124	124
		合格者数	79	79
第25回	H30. 12. 16	受験者数	129	129
		実受験者数	113	113
		合格者数	81	81
合計		受験者数	261	261
		実受験者数	237	237
		合格者数	160	160
		年度平均合格率	67.5%	

[年間受験者数前年度比 114.0%]

(ク) ビジネスマネジャー検定

回次	実施年月日	人数内訳	級なし	合計
第7回	H30. 7. 15	受験者数	50	50
		実受験者数	42	42
		合格者数	23	23

回次	実施年月日	人数内訳	級なし	合計
第8回	H30.11.11	受験者数	74	74
		実受験者数	64	64
		合格者数	36	36
合計		人数内訳	級なし	合計
		受験者数	124	124
		実受験者数	106	106
		合格者数	59	59
		年度平均合格率	55.7%	

[年間受験者数前年度比 155.0%]

(8) 相談・指導・斡旋等

ア 不動産鑑定相談

売買や相続発生時の資産評価、事業資金借入申込時の担保評価など、中小企業者等が抱える不動産全般の諸問題に対し、(公社)栃木県不動産鑑定士協会と共催により無料相談を実施した。

(ア) 実施日 平成30年8月8日(水)、平成31年2月13日(水)(全2回)

午後1時30分～午後4時30分

(イ) 会場 当商工会議所 会議室

(ウ) 相談員 (公社)栃木県不動産鑑定士協会所属の不動産鑑定士 阪上 真佐彦 氏他3人

(エ) 利用者 0件

本事業により得られた成果

不動産鑑定士から専門的なアドバイスを与えることにより、不動産を有効に活用した事業経営を支援することができた。

イ 知的財産権相談(1日知財窓口)

特許庁の「知財総合支援窓口」(委託先(公財)栃木県産業振興センター)を活用し、主に宇都宮市内の事業所等を対象として、知的財産権に関する無料相談を実施した。

(ア) 期間 平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)(原則毎月第3金曜日)

午後1時30分～午後4時30分

(イ) 会場 当商工会議所 会議室

(ウ) 相談員 弁理士 角田 成夫 氏 他2人

(エ) 利用者 25件

本事業により得られた成果

知的財産権の周知と、企業における戦略的取得、権利活用等各種相談に対応することができた。

ウ 法律相談

主に宇都宮市内の事業所等の法的トラブル（PL法関係、売掛金の回収、不渡り手形の処理方法等）に対処する無料相談を実施した。

- (ア) 期 間 平成30年4月1日（日）～平成31年3月31日（日）（原則毎月第2火曜日）
午後1時30分～午後4時30分
- (イ) 会 場 当商工会議所 会議室
- (ウ) 相談員 弁護士 阪口 勉 氏 他2人
- (エ) 利用者 14件

本事業により得られた成果

事業所等のさまざまな法的トラブル・相談事に対し、その対処法や解決策を提供することができた。

エ 税務相談

小規模事業者の様々な税に関する課題解決を図るため、税理士による無料相談を実施した。

- (ア) 期 間 平成30年4月1日（日）～平成31年3月31日（日）
- (イ) 会 場 当商工会議所 会議室
- (ウ) 内 容 小規模事業者を対象とした税務相談（法人設立、法人税、相続税、土地の譲渡、契約等について）
- (エ) 利用者 5件

本事業により得られた成果

法人設立、法人税、相続税等の相談に対し、税理士による適切な指導により、課題解決を支援することができた。

オ 納税相談

確定申告期間の2日間、個人会員事業所を対象に、税理士による事業に係る所得税や消費税の確定申告書、決算書の作成指導及びe-Taxを無料で実施した。

- (ア) 期 間 平成31年2月27日（水）、28日（木）
午前9時～午後4時
- (イ) 会 場 当商工会議所 大会議室

(ウ) 相談員 関東信越税理士会宇都宮支部派遣税理士 各日2人

(エ) 利用者 11件(27日7件、28日4件)

本事業により得られた成果

所得税や消費税の確定申告書等の作成について、税理士による適切な指導・アドバイスが行われたことにより、適正な申告につなげられることができ、また相談者の税務知識の向上に寄与することができた。

カ 決算代行

主に自計が難しい個人事業主を対象に、税務指導及び事務負担の軽減を図ることを目的として事業に係る所得税や消費税の確定申告書、決算書の作成指導を有料で実施した。

(ア) 期間 平成31年2月1日(金)～3月15日(金)

(イ) 会場 当商工会議所 事務所

(ウ) 相談員 当商工会議所経営指導員及び経営支援員

(エ) 利用者 223件

本事業により得られた成果

事務負担の軽減や税務知識の向上につなげ、今後事業主が自ら確定申告書や決算書の作成が可能となるよう知識習得の一端を担うことができた。

キ 消費税転嫁対策窓口相談等事業

平成31年10月から消費税率10%への引上げ及び税率の一部を8%に据え置く消費税軽減税率制度(複数税率)が実施されることに伴い、消費税率引上げ及び軽減税率対策に対応ができるよう窓口・巡回等において相談に応じた。

(ア) 巡回・窓口相談件数

巡回相談	1,079件
窓口相談	180件

(イ) セミナーの開催

開催日	会場	内容(テーマ)	講師	参加者
H30.11.14	宇都宮東武ホテルグランデ	0円で簡単に始められる!! Google マップを活用した最新の実店舗集客セミナー	イーススパイア(株) 代表取締役 横田 秀珠 氏	58人

開催日	会場	内容(テーマ)	講師	参加者
H30.11.19	宇都宮東武ホテルグランデ	今から備えたい! 軽減税率のポイントと対策	アルト経営パートナー(株) 代表取締役 加藤 敦子 氏	32人
H30.12.11	ホテルニューイタヤ	クチコミは「運」ではなかった! クチコミ販促のしかけ	(株)はびっく 代表取締役 眞喜屋 実行 氏	21人

本事業により得られた成果

平成31年10月に消費税率10%への引上げや軽減税率制度が導入されることから、中小・小規模事業者にとって、消費税率の引上げにより消費マインドの冷え込みや競合他社との価格競争が激化することに加え、軽減税率制度の導入により、経理処理等の事務作業が増えるという新たな負担が予想されるため、個々の課題に対し相談・支援をし、中小・小規模事業者の取り組みについての実態を把握するとともに、セミナーを開催することにより情報提供及び広報・周知することができた。

ク 小規模特定課題対応経営相談会

小規模事業者の多様化・高度化する経営課題に対して、各関係機関の外部専門家等との連携により、現状を分析し現可能な目標の設定と今後の方向性を提案した。

(ア) 相談会 8回

内容	関係機関名	相談日時
金融	(株)日本政策金融公庫 国民生活事業	H30.11.12 10:00~17:00
経営	栃木県よろず支援拠点	H30.11.13 10:00~12:00
法律	栃木県弁護士会	H30.11.13 13:00~15:00
創業	栃木県よろず支援拠点	H30.11.14 10:00~12:00
クラウドファンディング	とちぎファンズ事務局	H30.11.14 13:00~15:00
事業承継	栃木県事業引継ぎ支援センター	H30.11.15 10:00~16:00

内 容	関係機関名	相談日時
労 務	全国労働保険事務組合連合会	H30. 11. 15 13:30～15:30
知 財	栃木県産業振興センター	H30. 11. 16 13:00～16:00

(イ) 相談件数

金 融	経 営	法 律	クラウドファン ディング	知 財	合 計
6 件	1 件	1 件	1 件	2 件	1 1 件

本事業により得られた成果

経営改善及び経営力向上を希望する小規模事業者に対し、専門家の指導を行うことを通じて、実現可能な目標の設定と今後進むべき方向性を提案することができた。

ケ 小規模事業者持続化補助金

小規模事業者が行う地域の需要の変化に応じた持続的な経営計画に基づく地道な販路開拓の取り組みに対し、国が必要となる経費の一部を補助することにより、地域の原動力となる小規模事業者の活性化を図るものである。

当商工会議所は、補助金申請する小規模事業者に対し、必要となる経営計画書と補助事業計画書の作成を経営指導員等による窓口での相談対応やよろず支援拠点、外部専門家との連携による個別相談会により支援するとともに、日本商工会議所と形式審査事務に関する委託契約を締結し、申請者に対する提出書類の形式審査及び採択後5年間の当商工会議所による事業支援計画書の発行を行った。

また、採択された事業者の補助対象事業の執行や円滑な実績報告に向けた相談・助言を実施した。

(ア) 形式審査事務件数

- a 平成30年度補正予算受付分 48件

本事業により得られた成果

経営計画書の作成は、ほとんどの小規模事業者には不慣れな作業であり、当商工会議所職員が寄り添い、自己や外部環境、顧客ニーズなどの分析を行い、将来目標やアクションプランの設定について支援することにより、経営計画策定の重要性について相談者の理解が深まった。

また、採択された事業者の補助対象事業の執行について伴走型で必要な助言を行い、売上向上や利益向上、新規取引先の開拓などの販路開拓に繋がった。

コ 経営発達支援事業（伴走型小規模事業者支援推進事業）

平成26年9月に施行された「商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律の一部を改正する法律」(改正小規模支援法)により、小規模事業者の事業計画策定や計画実行を、事業者に寄り添って支援を行う商工会議所の支援計画（「経営発達支援計画」）を国が認定・公表することになった。

当商工会議所は平成28年4月22日に国の認定を受け、伴走型小規模事業者支援推進事業の円滑な実施体制を構築し、支援を行う小規模事業者の掘り起しを行いつつ、意識レベルと発展段階に合わせた支援を行うことを目標とした。

(ア) 経営計画策定セミナー等

伴走型小規模事業者支援推進事業補助金が不採択となったため中止した。

(イ) 需要動向調査

伴走型小規模事業者支援推進事業補助金が不採択となったため中止した。

(ウ) 経営専門相談会

- a 開催日 平成30年11月12日（月）、11月13日（火）、11月14日（水）、
11月15日（木）、11月16日（金）
- b 相談員 栃木県よろず支援拠点 コーディネーター他
- c 相談件数 11件
- d 相談内容 事業計画策定ほか

(エ) 小規模事業者持続化補助金採択者のフォローアップ

42事業者に対して50回の事後指導を実施した。

(オ) 「BIZミル」による事業計画策定支援事業

- a 経営分析事業者 39社
- b 事業計画策定事業者 1社
- c 伴走型経営支援のためのスキルアップ総合研修の開催1回 参加者11人
- d 「BIZミル」の活用研修の開催1回 参加者7人

認定された経営発達支援計画	
実施期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日
目標	宇都宮商工会議所の幅広いネットワークと強いリーダーシップ力を発揮し、小規模事業者の定着、自立を目指す

事業内容	I. 経営発達支援事業の内容
	1. 地域の経済動向調査に関すること
	2. 経営状況の分析に関すること
	3. 事業計画策定・実施支援に関すること
	4. 需要動向調査・需要の開拓に寄与する事業に関すること
II. 地域経済の活性化に資する取組	
III. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組	

本事業により得られた成果

経営専門相談会の開催や小規模事業者持続化補助金の支援を通して、事業者が有している経営課題に対して実践的なアドバイスを行うことができた。

(9) 経営改善普及事業

ア 巡回・窓口相談指導

(ア) 巡回指導件数

	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計(回)
製造業	2	369	2	9	2	36	0	1	328	749
建設業	0	434	12	37	12	54	0	1	439	989
小売業	3	1,111	29	59	20	56	0	0	971	2,249
卸売業	0	340	4	18	4	32	0	0	314	712
サービス業	11	916	33	66	27	68	0	1	773	1,895
その他	1	227	4	18	7	11	0	0	202	470
計	17	3,397	84	207	72	257	0	3	3,027	7,064

(イ) 窓口指導件数(通話等によるものを含む)

	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計(回)
製造業	3	127	3	13	32	12	1	0	82	273
建設業	1	296	0	69	108	60	0	0	153	687
小売業	6	455	0	59	155	47	0	0	253	975
卸売業	2	81	0	16	11	9	0	0	44	163
サービス業	12	591	14	59	191	97	3	4	292	1,263

	経営革新	経営一般	情報化	金 融	税 務	労 働	取 引	環境対策	その他	計 (回)
その他	1	118	1	25	32	23	0	0	65	265
計	25	1,668	18	241	529	248	4	4	889	3,626

イ 創業指導（創業を予定している者に対する指導回数）

	経営革新	経営一般	情報化	金 融	税 務	労 働	取 引	環境対策	その他	計 (回)
巡回指導	1	5	0	4	3	1	0	0	6	20
窓口指導	8	42	2	14	27	8	0	0	45	146
計	9	47	2	18	30	9	0	0	51	166

ウ 講習会等の開催による指導

(ア) 集団指導

経営革新	経営一般	情報化	金 融	税 務	労 働	取 引	環境対策	その他	計
0	15	0	2	35	1	0	0	0	53 回
0	149	0	15	182	10	0	0	0	356 人

(イ) 個別指導

経営革新	経営一般	情報化	金 融	税 務	労 働	取 引	環境対策	その他	計
0	0	0	1	8	0	0	0	25	34 回
0	0	0	1	17	0	0	0	38	56 人

(ウ) 講習会等の開催状況

a 集団指導

総括表

事 業 名	回 数	参加者数 (人)
3 級簿記講座	34	172
宇都宮市商店街連盟研修会	1	24
みどり野町商店会研修会	1	7
栃木県商工会議所創業スクール	13	121
クラウドファンディングセミナー	1	5
第 2 回栃木県まちゼミフォーラム in 宇都宮	1	8

事業名	回数	参加者数(人)
オリオン通り商店街研修会	2	19
合計	53	356

個別表

月	日	事業名	講師	参加者数(人)
5	31	宇都宮市商店街連盟研修会	(株)デイリー・インフォメーション 執行役員部長 梨本 美里	24
6	5	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 内藤 育男	6
6	8	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 竹中 直子	7
6	12	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 長塚 幸孝	7
6	15	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 竹中 直子	7
6	19	みどり野町商店会研修会	(株)U I 志援コンサルティング 池田 崇志	7
6	19	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 竹中 直子	6
6	22	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 長塚 幸孝	6
6	26	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 長塚 幸孝	5
6	29	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 内藤 育男	5
7	3	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 長塚 幸孝	6
7	6	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 内藤 育男	5
7	10	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 竹中 直子	5
7	13	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 内藤 育男	4
7	17	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 内藤 育男	6
7	20	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 長塚 幸孝	4

月	日	事業名	講師	参加者数(人)
7	24	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 長塚 幸孝	5
7	27	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 長塚 幸孝	5
7	31	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 内藤 育男	4
8	7	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 長塚 幸孝	4
8	10	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 竹中 直子	4
8	17	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 竹中 直子	4
8	21	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 内藤 育男	4
8	24	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 竹中 直子	4
8	28	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 長塚 幸孝	5
8	31	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 内藤 育男	5
9	4	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 内藤 育男	5
9	7	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 竹中 直子	5
9	11	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 長塚 幸孝	5
9	14	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 竹中 直子	5
9	18	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 竹中 直子	5
9	21	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 内藤 育男	5
9	25	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 長塚 幸孝	5
9	28	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 内藤 育男	4
10	2	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 竹中 直子	5

月	日	事業名	講師	参加者数(人)
10	5	3級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 竹中 直子	5
10	16	創業スクール (第1項)	よろず支援拠点コーディネーター 郡司 和巳	10
10	16	創業スクール (第2項)	よろず支援拠点コーディネーター 中平 康	10
10	18	創業スクール (第3項)	よろず支援拠点コーディネーター 半田 富男	9
10	23	創業スクール (第4項)	よろず支援拠点コーディネーター 高橋 英基	10
10	23	創業スクール (第5項)	よろず支援拠点コーディネーター 藤 貴志	10
10	25	創業スクール (第7項)	よろず支援拠点コーディネーター 関 悟・下鳥 由美	9
10	29	創業スクール (第8項)	よろず支援拠点コーディネーター 齋藤 康則・青山 直子	7
11	1	創業スクール (第9項)	税理士法人児玉税経 児玉 博利	10
11	1	創業スクール (第10項)	(株)日本政策金融公庫宇都宮支店 原 隆文	10
11	6	創業スクール (第11項)	よろず支援拠点コーディネーター 高橋 正英	10
11	6	創業スクール (第12項)	池田功社労法律事務所 池田 功	10
11	8	創業スクール (第13項)	よろず支援拠点コーディネーター 乾 泰夫・小峰 俊雄	9
11	19	創業スクール (第14項)	イタリアン肉バル ichimaru-iihi 中村 真千也 YOGA STUDIO AYA 藤 絢子	7
12	3	クラウドファンディング活用セミナー	コミスタ 代表 高橋 英基	5
1	25	栃木県まちゼミフォーラム in 宇都宮	岡崎まちゼミの会 代表 松井 洋一郎	8
3	20	オリオン通り商店街研修会	コミスタ 代表 高橋 英基	13
3	20	オリオン通り商店街研修会	コミスタ 代表 高橋 英基	6

b 個別指導

総括表

事業名	回数	参加者数(人)
法律相談	12	14
1日知財窓口	12	25
税務相談	5	5
不動産鑑定相談	2	0
経営専門相談会(クラウドファンディング)	1	1
納税相談	2	11
合計	34	56

個別表

月	日	事業名	講師	参加者数(人)
4	9	税務相談	税理士 大根田 良二	1
4	10	法律相談	阪口勉法律事務所 阪口 勉	2
4	16	税務相談	税理士 森田 博由	1
4	20	1日知財窓口	栃木県知財総合支援窓口 窓口支援担当者 樋田 治三	3
5	8	法律相談	とちのき法律事務所 菊池 昭吾	1
5	18	1日知財窓口	栃木県知財総合支援窓口 窓口支援担当者 樋田 治三	3
6	12	法律相談	弁護士法人のぞみ法律事務所 阿久津 正巳	2
6	15	1日知財窓口	栃木県知財総合支援窓口 窓口支援担当者 樋田 治三	2
7	10	法律相談	阪口勉法律事務所 阪口 勉	1
7	20	1日知財窓口	栃木県知財総合支援窓口 窓口支援担当者 樋田 治三	1
8	7	税務相談	税理士 大根田 良二	1

月	日	事業名	講師	参加者数(人)
8	8	不動産鑑定相談	(株)栃木不動産鑑定 阪上真佐彦、高橋 不動産鑑定事務所 高橋順一	0
8	14	法律相談	弁護士法人のぞみ法律事務所 阿久津 正巳	0
8	17	1日知財窓口	栃木県知財総合支援窓口 窓口支援担当者 樋田 治三	2
8	22	税務相談	税理士 大根田 良二	1
9	11	法律相談	とちのき法律事務所 菊池 昭吾	2
9	21	1日知財窓口	栃木県知財総合支援窓口 窓口支援担当者 樋田 治三	2
10	9	法律相談	阪口勉法律事務所 阪口 勉	1
10	19	1日知財窓口	栃木県知財総合支援窓口 窓口支援担当者 樋田 治三	1
11	13	法律相談	弁護士法人のぞみ法律事務所 阿久津 正巳	1
11	14	クラウドファンディング 相談会	(株)ファーマーズフォレスト 鷹箸 恵美	1
11	16	1日知財窓口	栃木県知財総合支援窓口 窓口支援担当者 樋田 治三	2
12	11	法律相談	とちのき法律事務所 菊池 昭吾	2
12	21	1日知財窓口	栃木県知財総合支援窓口 窓口支援担当者 樋田 治三	2
12	26	税務相談	税理士 森田 浩由	1
1	8	法律相談	阪口勉法律事務所 阪口 勉	1
1	18	1日知財窓口	栃木県知財総合支援窓口 窓口支援担当者 樋田 治三	2
2	12	法律相談	弁護士法人のぞみ法律事務所 阿久津 正巳	0

月	日	事業名	講師	参加者数(人)
2	13	不動産鑑定相談	茂垣不動産鑑定事務所 茂垣 雅徳 遠藤不動産鑑定士事務所 遠藤 圭一	0
2	15	1日知財窓口	栃木県知財総合支援窓口 窓口支援担当者 樋田 治三	2
2	27	納税相談	関東信越税理士会宇都宮支部 川上 勝利、荒木 剛	7
2	28	納税相談	関東信越税理士会宇都宮支部 鈴木 得夫、和美 智伸	4
3	12	法律相談	とちのき法律事務所 菊池 昭吾	1
3	15	1日知財窓口	栃木県知財総合支援窓口 窓口支援担当者 樋田 治三	2

エ 小規模事業者経営改善資金融資制度（マル経融資）

小規模事業者を対象に、当商工会議所の経営指導を受けて経営や技術の改善を図るための資金を無担保・無保証人、低金利で融資する国の特別貸付で、貸付限度額が2,000万円、貸付期間が運転資金7年以内（据置期間1年以内）、設備資金10年以内（据置期間2年以内）の制度内容である。当該年度は小規模事業者の資金需要に対して迅速に対応するため、審査会を月3回程度開催した。

(ア) マル経融資の取扱状況

(単位：万円)

推 薦			決 定			資金使途別内訳（決定分）			
						運 転		設 備	
件数	金額	審査会	件数	金額	平均値	延件数	金額(%)	延件数	金額(%)
67 (113.5)	32,610 (105.3)	29回	62 (106.8)	31,310 (102.2)	505	48	75.7	19	24.3

注) () 内の数値は、対前年度比 (%) である。

(イ) マル経融資の業種別内訳（決定分）

(単位：万円)

製 造 業		卸 売 業		小 売 業		サービ 業	
件数 (%)	金 額	件数 (%)	金 額	件数 (%)	金 額	件数 (%)	金 額
4 (6.5)	2,920	7 (11.3)	3,560	15 (24.2)	5,950	17 (27.4)	6,440

建設業		その他		合計	
件数 (%)	金額	件数 (%)	金額	件数 (%)	金額
13 (21.0)	6,720	6 (9.7)	5,720	62 (100)	31,310

(ウ) マル経融資の金利等の推移

(単位：%)

年月日	政府系 基準金利	マル経金利	長期 プライムレート	財投金利 (元利均等5年以 内償還据置無)	基準金利 (公定歩合)
30. 4. 11	1.16~2.25	1.11	1.00	0.01	0.3
30. 8. 10	1.16~2.35	↓	↓	↓	↓
30.12.12	↓	↓	↓	↓	↓
31. 1. 17	1.16~2.25	↓	↓	↓	↓
31. 2. 14	1.16~2.15	↓	↓	↓	↓
31. 3. 13	↓	↓	↓	↓	↓

注) 表中の「↓」は、変更なしという意味である。

本事業により得られた成果

マル経融資の利用者拡大を図るため、当商工会議所会報誌へのチラシ折込み、当商工会議所の小規模事業者会員へのDM発送などマル経融資の再利用勧奨を行ったほか、日本政策金融公庫と連携して一日公庫を年2回(7月・11月)、運転・設備資金の調達、新規事業に伴う資金調達などの相談会を開催し、日本政策金融公庫のマル経担当者と同商工会議所会員事業者に巡回訪問を実施しマル経の利用促進を行った。

なお、中期事業計画の成果目標(推薦件数70件)に対する実績は95.7%で、目標件数にはいたらなかった。

オ 記帳代行・記帳継続指導

指導内容	回数	事業所数	経営支援員数
記帳代行	70	9	2人
記帳継続指導	432	184	

本事業により得られた成果

記帳知識の乏しい個人事業主に対して、各種帳簿の記帳について継続的に指導することにより、税務知識の習得へつなげ、今後事業主自らが自計可能となるように記帳能力の向上に寄与することができた。

カ 経営・技術強化支援(エキスパート・バンク)事業

県内9商工会議所が連携し、管内の小規模事業者等の経営課題に対して必要に応じて専門知識を有する専門家(エキスパート)を派遣し、経営課題について具体的かつ実践的な指導を行った。

(7) 県内商工会議所指導実施件数 80件

商工会議所	件数
栃木商工会議所	5件
宇都宮商工会議所	16件
足利商工会議所	10件
鹿沼商工会議所	15件
小山商工会議所	5件
日光商工会議所	11件
大田原商工会議所	5件
佐野商工会議所	8件
真岡商工会議所	5件
合計	80件

(イ) 指導内容

業種 内容	業種						合計
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	その他	
I T 活用	0	1	0	10	8	0	19
デザイン	1	0	0	2	1	0	4
企業再生 事業承継	1	0	0	1	1	0	3
経営安定 倒産防止	0	1	1	3	0	0	5
建 築	0	0	0	0	0	0	0
工業全般	2	0	0	0	0	0	2
商業全般	0	0	0	6	2	0	8
商店街 地域開発	0	0	0	0	0	0	0

業種 内容	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	その他	合計
社員教育	0	0	0	0	1	0	1
税務会計	2	0	0	0	0	0	2
労務管理	2	0	0	2	2	0	6
特許 商標	0	0	0	0	0	0	0
法律 各種申請	2	2	0	2	2	0	8
環境問題	0	0	0	0	1	0	1
創業	0	0	0	1	2	0	3
その他	3	2	0	5	8	0	18
合計	13	6	1	32	28	0	80

(ウ) 登録専門家数 159人

本事業により得られた成果

小規模事業者からの相談に対して専門家（エキスパート）を派遣し、経営課題解決のために具体的な指導をすることにより、経営、技術の強化に寄与することができた。

キ 県内商工会議所経営指導員等研修会

県内9商工会議所経営指導員等が中小・小規模事業者等に対する伴走型支援等を行うにあたり必要な専門知識を習得するための研修会を開催した。

実施日時	テーマ	講師	参加者
H30.8.10 10:00～16:00	これからの事業展開に役立つ最新のビジネスモデルと事例	G-Word 代表 杉山 貴思 氏	47人

実施日時	テーマ	講師	参加者
H30. 8. 27 10:00～16:00	飲食店支援演習	栃木県よろず支援拠点 チーフコーディネーター 矢口 季男 氏	37人
H30. 9. 12 10:00～12:00	事業承継の取り組みと課題 (税制改正、プッシュ型事業承継診断)	栃木県産業労働観光部経営支援課 中小・小規模企業支援室 室長 大森 豊 氏 栃木県事業引継支援センター 統括責任者 大森 治 氏 独立行政法人中小企業基盤整備機構 関東本部事業承継コーディネーター 小瀧 理宏 氏 独立行政法人中小企業基盤整備機構 関東本部地域支援ネットコーディネーター 高澤 彰 氏	42人
H30. 9. 12 13:00～16:00	企業の生産性に向けたIT支援について (栃木県商工会議所連合会共催)	コムスタ 代表 高橋 英基 氏	
H30. 9. 27 10:00～16:00	経営指導員のあるべき姿	プランコンサルティング 代表(元高知商工会議所専門経営指導員) 茂井康宏 氏	39人

本事業により得られた成果

県内商工会議所の経営指導員等は年間10時間受講、経営支援員が5時間を受講し、中小・小規模事業者等の支援に対する専門的知識の習得について理解を深め、複雑化する経営環境に対応できるスキルの習得に繋げることができた。

ク 県内商工会議所統一パンフレット作成事業

県内9商工会議所共同により、商工会議所が行う各種事業の施策普及を図るため、事業案内パンフレットを作成した。

(ア) 平成30年度企画広報推進会議の開催

- a 日 時 平成30年5月9日(水) 午後2時～午後3時
- b 場 所 (一社)栃木県商工会議所連合会 会議室
- c 議 題 平成30年度施策普及に係るパンフレット等の原案検討について
- d 出席者 11人(県商工会議所連合会及び県内商工会議所担当職員)

(7) 作成部数 7, 400部

栃木商工会議所	600部
宇都宮商工会議所	1,700部
足利商工会議所	1,000部
鹿沼商工会議所	700部
小山商工会議所	600部
日光商工会議所	1,000部
大田原商工会議所	700部
佐野商工会議所	600部
真岡商工会議所	500部

本事業により得られた成果

当商工会議所は1,700部作成し、経営指導員等の窓口相談、会員巡回指導等において配布し、経営改善普及事業等の推進が図れた。

(10) 受託事業

ア 栃木県中小企業再生支援協議会事業

産業競争力強化法第134条にもとづく認定支援機関である当商工会議所は、再生の可能性と意欲を有する県内中小企業に対し、県内経済団体・金融機関・関係団体等との連携を図り、多種多様な事業内容や地域特有の課題を持つ中小企業の特性を踏まえ、きめこまかな再生支援事業を実施した。

相談件数は35件（前年度比92%）となり、前年度と比較して若干の減少となった。再生計画策定支援開始は27件（前年度比75%）、再生計画策定支援完了が25件（前年度比69%）となり、同じく前年度と比較して減少傾向となった。

案件内容としては、改善方向が明確でない難案件が目立ち対応に苦慮するケースが多く見られた。具体的には、1次受付はしたものの計画策定方向性がまとまらなかったり、資金繰り悪化により見送られたりする等、結果として策定終了に至らない案件が比較的多く、その結果、前年度を下回る完了件数となった。

なお、今年度も引き続き抜本再生に積極的に取り組み、再生計画策定支援完了案件のうち、抜本再生案件完了は4件（債権放棄1件（事業譲渡）、DDS3件）であり、前年度より増加した（前年度比133%）。

また、経営者保証ガイドラインに係る支援実績は無かった。

(ア) 個別支援業務の実施

個別企業の相談及び再生計画策定支援を実施した。相談件数は35件(累計1,683件)35社(累計1,102社)、であり、このうち27件(累計650件)の再生計画策定を支援し、25件(累計613件)の支援が完了した。

(イ) 支援体制

支援業務者に統括責任者1人、統括責任者補佐7人を配置した。また、外部支援専門家に弁護士、公認会計士、中小企業診断士等101人を登録した。

(ウ) 全体会議 1回

- a 開催日時 平成30年6月20日(水)午後2時～午後4時
- b 会場 当商工会議所大会議室
- c 出席者 委員・オブザーバー17人 随行者3人 / 関係機関2人
栃木県中小企業再生支援協議会9人
栃木県経営改善支援センター1人
栃木県事業引継ぎ支援センター5人
認定支援機関(当商工会議所)6人

(エ) 関係機関との連携・普及活動

業務の円滑な推進を図るため、再生支援機関、金融機関等との情報交換会、連絡調整会議等を実施した。

- a 栃木県、(株)足利銀行、(株)栃木銀行、栃木県信用保証協会への月例訪問(各12回)
- b (株)足利銀行、(株)栃木銀行、栃木県信用金庫協会、栃木県信用保証協会との情報交換会(58回)
- c 県内信用金庫・信用組合への連携強化訪問(36回)
- d とちぎ中小企業支援ネットワーク会議(2回)、幹事会(2回)
- e 栃木県弁護士会との情報交換(2回)
- f 一般社団法人栃木県診断士会との情報交換(1回)
- g 税理士団体会議への参加(4回)
- h 地域経済活性化支援機構との情報交換(3回)
- i 中小企業再生支援全国本部との情報交換(10回)

(オ) 広報活動

- a 協議会チラシ30,000枚・ポスター500枚を作成し、協議会構成16団体、県内9商工会議所、金融機関及び商工会、地方自治体等に配布した。
- b 栃木県商工会議所連合会議員大会(平成30年9月13日開催)冊子600部に広告を掲載

- c 当商工会議所会報「天地人」12月号裏表紙広告及び毎月記事掲載を実施した。
- d 県内商工会議所統一パンフレット7,400部に掲載し、県内中小企業へ配布した。

本事業により得られた成果

平成15年3月設置以降、累計で1,683社からの窓口相談に応じ、650社の再生計画策定を支援し、そのうち613社の再生計画策定が完了した。これにより25,363人の雇用を確保することができた。

イ 栃木県経営改善支援センター事業

独立行政法人中小企業基盤整備機構の委託事業であり、栃木県中小企業再生支援協議会内に設置するものである。

借入金の返済負担等の影響により財務上の問題を抱えており、自ら経営改善計画等を策定することが難しいものの、経営改善計画策定支援を受ける事により、金融機関からの支援（条件変更や新規融資等）が見込める中小企業・小規模事業者に対し、中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律第17条第1項の規定による経営革新等支援機関が依頼を受けて行う経営改善計画策定支援の費用について、当支援センターが3分の2を上限（最大200万円）として補助することにより、経営改善・事業再生を促進するものである。

また、平成29年5月より早期経営改善計画策定支援事業が開始された。これは、中小企業・小規模事業者の経営改善への意識を高め、早期からの対応を促すため、認定支援機関による経営改善計画策定支援事業のスキームを活用して作成した早期経営改善計画の策定の費用について、当支援センターが3分の2を上限（最大20万円）をして補助することにより、平常時から資金繰り管理や採算管理が行えるよう支援を行うものである。

(7) 支援体制

専門相談員1名を配置

(イ) 支援実績

- a 経営改善計画策定支援（405事業）
 - 利用申請 10件（累計168件）
 - 支払申請 18件（累計106件）
 - モニタリング申請社数 18件（累計78件）
 - モニタリング回数 87回（累計290回）
 - 取り下げ 4件（累計50件）
- b 早期経営改善計画策定支援
 - 利用申請 25件（累計56件）
 - 支払申請 26件（累計32件）

取り下げ 4件（累計4件）

本事業により得られた成果

平成25年2月設置以降、経営改善計画策定支援（405事業）は累計で168件の窓口相談に応じ、106件の経営改善計画策定支援費用及び78件のモニタリング費用の支払いを行い、中小企業の経営改善における支援と課題解決につなげることができた。

また、平成29年5月から開始された早期経営改善計画策定支援事業について、金融機関や士業団体と連携して積極的に広報を行った結果、本年度は25件の相談を受け、26件の早期経営改善計画策定支援費用の支払いを行うことができた。

ウ 栃木県事業引継ぎ支援センター事業

産業競争力強化法第134条にもとづく認定支援機関である当商工会議所は、事業承継に課題や悩みを抱える中小企業の経営資源を他の意欲ある中小企業等が引継ぎ、新事業展開や事業強化のために有効活用することを目的に、県内各地域の関係機関や専門家等と連携して、きめ細かに事業承継を支援した。

事業承継に悩む中小企業の案件を積極的に掘り起こすために、各メディアによる広報を行って知名度を上げるとともに、セミナーや金融機関等連絡会及び事業引継ぎコーディネーター会議の開催並びに各商工団体等との連携強化を図った。

また、平成28年4月から県内8商工会議所との連携による「出張相談会」を定期的で開催しており、企業の事業承継に対するニーズを掘り起こして企業が直面する事業承継の課題解決を図った。

(ア) 支援体制

支援業務者に統括責任者1人、統括責任者補佐4人を配した。

また、登録民間支援機関2社、マッチングコーディネーター20機関及び登録支援専門家32人、コーディネーター21人を配置し、相談・支援業務を行った。

(イ) 支援実績

相談企業数 246社（相談延件数 415件）

内、二次対応開始案件 22件 [M&A登録専門機関への紹介]

三次対応開始案件 76件 [当センターにおけるM&A]

成約件数 31件

内、二次対応成約案件 11件

三次対応成約案件 20件

(ウ) 事業承継とM&Aセミナー（経営者等対象セミナー）

【第1回・宇都宮地区】

- a 開催日時 平成30年6月1日（金）午後2時～午後4時30分
- b 会場 ホテルニューイタヤ
- c 参加者 30人

【第2回・大田原地区】

- a 開催日時 平成30年6月8日（金）午後2時～午後4時
- b 会場 トコトコ大田原
- c 参加者 22人

【第3回・宇都宮地区】

- a 開催日時 平成30年10月30日（火）午後2時～午後4時30分
- b 会場 宇都宮東武ホテルグランデ
- c 参加者 36人

(エ) 金融機関等連絡会 4回開催

(平成30年5月10日、8月9日、11月8日、平成31年2月14日)

(オ) 事業引継ぎコーディネーター連絡会議 3回開催

(平成30年6月21日、10月25日、平成31年1月24日)

(カ) 金融機関・商工団体との連携強化

a 金融機関との勉強会・情報交換会

計10回 301人参加

b 商工団体等との勉強会・情報交換会

計10回 274人参加

c 士業との勉強会・情報交換会

計4回 147人参加

d 地域プラットフォームでの情報提供

計1回 27人参加

e よろず支援拠点・再生支援協議会との情報交換会

計7回 37人参加

f 商工会議所・商工会と連携した相談会

計46回 99企業相談

g 金融機関本支店・商工団体・栃木県・市町訪問

計247回

h とちぎ地域企業応援ネットワーク全体会への参加

計2回

i 栃木県及び市町との意見交換会

計 23回

(キ) 広報活動

a 新聞等

活動実績、事業承継とM&Aセミナー、成約案件、出張相談会等の紹介記事を中心に23回掲載（日本経済新聞、下野新聞、朝日新聞、読売新聞等）

事業案内用新聞広告を4回掲載（下野新聞1回、日本経済新聞3回）

b 会報誌掲載

当商工会議所会報「天地人」毎月号に記事掲載

宇都宮市報、小山商工会議所会報、栃木県中小企業診断士会会報 等

本事業により得られた成果

行政、金融機関、商工団体、士業等との連携や、広報・普及活動を積極的に行った結果、相談件数は、目標の200件に対して246件と上回り、成約件数は31件（前年度比9件増加）となった。親族内承継、従業員承継、第三者引継ぎ等の悩みや問題等の相談を受け、課題解決に対応することができた。

エ プッシュ型事業承継支援高度化事業

地域における事業承継支援を強化するため、当商工会議所は4月に中小企業庁の委託を受けて「プッシュ型事業承継支援高度化事業」の地域事務局（全国事務局：(株)パソナ）となり、県、金融機関や商工団体、士業等専門家の民間機関、また公的機関からなる事業承継ネットワークを構築し、事業承継診断等の実施に取り組んだ。

また、栃木県と連携してネットワーク構成団体（とちぎ地域企業応援ネットワーク）と協力しながら県内企業の事業承継に係る課題解決を図るために、承継コーディネーター2名及びブロックコーディネーター4名を配し、課題を積極的に掘り起こして個者支援を行うプッシュ型の支援を積極的に展開した。

(ア) ネットワーク構成団体数 125団体

(イ) 会議 全体会議2回、ブロック別会議24回

(ウ) 支援者向けセミナー6回

【第1クール】

a 開催日 平成30年11月22日（県央地区）、11月27日（県南地区）、
12月4日（県北地区）

b 参加者 97人

【第2クール】

- a 開催日 平成31年1月10日（県南地区）、1月11日（県北地区）、
1月15日（県央地区）
- b 参加者 76人

(エ) 専門家向けセミナー6回

【第1回】

- a 開催日 平成30年12月10日
- b 参加者 50人

【第2回】

- a 開催日 平成31年1月16日
- b 参加者 36人

【第3回】

- a 開催日 平成31年1月24日
- b 参加者 16人

(オ) 広報活動

- a 下野新聞及び日本経済新聞への広告掲載 10回
(下野新聞：11月2回、12月2回、1月2回、2月1回)
(日本経済新聞：11月1回、12月1回、1月1回)
- b ポータルサイト（とちぎ地域企業応援ネットワーク）
- c 事業引継ぎ支援事業案内チラシの作成・配布（10,000部）

(カ) 事業承継診断運動

- a 実施期間 平成30年4月～平成31年1月
- b 実施件数 2,428件（目標1,000件）

(キ) 事業承継計画策定支援 6件

(ク) 専門家派遣 4件

本事業により得られた成果

行政、金融機関、士業団体、商工団体を始めとするネットワーク構成団体の連携強化、及び広報・普及活動を積極的に行った結果、事業承継診断件数は、目標の1,000件に対して2,428件と上回り、企業の事業承継支援ニーズの掘り起こしができた。

また、承継コーディネーターを中心に県内商工団体とブロックコーディネーターが連携して、企業への同行訪問や会議や研修の開催等を通じ、ネットワーク構成団体間の連携強化及び情報共有を促すことができ、専門家派遣や事業承継計画策定支援等の課題解決につなげることができた。

オ 小規模企業共済制度

- (ア) 委託団体 (独) 中小企業基盤整備機構
- (イ) 加入状況 74件 (新規48件、増額26件、契約者総数 1,369件)

カ 中小企業倒産防止共済制度

- (ア) 委託団体 (独) 中小企業基盤整備機構
- (イ) 加入状況 14件 (契約者総数 165件)

キ 栃木県火災共済制度

- (ア) 委託団体 栃木県火災共済協
- (イ) 保有件数 183件

ク 関東自動車共済制度

- (ア) 委託団体 関東自動車共済協
- (イ) 保有台数 81台

ケ 汚染負荷量賦課金申告・納付業務受託事業

- (ア) 委託団体 (独) 環境再生保全機構 (日本商工会議所からの再委託)
- (イ) 取り扱い事業所数 128件

コ 容器包装リサイクル再商品化事務受託事業

- (ア) 委託団体 (公財) 日本容器包装リサイクル協会
- (イ) 事務内容 平成12年4月から「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」の完全施行に伴い、当商工会議所管内(宇都宮市内)の特定事業者からの再商品化委託申込書受付業務(オンライン入力作業を含む)、問い合わせへの対応を行い、当商工会議所ホームページや会報「天地人」で広報周知を実施した。
- (ウ) 取扱件数 187件

サ ジョブ・カード制度推進事業

厚生労働省が委託した日本商工会議所からの受託事業として、正社員経験が少ない者等に対し、キャリア・コンサルティングや実践的な職業訓練の機会を提供し、職務経歴等を記載したジョブ・カードを作成支援する「ジョブ・カード制度」を周知するとともに、企業へ書類作成等の支援を行い、安定的な雇用への移行を促進した。

- (ア) 企業向け説明会の開催

- a ジョブ・カード制度を活用した助成金セミナー（宇都宮会場）
- (a) 日 時 平成30年9月7日（金） 午後1時～午後3時30分
- (b) 会 場 ホテルニューイタヤ
- (c) 出席者 経営者、管理職、総務・人事担当者等13社15人
- (d) 内 容 ① 平成30年度助成金等の概要について
② ジョブ・カードを活用した人材開発支援助成金（特別育成訓練コース）
有期実習型訓練について
- b ジョブ・カード制度を活用した助成金セミナー（大田原会場）
- (a) 日 時 平成30年9月27日（木） 午後1時30分～午後3時30分
- (b) 会 場 トコトコ大田原 3階 視聴覚室
- (c) 出席者 経営者、管理職、総務・人事担当者等10社11人
- (d) 内 容 ① 平成30年度助成金等の概要について
② ジョブ・カードを活用した人材開発支援助成金（特別育成訓練コース）
有期実習型訓練について
- (イ) ジョブ・カード普及サポーター企業 432社
- (ウ) 訓練実施計画確認済企業 50社
- (エ) 訓練開始企業数（前年度確認済み企業を含む） 33社
- (オ) 訓練終了 58企業（前年度訓練開始企業を含む）

本事業により得られた成果

本事業は平成20年度から開始され、本年度で11年目となる。県内事業所の雇用環境および非正規雇用者の正規雇用化に貢献することができた。なお、厚生労働省からの委託先変更により、本年度をもって当商工会議所での事業は終了となった。

シ GS1（JAN）コード受託業務

日本商工会議所の委託を受けて、GS1（JAN）コードの登録および更新申請の受付業務を行った。

年間受付件数 45件

ス 労働保険事務組合

事業主の委託を受けて、労働保険の事務（労働保険料および一般拠出金の申告・納付、雇用保険の資格取得、資格喪失等の各種手続き等）について支援、指導した。

受託数 303事業所、471事業場、雇用保険被保険者数1,692人

セ 中小企業景況調査（日商委託事業）

地域商工業者の景況並びに経済動向等に関する情報の収集及び分析を行い、国及び都道府県等の施策並びに商工会議所等中小企業関係機関の指導の参考に資すると共に、中小企業者に対して経営に必要な情報を提供することを目的に実施した。

(ア) 調査時期 四半期毎（年４回）

(イ) 調査対象 市内の製造業６企業、建設業７企業、卸売業６企業、小売業１０企業、サービス業１０企業、合計３９企業（全国商工会議所管内８，０００企業）

(ウ) 調査方法 調査票をモニターに郵送し、回収したものを日本商工会議所に郵送する。

(エ) 回収率 ９６％

(オ) 調査結果の報告 独立行政法人中小企業基盤整備機構が作成した調査報告書の要約版を当商工会議所を通じて調査対象企業へ配布

本事業により得られた成果

四半期毎の調査により、地域商工業者の景気動向の実態を把握するとともに、経営指導の参考として広く活用することが出来た。

ソ 商工会議所早期景気観測調査（ＬＯＢＯ調査・日商委託事業）

商工会議所のネットワークを活用して、各地域の「肌で感じる足元の景気感」を全国ベースで毎月調査し、日商において集計した結果を、商工会議所としての景気対策等に関する意見活動等に活用した。

(ア) 調査時期 毎月１０日～１５日前後（年１２回）

(イ) 調査対象（７社）

a 建設業 日豊工業(株)

b 製造業 (有)篠崎製作所（～９月）、(株)小松工業（１０月～）

c 卸売業 (株)横倉本店

d 小売業 (株)東武宇都宮百貨店、峰岸商店

e サービス業 クリーニングマエダ、(有)伊志佐岐

(ウ) 調査方法 調査対象からのＦＡＸによる回答を、日本商工会議所のイントラネットで入力・送信

(エ) 回収率 １００％

(オ) 調査結果の報告 日本商工会議所が作成した調査報告書を調査対象企業等へ送付

本事業により得られた成果

各業種の景気動向を把握するとともに、当商工会議所における景況に関する情報として活用することができた。

8 会館・事務所等

(1) 事務所所在地

宇都宮市中央3丁目1番4号

(2) 建物の概要

栃木県産業会館（鉄骨、鉄筋コンクリート）地下1階、地上8階の内、1階、2階及び7階の一部（区分所有1, 280.66㎡）

※ 専用面積の内訳

1階 437.99㎡ 事務室、厚生室、印刷室、貸事務室

2階 713.68㎡ 会頭室、大会議室、常議員会室、会員談話室、書庫、貸事務室

7階 128.99㎡ 貸事務室

9 関係団体への加入及び連携

(1) 日本商工会議所

ア 地位 常議員

イ 所属委員会 国際経済委員会、税制委員会、情報化委員会、
国民生活委員会、教育委員会

ウ 会議等出席状況

開催年月日	会議名	出席者名
H30. 4. 9	平成30年度「汚染負荷量賦課金申告納付説明・相談会（事業所向け）」	総務部担当職員
18	第15回産業経済・第8回観光・第11回労働合同委員会、 第5回国際経済・第13回エネルギー・環境・第5回教育・第 16回運営合同委員会	経営支援部長
〃	第675回常議員会	会頭、専務理事
〃	2018年度検定事業説明会	総務部担当職員
5. 9	2018年度商工会議所会報編集担当者研修会（会員事業者 に読んでもらえる会報づくりを目指す研修会）（～11日）	総務部担当職員
17	第72回全国商工会議所専務理事・事務局長会議（～18日）	専務理事
〃	2018年度GS1事業者コード登録受付業務担当者説明会	地域振興部担当職員

開催年月日	会議名	出席者名
6. 5	平成30年度雇用型訓練を活用する企業に対する支援等実施事業に係る担当者研修会（新任者向け）（～6日）	地域振興部担当職員
11	2018年度第1回・第2回商工会議所貿易関係証明業務担当者研修会（～13日）	地域振興部担当職員
21	第16回産業経済・第17回中小企業・第12回労働合同委員会	常務理事
22	第676回常議員会・第268回議員総会	常務理事
7.18	夏季政策懇談会	地域振興部次長
19	第17回産業経済・第18回中小企業・第17回地域活性化・第11回情報化・第14回エネルギー・環境・第4回国民生活・第17回運営合同	総務部次長
〃	第677回常議員会・第269回議員総会	会頭、専務理事
24	2018年度「商工会議所組織強化研修会（会員増強）」（～25日）	総務部担当職員
9.18	第18回産業経済・第8回税制・第13回労働・第15回エネルギー・環境・第5回国民生活・第18回運営合同委員会、第9回観光・第14回労働合同委員会	専務理事、地域振興部長
〃	第678回常議員会・第270回議員総会	会頭、専務理事
20	第128回通常会員総会・会員大会	会頭、常務理事
10. 9	2018年度「商工会議所観光推進研修会」	地域振興部次長
17	第19回産業経済・第10回観光・第16回エネルギー・環境・第19回運営合同委員会、第20回中小企業委員会	中小企業相談所長兼総務部長
18	第679回常議員会	会頭、専務理事
11. 5	全国商工会議所観光振興大会2018 in 会津若松（～6日）	会頭、増淵・藤井・喜谷各副会頭、専務理事、常務理事、理事兼事務局長
14	第20回産業経済・第19回地域活性化・第9回税制・第14回労働・第12回情報化・第17回エネルギー・環境合同委員会、第21回産業経済・第11回観光・第20回運営合同委員会	地域振興部次長

開催年月日	会議名	出席者名
11.15	第680回常議員会	専務理事
12.19	第22回産業経済・第7回国際経済・第10回税制・第13回情報化合同委員会、第12回観光・第15回労働・第22回運営合同委員会	総務部次長
20	第681回常議員会・第271回議員総会	会頭、専務理事
H31. 1.16	第23回産業経済・第13回地域活性化・第11回税制合同委員会、第23回中小企業委員会	理事兼事務局長
17	第682回常議員会・第272回議員総会	会頭、常務理事
2.15	景気に関する調査担当者研修会	地域振興部担当職員、経営支援部担当職員
20	第24回産業経済・第14回観光・第17回労働・第8回教育・第23回運営合同委員会、第24回中小企業・第21回地域活性化・第24回運営合同委員会	専務理事
21	第25回産業経済・第22回地域活性化・第14回情報化合同委員会	地域振興部次長代理
3. 5	公害健康被害補償業務担当者研修会	総部部担当職員
20	第684回常議員会・第273回議員総会	専務理事
〃	第129回通常会員総会	専務理事

(2) 関東商工会議所連合会

ア 地位 理事 関口 快流（～平成31年1月25日） 増渕 正二（平成31年3月19日～）
 幹事 佐藤 佳正

イ 会議等出席状況

開催年月日	会議名	出席者名
H30. 4.18	第1回幹事会	専務理事
5.30	理事会	会頭、専務理事
〃	第61回総会（～31日）	会頭、専務理事
7.19	第2回幹事会	専務理事
9.28	第3回（移動）幹事会（～29日）	専務理事
10.15	「2018年度関東ブロック中小企業相談所長会議・2018年度関東ブロック中小企業支援先進事例普及研修会」	中小企業相談所長兼総務部長

開催年月日	会議名	出席者名
12. 10	< 2017年度プロジェクトチーム提案事業> 働き方改革を推進するための管理職向け研修 マネジメント研修会 (～11日)	総務部次長
14	第4回幹事会	専務理事
H31. 2. 8	創立60周年記念式典	藤井・喜谷各副会頭、専務理事、常務理事、中小企業相談所長兼総務部長、経営支援部長
20	第5回幹事会	専務理事
3. 7	2018年度運営研究会 (～8日)	専務理事

(3) (一社) 栃木県商工会議所連合会

ア 地位 会長 関口 快流 (～平成31年1月25日)

専務理事 佐藤 佳正

イ 所属委員会 政策委員会 (副委員長一増淵副会頭、委員一斎藤常議員、常務理事)

政策委員会起草小委員会 (委員一常務理事)

ウ 会議等出席状況

開催年月日	会議名	出席者名
H30. 4. 9	平成30年度第1回政策委員会	増淵副会頭、斎藤常議員、専務理事、常務理事
16	平成30年度商工会議所新規採用職員研修会【基礎研修】	総務部担当職員
17	平成30年度商工会議所新規採用職員研修会【接遇研修】	総務部担当職員
24	4月定例専務理事会並びに懇談会	専務理事、常務理事
27	平成30年度第1回事務局長会議	理事兼事務局長
5. 8	政策委員会 平成30年度第1回起草小委員会	専務理事兼常務理事
9	平成30年度企画広報推進会議	経営支援部担当職員
22	5月定例専務理事会	専務理事、常務理事
〃	政策委員会 平成30年度第2回起草小委員会	専務理事、常務理事
6. 4	平成30年度第2回政策委員会	増淵副会頭、斎藤常議員、専務理事、常務理事
15	平成30年度・第2回理事会及び通常総会並びにマネジメントセミナー	会頭、喜谷・清水各副会頭、専務理事、常務理事
26	政策委員会 平成30年度第3回起草小委員会	専務理事、常務理事

開催年月日	会議名	出席者名
6. 26	6月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
7. 9	平成30年度第3回政策委員会	増淵副会頭、斎藤常議員、 専務理事、常務理事
11	平成30年度栃木県商工会議所振興委員研究集会に係る 担当者会議	経営支援部担当職員
20	平成30年度・第3回理事会並びに関東地方整備局との意 見交換会	会頭、専務理事
24	7月定例専務理事会議並びに懇談会	専務理事、常務理事
8. 23	平成30年度事務局長研修会（～24日）	理事兼事務局長
9. 4	平成30年度経営指導員資格取得事前研修	地域振興部担当職員、総務部 担当職員
13	平成30年度（第55回）栃木県商工会議所議員大会	会頭他役員・議員、専務理事、 常務理事、理事兼事務局長他
20	平成30年度前期経営指導員等県外先進地調査研修（～21 日）	経営支援部長、総務部担当職 員
25	9月定例専務理事会議	専務理事、理事兼事務局長
10. 5	平成30年度経営支援指導員資格認定試験	地域振興部担当職員、総務部 担当職員
23	10月定例専務理事研修会「研修テーマ：まちづくり及び 観光振興」（～24日）	専務理事、常務理事
30	平成30年度（第40回）栃木県商工会議所振興委員研究 集会	会頭、専務理事、常務理事、 理事兼事務局長、経営支援部 長・次長、総務部・経営支援 部・地域振興部担当職員
11. 2	人事管理委員会 平成30年度経営指導員等資格認定試 験に係る面接試験	地域振興部担当職員、総務部 担当職員
14	平成30年度商工会議所新規採用職員継続研修会（～15 日）	地域振興部担当職員、総務部 担当職員
29	平成30年度後期経営指導員等県外先進地調査研修（～30 日）	総務部次長代理、経営支援部 担当職員
12. 7	12月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
14	平成30年度第2回事務局長会議	理事兼事務局長

開催年月日	会議名	出席者名
H31. 1. 11	平成31年知事との新春懇談会並びに鹿沼商工会議所会 頭の木村剛考様叙勲受賞祝賀会	会頭、増渕・藤井・清水各副 会頭、専務理事、常務理事
22	1月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
2. 13	平成30年度・第5回理事会	専務理事
26	2月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
3. 15	平成30年度・第6回理事会及び臨時総会並びにマネジメ ントセミナー	会頭職務執行者、藤井・喜 谷・清水各副会頭、専務理事、 常務理事
20	平成30年度第3回事務局長会議	理事兼事務局長

(4) 宇都宮観光コンベンション協会

ア 概要 宇都宮観光コンベンション協会は、昭和29年に設立された「宇都宮観光協会」と平成元年設立の「宇都宮コンベンションビューロー」を、平成12年4月に発展的に再編、観光とコンベンションの事業を一元的に推進するため組織された。

当協会は、宇都宮市及び栃木県内に有する自然環境及び文化的・社会的・経済的特性を活かし、観光客・コンベンションの誘致等を行うことにより、宇都宮市における観光及びコンベンションの振興を図るとともに、地域経済の活性化及び文化の向上に資することを目的としている。

イ 設立 平成12年4月1日

ウ 所在地 宇都宮市中央3丁目1番4号（栃木県産業会館2階）

エ 地位 会長 増渕 正二、常任理事 檜原 貞亮、理事 福田 泰子

オ 業務

(7) 誘致宣伝事業の強化

a 宣伝印刷物等の作製

(a) 観光目的別リーフレット（餃子・ジャズ・カクテル・まちあるき）

(b) 外国人向け観光リーフレット（エリアガイド・ぶらりマップ・ミニシティガイド）

(c) 宇都宮市観光ポスター

b 年2回 機関紙（Uめ〜る）発行、配布

c 県主催「本物の出会い栃木」キャンペーン事業への参画

d 観光PRキャンペーンの実施

e 多様な媒体による情報発信

(a) HPを軸にFacebookなどSNSや観光アプリを活用した情報発信

- (b) パブリシティ（テレビ・ラジオ・新聞・雑誌等）の活用
- f おもてなし推進事業の実施
 - (a) おもてなしの普及啓発
 - (b) 観光ボランティアの育成
 - (c) 観光ボランティアガイドとの連携促進
- g 周辺観光地との連携に係る検討
- h 着地型観光事業の推進
- i スポーツツーリズム事業の推進
- j フィルムコミッション事業の推進
 - (a) フィルムコミッションの誘致
 - (b) 観光フォトコンテスト等による観光プロモーションの展開
- k 観光案内所の運営及び維持管理
 - (a) JR宇都宮駅構内観光案内所におけるおもてなしの推進
 - (b) インバウンドへの適切な対応（タブレットを活用した観光案内等）
- (イ) 観光推進事業
 - a 広域を巻き込んだ観光イベントの実施
 - (a) ふるさと宮まつり
 - (b) 宇都宮餃子祭り
 - (c) 宇都宮カクテルカーニバル、宇都宮カクテルハロウィン
 - (d) 宇都宮ジャズクルージング
 - b 広域観光事業の推進
 - (a) 北関東三県交流事業の検討
 - (b) MotoG P プレイイベント事業による広域観光事業の強化（宇都宮・芳賀・市貝・茂木）
 - c 新たな観光コンテンツの検討
 - (a) スポーツツーリズムとの連携
 - (b) 観光と農商工との連携
- (ウ) コンベンション推進事業
 - a 支援資料等の作製
 - (a) コンベンション用の市内マップ及び観光ガイド
 - (b) コンベンションバック
 - b 誘致活動の実施
 - (a) コンベンション主催者へのセールス活動の推進
 - (b) コンベンション施設ガイドの提供

- c 主催者への支援
 - (a) 歓迎看板・ビラの作製・掲出
 - (b) マップ・バックの提供
 - (c) HPでの情報発信
 - (d) アトラクション等の調整
 - (e) コンベンション開催時における土産品の販売
- d 情報や提供効果の検証
 - (a) 会員に対するコンベンションスケジュール等の情報提供
 - (b) コンベンション開催による経済効果の検証
- (エ) 観光関係団体との連携強化
 - a 宇都宮餃子会、宇都宮カクテル倶楽部、宇都宮ジャズ協会等への協力・支援
 - b 宇都宮商工会議所との連携
 - c 観光イベント等への後援・協賛
- (オ) 経営基盤等の検討
 - a 組織のあり方等についての検討
 - b 職員のノウハウの継承・人材育成
 - c 会員利益の最大化と新規会員の獲得
 - d 自主財源の確保

カ 主な開催コンベンション

- (ア) 第33回東日本学生体操競技グループ選手権大会 4月14日～15日
- (イ) 第31回全国経済同友会セミナー栃木大会 4月19日～20日
- (ウ) 平成30年度全国公平委員会連合会関東支部総会 5月14日
- (エ) 第66回日本輸血・細胞治療学会総会 5月24日～26日
- (オ) 第106回全国料理業栃木大会 6月4日～5日
- (カ) 関東甲信越地区中学校長会第70回研究協議会栃木大会 6月14日～15日
- (キ) 第72回日本食道学会学術集会 6月28日～29日
- (ク) 日本集中医療医学会第2回関東甲信越支部学術集会 6月30日
- (ケ) 第64回関東地区高等学校PTA連合会大会栃木大会 7月6日～7日
- (コ) 第59回日本社会医学会総会 7月21日～22日
- (サ) FIBA 3×3 ワールドツアー宇都宮マスターズ2018 7月27日～29日
- (シ) 平成30年度結核予防会懇話会 8月24日
- (ス) 日本病院薬剤師会関東ブロック第48回学術大会 8月25日～26日
- (セ) 第38回産婦人科漢方研究会学術集会 8月26日

- (ウ) 第41回関東ろう者大会 IN とちぎ 9月1日～2日
- (ク) B.LEAGUE EARLY CUP 2018 9月7日～9日
- (カ) 関東信越法人会連絡協議会青年部会 9月7日
- (コ) 第20回日本認知症グループホーム大会 9月7日～8日
- (ケ) 全国労働保険事務組合連合会平成30年度関東地域ブロック会議 9月13日
- (キ) 第26回日本血管外科学会関東甲信越地方会 9月22日
- (ク) 第30回関東甲信越ブロック理学療法士学会 9月29日～30日
- (ニ) 第36回全国食肉衛生検査所協議会理化学部会総会および研究会 10月5日
- (ヌ) 公益社団法人日本小児歯科学会第36回北日本地方会 10月6日～7日
- (ネ) 平成30年度全国公平委員会連合会関東支部第2回研究会 10月12日
- (ノ) 平成30年度関東甲信越地区軽量団体連絡協議会 10月12日
- (ハ) 2018ジャパンカップサイクルロードレース 10月19日～21日
- (ヒ) 植生学会第23回大会宇都宮大会
- (フ) 関東甲信越地区特別支援学校知的障害教育校長会研究大会 10月19日
- (ヘ) 全日本私立幼稚園連合会第34回設置者・園長全国研修大会栃木大会 10月22日～23日
- (ホ) 全国精神保健福祉会連合会2018 10月26日
- (マ) 蒲生記念第5回全国競技かるた宇都宮大会 10月27日
- (ミ) 第30回関東甲信越地区中学校理科教育研究会 11月8日～9日
- (ム) 第59回関東甲信越地区公立学校教頭会研究大会栃木大会 11月8日～9日
- (メ) 平成30年度結核予防会関東甲信越支部ブロック会議 11月9日
- (モ) 第13回全国市議会議長研究フォーラム 11月14日～16日
- (ヤ) 関東甲信越地区盲学校・養成施設進路指導協議会第2回研究協議会 11月15日～16日
- (イ) 第46回関東地区工業高校学校研究協議会栃木大会 11月30日
- (ユ) 日本理科教育学会第57回関東支部大会 12月8日
- (エ) 日本産業技術教育学会第30回関東支部大会 12月9日
- (ヨ) 宇都宮シクロクロス 12月15日～16日
- (ヲ) 日本発育発達学会第18回大会 12月20日
- (リ) 全国サンマッシュ生産協議会

(5) (特非) 宇都宮まちづくり推進機構

ア 概要 宇都宮まちづくり推進機構は、平成11年10月に、公共の持つ信頼性や民間の持つ経営力、多くの企業のネットワークが活用できる第三セクター（任意組織）として宇都宮市と宇都宮商工会議所が中心となって設立された。

平成21年9月には「特定非営利活動法人」となり、宇都宮市長から中心市街地活性化法に基づき、都市機能の増進を総合的に進める「中心市街地整備推進機構」として指定を受けた。

当機構は、公共団体と民間団体が連携して宇都宮のまちづくりに取り組むための中核的な組織として、魅力ある中心市街地の形成を図ることで、宇都宮の将来の発展に寄与することを目的に活動に取り組んでいる。

イ 設立 平成11年10月5日（任意組織）、平成21年9月1日（特定非営利活動法人）

ウ 所在地 宇都宮市中央3丁目1番4号（栃木県産業会館2階）

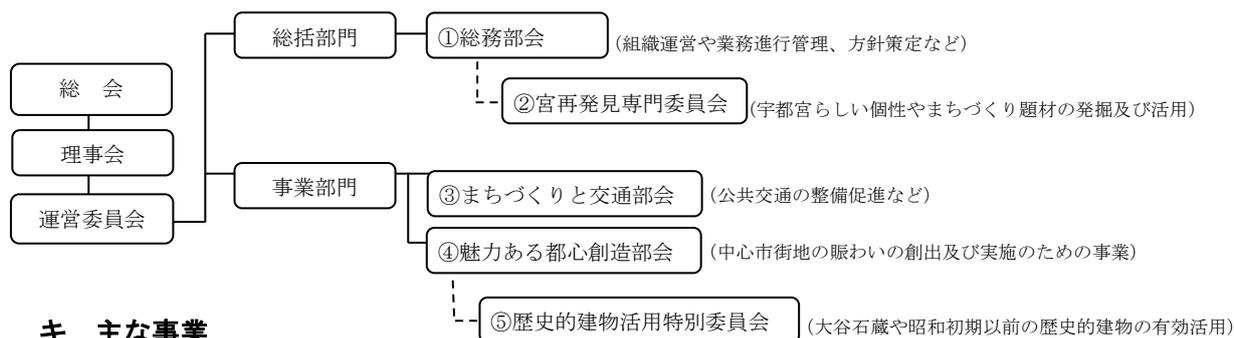
エ 地位 理事長 須賀 英之、副理事長 増渕 正二、常務理事 檜原 貞亮
理事 飯村 慎一、監事 佐藤 佳正

オ 会員構成（平成31年3月31日現在）

(ア) 団体・企業会員 76件

(イ) 個人会員 71件

カ 組織



キ 主な事業

(ア) 釜川整備活用事業

釜川美化活動（花植え・管理活動、清掃活動）

(イ) 大谷石蔵活用事業

- a 大谷石蔵や歴史的建築物の保存・活用のためのマッチング事業「うつのみや石蔵バンク」からの物件情報発信及び物件情報収集
- b 大谷石パンフレットを活用したまちなか散策
- c 大谷石・石空間フォーラムの開催

(ウ) 釜川の魅力発信と賑わいづくり事業

- a 春の宴 かまがわ川床桜まつり
- b 夏の宴 鮎のつかみ取りイベント
- c 秋の宴 釜川源流ウォーキング

(エ) イルミネーション事業

- a 宇都宮市中心市街地ライトアップ実行委員会（「オリオンスクエア」、「釜川沿いふれあい広場・樹木」のイルミネーション）

- b 歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会（「オリオンスクエア」、「釜川ふれあい広場・樹木」のイルミネーション）
- (オ) 中心市街地活性化事業の実施
 - a 宇都宮まちなかオープンカフェ事業の実施
 - b 泉町活性化プロジェクト
- (カ) まちなかイベント情報の集約・発信
- (キ) L R Tの導入促進に向けた事業
 - a 交通まちづくりシンポジウムの開催
 - b 市民等に分かりやすい情報提供の検討
- (ク) 宇都宮市中心市街地活性化協議会の運営

(6) その他の団体

ア 各種委員等就任関係団体

団体名	委嘱者名
日本商工会議所常議員	会頭 関口 快流 (H31. 1. 25 まで) 会頭職務執行者 増渕 正二 (H31. 1. 25 から)
(一社) 栃木県商工会議所連合会会長	会頭 増渕 正二 (H31. 3. 19 から)
宇都宮観光コンベンション協会会長	会頭 関口 快流 (H31. 1. 25 まで) 会頭 増渕 正二 (H31. 3. 19 から)
栃木県中小企業再生支援協議会会長	会頭 関口 快流 (H31. 1. 25 まで) 会頭職務執行者 増渕 正二 (H31. 1. 25 から)
(公社) 鉄道貨物協会評議員	会頭 増渕 正二 (H31. 3. 19 から)
(公社) 鉄道貨物協会宇都宮支部支部長	会頭 関口 快流 (H31. 1. 25 まで)
(公財) 日本電信電話ユーザ協会評議員	会頭 関口 快流 (H31. 1. 25 まで)
(公財) 日本電信電話ユーザ協会栃木支部支部長	会頭 関口 快流 (H31. 1. 25 まで)
(公財) 日本電信電話ユーザ協会宇都宮地区協会会長	会頭 関口 快流 (H31. 1. 25 まで)
(一社) 栃木県産業会館会長	会頭 関口 快流 (H31. 1. 25 まで)
栃木県火災共済協副理事長	会頭 関口 快流 (H31. 1. 25 まで)
(株) とちぎ産業交流センター取締役	会頭 関口 快流 (H31. 1. 25 まで)

団体名	委嘱者名
第77回国民体育大会宇都宮市準備委員会委員及び副会長、常任委員会副委員長	会頭 関口 快流(H31.1.25まで) 会頭職務執行者 増渕 正二
宇都宮市大谷石文化推進協議会副会長	(H31.1.25から) 会頭 増渕 正二(H31.3.19から)
宇都宮少年剣道大会顧問	会頭 関口 快流(H31.1.25まで)
宇都宮防犯協会理事	会頭 増渕 正二(H31.3.19から)
「よみがえれ！宇都宮城」市民の会副会長	会頭 関口 快流(H31.1.25まで)
第32回宇都宮マラソン大会実行委員会委員	会頭 関口 快流(H31.1.25まで)
栃木サッカークラブ経営諮問委員会委員	会頭職務執行者 増渕 正二
宇都宮サイクルスポーツ推進委員会顧問	(H31.1.25から)
宇都宮地方創生ムービー2.0を推進する会会長	会頭 増渕 正二(H31.3.19から)
ふるさと宮まつり開催委員会会員	会頭 関口 快流(H31.1.25まで)
(一社)栃木県商工会議所連合会政策委員会委員	副会頭 増渕 正二
(特非)宇都宮まちづくり推進機構副理事長	副会頭 増渕 正二
宇都宮市中心市街地活性化協議会副会長	副会頭 増渕 正二
公正取引委員会独占禁止政策協力委員	副会頭 増渕 正二
ふるさと宮まつり開催委員会副会長	副会頭 増渕 正二
ふるさと宮まつり開催委員会会員	副会頭 藤井 昌一
ふるさと宮まつり開催委員会会員	副会頭 清水 和幸
(一財)全国商工会議所共済会評議員	専務理事 佐藤 佳正
(一財)全国商工会議所共済会年金委員会委員	専務理事 佐藤 佳正
(株)とちぎネットワークパートナーズ社外取締役	専務理事 佐藤 佳正
栃木県珠算連盟連合会会長	専務理事 佐藤 佳正
(特非)宇都宮まちづくり推進機構監事	専務理事 佐藤 佳正
宇都宮駅東口地区整備事業者選定委員会委員	専務理事 佐藤 佳正
(公財)大谷地域整備公社理事	専務理事 佐藤 佳正
ふるさと宮まつり開催委員会会員	専務理事 佐藤 佳正

団体名	委嘱者名
(一社)栃木県商工会議所連合会政策委員会委員	常務理事 檜原 貞亮
(一社)栃木県商工会議所連合会起草小委員会委員	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮観光コンベンション協会常任理事	常務理事 檜原 貞亮
(特非)宇都宮まちづくり推進機構常務理事	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮市中心市街地活性化協議会幹事長	常務理事 檜原 貞亮
(一社)全国労働保険事務組合連合会栃木支部理事	常務理事 檜原 貞亮
(一社)栃木県産業会館監事	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮市民憲章推進協議会副会長	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮市民憲章表彰選考委員会委員	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮市民の日企画委員会委員長	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮市民の日実行委員会副委員長	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮市建築審査会委員	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮市景観審議会委員	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮ブランド推進協議会副会長	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」運営委員会委員	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮DC推進委員会委員長	常務理事 檜原 貞亮
うつのみや産業振興協議会副会長	常務理事 檜原 貞亮
第77回国民体育大会宇都宮市準備委員会総務企画専門委員会委員長	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮市都市交通戦略推進懇談会委員	常務理事 檜原 貞亮
県央地域公共交通利活用促進協議会委員	常務理事 檜原 貞亮
芳賀・宇都宮東部地域公共交通活性化協議会委員	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮市地域情報化推進懇談会委員	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮市食育推進会議委員	常務理事 檜原 貞亮
第13回うつのみや食育フェア実行委員会監事	常務理事 檜原 貞亮
うつのみやアグリネットワーク運営委員会副委員長	常務理事 檜原 貞亮
うつのみや人づくり推進委員会委員	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮市健康づくり事業者表彰選考委員会委員	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮市男女共同参画推進事業者表彰「きらり大賞」審査委員会委員	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮市やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進協議会副会長	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮歩け歩け大会実行委員会委員	常務理事 檜原 貞亮
低酸素で安心・安全なまちづくり懇談会委員	常務理事 檜原 貞亮

団体名	委嘱者名
第3次宇都宮市国際化推進計画策定アドバイザー	常務理事 檜原 貞亮
宮っこフェスタ2018実行委員会委員	常務理事 檜原 貞亮
2018ジャパンカップサイクルロードレース実行委員兼推進委員	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮市自転車のまち推進協議会委員	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮サイクルスポーツ推進委員会委員	常務理事 檜原 貞亮
FIBA 3x3 World Tour Utsunomiya Final 2019 実行委員会委員	常務理事 檜原 貞亮
「小さな親切」運動宇都宮支部副代表	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮家庭裁判所委員会委員	常務理事 檜原 貞亮
栃木県立宇都宮商業高等学校学校評議員	常務理事 檜原 貞亮
栃木県立宇都宮商業高等学校スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール運営指導委員会委員	常務理事 檜原 貞亮
宇都宮餃子祭り実行委員会委員	常務理事 檜原 貞亮
ふるさと宮まつり運営委員会委員長	常務理事 檜原 貞亮
(一社)栃木県産業会館幹事	理 事 金子 敏
宇都宮市都市交通戦略推進懇談会委員	理 事 金子 敏
ふるさと宮まつり運営委員会副委員長	理 事 金子 敏
ふるさと宮まつり開催委員会会員	理 事 金子 敏
宇都宮餃子祭り実行委員会委員	理 事 金子 敏
ふるさと宮まつり開催委員会監事	監 事 八城 光男
(一社)栃木県商工会議所連合会政策委員会委員	常議員 斎藤 高藏
(公財)宇都宮市医療保健事業団理事	常議員 斎藤 高藏
宇都宮市行政改革推進懇談会委員	常議員 斎藤 高藏
宇都宮市保健衛生審議会委員	常議員 青木 直樹
(特非)宇都宮まちづくり推進機構理事	常議員 飯村 慎一
宇都宮市土地開発公社理事	常議員 辻 博明
宇都宮市公平委員会委員	常議員 若井 勲
宇都宮市都市計画審議会委員	常議員 里村 佳行
公正取引委員会独占禁止政策協力委員	常議員 村上 芳弘
宇都宮市中央卸売市場運営協議会委員	常議員 阿久津 平
(公社)宇都宮市シルバー人材センター理事	常議員 深澤 雄一
宇都宮市子ども・子育て会議委員	議 員 青木 克介
宇都宮市男女共同参画審議会委員	議 員 横松 宏明

団体名	委嘱者名
宇都宮市もったいない運動市民会議委員	議 員 木内 裕祐
全国健康保険協会栃木支部健康づくり推進協議会委員	議 員 佐畑 浩二
宇都宮市まちなみ景観賞選考委員会委員	議 員 佐藤 千秋
宇都宮市環境審議会委員	議 員 高橋 啓子
平成30年度アグリビジネス創出促進事業審査部会委員	議 員 高橋 啓子
宇都宮市中心市街地活性化協議会会計監事	商業小売部会部会長 齋藤 高藏
宇都宮市中心市街地活性化協議会会計監事	環境衛生部会部会長 福田 治雄
宇都宮市中心市街地活性化協議会監事	まちづくり委員会委員長 安藤 英夫
宇都宮市中心市街地活性化協議会会計監事	地域活性化委員会委員長 村上 芳弘
宇都宮市障がい者自立支援協議会就労支援部会委員	環境・福祉委員会委員長 深澤 雄一
宇都宮市障がい者差別解消支援地域協議会委員	環境・福祉委員会委員長 深澤 雄一
うつのみや農産物ブランド推進協議会委員	青年部会長 坂本 英典
宇都宮市中心市街地活性化協議会会計監事	青年部会長 坂本 英典
宇都宮市上下水道事業懇話会委員	青年部会長 坂本 英典
歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会副委員長	青年部会長 坂本 英典
ふるさと宮まつり開催委員会委員	青年部会長 坂本 英典
ふるさと宮まつり運営委員会委員	青年部会長 坂本 英典
宇都宮市おもてなし推進委員会委員	青年部直前会長 檜山 昌彦
歴史と光のフュージョンプロジェクトワーキンググループ委員	青年部副会長 神宮 祥臣
「よみがえれ！宇都宮城」市民の会事業推進委員会委員	青年部副会長 神宮 祥臣
歴史と光のフュージョンプロジェクトワーキンググループ委員	青年部理事 中村 悟志
宇都宮市国民健康保険運営協議会委員	青年部理事 浜野 達哉
宇都宮CSR推進協議会委員	青年部会員 佐藤 照昭
宇都宮観光コンベンション協会理事	女性部会長 福田 泰子
宇都宮市中心市街地活性化協議会幹事	女性部会長 福田 泰子
歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会委員	女性部副会長 今井 キヨ

団体名	委嘱者名
宇都宮市交通安全審議会委員	女性部副会長 今井 キヨ
宇都宮市表彰審査委員会委員	女性部副会長 森田 陽子
宇都宮市国民健康保険運営協議会委員	女性部理事 山森 睦美
宇都宮市文化会館事業懇談会委員	女性部理事 塚田 和子
(公財)グリーントラストうつのみや理事	女性部理事 永井 京子
「よみがえれ！宇都宮城」市民の会事業推進委員会委員	女性部監事 増渕 容子
栃木県行政改革推進委員会委員	女性部会員 鈴木 悦子
関東財務局財務行政モニター委員	女性部顧問 花田 静子
うつのみや産業振興協議会委員	若色 昌幸 (宇都宮機器㈱)
宇都宮市廃棄物減量等推進審議会委員	木原 秀明 (㈱ヨークベニマル築瀬店)
宇都宮市廃棄物減量等推進審議会委員	高橋 克彦 (㈱東武宇都宮百貨店)
宇都宮市廃棄物減量等推進審議会委員	都浦 幸雄 (㈱オータニ)
宇都宮市入札適正化委員会委員	星野 貢 (㈱足利銀行)
栃木県宇都宮交通圏タクシー特定地域協議会委員	事務局長 金子 敏
宇都宮ブランド推進協議会委員	事務局長 金子 敏
国際情報ビジネス専門学校関係者評価委員	中小企業相談所長 手塚 忠之
国際情報ビジネス専門学校教育課程編成委員	中小企業相談所長 手塚 忠之
(公財)日本電信電話ユーザ協会宇都宮地区協会事務局長	総務部長 手塚 忠之
(一社)栃木県産業会館 共同防火管理協議会副会長	総務部長 手塚 忠之
(学)大原学園「教育課程編成委員会」委員	総務部長 手塚 忠之
(一社)栃木県安全運転管理者協議会代議員	総務部次長 野沢 恭久
宇都宮中央地区安全運転管理者協議会監事	総務部次長 野沢 恭久
宇都宮市やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進協議会 平成30年度自主事業実行委員会委員	総務部次長 野沢 恭久
宇都宮市中小企業振興プラン策定懇談会委員	経営支援部部长 鈴木 毅
宇都宮市UJIターン起業促進補助金審査会委員	経営支援部次長 大町 純一
宇都宮市中心市街地活性化協議会幹事	地域振興部長 阿部 訓久
うつのみやジャズのまち委員会副委員長	地域振興部長 阿部 訓久
宇都宮市創造都市研究センター運営協議会委員	地域振興部長 阿部 訓久
みやシャイン女性活躍推進協議会副会長	地域振興部長 阿部 訓久
宇都宮餃子祭り実行委員会監事	地域振興部長 阿部 訓久
宇都宮市DC推進委員会監事	地域振興部長 阿部 訓久

団体名	委嘱者名
宇都宮市DC推進委員会プロモーション推進部会部会員	地域振興部長 阿部 訓久
(株)宇都宮コミュニティメディア(コミュニティFM放送局「ミヤラジ」) 放送番組審議委員	地域振興部長 阿部 訓久
うつのみや次世代産業イノベーション推進会議会長	地域振興部長 阿部 訓久
栃木県地域ジョブ・カード運営本部委員	地域振興部長 阿部 訓久
宇都宮市地域・職域連携推進協議会委員	地域振興部長 阿部 訓久
宇都宮市おもてなし推進委員会委員	地域振興部長 阿部 訓久
平成30年度精神障害者雇用支援連絡協議会委員	地域振興部長 阿部 訓久
平成30年度栃木労働局外国人留学生就職支援協議会委員	地域振興部長 阿部 訓久
宇都宮地方創生ムービー2.0を推進する会運営部会部会長	地域振興部長 阿部 訓久
映画「キスできる餃子」製作委員会委員	地域振興部長 阿部 訓久
平成30年度宇都宮地区インターンシップ学校・地域連絡会委員	地域振興部長 阿部 訓久
歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会監事	地域振興部次長 長谷 眞
宇都宮市大谷石文化推進協議会幹事	地域振興部次長 長谷 眞
宇都宮市中心市街地ライトアップ実行委員会委員	地域振興部次長 長谷 眞
宇都宮市創造都市研究センター運営協議会委員	地域振興部次長 長谷 眞
宇都宮地方創生ムービー2.0を推進する会運営部会部会委員	地域振興部次長 長谷 眞
日本遺産サポーター制度検討会委員	地域振興部次長 長谷 眞
宇都宮市DC推進委員会プロモーション推進部会部会員	地域振興部次長 長谷 眞
社会体験学習「宮っ子チャレンジウィーク」推進懇談会委員	地域振興部主幹 清嶋 眞智子
宇都宮市地域・職域連携推進協議会ワーキングメンバー	地域振興部主幹 清嶋 眞智子
「よみがえれ!宇都宮城」市民の会事業推進委員会委員	地域振興部主幹 濱崎 常明
宇都宮「食の街道」推進協議会委員	地域振興部次長代理 松本 泰宏
第13回うつのみや食育フェア運営部会運営部会員	地域振興部次長代理 松本 泰宏

イ 諸会議等出席状況

(ア) 諸会議

開催年月日	会議名	出席者
H30. 4. 10	宇都宮中央地区安全運転管理者協議会 平成30年度監事監査	総務部次長
〃	アクサ生命保険(株)宇都宮支社 県内共済制度合同研修会議	専務理事、理事兼事務局 長、総務部担当職員

開催年月日	会議名	出席者
4. 13	栃木サッカークラブ「第10回経営諮問委員会」	会頭
17	平成30年度栃木県制度融資等説明会（第1回金融支援PT）	経営支援部担当職員
〃	宇都宮財務事務所 景況ヒアリング	会頭、専務理事、常務理事、理事兼事務局長
18	宇都宮市U J I ターン起業促進補助金審査委員会	経営支援部次長
19	平成30年度（第43回）ふるさと宮まつり「第1回運営委員会」	常務理事、理事兼事務局長
〃	うつのみやアグリネットワーク運営委員会 平成30年度アグリビジネス創出促進事業審査部会	地域振興部担当職員
20	第77回国民体育大会宇都宮市準備委員会 第1回常任委員会	会頭
〃	平成30年度宇都宮市民憲章推進協議会理事会及び定期総会	常務理事
23	（一社）栃木県産業会館 平成30年度第1回幹事会	理事兼事務局長
24	平成30年度（第43回）ふるさと宮まつり開催委員会総会	会頭、専務理事、常務理事、理事兼事務局長
25	平成30年度（一社）栃木県産業会館「監査会」	常務理事
〃	第1回宇都宮CSR推進協議会	地域振興部長
〃	宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会総会ならびに懇親会	地域振興部担当職員
〃	平成30年度関東五県商工会議所共済事業運営協議会「役員会」	専務理事
〃	平成30年度関東五県商工会議所共済事業運営協議会「総会及び情報交換会」（～26日）	専務理事
〃	第15回宇都宮市景観審議会	常務理事
27	宇都宮税務署管内小企業納税者税務指導協議会 確定申告検討会	地域振興部担当職員
5. 7	（公財）大谷地域整備公社 第24回理事会	専務理事
10	平成30年度宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会 総会・交流会	常務理事
11	平成30年度第1回うつのみや次世代産業イノベーション推進会議	地域振興部長
12	「よみがえれ！宇都宮城」市民の会 平成30年度通常総会	会頭
14	（公財）栃木県産業振興センター 平成30年度第1回とちぎ知的財産活性化推進会議	経営支援部担当職員
15	栃木県日経懇話会 理事会	会頭、専務理事

開催年月日	会議名	出席者
5. 15	栃木航空宇宙懇話会 平成30年度通常総会	地域振興部担当職員
16	(特非)宇都宮まちづくり推進機構 平成30年度第1回理事会	常務理事
〃	平成30年度フードバレーとちぎ推進協議会 総会	地域振興部担当職員
17	「2018ジャパンカップサイクルロードレース」第1回実行委員会・第1回推進委員会	常務理事
18	第13回うつのみや食育フェア実行委員会	常務理事
〃	(一社)栃木県産業会館 平成30年度「定時総会」	会頭、常務理事
〃	(一社)栃木県産業会館 平成30年度「第2回理事会」	会頭、常務理事
20	NPO法人栃木県環境カウンセラー協会 第17回通常総会	地域振興部担当職員
22	宇都宮青色申告会 第64回定期総会	経営支援部長
〃	平成30年度大谷商工観光協力会総会	地域振興部担当職員
23	宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会	地域振興部担当職員
24	㈱とちぎネットワークパートナーズ 第5回定時株主総会	専務理事、経営支援部長
25	(一社)栃木県中小企業診断士会 第6回通常総会	経営支援部長
28	第77回国民体育大会宇都宮市準備委員会 第2回総会	会頭
〃	(特非)宇都宮まちづくり推進機構 平成30年度通常総会	会頭、専務理事、常務理事
〃	平成30年度第1回地域・職域連携推進協議会	地域振興部長
29	平成30年度やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進協議会定期総会	常務理事
〃	宇都宮ライトレール㈱ 平成30年度第1回取締役会	専務理事
〃	宇都宮ライトレール㈱ 平成30年度第1回定時株主総会	常務理事
〃	宇都宮ライトレール㈱ 平成30年度第2回取締役会	専務理事
〃	平成30年度第1回「よみがえれ!宇都宮城」市民の会事業推進委員会	地域振興部担当職員
30	平成30年度宇都宮労政事務所管内労働関係機関等連絡会議及び平成30年度雇用調整等に対応するための地域連絡会議	地域振興部長
6. 1	平成30年度宇都宮観光コンベンション協会 通常総会	会頭、常務理事
〃	平成30年度宇都宮防犯協会定期総会	常務理事
5	平成30年度うつのみや人づくり推進委員会(第1回)	常務理事
〃	平成30年度第1回宇都宮市障がい者自立支援協議会就労支援部会	深澤常議員

開催年月日	会議名	出席者
6. 5	平成30年度第1回宇都宮ブランド推進協議会	理事兼事務局長
〃	平成30年度宇都宮中央地区安全運且管理者協議会通常総会	総務部次長
7	平成30年度宇都宮サイクルスポーツ推進委員会 第1回推進委員会	常務理事
〃	(公財)日本電信電話ユーザ協会宇都宮地区協会 平成30年度理事会及び定期総会	会頭、中小企業相談所長 兼総務部長
〃	平成30年度第1回栃木労働局外国人留学生就職支援協議会	地域振興部長
〃	(公社)宇都宮法人会 第7回通常総会	経営支援部長
8	第2回宇都宮駅東口地区整備事業事業者選定委員会	専務理事
12	宇都宮家庭裁判所委員会	常務理事
13	平成30年度第1回宇都宮市建築審査会	常務理事
〃	(公社)鉄道貨物協会宇都宮支部 平成30年度第1回幹事会	会頭
〃	(公社)鉄道貨物協会宇都宮支部 平成30年度通常総会	会頭
14	栃木県火災共済協 第32回通常総代会	会頭
〃	関東信越税理士会宇都宮支部 第38回定期総会	経営支援部長
21	第3回J R宇都宮駅東口地区事業者選定委員会	専務理事
〃	(一財)全国商工会議所共済会 第180回理事会・第128回年金委員会・第71回評議員会	常務理事
22	平成30年度宇都宮市創造都市研究センター運営協議会	地域振興部長・次長
25	「よみがえれ!宇都宮城」市民の会 平成30年度第2回事業推進委員会	地域振興部担当職員
27	宇都宮市大谷石文化推進協議会 設立総会	会頭
〃	(株)とちぎ産業交流センター 第24回定時株主総会	会頭
28	ベストウイズクラブ 平成29年度会計監査	専務理事
29	平成30年度宇都宮珠算連盟第1回理事会	理事兼事務局長、中小企業相談所長兼総務部長 総務部担当職員
7. 2	平成30年度経済団体新春講演会実行委員会	会頭
〃	「第32回宇都宮マラソン大会」第1回実行委員会	常務理事

開催年月日	会議名	出席者
7. 3	平成30年度茨城・栃木・群馬三県商工会議所交流会議（～4日）	会頭、増淵・喜谷・清水 各副会頭、専務理事、常 務理事、中小企業相談所 長兼総務部長
5	（公財）日本電信電話ユーザ協会栃木支部 平成30年度理事会	会頭
〃	「かぬましんきんビジネスクラブ リアン～絆～」平成30年 度総会	専務理事
9	平成30年度第1回宇都宮市自殺対策ネットワーク会議	総務部担当職員
10	（株）みずほ銀行宇都宮支店「宇都宮みずほ研修会」総会・講演会・ 懇親会	専務理事
11	（株）とちぎネットワークパートナーズ 臨時株主総会	専務理事
17	宇都宮市大谷石文化推進協議会 第1回幹事会	地域振興部次長
20	平成30年度宇都宮市中心市街地活性化協議会総会	常務理事
23	平成30年度（第43回）ふるさと宮まつり開催委員会 臨時 総会	会頭、専務理事、常務理 事
26	宇都宮財務事務所 最近の景気動向等ヒアリング	会頭、専務理事、常務理 事、理事兼事務局長
〃	平成30年度第1回宇都宮市地域・職域連携推進協議会ワーキ ング会議	地域振興部担当職員
27	平成30年度第1回県央地域公共交通利活用促進協議会	常務理事
30	平成30年度第1回みやシャイン女性活躍推進協議	地域振興部長
8. 3	低炭素で安心・安全なまちづくり懇談会	地域振興部長
〃	うつのみや食育フェア実行委員会 第13回宇都宮食育フェア 第2回運営部会	地域振興部担当職員
〃	（学）大原学園 平成30年度第1回教育課程編成委員会	中小企業相談所長兼総 務部長
7	平成30年度第1回うつのみや産業振興協議会	常務理事
8	平成30年度宇都宮市不法投棄未然防止連絡協議会	地域振興部担当職員
9	宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会	地域振興部担当職員
20	平成30年度とちぎふるさと投資活用連絡会議（金融支援PT）	地域振興部担当職員
22	平成30年度第2回宇都宮市建築審査会	常務理事
〃	平成30年度うつのみや人づくり推進委員会（第2回）	常務理事

開催年月日	会議名	出席者
8. 23	アクサ生命保険㈱「ウイズプラン協議会」(～24日)	総務部担当職員
27	宇都宮中央地区安管協議会 正副会長・支部長会議	総務部次長
28	宮っこフェスタ2018 第2回実行委員会	常務理事
29	平成30年度宇都宮市男女共同参画推進事業者表彰「きらり大賞」審査委員会	常務理事
〃	宇都宮都市交通戦略推進懇談会	理事兼事務局長
〃	日本政策金融公庫宇都宮支店「経営改善貸付連絡協議会」	経営支援部担当職員
30	第1回宇都宮市民の日実行委員会	常務理事
〃	(学)ティビィシー学院国際情報ビジネス専門学校 学校関係者評価委員会及び教育課程編成委員会	中小企業相談所長兼総務部長
31	平成30年度第1回宮の市(商業祭)実行委員会	地域振興部長・次長・担当職員
9. 3	第1回宇都宮餃子祭り実行委員会	地域振興部長
〃	アクサ生命保険㈱宇都宮支社「県内」共済制度合同研修会議	専務理事、中小企業相談所長兼総務部長、総務部担当職員
4	宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会	地域振興部担当職員
5	河内地方農産物高付加価値化推進会議・「いちご王国」プロモーション地域連絡会議	地域振興部担当次長代理
〃	(一社)栃木県産業会館 平成30年度第2回幹事会	理事兼事務局長
18	(一財)全国商工会議所共済会 第181回理事会・第129回年金委員会	専務理事
19	平成30年度歴史と光のフュージョンプロジェクト第1回実行委員会	地域振興部次長
〃	第1回(仮称)宇都宮市中小企業振興プラン策定懇談会	経営支援部長
25	平成30年度第2回「みやシャイン女性活躍推進協議会」	地域振興部長
〃	うつのみや起業家支援ネットワーク 第1回勉強会	経営支援部担当職員
26	宇都宮市UJIターン起業促進補助金審査委員会	経営支援部次長
27	平成30年度第1回宇都宮市中心市街地ライトアップ実行委員会	地域振興部担当職員
10. 5	栃木県立宇都宮商業高等学校 平成30年度スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール(SPH)第1回運営指導委員会	常務理事

開催年月日	会議名	出席者
10. 9	平成30年度第2回宇都宮歩け歩け大会実行委員会	常務理事
11	2018ジャパンカップサイクルロードレース第2回推進委員会	常務理事
12	平成30年度宇都宮市健康づくり事業者表彰選考委員会	常務理事
15	「(仮称)第3次宇都宮市国際化推進計画」策定アドバイザー意見聴取に係る会議	常務理事
17	低炭素で安心・安全なまちづくり懇談会	常務理事
18	第16回宇都宮市景観審議会	常務理事
19	宇都宮財務事務所 景況ヒアリング	会頭、専務理事、常務理事、理事兼事務局長
22	平成30年度第2回宇都宮都市交通戦略推進懇談会	理事兼事務局長
〃	「第32回宇都宮マラソン大会」第2回実行委員会	常務理事
〃	平成30年度うつのみや人づくり推進委員会(第3回)	常務理事
29	第2回宇都宮餃子祭り実行委員会	常務理事、理事兼事務局長
31	宇都宮市民の日実行委員会 平成30年度第1回宇都宮市民の日企画委員会	常務理事
〃	第77回国民体育大会宇都宮市準備委員会 第1回総務企画専門委員会	常務理事
11. 1	宇都宮ブランド推進協議会 平成30年度第1回宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」運営委員会	理事兼事務局長
2	栃木サッカークラブ「第11回経営諮問委員会」	会頭
13	第2回(仮称)宇都宮市中小企業振興プラン策定懇談会	経営支援部長
14	(一財)全国商工会議所共済会 第182回理事会・第130回年金委員会・第73回評議員会	地域振興部次長
20	平成30年度第4回宇都宮CSR推進協議会	地域振興部長
26	第2回宇都宮市大谷石文化推進協議会幹事会	地域振興部次長
28	第16回宇都宮市景観審議会	常務理事
〃	平成30年度宇都宮サイクルスポーツ推進委員会 第2回推進委員会	常務理事
29	第3回低炭素で安心・安全なまちづくり懇談会	常務理事

開催年月日	会議名	出席者
11. 30	(公財) 栃木県産業振興センター 平成30年度第2回とちぎ知的財産活性化推進会議	地域振興部担当職員
〃	ふるさと宮まつり開催委員会 第44回ふるさと宮まつりポスター原画選定会議	地域振興部担当職員
12. 4	やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進協議会「第1回平成30年度自主事業実行委員会」	総務部次長
14	栃木県信用保証協会「平成30年度商工団体担当者との事務打ち合わせ会議」	経営支援部担当職員
17	平成30年度第2回ミヤ・ジャズ推進協議会	地域振興部長・次長・担当職員
18	(学)大原学園 平成30年度第2回教育課程編成委員会	中小企業相談所長兼総務部長
〃	平成30年第2回宇都宮市地域・職域連携推進協議会	地域振興部長
21	平成30年度第3回「宇都宮都市交通戦略推進懇談会」	常務理事
25	宮っこフェスタ2018 第3回実行委員会	常務理事
27	平成30年度第2回宇都宮市民の日企画委員会	常務理事
H31. 1. 15	ベストウイズクラブ平成30年度「総会」	専務理事
16	第2回宇都宮市民の日実行委員会	常務理事
〃	第17回宇都宮市景観審議会	常務理事
〃	(公社)宇都宮青年会議所 2019年度新春交流会	会頭、常務理事、中小企業相談所長兼総務部長、経営支援部長、地域振興部長
18	宇都宮財務事務所 最近の景気動向等ヒアリング	会頭、専務理事、常務理事、理事兼事務局長
22	宇都宮中央地区安全運転管理者協議会 第2回常任理事会及び意見交換会	総務部次長
23	第3回宇都宮歩け歩け大会実行委員会	常務理事
24	第3回宇都宮市文化推進協議会幹事会	地域振興部次長
〃	「FIBA 3×3 World Tour Utsunomiya Final 2019」第1回実行委員会	常務理事
25	東京商工会議所企画検定試験担当者会議	総務部担当職員

開催年月日	会議名	出席者
1. 30	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構栃木支部 栃木 障害者職業センター 平成30年度第2回精神障害者雇用支援 連絡協議会	地域振興部長
2. 12	宇都宮家庭裁判所委員会	常務理事
13	第4回低炭素で安心・安全なまちづくり懇談会	常務理事
14	第13回うつのみや食育フェア第3回運営部会	地域振興部担当職員
15	第77回国民体育大会宇都宮市準備委員会 第2回常任委員会	会頭職務執行者
〃	栃木県産業会館 平成30年度消防総合訓練の実施に伴う「防 火管理者打合せ会」	中小企業相談所長兼総 務部長
19	栃木県立宇都宮商業高等学校 平成30年度第2回学校評議員 会及び学校関係者評価委員会	常務理事
〃	栃木県立宇都宮商業高等学校 平成30年度スーパープロフェ ッショナル・ハイスクール（SPH）第2回運営指導委員会	常務理事
〃	宇都宮市民憲章推進協議会 平成30年度宇都宮市民憲章表彰 選考委員会	理事兼事務局長
20	宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会	地域振興部担当職員
22	総務省栃木行政監視行政相談センター 行政懇談会	専務理事
26	第4回栃木県宇都宮交通圏タクシー特定地域協議会	理事兼事務局長
〃	平成30年度第2回宇都宮市DC推進委員会	地域振興部長
28	平成30年度第3回宇都宮市建築審査会	常務理事
3. 8	平成30年度第3回ミヤ・ジャズ推進協議会	地域振興部担当職員
11	「宇都宮餃子祭り2018」監査	地域振興部長
12	宇都宮中心商店街みやヒルズ活性化委員会	地域振興部担当職員
13	平成30年度第2回宮の市（商業祭）実行委員会	地域振興部担当職員
〃	（一社）栃木県産業会館 平成30年度「第4回理事会」	常務理事
〃	（一社）栃木県産業会館 平成30年度「第2回総会」	常務理事
〃	（一社）栃木県産業会館 平成30年度「第5回理事会」	常務理事
18	平成30年度第3回宇都宮市地域・職域連携推進協議会ワーキ ング会議	地域振興部担当職員
〃	（公財）大谷地域整備公社 第26回理事会	専務理事
〃	芳賀・宇都宮東部地域公共交通活性化協議会	常務理事
〃	第3回宇都宮餃子祭り実行委員会	常務理事、地域振興部長

開催年月日	会議名	出席者
3. 18	アクサ生命保険(株)宇都宮支社「県内共済制度合同研修会議」	専務理事、理事兼事務局長、総務部担当職員
20	平成30年度第2回栃木労働局外国人留学生就職支援協議会	地域振興部長
25	「第32回宇都宮マラソン大会」第3回実行委員会	常務理事
〃	平成30年度第2回宇都宮ブランド推進協議会	理事兼事務局長
26	「2018ジャパンカップサイクルロードレース」に係る第2回実行委員会・第3回推進委員会	常務理事
〃	平成30年度第2回歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会	地域振興部次長
〃	第2回宇都宮市大谷石文化推進協議会	会頭、地域振興部次長
27	平成30年度第2回宇都宮市中心市街地ライトアップ実行委員会	地域振興部次長・担当職員
〃	平成30年度うつのみやジャズのまち委員会 第2回総会及び企画委員会	地域振興部長
28	平成30年度宇都宮サイクルスポーツ推進委員会 第3回推進委員会	常務理事
〃	平成30年度宇都宮市地域情報化推進懇談会	常務理事

(イ) その他の会議（行事等）

開催年月日	会議名（行事名）	出席者
H30. 4. 2	宇都宮市民憲章推進協議会 平成30年度市民の日記念事業 「市民の日」記念のつどい	常務理事
7	歴史文化を伝承する市民の会 第11回少年奉納相撲大会実行委員会「初代横綱明石志賀之助杯 第11回少年奉納相撲大会」	会頭
9	映画「キスできる餃子」【地元完成試写会】	会頭、専務理事、常務理事、理事兼事務局長、中小企業相談所長兼総務部長、経営支援部長、地域振興部長・次長
10	(一社)内外情勢調査会宇都宮支部 4月懇談会	会頭

開催年月日	会議名（行事名）	出席者
4. 11	J I C A 中小企業海外展開支援事業に係る栃木県内企業との勉強会	会頭、専務理事、地域振興部長・次長代理・担当職員
12	第179回「しもつけ21フォーラム」4月例会	会頭
17	平成30年度栃木県制度融資等説明会（第1回金融支援PT）	経営支援部担当職員
20	2018年度東京商工会議所企画検定試験 新任施行研修会（施行商工会議所新任担当者向け）	総務部担当職員
〃	平成30年度宇都宮市民憲章推進協議会理事会及び定期総会	常務理事
〃	栃木県弁護士会 新役員就任披露パーティー	栃木県中小企業再生支援協議会統括責任者
26	宇都宮商工会議所青年部通常総会終了後の「懇親会」	会頭、専務理事、常務理事、理事兼事務局長
〃	宇都宮機械工業会 第63期総会「懇親会」	常務理事、地域振興部次長代理
5. 1	宇都宮二荒山神社 二荒山会館改修工事起工式	会頭
8	平成30年度イベント主催者向け景品表示法研修会（～9日）	地域振興部担当職員
11	（一社）内外情勢調査会宇都宮支部 5月懇談会	総務部次長
18	美化推進重点地区等の周知啓発に係る夜間巡回指導	地域振興部担当職員
20	宇都宮市民憲章推進協議会「フェスタmy宇都宮2018」開会式	常務理事
22	第180回「しもつけ21フォーラム」5月例会	会頭
23	平成30年度宇都宮ホテル旅館協通常総会「懇親会」	経営支援部長
24	宇都宮卸商業団地協 第51回通常総会後の懇親会	地域振興部担当職員
28	芳賀・宇都宮LRT工事 起工式	会頭、専務理事、常務理事、地域振興部長・次長代理
〃	LRTの早期着工を目指す市民大会実行委員会「LRT着工祝賀会」	会頭、専務理事、常務理事、地域振興部長・次長代理
〃	関東経済産業局 生産性向上特別措置法案に基づく導入促進基本計画等に関する説明会（第1回）	経営支援部担当職員

開催年月日	会議名（行事名）	出席者
6. 1	(株)栃木ブレックス LINK TOCHIGI BLEX 2 017-18シーズン スポンサーサンクスパーティー	地域振興部長
3	宇都宮さつき&花フェア実行委員会 第23回「宇都宮さつき &花フェア」のさつき展示品評会表彰式	常務理事
6	栃木県宇都宮中央倫理法人会 モーニングセミナー6月度	会頭
8	(特非)宇都宮中心商店街活性化委員会平成30年度通常総会終 了後の「懇親会」	会頭、地域振興部次長
9	(公社)日本技術士会 平成30年度年次大会・講演会・新合格 者歓迎会・懇親会	経営支援部長
17	映画「キスできる餃子」舞台挨拶	会頭、地域振興部長・次 長
19	第181回「しもつけ21フォーラム」6月例会	会頭、常務理事
〃	(公財)大谷地区整備公社評議員及び役員等による大谷石採取場 跡地等現地調査	専務理事
22	平成30年度宇都宮市創造都市研究センター運営協議会	地域振興部長・次長
25	(公社)宇都宮青年会議所・(公社)日本青年会議所2018年度 「2021年度第70回全国大会主管立候補青年会議所 対話 集会」	会頭
28	(公財)栃木県産業振興センター 平成30年度知的財産権制度 説明会	経営支援部担当職員
7. 3	「とちぎ地域企業応援ネットワーク」創業・金融支援プロジェ クトチーム～中小・小規模企業支援のための座談会～	経営支援部担当職員
5	宇都宮共和大学シティライフ学シンポジウム「地域資源を活か した宇都宮都市圏の観光交流拠点づくり～大谷の「美しい村」 づくりに向けて～	常務理事
10	県央地域公共交通利活用促進協議会 平成30年度県央地域モ ニターツアーワークショップ	常務理事
12	(一社)内外情勢調査会宇都宮支部 7月懇談会	経営支援部長
〃	ベストウイズクラブ 第34回優良商工会議所「熊本県連視察」 (～13日)	専務理事
14	宇都宮二荒山神社 平成30年度須賀神社天王祭(～15日)	会頭

開催年月日	会議名（行事名）	出席者
7. 18	宇都宮商工中金会 第56回通常総会「講演会並びに懇親会」	会長、専務理事、 常務理事
28	F I B A 3×3 W o u r d T o u r U t s u n o m i y a M a s t e r s 2018 オープニングセレモニー、 予選リーグ	地域振興部長
29	F I B A 3×3 W o u r d T o u r U t s u n o m i y a M a s t e r s 2018 決勝リーグ	地域振興部次長
8. 3	平成30（2018）年度「オリオン七夕まつり」審査会	専務理事、地域振興部 長・担当職員
5	平成30（2018）年度「オリオン七夕まつり」表彰式	会頭、常務理事
7	第183回「しもつけ21フォーラム」8月例会及び納涼祭	会頭
14	オリオン通り曲師町商業協 暑気払い	地域振興部次長・担当職 員
22	日本遺産魅力発信事業プロポーザル審査委員会 日本遺産魅力 発信に係る調査及び戦略検討等業務に係る業者選定に関するプ レゼンテーション審査	地域振興部次長
25	栃木県弁護士会「平成30年度関東十県会夏期研究会」終了後 の『懇親会での宇都宮市の観光PR』	地域振興部担当職員
28	日本遺産魅力発信事業プロポーザル審査委員会 日本遺産サポ ーター制度の制度設計及び日本遺産認定記念講演会運営業務に 係る業者選定に関するプレゼンテーション審査	地域振興部次長
9. 1	宇都宮二荒山神社「二荒山会館改修工事竣工報告祭」	会頭
13	栃木県日経懇話会創立41周年記念講演会・懇親パーティー	会頭、専務理事、理事兼 事務局長
19	第1回（仮称）宇都宮市中小企業振興プラン策定懇談会	経営支援部長
〃	（株）東横イン「（仮称）東横INN宇都宮駅前II」地鎮祭	常務理事、地域振興部長
20	宇都宮地域商業振興協議会 先進商業地視察研修会（～22日）	地域振興部次長
25	平成30年度第2回「みやシャイン女性活躍推進協議会」	地域振興部長
〃	うつのみや起業家支援ネットワーク 第1回勉強会	経営支援部担当職員
〃	（株）栃木ブレックス「TOCHIGI B R E X T i p - o f f P a r t y 2018」	地域振興部次長代理

開催年月日	会議名（行事名）	出席者
9. 27	北関東3県県庁所在地商工会議所幹部職員研修会（～28日）	中小企業相談所長兼総務部長、経営支援部長、総務部次長、地域振興部次長
29	「よみがえれ!宇都宮城」市民の会 宇都宮城歴史講演会「戊辰戦争と北関東の戦場」	会頭
10. 6	宮っこフェスタ2018開会式	常務理事
10	(公財)日本電信電話ユーザ協会栃木支部「平成30年度(第32回)電話応対コンクール栃木県大会」	中小企業相談所長兼総務部長
〃	宇都宮防犯協会「宇都宮地域安全のつどい」	常務理事
〃	(公財)日本電信電話ユーザ協会栃木支部「平成30年度(第32回)電話応対コンクール栃木県大会」	会頭、中小企業相談所長兼総務部長
14	第13回うつのみや食育フェア	常務理事
17	栃木県産業会館 平成30年度「消防個別訓練」	中小企業相談所長兼総務部長、総務部次長
20	ジャパンカップサイクルロードレース実行委員会「2018ジャパンカップクリテリウム」	会頭、常務理事、地域振興部次長代理
21	ジャパンカップサイクルロードレース実行委員会「2018ジャパンカップサイクルロードレース」	常務理事
〃	「宇都宮城址まつり 伝統文化と歴史の祭典」式典（登城セレモニー）	会頭、地域振興部次長
25	第185回「しもつけ21フォーラム」10月例会	常務理事
〃	(公財)日本電信電話ユーザ協会栃木支部 平成30年度ICTセミナー	会頭、中小企業相談所長兼総務部長
27	第19回「フェスタ in 大谷2018」オープニングセレモニー	常務理事
29	㈱群馬銀行 宇都宮支店新築移転オープニングセレモニー	会頭、総務部次長
11. 2	栃木県税務連絡協議会 税を考える週間 記念講演会	経営支援部担当職員
3	「宇都宮餃子祭り2018」オープニングセレモニー	会頭、理事兼事務局長、中小企業相談所長兼総務部長

開催年月日	会議名（行事名）	出席者
11. 5	(独)中小企業基盤整備機構関東本部中小企業大学校東京校 中小企業支援担当者等研修 基礎研修 税務・財務診断(3) (~30日)	経営支援部担当職員
6	(特非)宇都宮中心商店街活性化委員会「バンパ・イルミネーション点灯式」	地域振興部長・次長
8	栃木県火災共済(協)平成30年度火災共済(協)巡回による個別代理店研修会	総部担当職員
12	(独)中小企業基盤整備機構関東本部中小企業大学校東京校 中小企業支援担当者等研修 専門研修 商店街の活性化支援 (~16日)	地域振興部担当職員
14	(一財)全国商工会議所共済会 第182回理事会・第130回年金委員会・第73回評議員会	地域振興部次長
15	宇都宮税務署 平成30年度納税表彰式	経営支援部長
〃	宇都宮税務行政協力会 納税表彰式「祝賀会」	経営支援部長
〃	宇都宮市中心市街地ライトアップ実行委員会/歴史と光のフェスティバルプロジェクト実行委員会「うつのみやイルミネーション2018」点灯式	喜谷副会頭
18	第32回宇都宮マラソン大会	常務理事
20	栃木サッカークラブ2018シーズン報告会	地域振興部長・次長代理
23	宇都宮二荒山神社 新嘗祭(新穀感謝の大典)	会頭
24	平成30年度うつのみや人づくりフォーラム	常務理事
〃	サイクルスポーツマネジメント(株)「宇都宮ブリッツェン2018 Jプロツアー チーム総合優勝記念 シーズンエンドパーティー」	地域振興部次長代理
26	うつのみやアグリネットワーク運営委員会 平成30年度うつのみやアグリネットワーク異業種交流会	常務理事
28	「宇都宮市公衆衛生事業功労市長表彰式」及び「宇都宮市健康づくり事業者表彰式」	常務理事
12. 5	「しもつけ21フォーラム」幹事会懇親会	会頭
13	第187回「しもつけ21フォーラム」12月例会	会頭
16	宇都宮サイクルスポール推進委員会 2018宇都宮シクロクロス	常務理事

開催年月日	会議名（行事名）	出席者
12. 20	栃木県立宇都宮商業高等学校 平成30年度校内課題研究発表会	常務理事
H31. 1. 4	(一社)栃木県産業会館 平成31年産業会館「初顔合わせ」	会頭、専務理事、常務理事、理事兼事務局長、中小企業相談所長兼総務部長、経営支援部長、地域振興部長
〃	新年賀詞交歓会（宇都宮市・宇都宮商工会議所・うつのみや市商工会共催）	会頭、専務理事、常務理事、理事兼事務局長、中小企業相談所長兼総務部長、経営支援部長、地域振興部長他
15	宇都宮卸商業団地協 平成31年新春賀詞交歓会	会頭
〃	(公社)宇都宮法人会 新年賀詞交換会	経営支援部長
〃	みどり野商店会 新年会	地域振興部担当職員
16	(公社)宇都宮青年会議所 2019年度新春交流会	会頭、常務理事、中小企業相談所長兼総務部長、経営支援部長、地域振興部長
18	日本弁理士会関東支部 平成31年新年賀詞交歓会	経営支援部長
19	二荒山神社 新年会	会頭
21	宇都宮地域商業振興協議会 新年会	会頭、専務理事、常務理事、理事兼事務局長、地域振興部長・次長・担当職員
22	宇都宮中央地区安全運転管理者協議会 第2回常任理事会及び意見交換会	総務部次長
〃	平成31年清原ふれあい商工会新年会	地域振興部担当職員
23	宇都宮税務署管内青色申告会連合会 税務実務研修会	経営支援部担当職員
〃	宇都宮機械工業会 新年会	常務理事
24	宇都宮共和大学 LRT車両デザイン実物大掲示除幕式（テープカット）	常務理事、地域振興部長・次長代理

開催年月日	会議名（行事名）	出席者
1. 24	宇都宮衣料小売(協組) 新年会	喜谷副会頭、地域振興部次長
29	宇都宮税務行政協力会「税の百人一首」表彰式	経営支援部長
〃	宇都宮商工中金会／宇都宮中金ユース会 新春講演会・賀詞交歓会	常務理事
2. 7	第189回「しもつけ21フォーラム」2月例会	常務理事
12	宇都宮市中心市街地活性化協議会／(特非)宇都宮まちづくり推進機構／宇都宮共和大学都市経済研究センター「国際コンベンション都市うつのみや ～JR宇都宮駅周辺のまちづくり」まちづくりシンポジウム	専務理事、地域振興部長・次長
〃	アクサ生命保険(株)宇都宮営業所 共済フォーラム	理事兼事務局長
15	宇都宮大手地区市街地再開発組合「宇都宮大手地区第一種市街地再開発事業施設建築物新築工事見学会並びに竣工祝賀会」	専務理事、地域振興部次長
19	オリオン通り曲師町商業協「商店街新春会」	地域振興部次長・担当職員
23	サイクルスポーツマネージメント(株) 宇都宮ブリッツェン2019チームプレゼンテーションパーティー	地域振興部次長代理
3. 6	(特非)宇都宮中心商店街活性化委員会「平成30年度視察研修旅行」	地域振興部次長
14	天皇陛下御即位三十年奉祝栃木県民の集い	会頭職務執行者、専務理事
15	(公社)宇都宮青年会議所 2019年度「2021年度第70回全国大会主管青年会議所 対話集会」	会頭職務執行者
18	栃木県キャッシュレスセミナー	地域振興部担当職員
20	宇都宮市おもてなし推進委員会おもてなし普及啓発部会『～おもてなしセミナー～ 訪日外国人を含む多様なニーズに対応する「おもてなし」とは』	地域振興部長・担当職員
22	(株)南大門ホールディングス「焼肉南大門 離宮」お披露目会	常務理事、中小企業相談所長兼総務部長
27	アクサレディスゴルフトーナメント2019 in MIYAZAKI プロアマ大会（～28日）	専務理事